平成25年度　滝野東小学校トイレ洋式化工事　施工監理業務委託　　金　抜

委 託 番 号	加 教 教 第 90 号
委 託 場 所	加東市　新町88番地(滝野東小学校)
内　　容	滝野東小学校トイレ洋式化工事の施工監理業務委託

兵庫県　加東市

内訳				概要
	実施	今回変更	増減額	
設計額 （内消費税額）	円 （　　）	円 （　　）	円 （　　）	滝野東小学校トイレ洋式化工事 施工監理業務　一式
請負額 （内消費税額）	円 （　　）	円 （　　）	円 （　　）	
執行方法	一般競争入札	業務日数	平成２６年１０月３１日　限り	

（ 起工理由 ）

学校トイレの洋式化及びトイレ設備老朽改修工事の施工監理業務を委託する。

番　号	名　　称	内　　容	数　　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
	平成25年度　滝野東小学校トイレ洋式化工事　施工監理業務委託						
	内　訳						
1	直接人件費　　工事監理						
	直接人件費計						
2	諸経費	手数料等含む					
3	技術料						
	設計費計						
4	消費税等						
	合計						

番　号	名　　称	内　　容	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
	標準業務人数　　工事監理						
	用途　→　２類扱いとする						
	予定工事費	**※予定工事価格は入札参加資格の結果通知後に、入札参加者に対して通知する。**					
	標準業務人・日数						
	委託部分	建築　電気　給排水					
	依頼率						

特　記　仕　様　書

業 務 番 号　　加教教第　９０　号
業　　務　　名　　平成２５年度　滝野東小学校トイレ洋式化工事　施工監理業務委託
業 務 場 所　　加東市立滝野東小学校（加東市新町 88 番地）

（適用範囲）

第１条　本特記仕様書は､加東市が発注する｢平成２５年度　滝野東小学校トイレ洋式化工事　施工監理業務委託」（以下､「本業務」という。）に適用する。

本業務の履行にあたっては、この特記仕様書に基づき実施するものとする。

（業務期間）

第２条　本業務の履行期間は、契約締結日の翌日から平成２６年１０月３１日とする。

（業務内容）

第３条　本業務の内容は、平成２５年度　滝野東小学校トイレ洋式化工事を対象とした施工監理業務である。なお業務の開始後、委託者（市監督員）と受託者の間で協議内容の変更・追加等が生じた場合、委託者の指示に基づき作業を行うものとする。ただし、これらの変更に伴う契約金額の増額は、原則として行わない。

（適用基準）

第４条　業務の実施にあたっては、工事監理仕様書の外、国土交通大臣官房官庁営繕部監修による以下の諸基準に基づき行うものとする。

（１）「公共建築工事標準仕様書」最新版（建築工事編、電気設備工事編、機械設備工事編）
（２）「公共建築改修工事標準仕様書」最新版（建築工事編、電気設備工事編、機械設備工事編）
（３）「建築工事監理指針」｢機械設備工事監理指針」最新版
（４）「電気設備工事監理指針」最新版
（５）「建築改修工事監理指針」最新版

（予定工事費）

第５条　対象工事の予定工事費については、入札の参加資格の結果通知後に、入札参加者に対して通知する。

（管理技術者等の資格要件等）

第６条　業務の実施にあたっては、次の資格要件を有する管理技術者（以下「管理技術者」という。）を適切に配置する。

管理技術者は、建築士法（昭和 25 年法律第 202 号）に定める一級建築士の資格を有し設計図書の設計内容を的確に掌握するとともに、工事監理についての高度な技術、能力及び経験を有する者とする。

（工程会議）

第 7 条　工事中における工程会議は、２～３週間に１回現場（加東市立滝野東小学校）にて行う。必要があればその都度臨時に開催をする。管理技術者は、工程会議出席者の日程の調整を行い、工程会議の開催を執り行う事。工程会議の出席者とは、市監督員、学校関係者、工事請負業者の現場代理人、管理技術者、その他出席を要する者とする。

工程会議の際の資料作成及び司会進行は管理技術者の業務とする。

（貸与資料）

第 8 条　貸与資料は以下の通りとする。

（１）　工事の設計図（一式）データ貸与可

（２）　工事の設計書（一式）データ貸与可

（３）　その他必要な製本・図書等（市監督員に相談の上貸与）

（その他）

第 9 条

（１）設計変更

① 変更内容の検討

対象工事の変更の必要性について技術的に検討し、変更すべき内容を取りまとめて、市監督員に報告する。

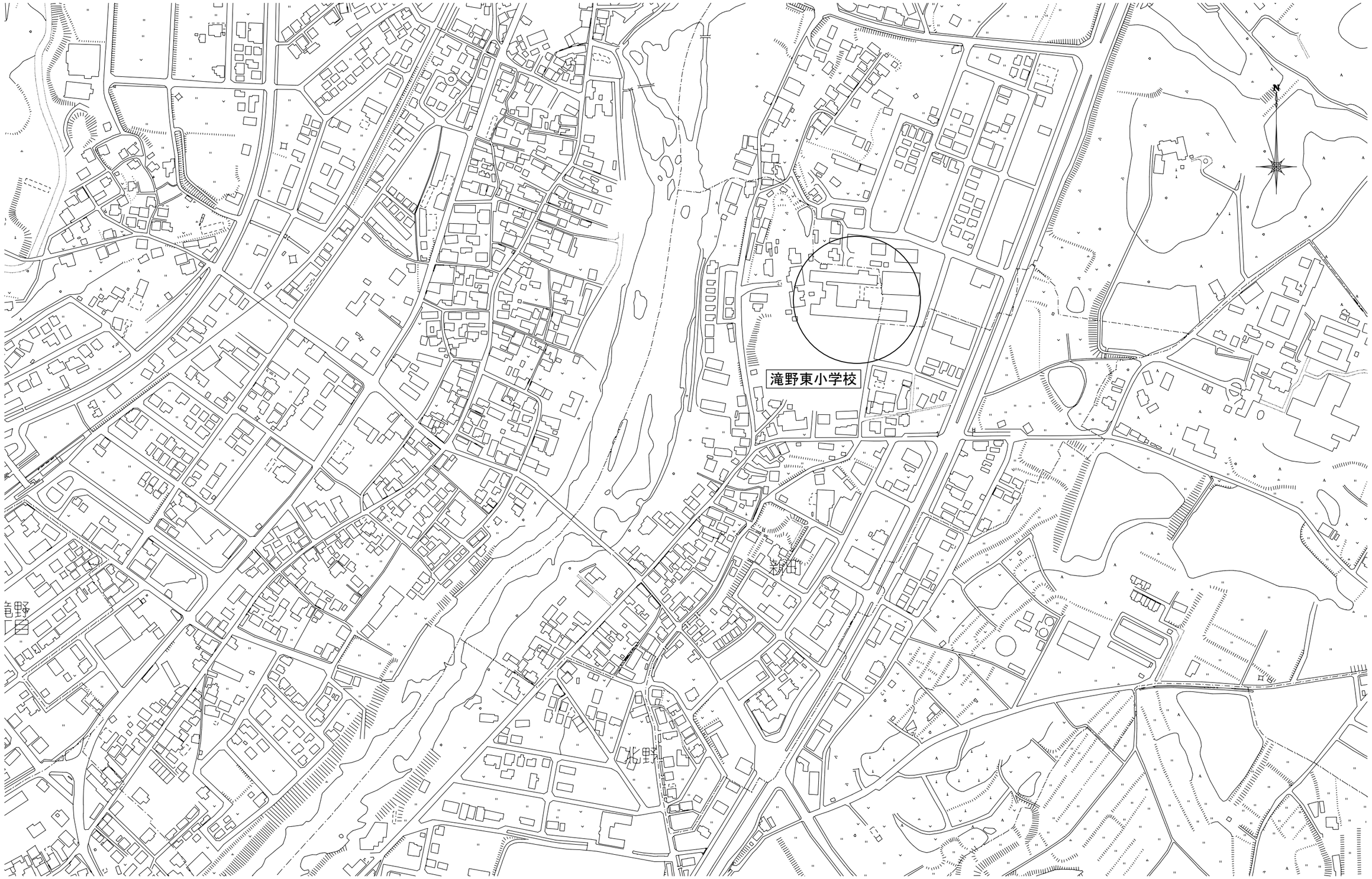
② 変更設計図書案の作成

対象工事の変更設計に係る図面、数量積算書及び内訳書等の変更設計図書案を作成し、加東市担当職員に報告する。（図面は JWWCAD 及び DXF とし、数量積算書及び内訳書等は EXCEL で提出する。）

（２）施工監理委託の範囲は、 別表－１に示す範囲とする。

市監督員

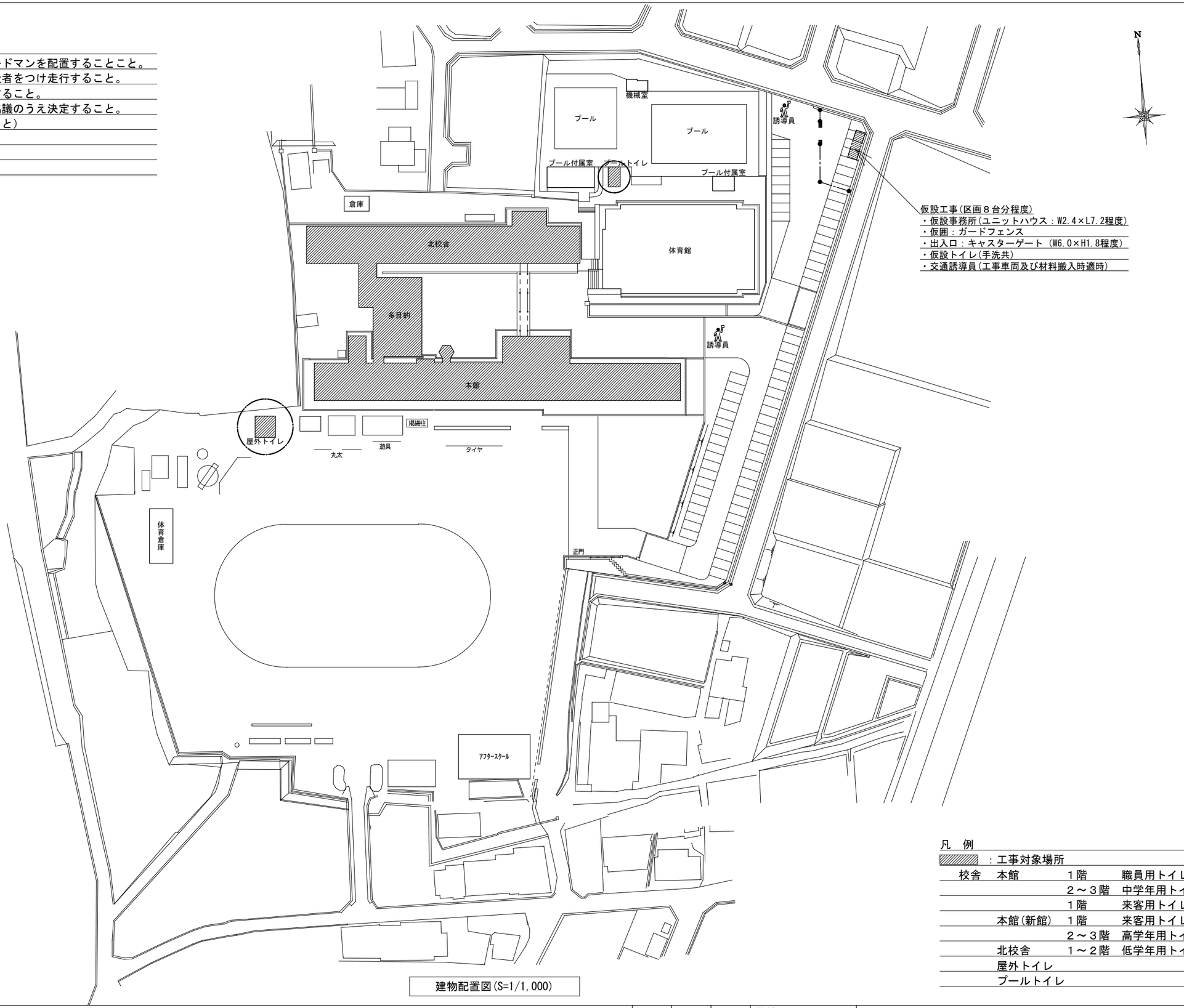
加東市教育委員会　教育総務課　（０７９５－４３－０５５９）



	CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
				S=1/4,000	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-02
				DATE 平成 年 月 日	PLAN NAME 附近見取図	

注意事項

1．工事車両及び材料搬入を行う場合はガードマンを配置することこと。
2．校内を搬入車等が通行する場合は、伴走者をつけ走行すること。
3．仮囲部分には、建設業者登録標を配置すること。
4．仮設計画については、施設、管理者と協議のうえ決定すること。
（安全対策には十分に配慮し計画すること）



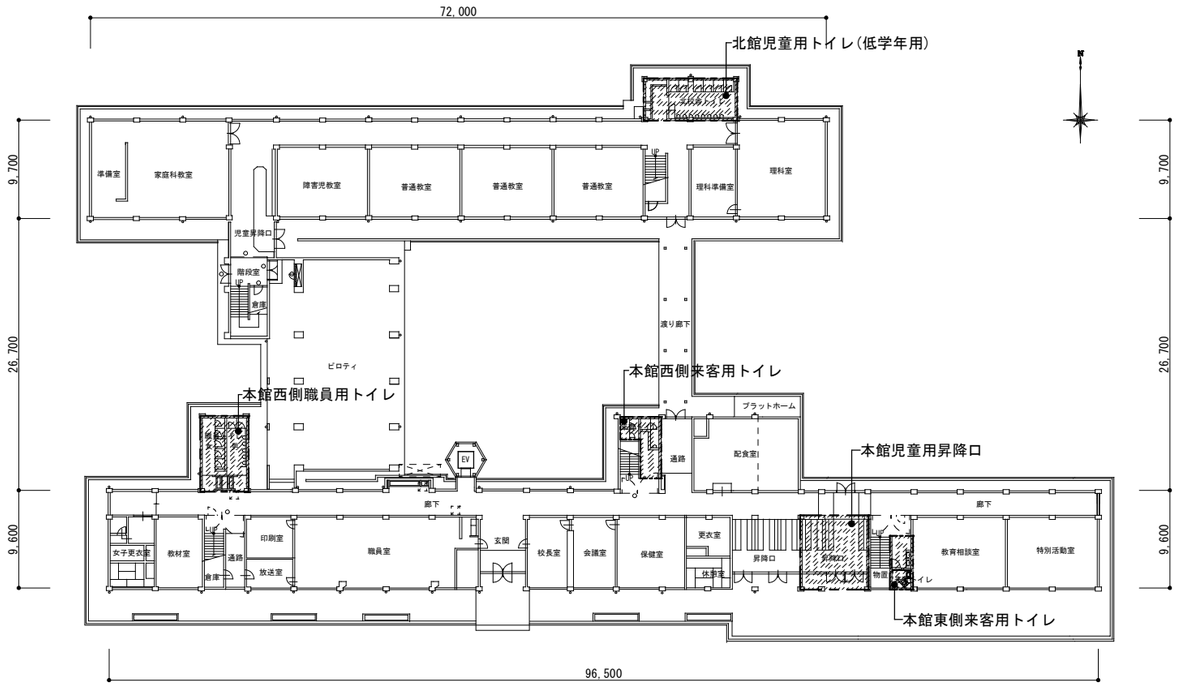
仮設工事（区画８台分程度）
・仮設事務所（ユニットハウス：W2.4×L7.2程度）
・仮囲：ガードフェンス
・出入口：キャスターゲート（W6.0×H1.8程度）
・仮設トイレ（手洗共）
・交通誘導員（工事車両及び材料搬入時適時）

建物配置図（S=1/1,000）

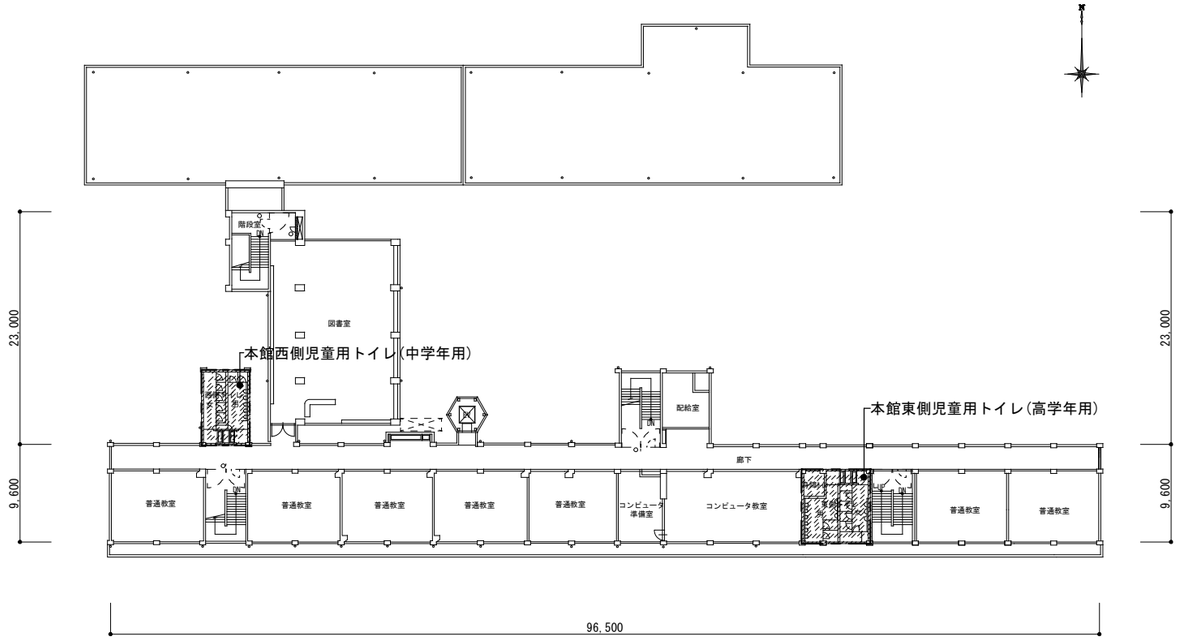
凡　例

▨	：工事対象場所		
校舎	本館	１階	職員用トイレ
		２～３階	中学年用トイレ
		１階	来客用トイレ
	本館（新館）	１階	来客用トイレ
		２～３階	高学年用トイレ
	北校舎	１～２階	低学年用トイレ
	屋外トイレ		
	プールトイレ		

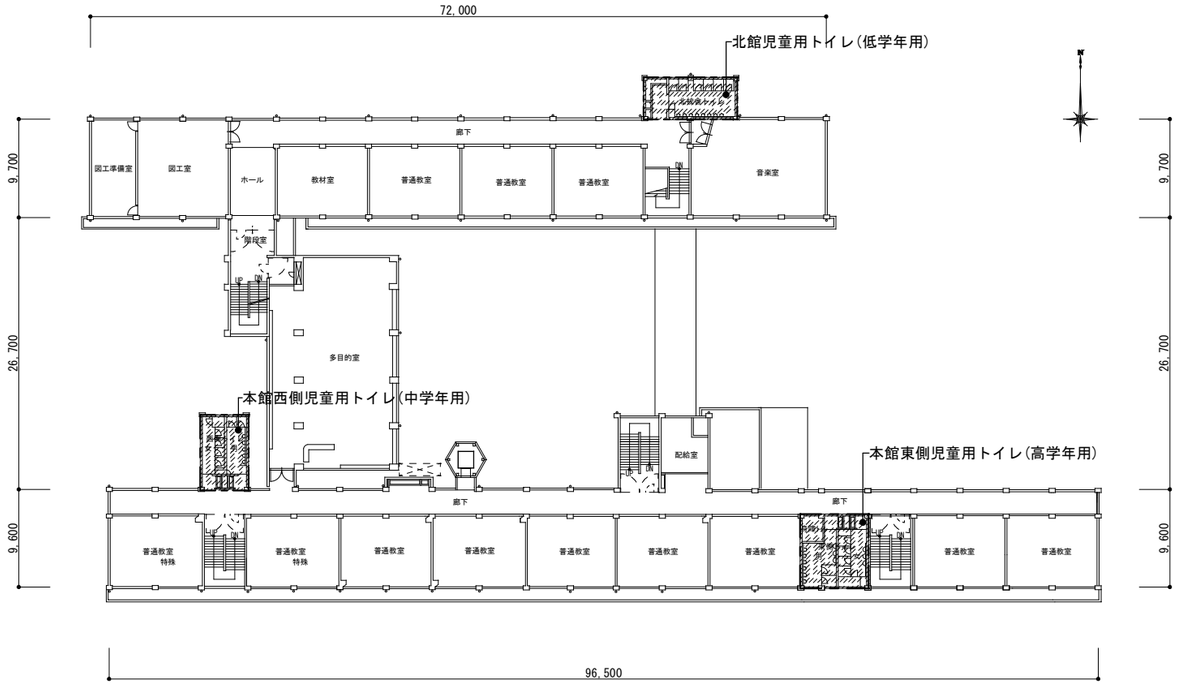
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/1,000	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-03
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 建物配置図	



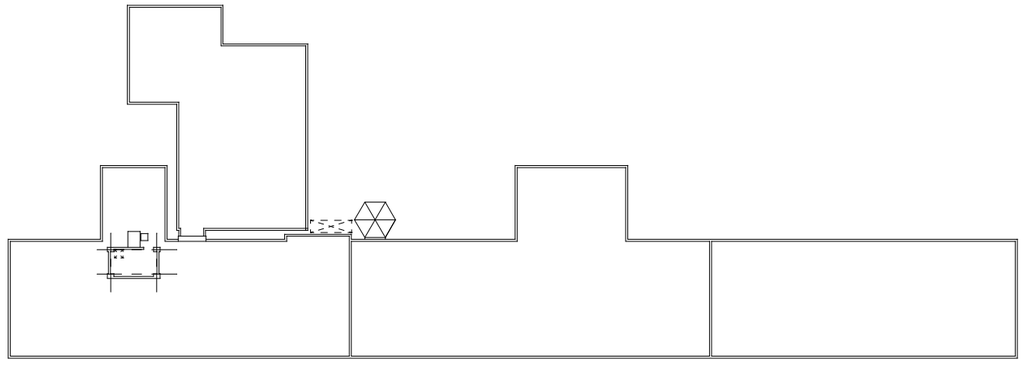
1階平面図(S=1/600)



3階平面図(S=1/300)



2階平面図(S=1/300)



R階平面図(S=1/300)

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/600	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-04
			DATE 平成 年 月 日	PLAN NAME 校舎：各階平面図(トイレ位置図)	

建築改修工事特記仕様

※設計図書優先順位
①質疑回答書　②現場説明書　③特記仕様書　④設計図　⑤標準仕様書

1．共通仕様
図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築改修工事標準仕様書(最新版)」(以下、「改修標準仕様書」という。)による。ただし、「改修標準仕様書」に記載されていない事項は、「公共建築工事標準仕様書(最新版)」(以下「標準仕様書」という。)版)」(以下「標準仕様書」という。)及び「建築物解体工事共通仕様書(最新版)」(以下「解体共通仕様書」という。)による。なお、施工条件明示書は特記仕様書に含める。

2．特記仕様
1）項目は、番号に⊙印のついたものを適用する。
2）特記事項は、⊙印のついたものを適用する。
⊙印のつかない場合は※印のついたものを適用する。
⊙印と※印のついた場合は、共に適用する。
3）特記事項に記載の＜　＞、（　）及び［　］内の表示番号は、それぞれ「改修標準仕様書」、「標準仕様書」及び「解体共通仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。

3．特記仕様書の範囲
特記仕様書は、本特記仕様書のほか以下の○印のもので構成する。
・構造特記仕様書　⊙電気設備工事特記仕様書　⊙機械設備工事特記仕様書
⊙解体工事特記仕様書　・外構工事特記仕様書　・植栽工事特記仕様書
・　・　・

4．その　他
石綿等の取扱いについては、石綿障害予防規則(平成17年2月24日厚生労働省令第21号)（以下、「石綿則」という。）を遵守すること。

5．工事の概要
・(1)
・(2)
・(3)

1、一般共通事項

項	項　目	特　記　事　項
①	適用範囲	※本仕様書は、建築物等の模様替え及び修繕(以下「改修」という。)係る建築工事に適用する。
②	適用基準等	※建築工事標準詳細図（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　最新版） ※建築構造設計基準（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　最新版） ※営繕工事写真撮影要領 建築編（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　最新版） ・
③	一般事項	※工事施工中に予期せぬ事態や疑義が生じた場合には、監督職員に報告の上、指示に従うこと。 ※請負業者は、監督職員と随時打合せを行い、工程の確認・調整及び工事の円滑な進捗をはかること。 ※施工体系図を現場に掲示すること。 ※工事着手前及び完成時に，以下に示す調査範囲の近隣家屋等の内外の状況(地盤、擁壁、内外壁、床、建具等)を調査・記録し、報告書を監督職員に提出すること。 ・調査範囲（　・図示　・　）
④	工事実績情報(CORINS)の登録	・適用しない　〈1.1.4〉 ※適用する（請負精算額が500万円以上の場合） 受注時、変更時及び完了時にあらかじめ監督職員の確認を受け、登録手続きを行い、工事カルテの受領書を、監督職員に提出すること。 （請負額が2,500万円未満の場合は、受注時のみ）
⑤	施工体制	※下請契約の総額が4,500万円を超える場合は，施工体制台帳及び施工体系図を提出する。
⑥	発生材の処理等	※発生材の処理は、再生資源の利用の促進に関する法律、廃棄物の処理および清掃に関する法律、建設廃棄物処理指針、その他関係法令によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い適切に処理し監督職員に報告する。 ※廃棄物の処理を委託する場合には、運搬と処分についてそれぞれの許可業者と「建設廃棄物処理委託契約書」により書面で委託契約を締結しなければならない。また、契約締結後は速やかに建設廃棄物処理委託契約書の写しより書面で委託契約を締結しなければならない。また、契約締結後は速やかに建設廃棄物処理委託契約書の写しを工事監督員に提出しなければならない。 ※産業廃棄物が委託内容どおり処理されたことを確認するものとして、「産業廃棄物管理票(マニフェスト)」を使用しなければならない。また、運搬車両ごとに処分(中間処理)が済み次第、速やかにＡ票、Ｂ２票、Ｄ票の写しを工事監督員に提出し、最終処分等については、確認出来次第、速やかに確認資料(Ｅ票等)の写しを、工事の完了に関係なく、工事監督員に提出するものとする。 ※工事着手前に「再生資源利用促進計画書」及び「再生資源利用計画書」を提出し、工事監督員の承諾を得ること。 ※竣工検査時までに「再生資源利用促進実施書」及び「再生資源利用実施書」を提出すること ※引き渡しを要するもの（　） ※現場において再利用を図るもの（　） ※再生資源化を図るもの ・コンクリート塊　・アスファルトコンクリート塊　・建設発生木材 ・金属類　・プラ類　・ガラス類 ・特別管理産業廃棄物（図示による）
7	電気保安技術者	・適用する　※適用しない　〈1.3.3〉
⑧	事故報告	※工事の施工中に事故が発生した場合は，直ちに監督職員に通報するとともに，別に指示する「事故報告書」を指示する期日までに監督職員に提出する。　〈1.3.10〉
⑨	建築材料等	材料の品質等　〈1.4.2〉 ※本工事に使用する材料は，設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、その材料にJIS又はJASのマークの表示のある場合を除いて監督職員の承諾を受ける。 特定のものが特記された場合は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。 ※現場に搬入した材料は、種別ごとに監督職員の検査を受ける。 環境への配慮　〈1.4.1〉 ※本工事に使用する材料の選定及び施工に当たっては、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)」に留意し、揮発性有機化合物の放散による健康への影響に配慮する。 ※ホルムアルデヒド仕様 使用する材料のホルムアルデヒド仕様は以下のとおりとする。 ホルムアルデヒド放散量　規制対象外　の場合 該当する建築材料 1）ＪＩＳ及びＪＡＳのＦ☆☆☆☆品 2）建築基準法施行令第２０条の７第４項による国土交通大臣認定品 3）次の表示のあるＪＡＳ適合品 a．非ホルムアルデヒド系接着剤使用 b．接着剤等不使用 c．非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用 d．ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 e．非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用
10	室内の空気中の化学物質濃度の測定	※ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物の測定　〈1.6.9〉(1.5.9) 試料採取及び測定は、厚生労働省の「室内空気中化学物質の採取方法と測定方法」の新築住宅の例に準拠するほか，拡散方式ではサンプラー製造所のの定める仕様により行う。 ※測定対象物質 ※ホルムアルデヒド　(濃度指針値　100μg/m3 ・ 0.08ppm) ※スチレン　(濃度指針値　220μg/m3 ・ 0.05ppm) ※トルエン　(濃度指針値　260μg/m3 ・ 0.07ppm) ※エチルベンゼン　(濃度指針値 3,800μg/m3 ・ 0.88ppm) ※キシレン　(濃度指針値　870μg/m3 ・ 0.20ppm) ※パラジクロロベンゼン　(濃度指針値　240μg/m3 ・ 0.04ppm) ※測定する室等：（　） ※採取方法：吸引方式又は拡散方式とし、拡散方式では８時間採取する。 ※測定結果等報告書の提出 次の事項を記載した報告書を２部提出する。 ※測定結果 ※試料採取時の状況（気温・湿度（室外・室内）、天候、風の状況、日射進入状況、測定年月日・時間、窓の開閉状況、機械換気量、工事完成時から測定日までの日数） ※試料採取方法、測定方法、使用した測定機器 ※測定対象物質が指針値を超える濃度で検出された場合は，引渡は受けない。 ※総揮発性有機化合物の測定 測定方法，測定物質及び測定か所等については，末尾に定める総揮発性有機化合物測定仕様書による。 ※室内ＶＯＣ濃度の測定結果に関する書面の当該施設への提示については、施設管理者に依頼する。
⑪	特別な材料の工法	「改修標準仕様書」及び「標準仕様書」に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法とする。
12	建築基準法による風圧力等の指定	〈3.5.4〉〈3.9.3〉〈5.12.5〉(13.2.3) (13.3.3) 適用工事：・合成高分子系ルーフィングシート／・アルミニウム笠木／・折板屋根葺／・金属板屋根葺／・ガラスブロック 建築基準法の指定：風速(V0)　・／地表面粗度区分　・　・／多雪地域の指定　・有　・無
13	設計ＧＬ	※図示　・現状平均地盤高
14	施工調査	施工数量調査　〈1.5.2〉 ※既存部分の破壊を行った場合の補修方法は、図示による。　〈1.5.3〉 調査項目／調査範囲／調査方法／成果品
15	技能士	・適用する　〈1.6.2〉 ※適用しない
⑯	工事経過記録	※工事経過報告書を、毎月１回監督職員に提出する。 （内容：日誌、天候、工事進捗状況、工事進捗状況写真、その他監督職員の指示する事項）
⑰	工事関係図書（提出書類）	⊙下記に定める図書等を監督職員に提出し承諾を受ける。監督職員は下記に定めるる他、必要な図書の提出を求めることがある。 ⊙提出部数は各　２部 ⊙工事着手届　⊙現場代理人届　⊙監理(主任)技術者届　⊙コリンズ登録写 ⊙総合施工計画書　⊙工種別施工計画書　⊙実施工程表　⊙下請業者承諾願 ⊙質疑応答書　⊙施工図等　⊙使用材料機器等承諾　⊙コンクリート調合表 ⊙各種材料試験成績表　⊙工事日報　⊙工事写真　⊙工事記録報告書 ⊙工事完了届　⊙引渡書　⊙保証書　⊙その他関係書類一式
⑱	完成時の提出書類	・作成しない　〈1.8.1〉〈1.8.2〉〈1.8.3〉 ⊙作成する ⊙完成図（※意匠図　・構造図　・設備図　・外構図　・造成図）を提出。 （※原図：設計図書の原図訂正を可とする。）　提出部数１部 ⊙原図版２つ折製本（表紙文字入）　提出部数３部 ・縮小版２つ折製本（Ａ３版）（表紙文字入）　提出部数　部 ・縮小版２つ折製本（Ａ４版）（表紙文字入）　提出部数　部 ⊙完成図面データ（ＣＤ）　提出枚数１枚 （完成図面データはJWW形式又はDXF形式とする。） ※施工計画書　提出部数２部 ※施工図　提出部数２部 ※保全に関する資料　提出部数２部 ※官公署届出書類 ※建築物等の保守に関する説明書 ※主要な材料・機器一覧表 ※機器取扱い説明書 ※機器性能試験成績書
⑲	ＣＡＤデータ	⊙ＣＡＤデータは(・有償　※無償　)で配布する。
⑳	完成写真	・作成しない ⊙作成する 分類：※カラー・白黒／サイズ：※Ｌ・２Ｌ・六切り／撮影箇所数：※写真撮影要領の完成写真程度・　箇所　枚・／部数：※１部・　部／提出様式：※工事用アルバムＡ４版　ポケット式程度・フリーアルバム（台紙寸法323×270程度）・
㉑	設備工事との取合い	※完成写真の撮影業者は監督職員の承諾する撮影業者とする。 施工範囲　各工事の区分表による。 施工図　設備機器の位置、取り合い等が検討できる施工図を提出して監督職員の承諾を受ける。
㉒	火災保険等	工事目的物及び工事材料等について、次により保険に付す。 保険の種類　※　火災保険　※　建設工事保険　・ 保険期間　※　工事着手から工事目的物引き渡しまで　・
㉓	その他	⊙現場には必ず設計図･見積書･共通仕様書を各１部おいておくこと ⊙工事のため隣家、通行者、第三者等への損害、補償及び補修は請負者の負担とする。 ⊙近隣に対して着工前に適切なる処置をなし、工事の円滑を計るようにする。 ⊙設計図書に指示ある事項であっても、施工者が適当でないと認めたものは、事前に訂正を申し出て、係員の指示・決定通り施工すること。適当でないと知りつつ施工してはならない。 ⊙工事用車輌の出入口には必要に応じ警備員を配置し、通行人や車両への配慮を十分に行うこと。 ⊙周辺に配慮した仮設計画を作成し、係員の承諾を受ける事。 ⊙工事に必要な申請は請負業者が行う事。

2、仮設工事

①	仮囲い	・設けない ⊙設ける（※仮囲いの位置及び延長は図示による。） ※仮囲い（⊙ガードフェンス　Ｈ＝　ｍ　・　Ｈ＝　ｍ） ※門　（⊙キャスターゲート・パネルゲート）　Ｗ＝　ｍ×Ｈ＝　ｍ
②	危険防止	・シート張り ・金網養生枠
③	交通誘導員	※配置しない ⊙配置する（　日　×　人　＝　人日）
④	工事表示板	・設置しない ※設置する（設置枚数　１枚）
⑤	足場その他	〈2.2.1〉〈表2.2.1〉〈表2.2.2〉 ⊙内部足場　種別（※脚立，足場板　） ⊙外部足場　種別（※Ａ種　・Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種） ⊙防護シートによる養生　（※設ける　・設けない） ⊙材料、撤去材等の運搬　（・Ａ種　※Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種　・Ｅ種） ⊙足場を設ける場合は、「手すり先行工法等に関するガイドライン(厚生労働省平成21年４月策定)」によるものとし、設置については「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」及び「働きやすい安心感のある足場に関する基準」によること。
⑥	養生	⊙既存部分の養生　（※行う　・行わない）　〈2.3.1〉 ❍既存家具等の養生　（※行う　・行わない） ⊙固定家具等の移動　（・行う　※行わない） ⊙既存ブラインド，カーテンの等養生及び保管　（・行う　※行わない） 保管場所　（　） 養生の方法（　）
⑦	仮設間仕切り	・設けない　〈2.3.2〉〈表2.3.1〉 ⊙設ける(図示) 仮設間仕切等の種別 種別／下地／仕上材（厚さ　㎜）／充填材／塗装 ・Ａ種／※軽量鉄骨／・合板（・t=9.0　）／－／※なし ・Ｂ種／・木下地／※石膏ボード（・t=9.5　）／厚さ　㎜／・片面 ※Ｃ種／・単管下地／・防炎シート／－／－ ※仮設扉／※木製扉・鋼製扉／※合板張り程度 ※片面フラッシュ程度／－／※なし・あり
⑧	監督職員事務所	※設けない（請負者事務所に打合せ会議室を確保する）　〈2.4.1〉 ・設ける（規模　㎡程度） （請負者事務所と同様　※可　・否） （備品　）
⑨	工事用水	構内既存の施設　・利用できない ※利用できる（※有償　・無償）
⑩	工事用電力	構内既存の施設　・利用できない ※利用できる（※有償　・無償）　※溶接などの消費電力の大きな機器を除く
11	工事用通路	※指定しない　・指定する（図示）
12	その他の仮設	・ ・
⑬	その他	⊙騒音の発生する工事は、土日祝に行なわないこと。 ⊙工事上撤去、移設を要する軽微なものは、本工事の範囲とする。 ⊙工事施工にあたり、付近住民･通行人･工作物に損害を与えないよう必要な保護設備を計画し係員及び各関係人の承諾を得て施工する。万一損害を与えた場合は速やかに応急手当、復旧しこれに要した費用は請負者の負担とする。 ⊙その他図示及び現場指示事項による。 ・ ・

3、防水改修工事

1	アスファルト防水	改修工法の種別　〈3.1.4〉〈3.3.3〉〈表3.1.1〉〈表3.3.3～10〉 新規防水層の種別／改修工法の種類／施工箇所 ・Ｄ－１ ・ＤＩ－１ ・Ｅ－１ アスファルトの種類　JIS K2207のJIS表示認証製品　※３種　〈3.2.2〉 脱気装置　・設ける　・設けない　〈3.3.3〉 種類　・平面部脱気型　・立ち上がり部脱気型 施工業者　防水層製品の製造所又はその指定業者とする。
2	伸縮調整目地	※　成型伸縮目地（天端　ＥＰＴゴム，サイド　ブチルゴム製）　〈3.3.2〉〈3.3.5〉
3	改質アスファルトシート防水	改修工法の種別　〈3.1.4〉〈3.4.3〉〈表3.1.1〉〈表3.4.1～2〉 新規防水層の種別／改修工法の種類／施工箇所／仕上塗料 ・ＡＳ－１／／／※カラー ・ＡＳ－４／／／・シルバー ・ＡＳＩ－１／／／ 脱気装置　・設ける　・設けない　〈3.4.3〉 種類　・平面部脱気型　・立ち上がり部脱気型 施工業者　防水層製品の製造所又はその指定業者とする。
4	合成高分子系ルーフィングシート防水	改修工法の種別　〈3.1.4〉〈3.5.3〉〈表3.1.1〉〈表3.5.1〉 新規防水層の種別／改修工法の種類／施工箇所／仕上塗料 ⊙ＳＭ－２／／／※カラー ・／／／・シルバー ・／／／ 脱気装置　⊙設ける　・設けない　〈3.5.3〉 種類　⊙平面部脱気型　・立ち上がり部脱気型 施工業者　防水層製品の製造所又はその指定業者とする。
5	塗膜防水	改修工法の種別　〈3.1.4〉〈3.6.3〉〈表3.1.1〉〈表3.6.1〉 新規防水層の種別／改修工法の種類／施工箇所／仕上塗料 ・Ｘ－１／／／※カラー ・Ｘ－２／／／・シルバー ⊙／／／ 脱気装置　⊙設ける　・設けない　〈3.6.3〉 種類　⊙平面部脱気型　・立ち上がり部脱気型 施工業者　防水層製品の製造所又はその指定業者とする。
6	シーリング材料の種別及び施工箇所	※被着体に応じたものとし、〈表3.7.1〉を標準とする。　〈3.7.2〉〈表3.7.1〉 ・〈表3.7.1〉によらない箇所及びシーリング材料 〈表3.7.1〉によらない箇所／シーリング材料
7	シーリング改修工法	改修工法の種別　〈3.1.4〉〈3.7.4～8〉〈表3.1.2〉 改修工法の種類／施工箇所 ・シーリング充てん工法 ・シーリング再充てん工法 ・拡幅シーリング充てん工法 ・ブリッジ工法（　）
⑧	とい	・といの材種等　〈3.8.2〉〈表3.8.1〉〈表3.8.3～4〉 材種／防露 ・配管用鋼管（ＳＧＰ）／※〈表3.8.3～4〉により行う ❍硬質塩化ビニル管（ＶＰ）／ ・排水用リサイクル硬質塩化ビニル管（ＲＥＰ－ＶＵ）／ 特記無き限り既存のとい受け金物を使用する。 ・鋼管製樋の防露巻き　（※〈表3.8.4〉による。　）　〈3.8.3〉〈表3.8.4〉 ⊙縦とい受け金物の取付け　（・図示　・　）
9	ルーフドレン	※錆鉄製　〈3.8.3(h)〉〈表3.8.1〉 ※縦型　・横型
10	アルミニウム製笠木	部材の種類　〈3.9.2〉〈表3.9.1〉〈表5.2.2〉 種類／呼称肉厚(㎜)／表面処理／固定間隔／備考 ・250形／・1.6以上／※Ａ－１種／固定方法及び間隔は品質計画で定めたもの／※隅角部及び突当り部等の役物は笠木本体製造所の仕様による。 ・300形／・1.8以上／・Ａ－２種 ⊙350形／・2.0以上／・Ｂ－１種 ・／／・Ｂ－２種 ・板材折曲げ形の取付工法　（・図示　・　）
⑪	防水保証	・アスファルト防水，改質アスファルトシート防水及び合成高分子系ルーフィングシート防水の保証期間は，引渡しの日から10年間とし，施工業者との連名の保証書を提出する。塗膜防水については，メーカー・防水業者が通常定めている期間として，作成し提出する。
12	その他	・

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			―	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-05
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 建築改修工事特記仕様書（１）	

4、外壁改修工事

1 ひび割れ部改修

・コンクリート打放し仕上げ　〈4.3.4～6〉

工法	材料	ひび割れの幅(mm)	延べ長さ(m)
※シール工法	※パテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂	0.2未満	
※樹脂注入工法	※硬質形エポキシ樹脂 ・軟質形エポキシ樹脂	0.2～0.3未満 0.3～0.5未満 0.5～1.0未満	
※Uカットシール材充てん工法	※可とう性エポキシ樹脂	0.2～0.3未満 0.3～0.5未満 0.5～1.0未満	
	・シーリング材PU－2 ・可とう性エポキシ樹脂	1.0～1.5未満 1.5～2.0未満 ～　未満	

・モルタル塗り仕上げ　〈4.4.5～7〉

工法	材料	ひび割れの幅(mm)	延べ長さ(m)
※シール工法	※パテ状エポキシ樹脂	0.2未満	
※樹脂注入工法	・可とう性エポキシ樹脂 ※硬質形エポキシ樹脂 ・軟質形エポキシ樹脂	0.2～0.3未満 0.3～0.5未満	
※Uカットシール材充てん工法	※可とう性エポキシ樹脂	0.5～1.0未満 0.2～0.3未満 0.3～0.5未満	
	・シーリング材PU－2 ・可とう性エポキシ樹脂	0.5～1.0未満 1.0～1.5未満 1.5～2.0未満 ～　未満	

・タイル張り仕上げ　〈4.5.5～8〉〈4.5.16〉

工法	材料	ひび割れの幅(mm)	延べ長さ(m)
※シール工法	※パテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂	0.2未満	
※樹脂注入工法	※硬質形エポキシ樹脂 ・軟質形エポキシ樹脂	0.2～0.3未満 0.3～0.5未満 0.5～1.0未満	
※タイル貼り除去後 ・Uカットシール材充てん工法 ・樹脂注入工法の上タイル張替え工法	※可とう性エポキシ樹脂	0.2～0.3未満 0.3～0.5未満 0.5～1.0未満	
	・シーリング材PU－2 ・可とう性エポキシ樹脂	1.0～1.5未満 1.5～2.0未満 ～　未満	
・タイル部分張替え工法	・ポリマーセメントモルタル ・エポキシ樹脂		
・目地ひび割れ改修工法	※既製調合目地材		

・樹脂注入工法　〈4.3.4(c)〉

ひび割れの幅 (mm)	0.2～0.3未満	0.3～0.5未満	0.5～1.0以下
注入孔の間隔 (mm)	200程度	300程度	300程度
注入量 (cc/m)			

コアの抜取り検査　・　行う　※　行わない　〈4.3.4(f)〉

2 欠損部改修

・　コンクリート打放し仕上げ　〈4.3.7〉

工法	材料	平均深さ(mm)	延べ面積(㎡)
※充てん工法	エポキシ樹脂モルタル	20～30未満	
		30～40未満	
	ポリマーセメントモルタル	5～10未満	
		10～15未満	
		15～20未満	

・モルタル塗り仕上げ　〈4.4.8～9〉

工法	材料	平均深さ(mm)	延べ面積(㎡)
※充てん工法	エポキシ樹脂モルタル	20～30未満	
		30～40未満	
	ポリマーセメントモルタル	5～10未満	
		10～15未満	
		15～20未満	
・モルタル塗替え工法	・〈表4.4.1〉による	20程度 ラス下地25程度	
	・ポリマーセメントモルタル		

タイル張り仕上げ　〈4.5.7～8〉

工法	材料	平均深さ(mm)	延べ面積(㎡)
※タイル部分張替え工法	エポキシ樹脂モルタル	20～30未満	
		30～40未満	
	ポリマーセメントモルタル	10～15未満	
		15～20未満	
		～	
・タイル張替え工法			

4、外壁改修工事

3 浮き部改修

・　モルタル塗り仕上げ　〈4.4.4〉〈4.4.8～15〉

工法	1箇所の面積(㎡)	浮き代(mm)	アンカーピン(本/㎡) 一般部	アンカーピン(本/㎡) 指定部	注入口(箇/㎡) 一般部	注入口(箇/㎡) 指定部	延べ面積(㎡) 一般部	延べ面積(㎡) 指定部
・アンカーピニング部分エポキシ樹脂注入工法	0.25未満		※16・※25					
・アンカーピニング全面エポキシ樹脂注入工法	0.25以上	1.0以下	※13・※20		※12・※20			
・アンカーピニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	0.25以上	1.0を越える	※13・※20		※12・※20			
・注入口付アンカーピニング部分エポキシ樹脂注入工法	0.25未満		※9・※16					
・注入口付アンカーピニング全面エポキシ樹脂注入工法	0.25以上	1.0以下	※9・※16		※9・※16			
・注入口付アンカーピニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	0.25以上	1.0を越える	※9・※16		※9・※16			
・充てん工法	0.25未満							
・モルタル塗替え工法								

・　タイル張り仕上げ　〈4.5.4〉〈4.5.7～15〉

工法	1箇所の面積(㎡)	浮き代(mm)	アンカーピン(本/㎡) 一般部	アンカーピン(本/㎡) 指定部	注入口(箇/㎡) 一般部	注入口(箇/㎡) 指定部	延べ面積(㎡) 一般部	延べ面積(㎡) 指定部
・アンカーピニング部分エポキシ樹脂注入工法	0.25未満		※16・※25					
・アンカーピニング全面エポキシ樹脂注入工法	0.25以上	1.0以下	※13・※20		※12・※20			
・アンカーピニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	0.25以上	1.0を越える	※13・※20		※12・※20			
・注入口付アンカーピニング部分エポキシ樹脂注入工法	0.25未満		※9・※16					
・注入口付アンカーピニング全面エポキシ樹脂注入工法	0.25以上	1.0以下	※9・※16		※9・※16			
・注入口付アンカーピニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	0.25以上	1.0を越える	※9・※16		※9・※16			
・タイル部分張替え工法	0.25未満							
・タイル張替え工法								

アンカーピンの材質　〈4.2.2〉
※　〈4.2.2(e)(f)〉による。
アンカーピン固定用エポキシ樹脂　〈4.2.2(e)(f)〉
※　JIS A6024のJIS表示認証製品　※硬質　高粘度形
注入用エポキシ樹脂
※　JIS A6024のJIS表示認証製品

4 タイル張り

タイルの種類　〈4.5.8〉〈6.16.3〉

施工箇所	形状寸法(mm)	きじ 磁器	きじ 陶器	きじ せっ器	うわぐすり 施ゆう	うわぐすり 無ゆう	役物 有	役物 無	色 標準	色 注文	再生材利用タイル	備考

タイル張替え工法のタイル張り工法は、〈表4.5.3〉により、小口タイル以上二丁掛け以下は密着張りとする。

5 塗り仕上げ外壁

〈4.1.4(d)〉〈4.2.2(j)〉〈表4.2.4～5〉

規格名称	種類(呼び名)	仕上の形状	工法	上塗り材
・薄付け仕上塗材	・外装薄塗材E ・	・砂壁状 ・砂壁状じゃらく	※吹付け ・ローラー	
・厚付け仕上塗材	・外装厚塗材C ・外装厚塗材E ・		※吹付け ・こて	
・複層仕上塗材	・複層塗材CE ※複層塗材E ・複層塗材RS ・複層塗材RE ・複層塗材Si ・防水形複層塗材E ・防水形複層塗材RS ・	・ゆず肌 ・凸部処理 ・凸凹模様	※吹付け ・ローラー	溶剤 ※水系　・溶剤系 ・弱溶剤系 外観 ※つやあり ・メタリック 樹脂 ※アクリル系 ・シリカ系 ・ポリウレタン系
※可とう形改修用仕上塗材	※可とう形改修塗材E ・可とう形改修塗材RE ・可とう形改修塗材CE	※ゆず肌 ・さざ波	※吹付け ・ローラー	※アクリル シリコン系 (可とう形改修用塗材の場合) ・フッ素系
・軽量骨材仕上塗材	・吹付用軽量塗材 ・こて塗用軽量塗材	・砂壁状 ・平たん状	・吹付け ・こて塗り	

仕上塗材の耐候性　※　耐候形1種　(可とう形改修塗材の場合)
・　耐候形2種
※　耐候形3種　(可とう形改修塗材以外の場合)

6 壁仕上げ既存塗膜等の除去及び下地処理

〈4.6.3〉

塗膜の劣化部の除去工法	処理範囲
・　サンダー工法 ※　高圧水洗工法 ・　塗膜はく離剤工法 ・　水洗い工法	※　既存仕上面全体 ・　図示

5、建具改修工事

① 一般事項

改修工法　〈5.1.3〉
・かぶせ工法　⊙撤去工法
新規建具周囲の補修方法及び範囲は図示による。

見本の作成等　〈5.1.5〉
製作　※行わない　・行う（建具表による）
仮組　※行わない　・行う（建具表による）

防犯建物部品　※使用しない　・使用する（建具表による）　〈5.1.7〉

② アルミニウム製建具

外部に面する建具　〈5.2.2〉〈5.2.4〉〈表5.3.2〉

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み寸法(mm)
・A種	S－4	A－3	W－4	70（引違い，片引き，上げ下げ窓で複層ガラスを使用する時に性能が確保できない場合は，100）
・B種	S－5			
・C種	S－6	A－4	W－5	※100　・

※　適用箇所は図示による

表面処理	外部に面する建具	※B－1種　・B－2種
	内部建具	※C－1種　・C－2種

B－2種，C－2種の場合　・ブロンズカラー（※標準色　・濃色）
・ステンカラー

防音ドアセット，防音サッシ　・適用する（適用範囲は図示による）
※　適用しない
適用する場合の遮音性の等級　・T－1　・T－2　・T－3
断熱ドアセット，断熱サッシ　・適用する（適用範囲は図示による）
※　適用しない
適用する場合の断熱性の等級　・H－2　・H－3
耐震ドアセット，耐震サッシ　・適用する（適用範囲は図示による）
※　適用しない
適用する場合の面内変形追随性の等級　・D－1　・D－2

③ 網戸

使用方法による区分　※外面納まりの可動式　・内部納まりの開き式　〈5.2.3〉
防虫網（線径0.25mm　網目16-18メッシュ）
・ガラス繊維入り合成樹脂　・ステンレス(SUS 316)　※合成樹脂
防鳥網
※ステンレス（SUS304）線径1.5mm　ピッチ15mm

④ 鋼製建具

簡易気密型ドアセット　〈5.3.2〉〈5.3.4〉〈表5.3.2〉
※　使用する（適用範囲は図示とする）
気密性　※　A－3　・
水密性　※　W－1　・
・　使用しない

外部に面する建具の耐風圧性　※　S－4　・　S－5

建具寸法が〈5.3.4(a)〉を超える又は図示された建具に使用する鋼板類の厚さ

区分		使用箇所	厚さ(mm)
窓	枠類	枠，方立，無目	〈表16.3.2〉に同じ
出入口	枠類	一般部分	2.3
	戸	中骨	2.3
上記以外			〈表16.3.2〉に同じ

⑤ 鋼製軽量建具

標準型鋼製建具　※使用する　・使用しない　〈5.3.6〉
簡易気密型ドアセット
※使用する（適用箇所は図示による）
気密性　※A－3　・　〈5.4.2～4〉〈表5.4.1〉
・使用しない
戸の鋼板　※表面処理亜鉛めっき鋼板
・ビニル被覆鋼板
・カラー鋼板
標準型鋼製軽量建具　※使用する　・使用しない　〈5.4.6〉
標準型鋼製軽量建具の小窓枠，がらり　※鋼製　・アルミ製

⑥ ステンレス製建具

簡易気密型ドアセット　〈5.5.2〉
※使用する（適用範囲は図示とする）
気密性　※A－3　・
水密性　※W－1　・
・使用しない
外部に面する建具の耐風圧性　※S－4　・S－5
表面処理　・HL　・　〈5.5.4〉
鋼板の曲げ加工　※普通曲げ　・かど出し曲げ　〈5.5.6〉

⑦ 木製建具

建具材の加工、組立時の含水率　・A種　※B種　・C種　(16.6.2～4)
かまち戸の樹種　かまちは杉上小節程度　桟，鏡板は杉無節程度
ふすまの上張り　※新鳥の子程度又はビニル紙程度
ふすまの種類　※戸ふすま　・在来型　・チップ型

⑧ 建具用金物

〈5.6.2〉〈表5.6.1〉

金物の種類	型式	製造所
モノロック		
本締り付きモノロック		
シリンダー箱錠		
シリンダー本締り錠		
ドアクローザー		
フロアヒンジ		
ヒンジクローザー	内蔵型	
ピボットヒンジ		JIS表示認証製品
レバーハンドル	アルミ合金 レバー長さ　L=130程度	錠前類と同一製造所とする。

標準型鋼製建具及び標準型軽量鋼製建具(準標準型共)のドアクローザー、シリンダー箱錠は公共工事標準型とする。

⑨ 自動ドア開閉装置

マスターキーの作成　・要　・不要
・不要(既存マスターキーで施解錠可能とする。)
性能　・スライディングドア　〈5.7.2〉〈表5.7.1～2〉
・スイングドア
センサーの種類　・光線式（反射）スイッチ　〈5.7.3〉〈表5.7.3〉
・マットスイッチ式
・タッチスイッチ
※補助センサー併用
・
凍結防止装置　・要　※不要
全半開装置　※設ける（半開幅＝　）
・設けない

⑩ 重量シャッター

〈5.9.2〉〈表5.9.1〉

種類	シャッターケース	耐風圧性能	開閉方式	保護装置
・一般シャッター	※設ける ・設けない	・50 ・80 ・120 ・	※上部電動式(手動併用) ・上部手動式	障害物感知装置(自動閉鎖型) ※設ける ・設けない
・防火シャッター ・外部用 ・内部用	※設ける ・	(JIS A 4705による強さの区分)	※上部電動式(手動併用)	障害物感知装置(自動閉鎖型)を設ける。
・防煙シャッター				

⑪ 軽量シャッター

〈5.10.2～4〉〈表5.10.1〉

開閉形式	シャッターケース	耐風圧性能	スラットの形状	保護装置
※手動式 ・上部電動式(手動併用)	※設ける ・設けない	・50 ・65 ・80 ・(JISA4705による強さの区分)	※インターロッキング型 ※オーバーラッピング型	障害物感知装置(自動閉鎖型) ※設ける ・設けない

⑫ オーバーヘッドドア

〈5.11.2～3〉

材質	開閉方式	収納形式	耐風圧性能	ガイドレール
※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ	※バランス式 ・チェーン式 ・電動式	※スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・バーチカル形	・50 ・75 ・100 ・125 (JISA4715による強さの区分)	※溶融亜鉛メッキ鋼板 ・ステンレス鋼板

保護装置　〈5.12.2〉〈5.12.3〉〈表5.12.1〉
障害物感知装置　※設ける　・設けない

⑬ ガラス

※外部の建具に使用するガラスは、建築基準法に基づく耐風圧性能を有すること。
※ガラスの材料、厚さ、それぞれの種類等は建具表及び図示による。
合わせガラスの特性
・Ⅰ類　・Ⅱ－1類　・Ⅱ－2類　・Ⅲ類
強化ガラスの特性
・Ⅰ類　・Ⅲ類
熱線吸収板ガラス
性能　・1類　・2類
色調　・ブルー　・グレー　・ブラウン
複層ガラス
性能　・1種　・2種
・3種　(・U3－1　・U3－2)
・4種　・5種
封止の加速耐久性による区分
・Ⅰ類　・Ⅱ類　・Ⅲ類
熱線反射ガラス
日射遮へい性　・1種　・2種　・3種
耐久性　・A類　・B類
色調　・ブルー　・グレー　・ブロンズ　・シルバー
反射皮膜　・内側　・外側
映像調整　・行う　・行わない
ガラスの留め材
※シーリング　・ガスケット（可動アルミ建具に限る）
防火戸のガラスの留め材は建築基準法の認定を受けたシーリング材とする。
ガラスの溝幅については、〈表5.12.1〉による。ただし強化ガラス、合わせガラス及び倍強度ガラスの溝幅は図示による。
複層ガラスの保証期間は引き渡し日から10年間とし、メーカー保証書を提出する。

⑭ ガラスブロック(中空)

〈5.12.5〉

表面形状(JIS A5212)	モジュール呼び寸法による区分(長さ×高さ)	厚さによる区分
正方形	・125×125　・160×160 ・200×200　・320×320	・80 ・95
長方形	・250×125　・320×160	・125

品質等

ガラスの種別	柄	目地色	金属枠	耐火性能
・一般ガラス ・乳白ガラス ・カラーガラス ・熱線反射ガラス	・無 ・有	・白 ・グレー	・アルミニウム製(表面処理　) ・ステンレス製(表面仕上　)	・規定しない ・有 (　分間)

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No. A-06
			―	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 建築改修工事特記仕様書(2)	

6、内装改修工事

① 改修範囲
既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井、壁、床の改修範囲 〈6.1.3〉
※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う。
・図示の範囲
天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲
※壁面より両側６００mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う。
・図示の範囲
天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修
※既存のまま
・図示の範囲

② 既存床の撤去・下地補修
合成樹脂塗床の除去方法 〈6.2.2(a)〉
・目荒工法　・機械的除去工法

③ 改修後の床の清掃範囲
・当該室全体　・図示の範囲 〈6.2.2(c)〉

④ 既存壁の撤去・下地補修
間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修方法 〈6.3.2(a)〉
※〈4.4.9〉による　・(　　)

5 木　材
表面仕上げの程度　・Ａ種　※Ｂ種　・Ｃ種 〈6.5.1(c)〉
含水率　構造材　※Ａ種　・Ｂ種 〈6.5.2(a)〉〈表6.5.2〉
　　下地材　※Ａ種　・Ｂ種
　　造作材　※Ａ種　・Ｂ種
造作材の材面の品質　※Ａ種　・Ｂ種 〈6.5.2(a)〉〈表6.5.3〉
代用樹種を使用しない箇所 〈表6.5.4〉
※なし　・あり(　　)

6 集成材
造作用集成材は〈6.5.2(b)(ii)〉による。 〈6.5.2〉

等　級	見掛かり	その他
	※１等　・２等	※１等　・２等
単材の樹種		
単材の厚さ(mm)	１０～１５	１０～１５

7 床張り用合板
床下貼り用合板 (12.2.3)
※JASの構造用合板　特類　２級　C－D
・(　　)

8 木材保存剤
木材の防腐・防蟻処理は，非有機リン系のものとする。 〈6.5.2〉
防腐・防蟻処理の方法
工場における加圧式とし十分に乾燥を行う。ただし，現場における加工が生じた場合には，加工した箇所に対し，現場にて木材保存剤を塗布する。

⑨ 軽量鉄骨天井下地材
野縁などの種類 〈6.6.2〉〈表6.6.1〉
屋内　※１９型　・２５型（室名：　　）
屋外　・１９型　※２５型
インサート
・既存インサートを使用する　⊙あと施工アンカーを設ける 〈6.6.4(a)〉
あと施工アンカーの引抜き試験
・行う　※行わない 〈6.6.4(a)〉
耐震性を考慮した補強
※行わない　・行う(補強方法と補強箇所は図示による) 〈6.6.4(i)〉
耐風圧性を考慮した補強（ピロティ、屋外軒天井等）
※行わない　・行う(補強方法と補強箇所は図示による) 〈6.6.4(k)〉

⑩ 軽量鉄骨壁下地材
スタッド，ランナーなどの種類は〈表6.7.1〉による。 〈6.7.3〉〈表6.7.1〉

11 体育館の鋼製床下地
※JIS A 6519のJIS表示認証製品

⑫ ビニル床シート張り
JIS A5705のJIS表示認証製品 〈6.8.2〉〈6.8.3〉

種　類	記号	色　柄	厚さ(mm)	特殊機能	工法
※発泡層のないもの	※ＦＳ・ＴＳ	※無地・マーブル	※2.0 ⊙2.5	・帯電防止 ・帯動荷重	※熱溶接 ・突付け
・発泡層のあるもの	・ＨＳ・ＫＳ	・	・	・	・

13 ビニル床タイル張り
JIS A5705のJIS表示認証製品 〈6.8.2〉

種　類	記　号	寸　法	厚さ(mm)	特殊機能
※コンポジションビニル床タイル	※ＫＴ	※300×300 ・	※2.0 ・	・帯電防止 ・耐動荷重
・ホモジニアスビニル床タイル	・ＦＴ	・300×300 ・450×450	・2.0 ・	・帯電防止 ・耐動荷重

14 ビニル床タイル ビニル床シートの特殊機能
帯電防止
・帯電防止性能評価（JIS A 1445）1.2～3.1程度
　又は耐電圧（JIS L 1023)3kv以下
・帯電防止性能評価（JIS A 1445）3.2～5.1程度
　又は漏えい抵抗値(JIS A 1454)0.1×1010オーム未満
・帯電防止性能評価（JIS A 1445）5.2以上
　又は漏えい抵抗値(JIS A 1454)0.1×107オーム未満
耐動荷重
JIS A 1454によるへこみ試験、残留へこみ試験、滑り性試験、層間剥離強度試験(発泡層のあるビニルシートのみ)およびキャスター性試験等の試験後異常がないこと。

15 視覚障害者用床タイル 〈6.8.2〉

材　質	寸　法(mm)
・塩化ビニル系　・せっ器質タイル系	３００×３００

⑯ ビニル幅木
材種　※軟質　・硬質　・溶接 〈6.8.2〉
高さ(mm)　⊙６０　※７５　・１００
厚さ(mm)　・１．５　※２．０

17 カーペット敷
・タフテッドカーペット 〈6.9.3～4〉〈表6.9.1〉

施工箇所	パイル形状	パイル長さ(mm)	工　法	品　質	帯電性
	・	・	※全面接着工法 ・グリッパー工法		・〈6.9.3(c)〉による

・タイルカーペット 〈6.9.3～4〉〈表6.9.1〉

施工箇所	種類	パイル形状	寸　法	総厚さ	帯電性
	※第１種 ・第２種	※ループパイル ・カットパイル	※500×500 ・	※　6.5 ・	製造所の仕様による

6、内装改修工事

18 フローリング張り
・単層フローリング 〈6.11.2～7〉〈表6.11.1～4〉

種　別	樹種	厚さ(mm)	工　法	塗　装
・フローリングボード	※ナラ ・	※１５　幅　７５ ・　長さ500以上	・釘止め工法 ・接着工法	※ウレタン樹脂ワニス塗り ・オイルステン塗りの上ワックス
・フローリングブロック	※ナラ ・	※１５　303×303 ・	・モルタル埋込み工法 ・接着工法	
・モザイクパーケット	※ナラ ・	・６　・８　・９ ・	・接着工法	・生地のままワックス ・既塗装品
・	・	・		

・複層フローリング

種　別	樹種	種別	防湿処理	工法	塗装
※複合１種フローリング ・複合２種フローリング ・複合３種フローリング	※ナラ ・サクラ ・ヒノキ ・	・Ａ種 ・Ｂ種 ※Ｃ種	・行う ※行わない	・釘止工法 ・接着工法	※ウレタン樹脂ワニス塗り ・オイルステン塗りの上ワックス ・生地のままワックス ・既塗装品
・大型積層フローリング	・ナラ ・サクラ ・	・	・行う ・行わない	・特殊張工法（体育館床）	

19 畳敷き
畳の種別　・Ａ種　・Ｂ種 〈6.12.2〉〈表6.12.1〉
※Ｃ種　・Ｄ種（　　）

⑳ 石こうボード その他ボード張り
〈6.13.2～3〉〈表6.13.1〉〈表6.13.5〉

種類又は記号	種類など	厚さ(mm)		規格番号
けい酸カルシウム板（繊維強化セメント板）0.8ＦＫ又は1.0ＦＫ		壁	・8(不燃) ・10(不燃) ・12(不燃)	JIS A 5430（タイプ2）
		天井	・6(不燃) ・12(不燃)	
グラスウール吸音ボード（吸音材料）ＧＷ－Ｂ	ガラスクロス(JIS A 3414 EP18程度)額縁張り品		・25(不燃)	JIS A 6301(32K)
ロックウール化粧吸音板（吸音材料）ＤＲ	※ 内部用 ・ 軒天用	普通	※ 9(不燃) ・12(不燃)	JIS A 6301
		立体模様	・12(不燃) ・15(不燃) ・19(不燃)	
せっこうボード（せっこうボード製品）ＧＢ－Ｒ		壁	・ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃) ・ 15(不燃)	JIS A 6901
		天井	❍ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃)	
シージングせっこうボード（せっこうボード製品）ＧＢ－Ｓ		壁	⊙12.5(準不燃)	JIS A 6901
		天井	・ 9.5(準不燃) ※12.5(準不燃)	
化粧せっこうボード（せっこうボード製品）ＧＢ－ＮＣ	トラバーチン模様 色　※白 ・黄		⊙ 9.5(不燃)	JIS A 6901
化粧せっこうボード（せっこうボード製品）ＧＢ－Ｄ	木目模様 木目模様（裏桟付き） 特殊模様	壁	・ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃)	JIS A 6901
		天井	・ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃)	

せっこうボードの目地処理　・継目処理工法　※突き付けＶ目地工法
・突き付け工法　・目透し工法

21 遮音シール材
・アクリル系シーリング材　※ジョイントコンパウンド 〈6.13.2〉

22 壁紙張り 〈6.14.2〉

施工箇所	品　質	防火種別
		・不燃 ・準不燃 ・その他
		・不燃 ・準不燃 ・その他
		・不燃 ・準不燃 ・その他
		・不燃 ・準不燃 ・その他

㉓ タイル張り
タイルの種類 〈6.16.3〉

施工箇所	形状寸法(mm)	きじ 磁器	きじ 陶器	きじ 炻器	うわ薬 施釉	うわ薬 無釉	役物 有	役物 無	色 標準	色 注文	再生材利用 タイル	備考
		・	・	・	・	・	・	・	・	・		
		・	・	・	・	・	・	・	・	・		
		・	・	・	・	・	・	・	・	・		

タイルの見本焼き　※行わない　・行う
内装タイルの工法 〈6.16.5〉〈表6.16.5〉
・積上げ張り　施工箇所（　　）
・接着剤張り　施工箇所（　　）

㉔ セルフレベリング材塗り
種別　・石こう系　⊙セメント系 〈6.17.2～3〉
塗厚　※10mm　⊙20mm

7、塗装改修工事

① 防火材料 〈7.1.3〉
※屋内の壁及び天井の仕上げは、建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるものとする。
・次の箇所を除き防火材料とする。(　　)

② 錆止塗料塗り 〈7.3.2～3〉〈表7.2.2～3〉〈表7.3.1～4〉

下　地	種別	下地調整	塗装種別	塗料種別
鉄鋼面	新規	※RA種 ・RB種 ・RC種	※A種(見え掛かり) ※B種(見え隠れ)	※A種 ※B種
	塗替	・RA種 ※RB種 ・RC種	・A種 ・B種 ※C種	〈9節の場合〉
亜鉛めっき鋼面	新規建具	・RA種 ・RB種 ※RC種	※A種 ・B種 ・C種	※A種 ・B種
	新規	※RA種 ・RB種 ・RC種	・A種 ・B種 ※C種	※C種
	塗替	・RA種 ※RB種 ・RC種	・A種 ・B種 ※C種	〈9節の場合〉

③ 合成樹脂調合ペイント塗り（ＳＯＰ） 〈7.2.2〉〈7.4.2～5〉〈表7.2.1～3〉〈表7.4.1～3〉

下　地	種別	下地調整	塗装種別	塗料種別
木部	新規	・RA種 ※RB種 ・RC種	※A種(外部) ※B種(内部) ・C種	※1種 ・2種
	塗替	・RA種 ※RB種 ・RC種	・A種 ※B種 ・C種	
鉄鋼面	新規	※RA種 ・RB種 ・RC種	・A種 ※B種 ・C種	※1種
	塗替	・RA種 ※RB種 ・RC種	・A種 ※B種 ・C種	・2種
亜鉛めっき鋼面	建具塗替	・RA種 ※RB種 ・RC種	※A種 ・B種 ・C種	※1種
	新規	※RA種 ・RB種 ・RC種	・A種 ※B種 ・C種	・2種
	塗替	・RA種 ※RB種 ・RC種	・A種 ※B種 ・C種	

④ 合成樹脂エマルションペイント塗り（ＥＰ） 〈7.2.5～7〉〈7.10.2〉〈表7.2.4～7〉〈表7.10.1〉

下　地	種別	下地調整	塗装種別	塗料種別
コンクリート面	新規	※RA種 ・RB種 ・RC種	※A種 ・B種 ・C種	※1種
ＡＬＣパネル面	塗替	・RA種 ※RB種 ・RC種	・A種 ※B種 ・C種	
押出成形セメント板面				
モルタル面	新規	・RA種 ※RB種 ・RC種	※A種 ・B種 ・C種	※1種
プラスター面	塗替	・RA種 ※RB種 ・RC種	・A種 ※B種 ・C種	
石こうボード	新規	※RA種 ・RB種 ・RC種	※A種 ・B種 ・C種	※1種
その他のボード等の面	塗替	※RA種(継目処理工法) ※RB種(その他) ・RC種	・A種 ※B種 ・C種	

10、土工事

① 埋戻し及び盛土の種別 (3.2.3)(表3.2.1)
・Ａ種　※Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種
・Ｃ種の場合　建設発生土受入れ量（　　m3）
発生場所（　　）
受入条件（　　）

② 建設発生土の処理
・構外に搬出し適切に処理する。
・構外指示の場所に搬出する。
受入れ施設名・住所（km）
・構内指示の場所に敷きならす。
・構内指示の場所にたい積する。

11、コンクリートブロック・押出成形セメント板・ＡＬＣパネル工事

1 コンクリートブロック帳壁及び塀
ブロックの種類 (8.3.2)(表8.3.1)
※空洞ブロック 16　・
（ただし、設備配管用裏積等は空洞ブロック08とすることができる。）

12、舗装工事

1 再生材 ※使用する　・使用しない (22.1.3)
2 盛土材料 路床の盛土材料　・Ａ種　※Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種 (22.2.3)
3 遮断層及び凍上抑制層用材料 遮断層　※川砂・海砂又は良質な山砂 (22.2.3)
凍上抑制層　※再生クラッシャラン　・切込砂利又は切込砕石
4 路床土の支持力比(CBR)試験 ※行わない　・行う（※乱した土　・乱さない土） (22.2.5)
5 路床締固め度の試験 ※行わない　・行う (22.2.5)
6 路盤材料 ※再生クラッシャラン　RC-40(透水性舗装の場合を除く) (22.3.3)(表22.3.3)
・クラッシャラン　C-40
・クラッシャランスラグ　CS-40
⑦ アスファルト舗装 加熱アスファルト混合物の種類 (22.4.4)(表22.4.6)

表層	※再生密粒度アスファルト混合物（１３） ・密粒度アスファルト混合物（１３） ・細粒度アスファルト混合物（１３） ・
基層	※再生粗粒度アスファルト混合物（２０） ・粗粒度アスファルト混合物（２０） ・

アスファルト混合物等の抽出試験　※行わない　・行う (22.4.6)
8 コンクリート舗装 早強セメント　・使用する　※使用しない (22.5.3)
溶接金網　※あり　・なし
9 ブロック系舗装 ・コンクリート平板舗装（※砂目地　・モルタル目地　） (22.9.2)(表22.9.1)
・インターロッキングブロック舗装
・舗石舗装　基層
※コンクリート舗装
・アスファルト舗装
10 縁石及び側溝 地業の材料　・再生クラッシャラン (22.10.2)
11 砂利敷き ・Ａ種(通路)　※Ｂ種(建物周辺) (22.11.2)
12 区画線 ※ＪＩＳＫ５６６５　３種１号

13、ユニット及びその他の工事

1 フリーアクセスフロア (20.2.2)

施工場所	工法	仕上高(mm)	適用地震時水平力(Ks)	耐荷重性能(N)	表面仕上げ
	・溝工法（置敷工法）		・1.0G ※0.6G	・3,000 ・5,000 ・	・帯電防止床タイル ・タイルカーペット
	・支柱一体型パネル工法（置敷工法）				
	・支柱分離型パネル工法（独立支柱工法）				

ボーダー部　（※一般部分の仕様に準ずる　・図示による　）
床表面仕上げ材の品質は標準仕様書6章による。
配線取出し用切り欠きパネルは１枚／㎡以上とする。
空調用吹き出し（吸い込み）パネル　※なし
・有り（※固定式　・可変式）
施工箇所は図示

② 可動間仕切（パーテーション） (20.2.3)
構造形式による種類　スタッド式密閉形
構成材の種類　アルミニウム合金系又はスチール系
パネル表面材　焼付塗装鋼板（標準色）t=0.5以上
遮音性　36dB以上
防火性能　不燃

③ 移動間仕切（スライディングドア） (20.2.4)
パネルの操作方法による種類　規定しない
パネル表面材の材質及び仕上　製造所仕様の化粧鋼板（標準色）t=0.5以上
パネル圧接装置の操作方法　ハンドル回転式又はワンタッチ上下式
遮音性　36dB以上
防火性能　不燃
取り付け用あと施工アンカー　材質，寸法等は図示又は製造所の仕様による

④ トイレブース (20.2.5)
表面材　メラミン化粧板（標準色）
幅　木　ステンレス製　Ｈ＝６０
フレーム　アルミ製
扉　厚４０中心吊りアール形アルミ製エッジ，帽子掛け戸当たり付き

5 階段滑り止め（ノンスリップ） (20.2.6)
材　種　ステンレス（ＳＵＳ３０４）
ビニールタイヤ入り（幅約35mm）
取り付け方法　※接着工法　・埋込み工法

6 床目地棒 (20.2.7)
ステンレスＦＢ（ＳＵＳ３０４）　ｔ５～６×Ｈ１２
（床仕上げが異なる場合に設ける。但し、建具部は建具表による。）

⑦ 鏡 (20.2.9)
耐湿鏡　ｔ＝５　ステンレスフレーム付き

⑧ 表　示 (20.2.10)
衝突防止表示　ステンレス製　ＨＬ仕上げ　Φ３０程度　市販品
誘導標識　市販品
室名札　図示

⑨ 点検口

施工箇所	材　種	寸　法	形　式	特　記
天井	※アルミニウム製 ・	※450×450 ・600×600	※目地タイプ ・額縁タイプ	
床	※アルミニウム製 ・	・450×450 ※600×600	※一般型貼物用 ・一般型充填用	

10 視覚障害者用誘導ブロック
・ブロックパターンはＪＩＳ　Ｔ９２５１による。

色彩	・黄色を原則とする
屋内	・塩化ビニル製　・磁器又は炻器質タイル　・レンジコンクリート製
屋外	・塩化ビニル製　・磁器又は炻器質タイル　・レンジコンクリート製

11 鍵箱
形式（・３０組用　・６０組用　・１２０組用　・　　）

12 くつふきマット
材質　・塩化ビニル製（コイル状　ステンレス製受け枠）
・ステンレス製（受け枠共）　・ビニル製（ステンレス製受け枠）
・硬質アルミニウム製（受け枠共）　・

13 流し台ユニット
・参考メーカー（　　）

種類	寸法（Ｌ＝　mm）	適用内容
・流し台	・	・トラップ付
・コンロ台	・	・バックガード有り
・レンジフード	・	
・	・	

14 洗面カウンター

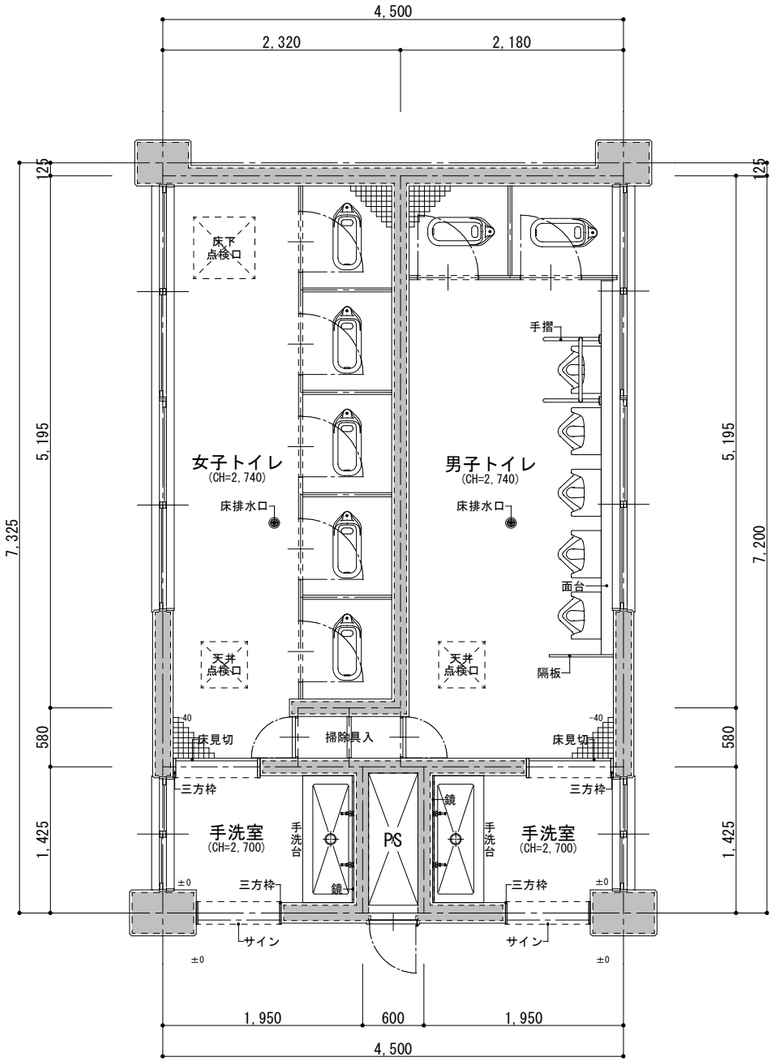
材種	・メラミン樹脂化粧板張り（心材：集成材） ・人工大理石
奥行寸法（mm）	・４５０　・６００　・

⑮ その他

・天井見切り縁	・アルミ既製品　・ビニル既製品　・木製（図示による）
・ピクチャーレール	・天井用　・壁用　（フック数：　個／m）
⊙手すり	・ステンレス手摺
・	・
・	・
・建物銘板	・箱文字（２００×２００）５文字程度
・定礎石	・御影石　４００×５００×３０　（文字彫込み共）
・消火器	・ＡＢＣ粉末１０型（加圧式）
・消火器収納ボックス	・全埋込型　・半埋込型　・据置型　・壁掛型
・	・
・郵便受け	
・車止め支柱	
・屋外掲示板	
・	
・フェンス	
・門扉	
・タイヤ止め	
・	
・Ｕ型側溝	・１５０　・１８０　・２４０　・３００
・グレーチング	
・遊具	
・	
・	
・敷地境界石標	石標の種別（※Ｂ種（コンクリートブロック製市販品程度））
・	

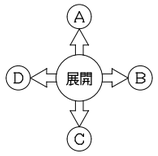
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No. A-07
			―	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 建築改修工事特記仕様書(３)	

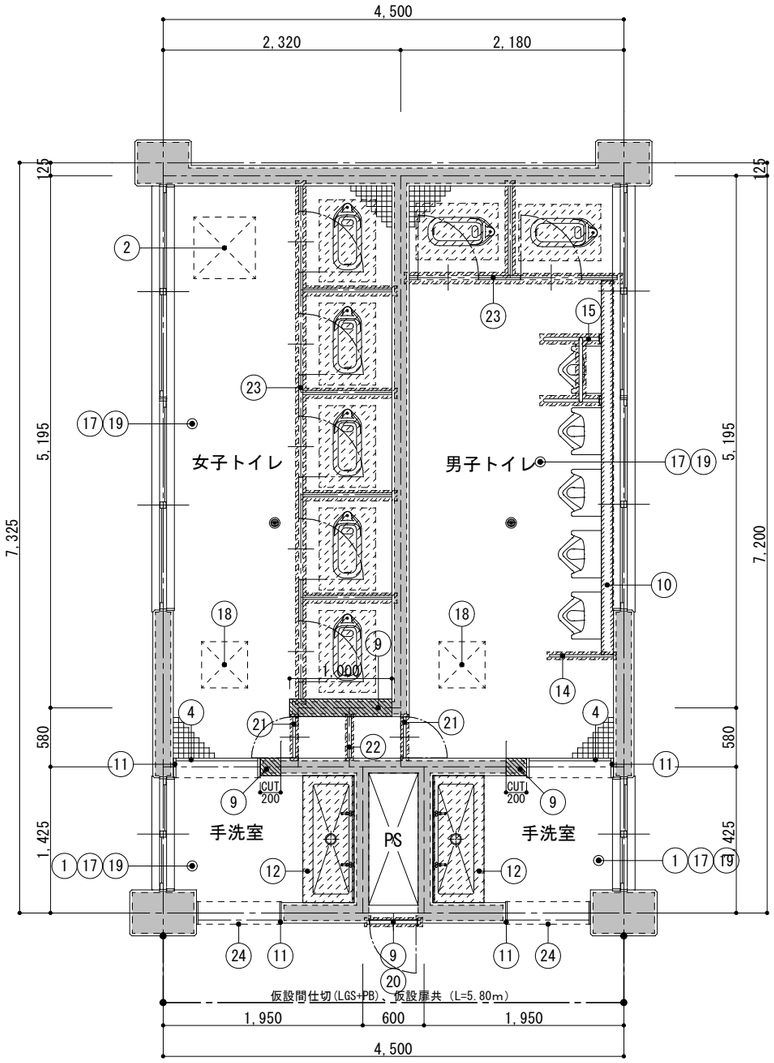
改修前



(現況平面図)

改修前：本館西側１階職員用トイレ(S=1/60)





(撤去図)

改修前：本館西側１階職員用トイレ(S=1/60)

※設備機器等の撤去は各設備工事とする。

本館西側１階職員用トイレ：改修前平面図

部位	記号	改修前 仕上・仕様	記号	備考
天井	○	軽量鉄骨天井下地 珪酸カルシウム板貼(t=9.5mm)＋EP塗	○	天井点検口(450×450)アルミ製
廻縁	○	アルミ製廻縁		
壁	○	100角陶器質タイル貼	○ ○	ライニング(設備)壁：タイル貼 手摺(小便器用)
巾木	○	―		
床	○ ○	手洗室：長尺塩ビシート張 トイレ：50角磁器質タイル貼	○ ○	床下点検口(600×600) 人造石床見切

本館西側１階職員用トイレ：改修前平面図→撤去図　（撤：撤去処分、移：移設　を表わす。）

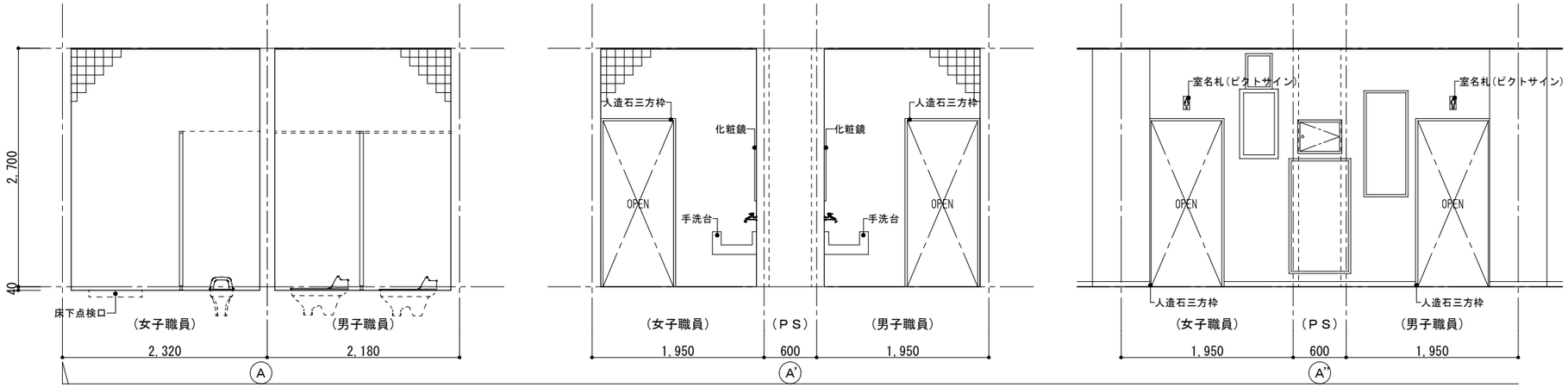
符	項目	撤	移	符	項目	撤	移	符	項目	撤	移
1	長尺塩ビシート張	○		9	RC壁	○		17	珪酸カルシウム板(LGS下地共)	○	
2	床下点検口	○		10	設備壁(CB積)	○		18	天井点検口	○	
3				11	人造石三方枠(800×1870)	○		19	アルミ廻縁	○	
4	人造石床見切	○		12	手洗台(W1210×D500)	○		20	鉄扉(点検用)	○	
5				13				21	木製片開戸	○	
6				14	隔板(人造石)	○		22	木製仕切板	○	
7				15	手摺(小便器用等)	○		23	トイレブース	○	
8				16				24	室名札	○	

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-08
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 本館西側１階職員用トイレ：改修前平面図	

改修前

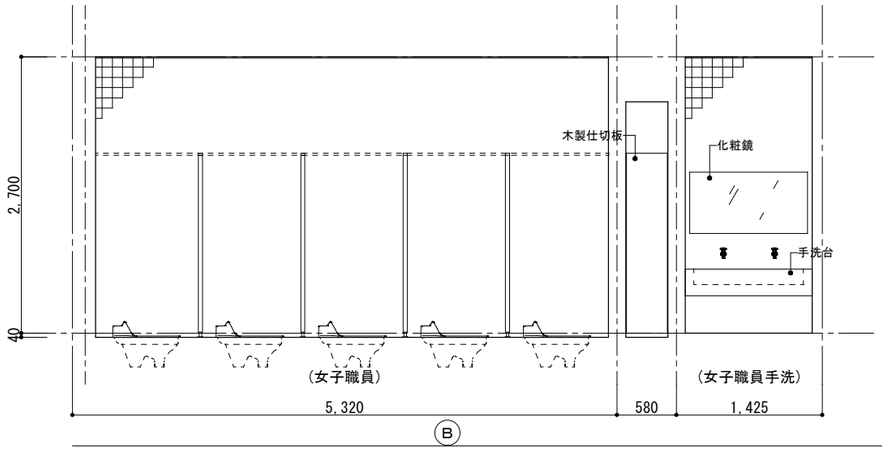
本館西側職員用トイレ

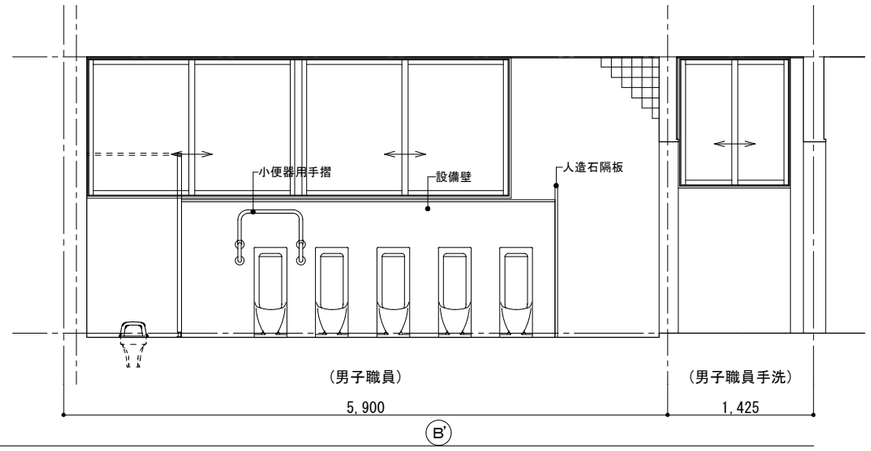
天井高	CH=2,740
天井	珪酸カルシウム板貼＋EP塗
廻縁	アルミ製廻縁
上壁	陶器質タイル貼
腰壁	―
巾木	―
床	磁器質タイル貼
備考	隔板、小便器用手摺

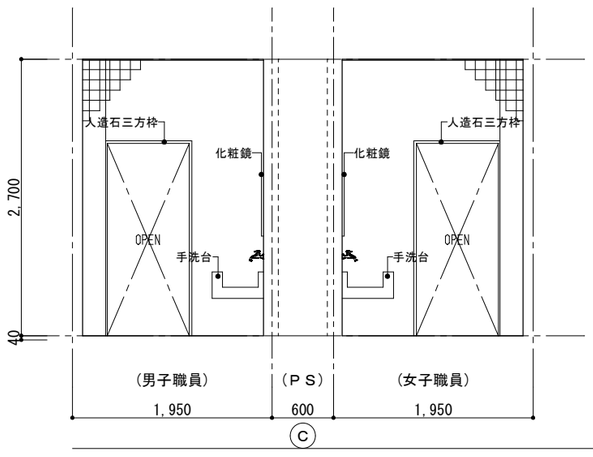


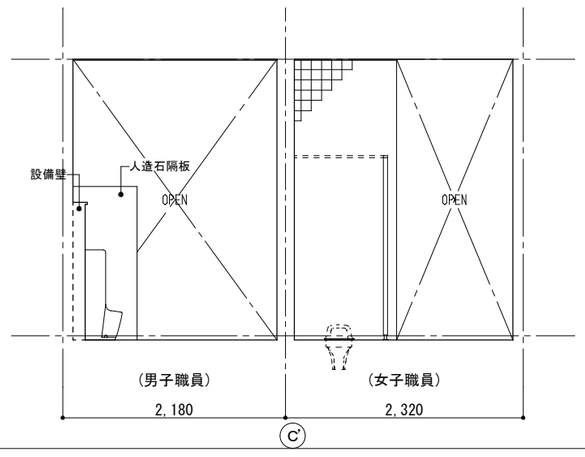
本館西側職員用手洗室

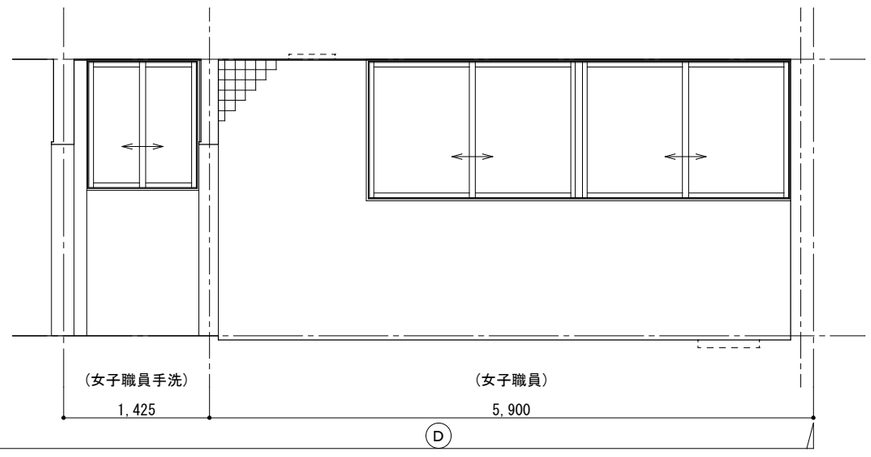
天井高	CH=2,700
天井	珪酸カルシウム板貼＋EP塗
廻縁	アルミ製廻縁
上壁	陶器質タイル貼
腰壁	―
巾木	―
床	長尺塩ビシート張
備考	手洗台





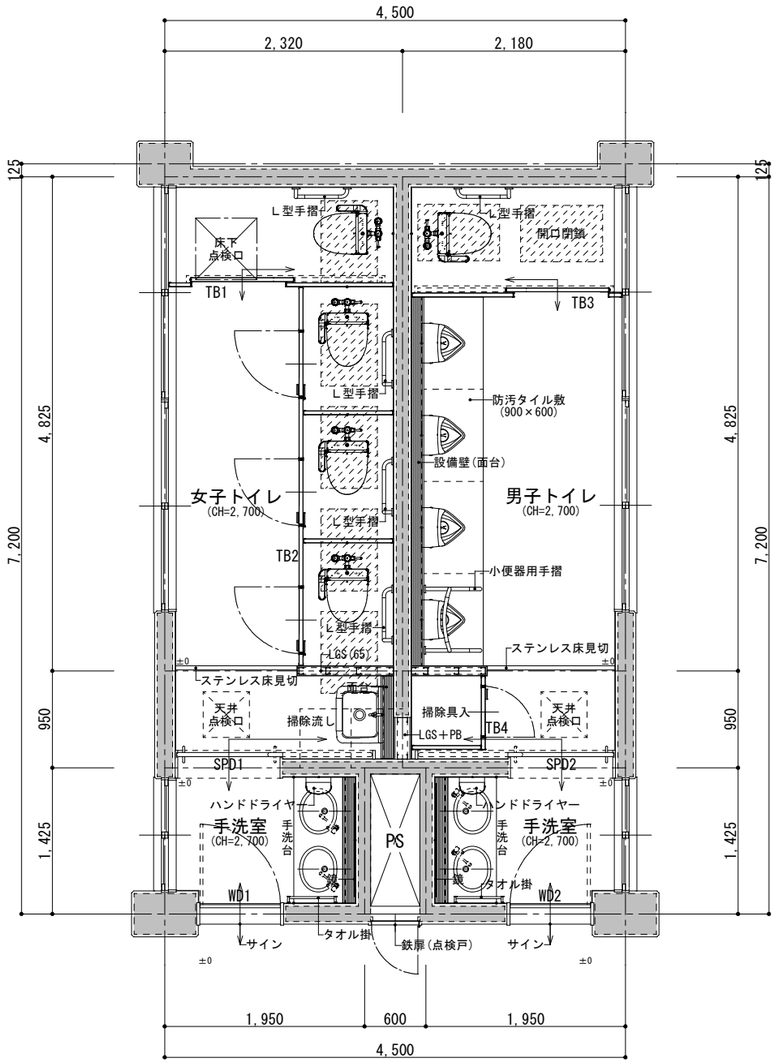






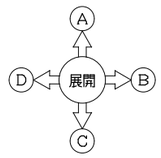
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-09
			DATE 平成 年 月 日	PLAN NAME 本館西側１階職員用トイレ：改修前展開図	

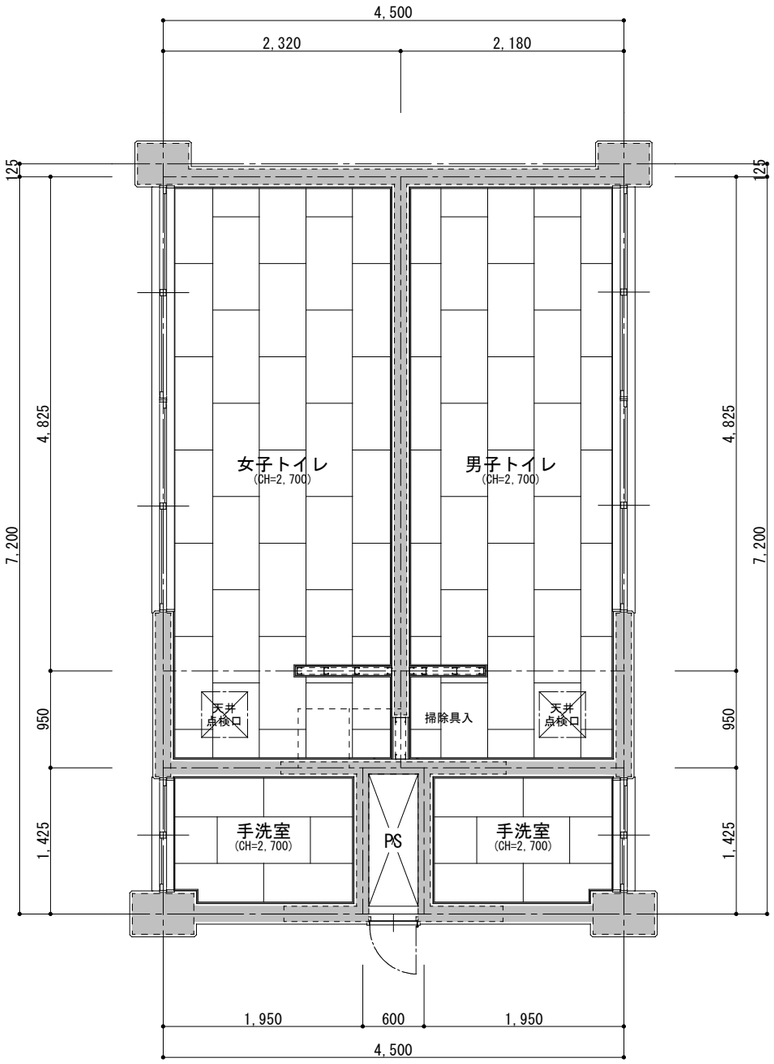
改修後



(計画平面図)

改後後：本館西側１階職員用トイレ(S=1/60)





(計画天井伏図)

改後後：本館西側１階職員用トイレ(S=1/60)

本館西側１階職員用トイレ：改修後平面図

部位	改修後 記号	仕上・仕様	記号	備考	部位	改修後 記号	仕上・仕様	記号	備考
天井	○	軽量鉄骨天井下地(インサート共) 化粧石膏ボード貼(t=9.5mm)	○	天井点検口(450×450)アルミ製	床	○ ○ ○	長尺塩ビシート張(t=2.5)ノンスリップ 仕上床見切縁：ステンレスＨＬ 小便器防汚床：ハイドロセラ・フロアＰＵ	○ ○ ○	軽量コンクリート嵩上げ(H=40) 床開口閉鎖(D13@200補強) 床下点検口(ステンレス)600×600
廻縁	○	アルミ製廻縁							
壁	○	既設壁部： メラミン不燃化粧板貼　ＯＮタイル工法 新設間仕切部： 軽量鉄骨壁下地(65)＋石膏ボード(12.5)下地 メラミン不燃化粧板貼	○ ○ ○	ライニング(設備)壁	その他	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	手摺(腰掛便器用、小便器用) タオル掛 ハンドドライヤー 化粧鏡(W1100×H600) 室名札(ピクトサイン：壁付型) 棚板(手洗カウンター上部)	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	小物置き(腰掛便器横) 便座クリーナー(各ブース) 職員用手洗台(L1230×D500×H800)
巾木	○	アルミ巾木 (H=60)							

特記事項

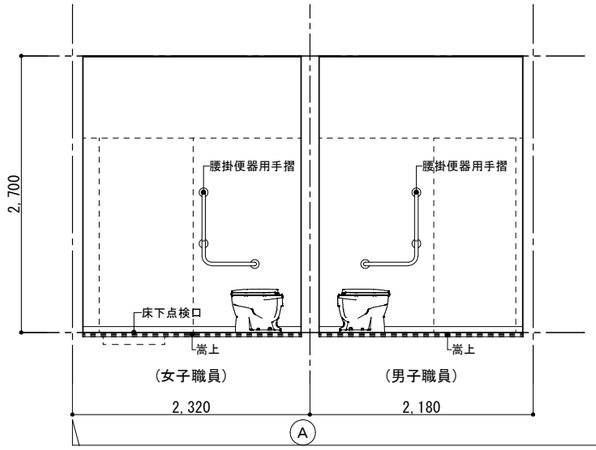
▨	和便器撤去跡 開口閉鎖
	設備機器類は各設備図による。

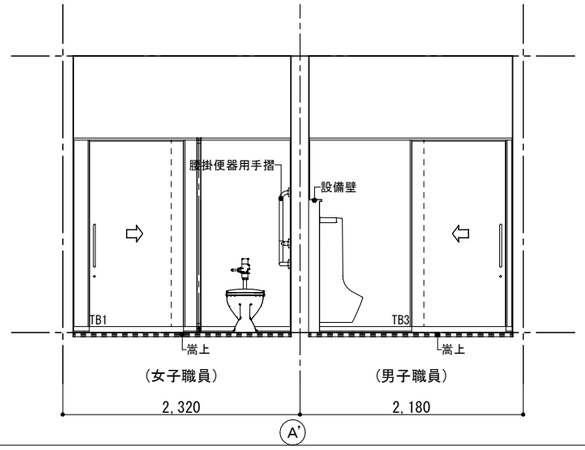
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-10
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 本館西側１階職員用トイレ：改修後平面図	

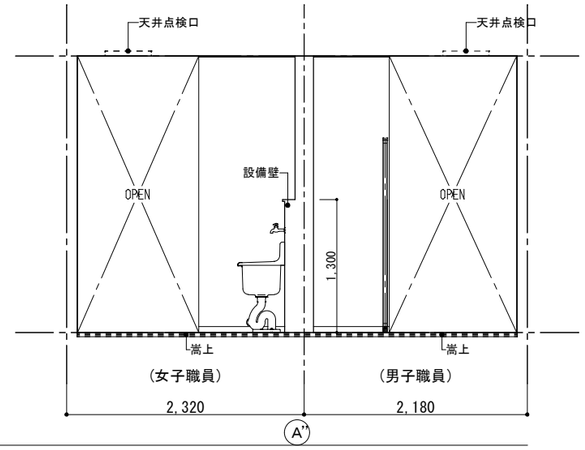
改修後

本館西側職員用トイレ

天井高	CH=2,700
天井	化粧石膏ボード貼
廻縁	アルミ製廻縁
上壁	メラミン不燃化粧板貼
	ＯＮタイル工法
腰壁	ー
巾木	アルミ巾木
床	長尺塩ビシート張ノンスリップ
備考	

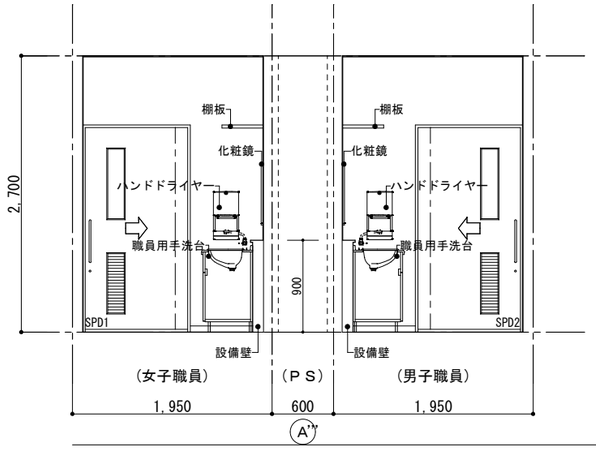


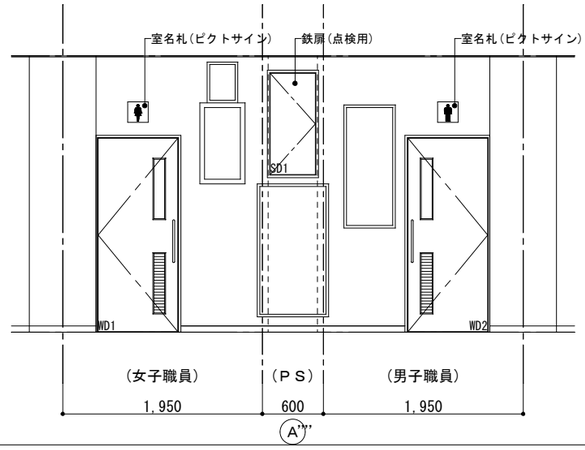


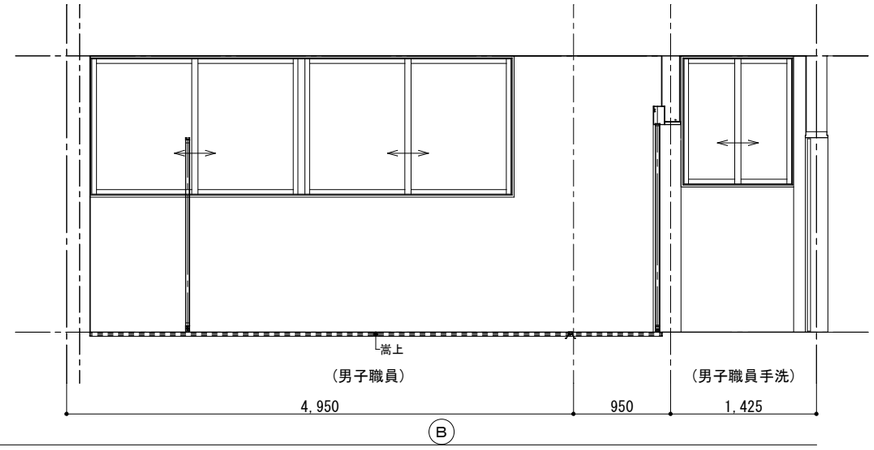


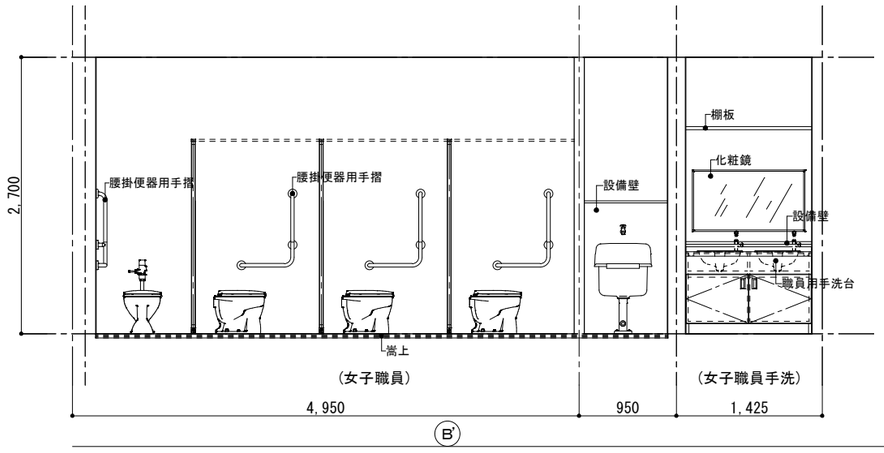
本館西側職員用手洗室

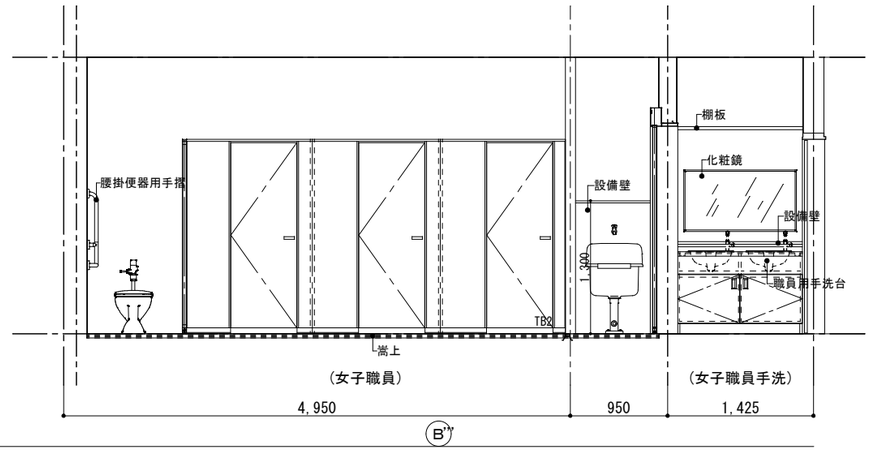
天井高	CH=2,700
天井	化粧石膏ボード貼
廻縁	アルミ製廻縁
上壁	メラミン不燃化粧板貼
	ＯＮタイル工法
腰壁	ー
巾木	アルミ巾木
床	長尺塩ビシート張ノンスリップ
備考	





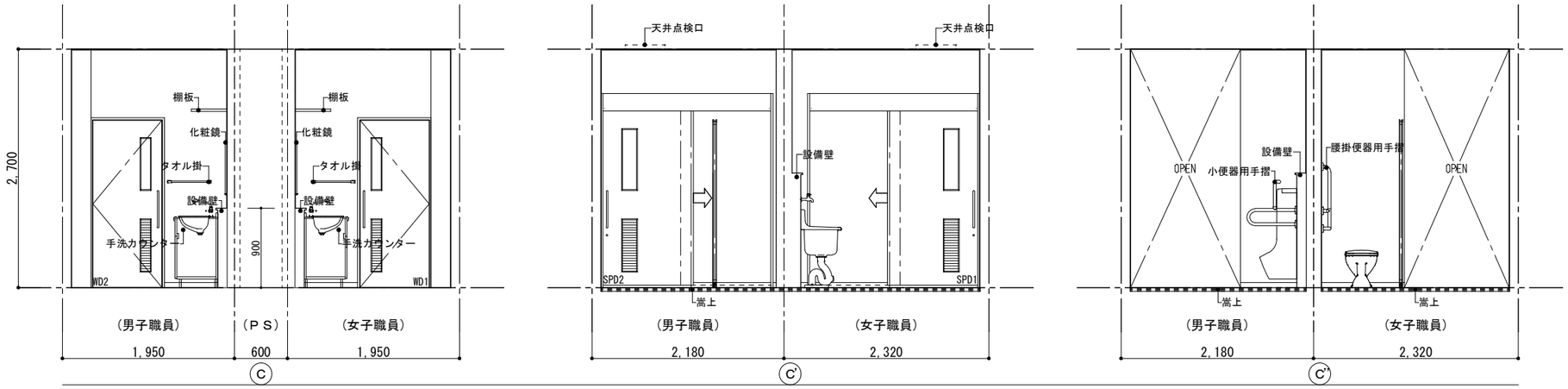


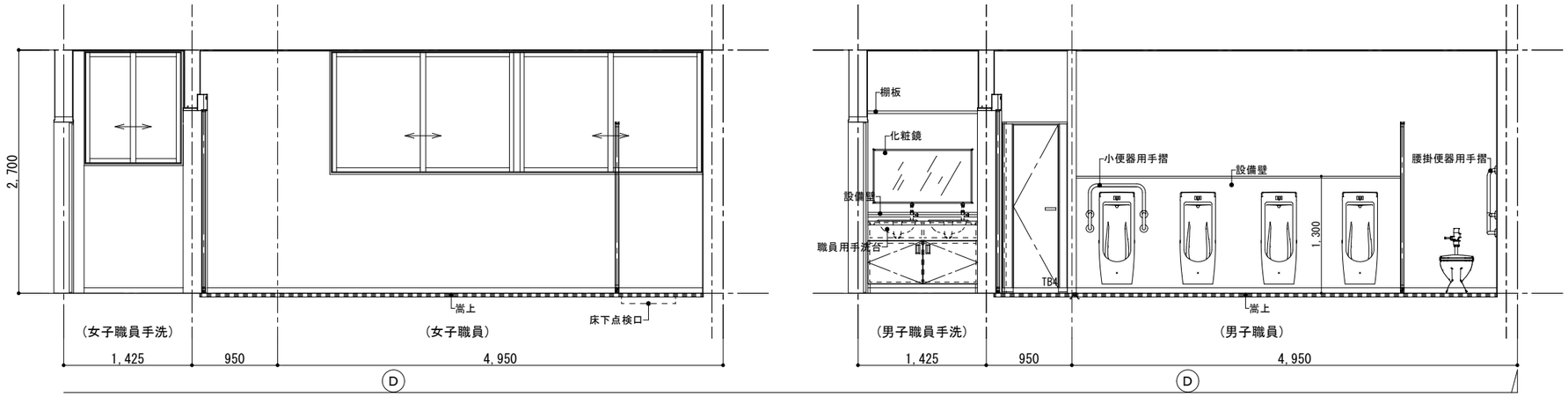




CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-11
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 本館西側１階職員用トイレ：改修後展開図（１）	

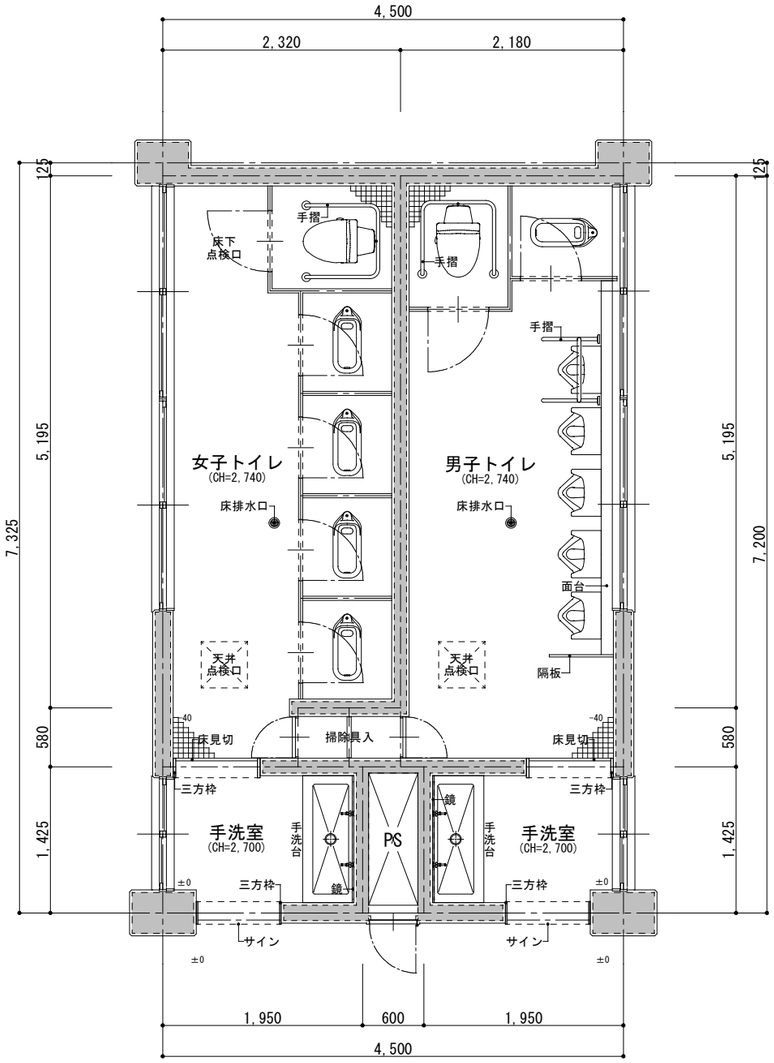
改修後





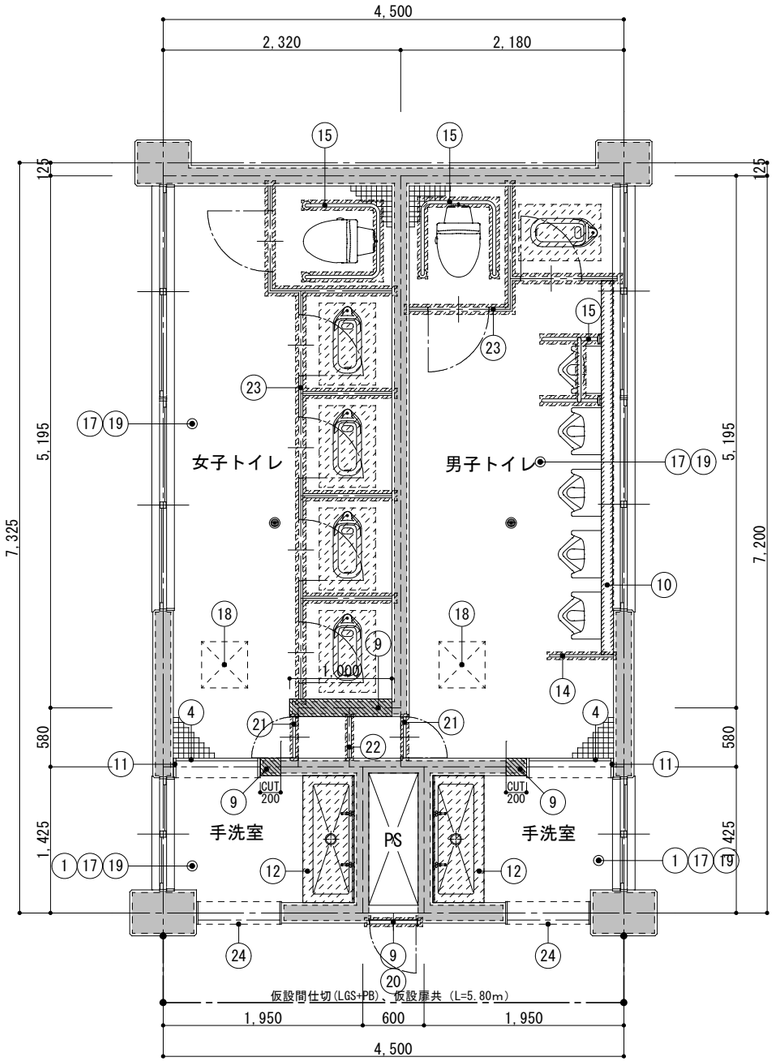
	CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
				S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-12
				DATE 平成 年 月 日	PLAN NAME 本館西側１階職員用トイレ：改修後展開図（２）	

改修前



(現況平面図)

改修前：本館西側２～３階児童用トイレ(S=1/60)



(撤去図)

改修前：本館西側２～３階児童用トイレ(S=1/60)

※設備機器等の撤去は各設備工事とする。

本館西側２～３階児童用トイレ：改修前平面図

部位	改修前 記号	改修前 仕上・仕様	改修前 記号	改修前 備考
天井	○	軽量鉄骨天井下地 珪酸カルシウム板貼(t=9.5mm)＋EP塗	○	天井点検口(450×450)アルミ製
廻縁	○	アルミ製廻縁		
壁	○	100角陶器質タイル貼	○ ○	ライニング(設備)壁：タイル貼 手摺(コ型、小便器用)
巾木	○	ー		
床	○ ○	手洗室：長尺塩ビシート張 トイレ：50角磁器質タイル貼	○ ○	床下点検口(600×600) 人造石床見切

本館西側２～３階児童用トイレ：改修前平面図→撤去図　（撤：撤去処分、移：移設　を表わす。）

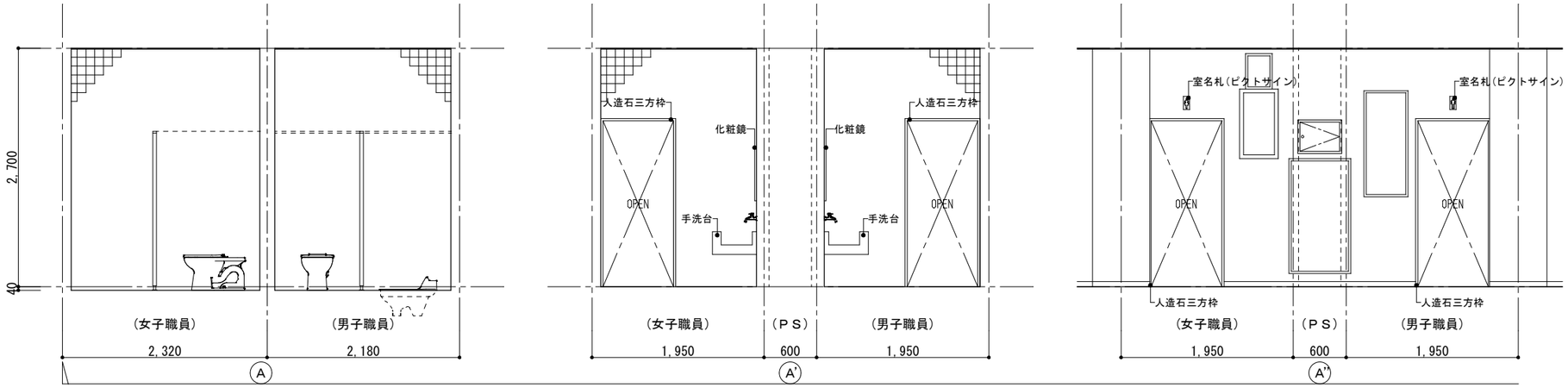
符	項目	撤	移	符	項目	撤	移	符	項目	撤	移
1	長尺塩ビシート張	○		9	RC壁	○		17	珪酸カルシウム板(LGS下地共)	○	
2		○		10	設備壁(CB積)	○		18	天井点検口	○	
3				11	人造石三方枠(800×1870)	○		19	アルミ廻縁	○	
4	人造石床見切	○		12	手洗台(W1210×D500)	○		20	鉄扉(点検用)	○	
5				13				21	木製片開戸	○	
6				14	隔板(人造石)	○		22	木製仕切板	○	
7				15	手摺(コ型、L型、小便器用等)	○		23	トイレブース	○	
8				16				24	室名札	○	

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-13
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 本館西側２～３階児童用トイレ：改修前平面図	

改修前

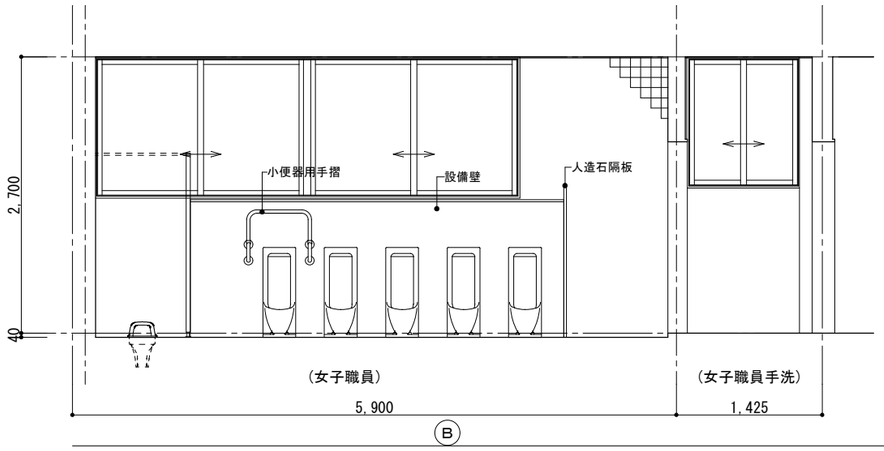
本館西側児童用トイレ

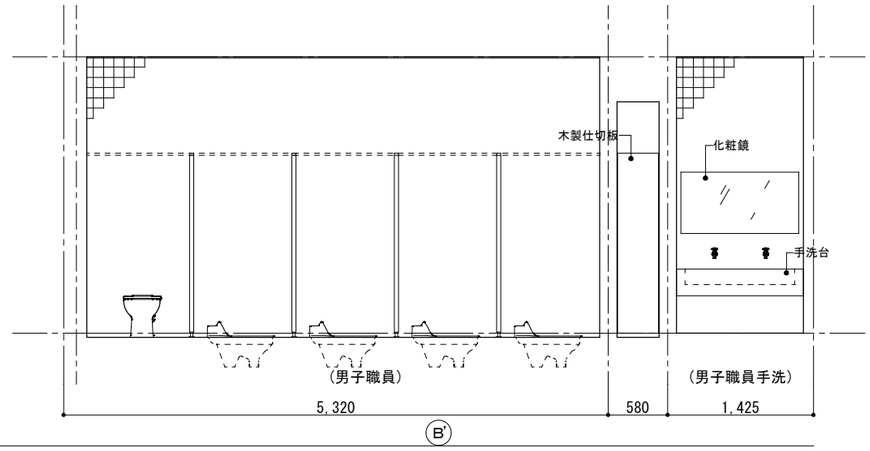
天井高	CH=2,740
天井	珪酸カルシウム板貼＋EP塗
廻縁	アルミ製廻縁
上壁	陶器質タイル貼
腰壁	―
巾木	―
床	磁器質タイル貼
備考	隔板、小便器用手摺、コ型手摺

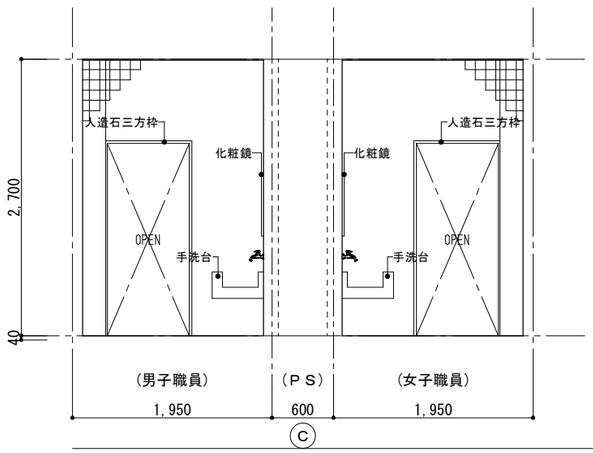


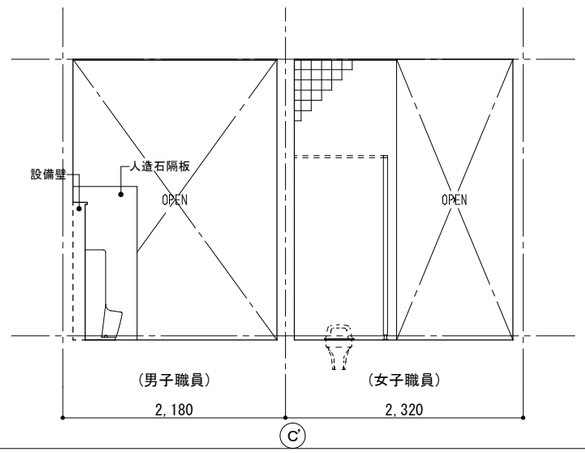
本館西側児童用手洗室

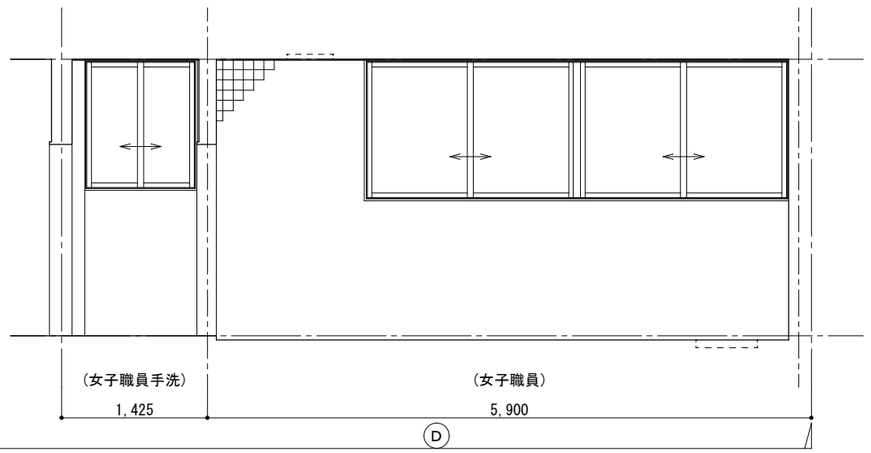
天井高	CH=2,700
天井	珪酸カルシウム板貼＋EP塗
廻縁	アルミ製廻縁
上壁	陶器質タイル貼
腰壁	―
巾木	―
床	長尺塩ビシート張
備考	手洗台





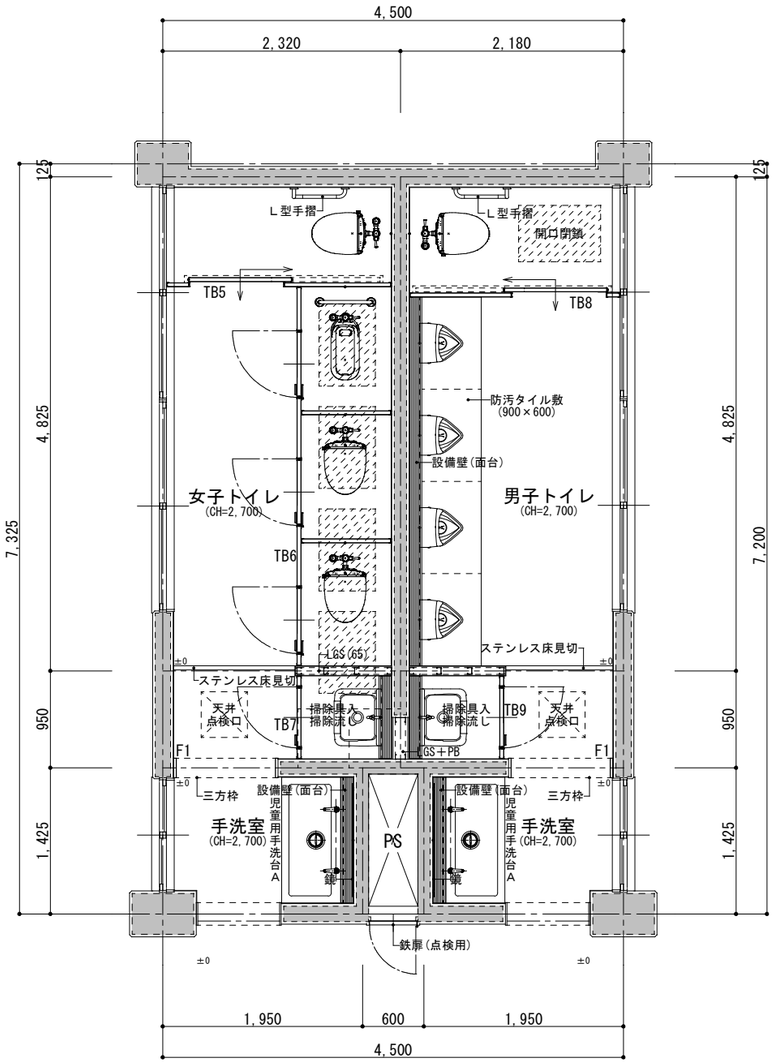






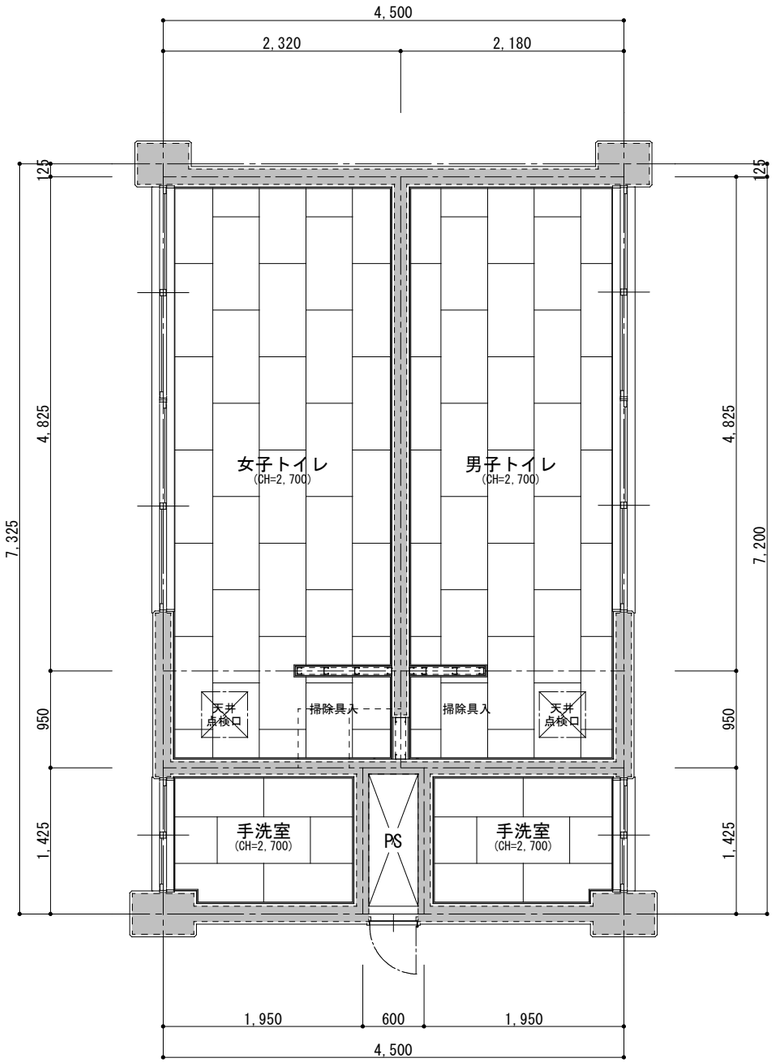
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-14
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 本館西側２～３階児童用トイレ：改修前展開図	

改修後



(計画平面図)

改修後：本館西側２～３階児童用トイレ(S=1/60)



(計画天井伏図)

改修後：本館西側２～３階児童用トイレ(S=1/60)

本館西側２～３階児童用トイレ：改修後平面図

部位	改修後 記号	仕上・仕様	記号	備考	部位	改修後 記号	仕上・仕様	記号	備考
天井	○	軽量鉄骨天井下地(インサート共) 化粧石膏ボード貼(t=9.5mm)	○	天井点検口(450×450)アルミ製	床	○ ○ ○	長尺塩ビシート張(t=2.5)ノンスリップ 仕上床見切縁：ステンレスＨＬ 小便器防汚床：ハイドロセラ・フロアＰＵ	○ ○ ○	軽量コンクリート嵩上げ(H=40) 床開口閉鎖(D13@200補強)
廻縁	○	アルミ製廻縁							
壁	○	既設壁部： メラミン不燃化粧板貼　ＯＮタイル工法 新設間仕切部： 軽量鉄骨壁下地(65)＋石膏ボード(12.5)下地 メラミン不燃化粧板貼	○ ○ ○	ライニング(設備)壁	その他	○ ○ ○ ○ ○ ○	手摺(腰掛便器用、和便器用) 化粧鏡(W1100×H600) 室名札(ピクトサイン：壁付型) 棚板(手洗台上部)	○ ○ ○ ○ ○ ○	小物置き(和・腰掛便器横) 便座クリーナー(手洗台に１ヶ所) 児童用手洗台Ａ(L1230×D600×H600)
巾木	○	アルミ巾木 (H=60)							

特記事項

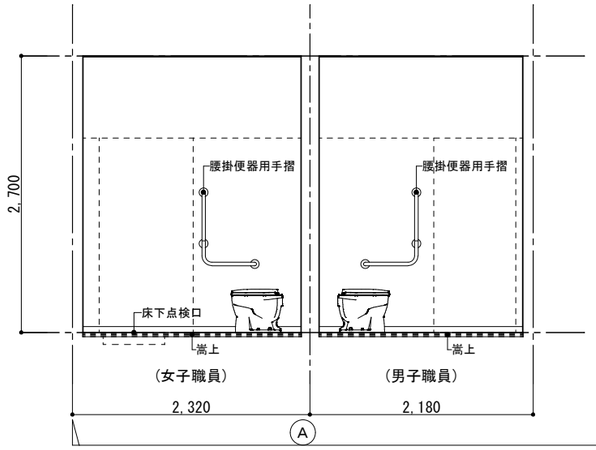
▨	和便器撤去跡 開口閉鎖
	設備機器類は各設備図による。

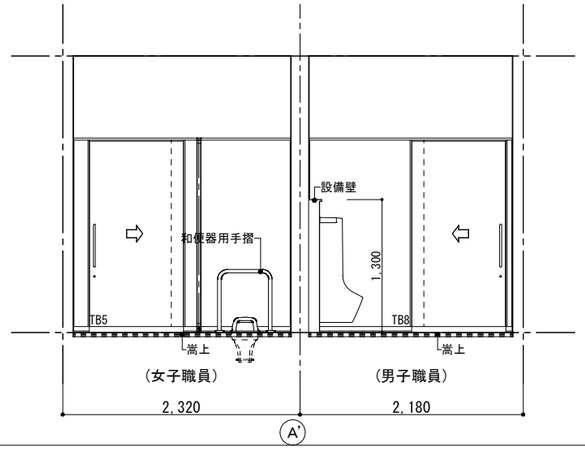
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-15
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 本館西側２～３階児童用トイレ：改修後平面図	

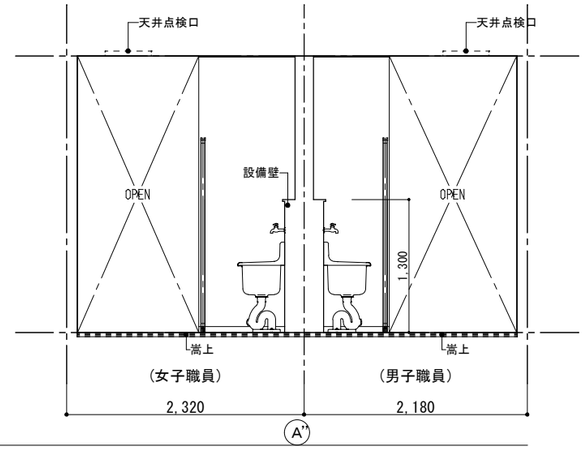
改修後

本館西側児童用トイレ

天井高	CH=2,700
天井	化粧石膏ボード貼
廻縁	アルミ製廻縁
上壁	メラミン不燃化粧板貼
	ＯＮタイル工法
腰壁	―
巾木	アルミ巾木
床	長尺塩ビシート張(ノンスリップ)
備考	

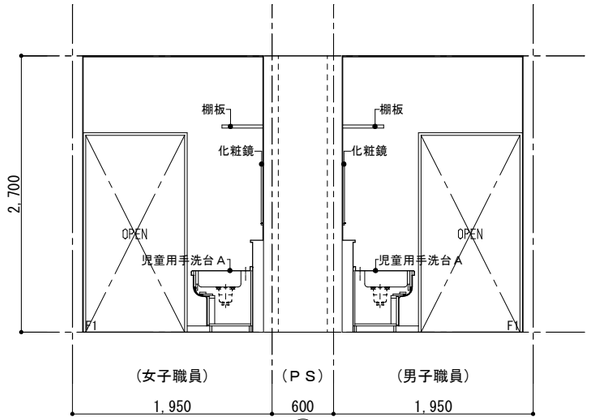


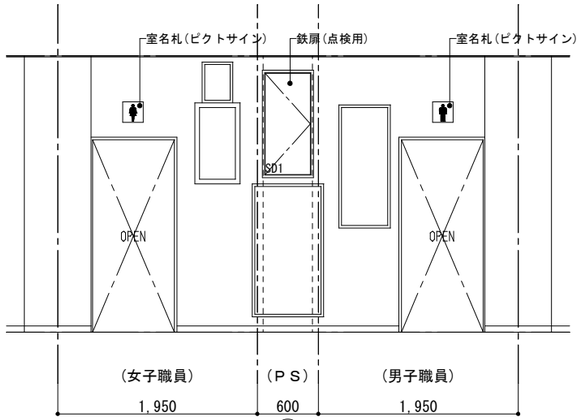


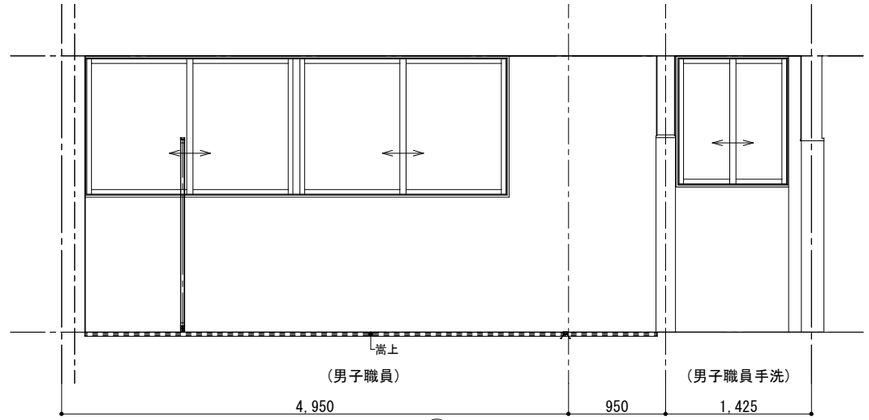


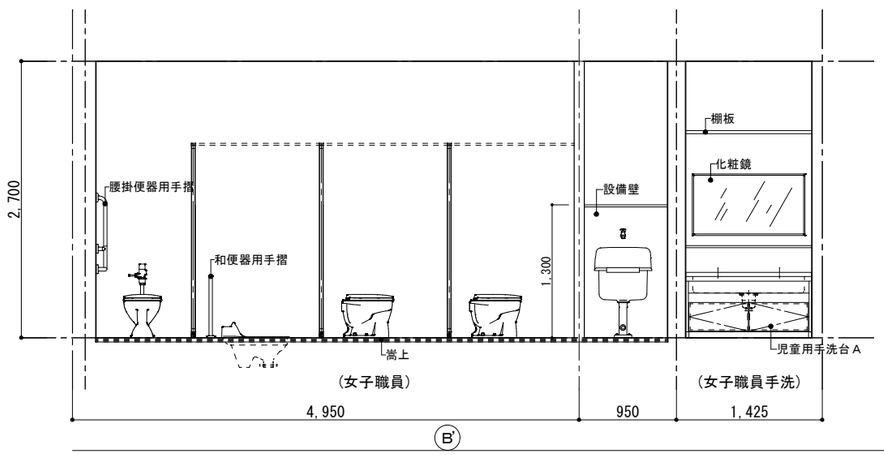
本館西側児童用手洗室

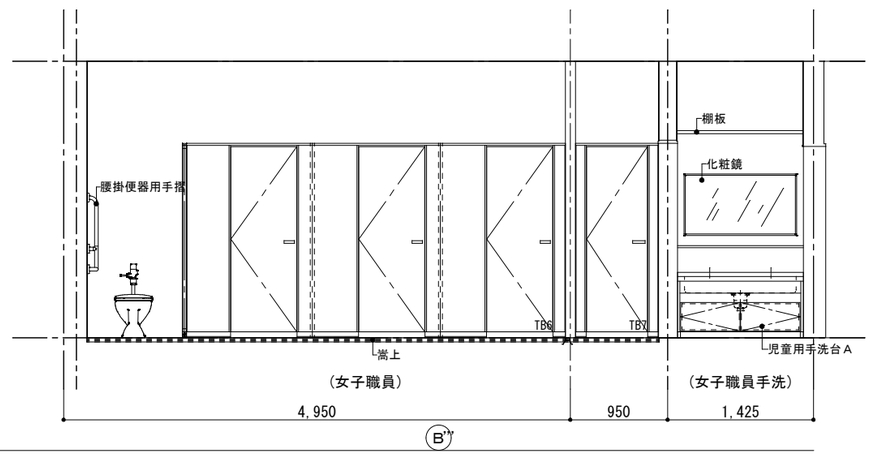
天井高	CH=2,700
天井	化粧石膏ボード貼
廻縁	アルミ製廻縁
上壁	メラミン不燃化粧板貼
	ＯＮタイル工法
腰壁	―
巾木	アルミ巾木
床	長尺塩ビシート張(ノンスリップ)
備考	





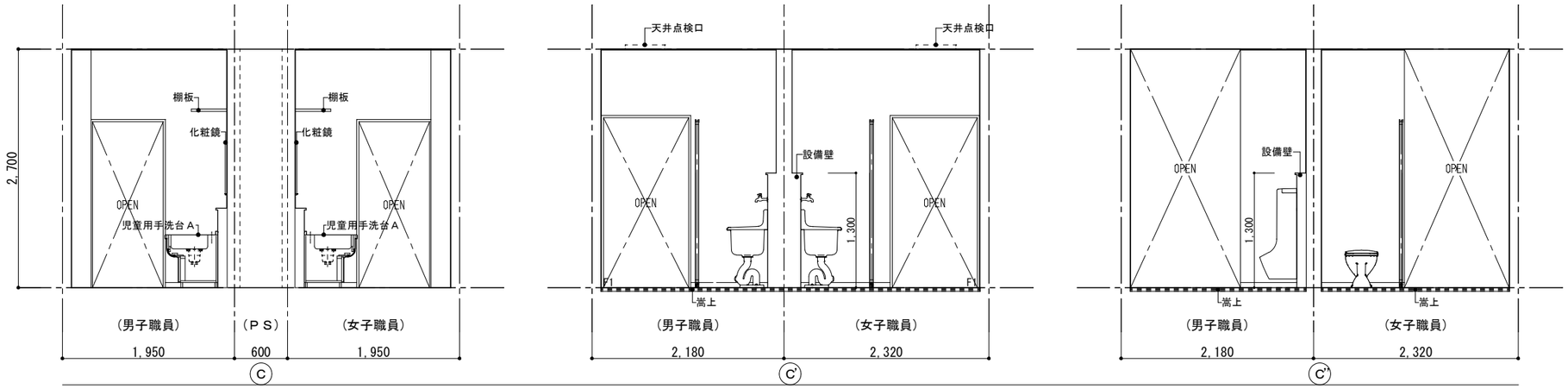


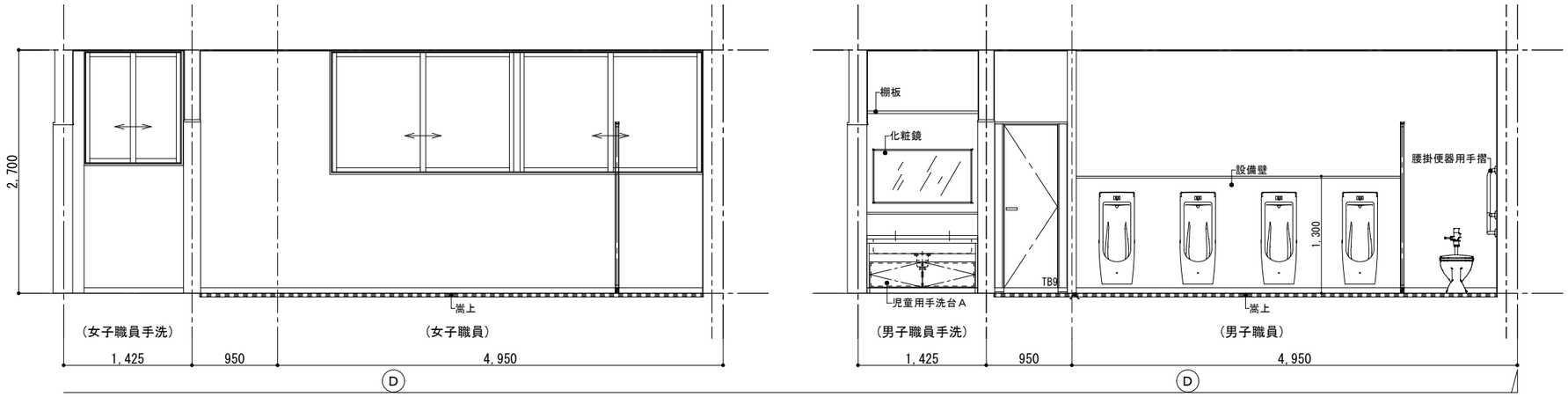




CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-16
			DATE 平成 年 月 日	PLAN NAME 本館西側２～３階児童用トイレ：改修後展開図(１)	

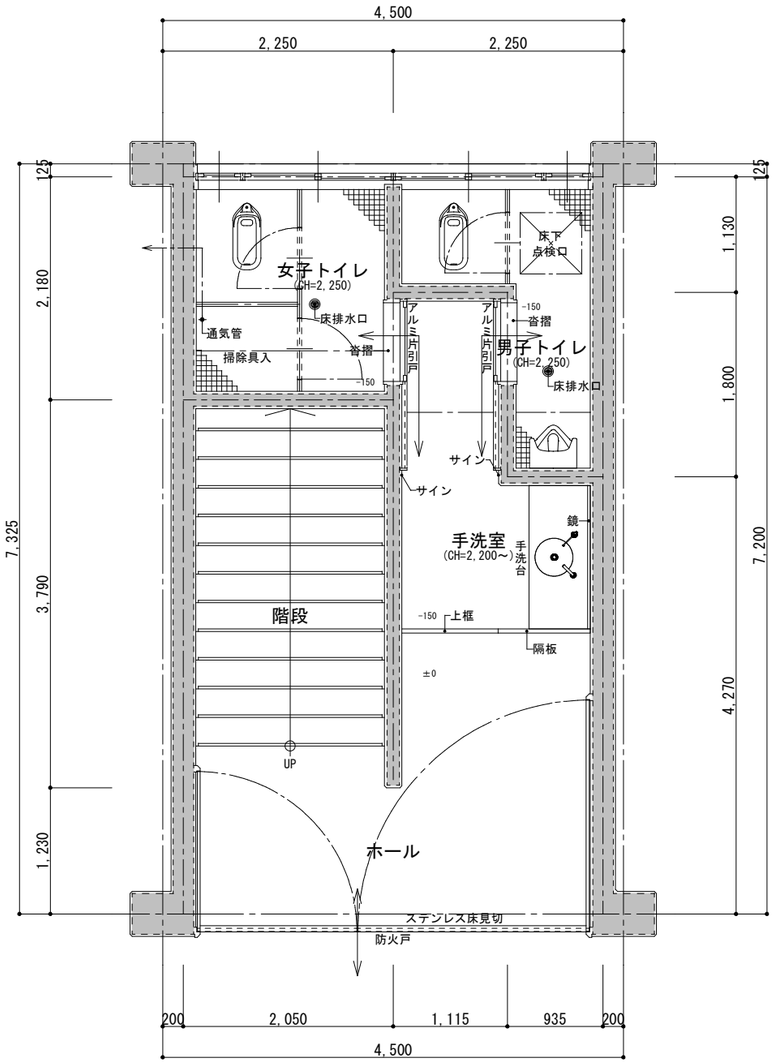
改修後





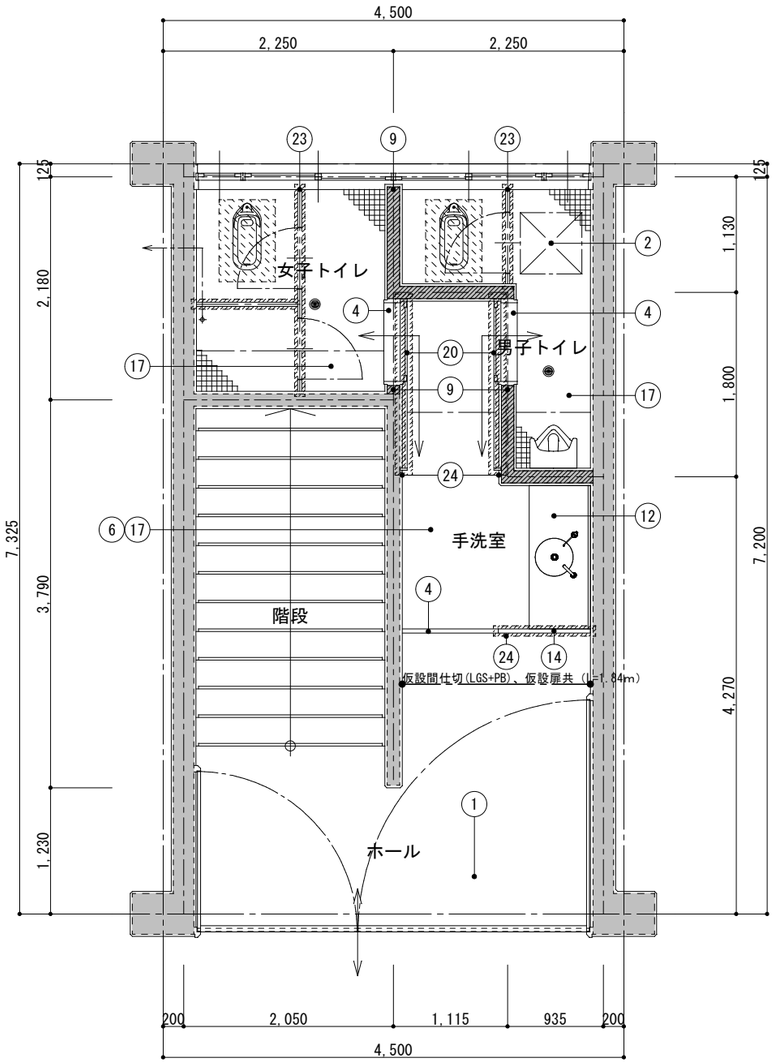
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-17
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 本館西側２～３階児童用トイレ：改修後展開図（２）	

改修前



(現況平面図)

改修前：本館西側１階来賓用トイレ(S=1/60)



(撤去図)

改修前：本館西側１階来賓用トイレ(S=1/60)

※設備機器等の撤去は各設備工事とする。

本館西側１階来客用(ユニバーサル)トイレ：改修前平面図

部位	改修前 記号	改修前 仕上・仕様	記号	備考
天井	○	リシン吹付け	○	
廻縁	○	－		
壁	○	100角陶器質タイル貼	○ ○	
巾木	○	－		
床	○ ○	手洗室：長尺塩ビシート張 トイレ：50角磁器質タイル貼	○ ○	床下点検口(600×600) 人造石床見切、沓摺

本館西側１階来客用(ユニバーサル)トイレ：改修前平面図→撤去図　(撤：撤去処分、移：移設　を表わす。)

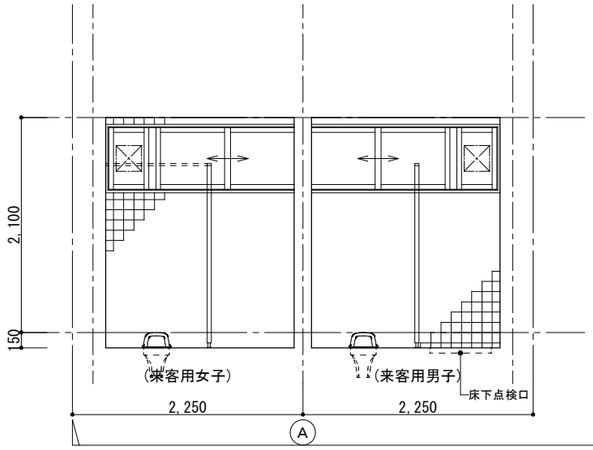
符	項目	撤	移	符	項目	撤	移	符	項目	撤	移
1	長尺塩ビシート張	○		9	RC壁	○		17	リシン吹付け	○	
2	床下点検口	○		10	設備壁(CB積)	○		18			
3				11	人造石三方枠(800×1870)	○		19			
4	人造石床見切、沓摺	○		12	手洗台(W1400×D600)	○		20	アルミ製片引戸	○	
5				13				21			
6	塩ビ巾木	○		14	隔板(人造石)	○		22			
7				15				23	トイレブース	○	
8				16				24	室名札	○	

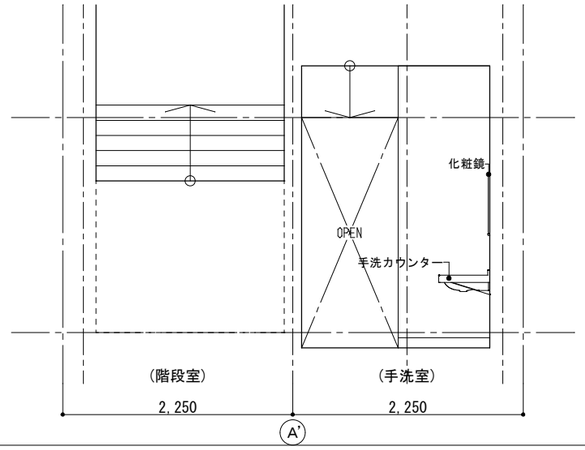
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-18
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 本館西側１階来客用トイレ：改修前平面図	

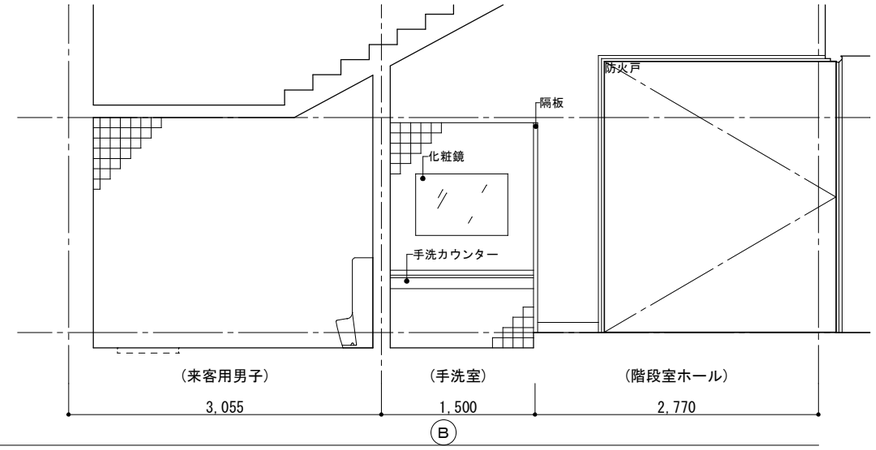
改修前

本館西側児童用トイレ

天井高	CH=2,740
天井	珪酸カルシウム板貼＋EP塗
廻縁	アルミ製廻縁
上壁	陶器質タイル貼
腰壁	―
巾木	―
床	磁器質タイル貼
備考	隔板、小便器用手摺、コ型手摺

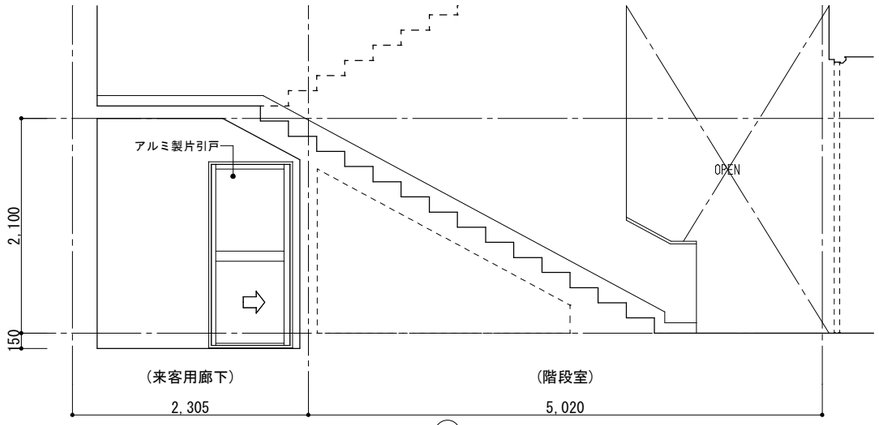


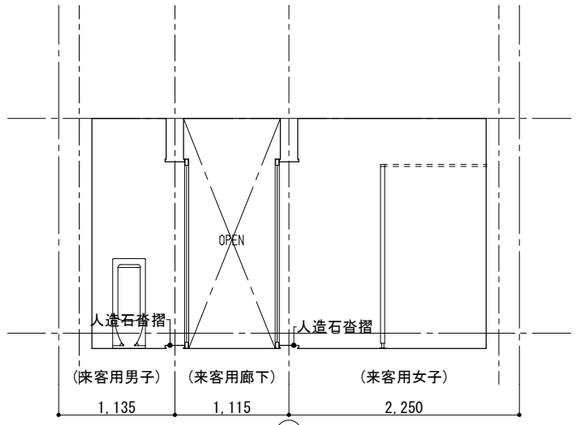


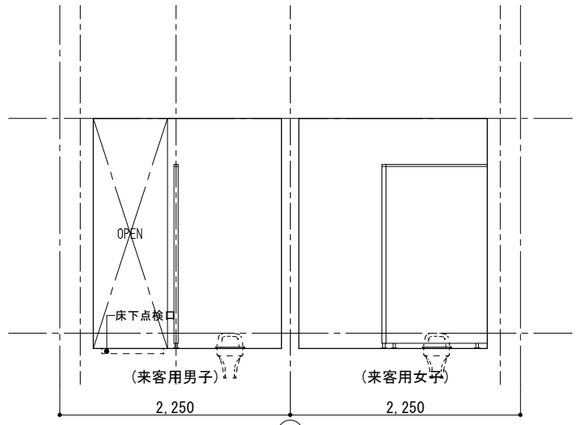


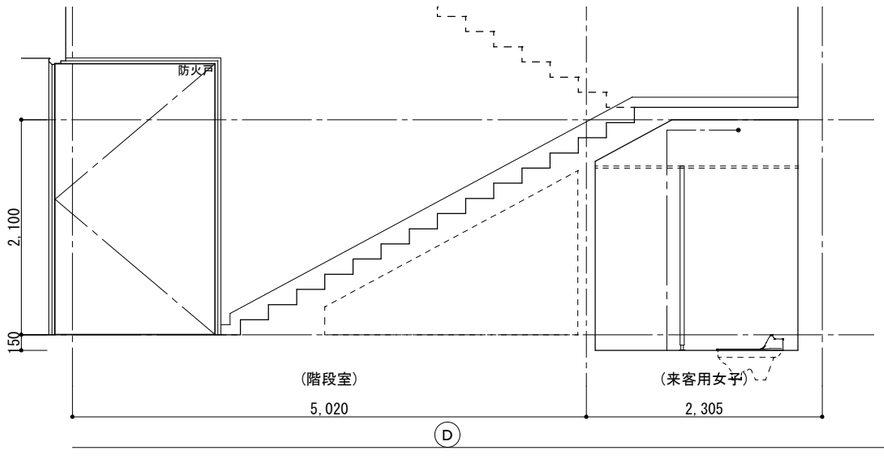
本館西側児童用手洗室

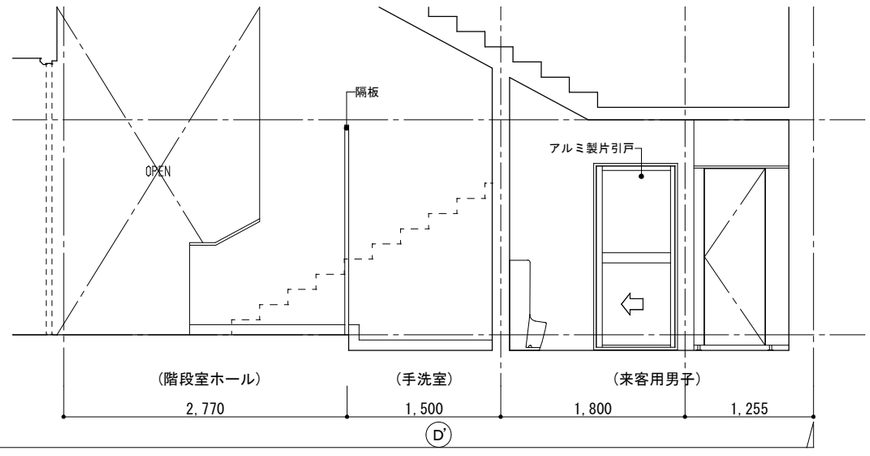
天井高	CH=2,700
天井	珪酸カルシウム板貼＋EP塗
廻縁	アルミ製廻縁
上壁	陶器質タイル貼
腰壁	―
巾木	―
床	長尺塩ビシート張
備考	手洗台





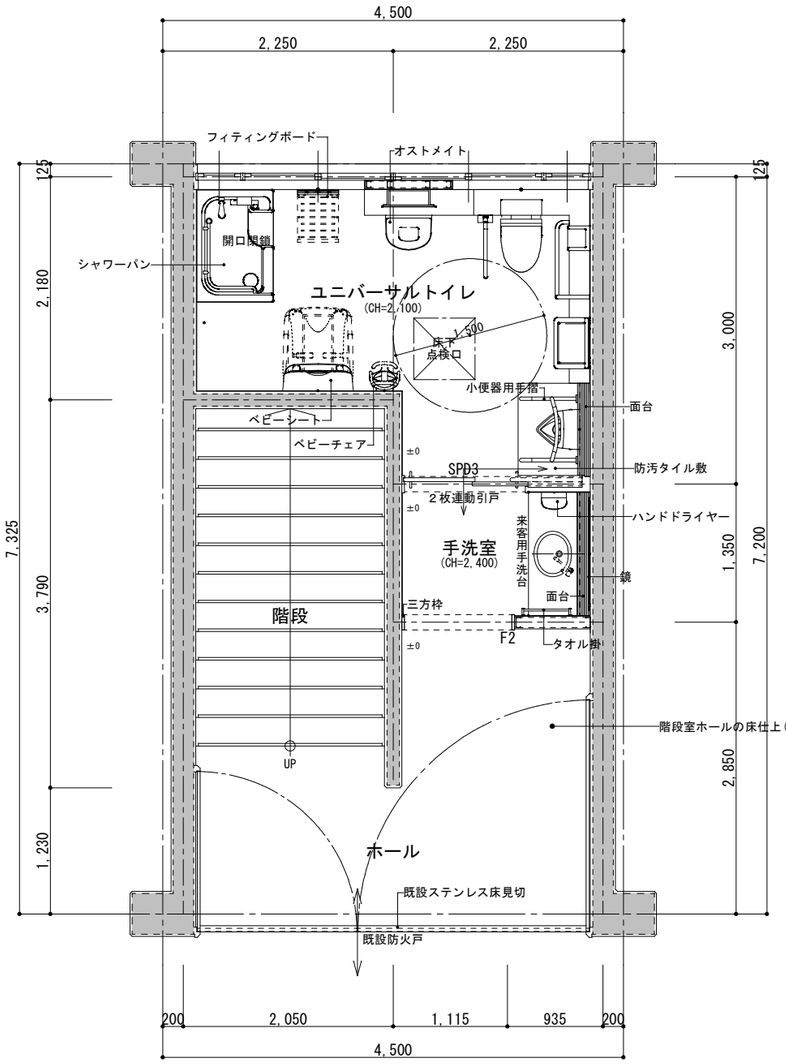






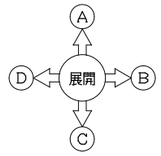
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-19
			DATE 平成 年 月 日	PLAN NAME 本館西側１階来客用トイレ：改修前展開図	

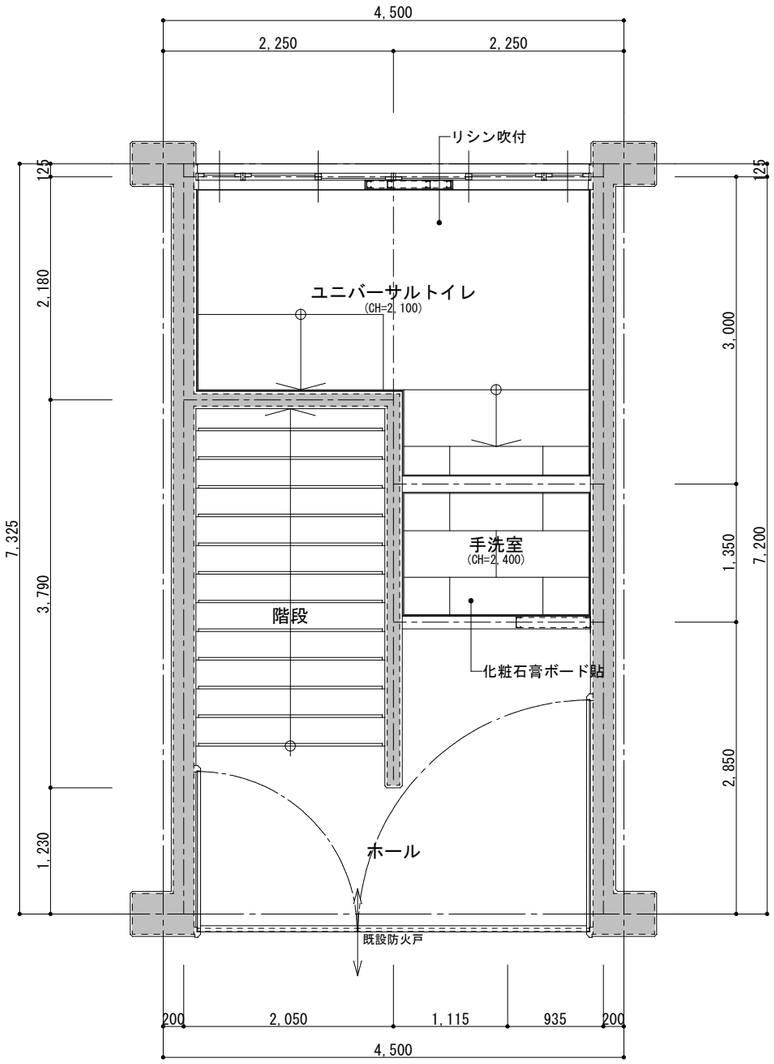
改修後



(計画平面図)

改修後：本館西側１階来賓用トイレ(S=1/60)





(計画天井伏図)

改修後：本館西側１階来賓用トイレ(S=1/60)

本館西側１階来客用(ユニバーサル)トイレ：改修後平面図

部位	改修後 記号	仕上・仕様	記号	備考
天井	○	リシン吹付 一部　化粧石膏ボード貼(t=9.5mm)	○	天井点検口(450×450)アルミ製
廻縁	○	アルミ製廻縁		
壁	○	既設壁部： メラミン不燃化粧板貼　ONタイル工法 新設間仕切部： 軽量鉄骨壁下地(65)＋石膏ボード(12.5)下地 メラミン不燃化粧板貼	○ ○ ○	ライニング(設備)壁
巾木	○	アルミ巾木 (H=60)		

部位	改修後 記号	仕上・仕様	記号	備考
床	○	長尺塩ビシート張(t=2.5)ノンスリップ	○	軽量コンクリート嵩上げ(H=150)
	○	仕上床見切縁：ステンレスHL	○	床開口閉鎖(D13@200補強)
	○	小便器防汚床：ハイドロセラ・フロアPU	○	床下点検口(ステンレス)600×600
その他	○	手摺(小便器用)	○	来客用手洗台(L1230×D500×H800)
	○	タオル掛	○	ベビーチェアー(座面固定タイプ)
	○	ハンドドライヤー	○	ベビーシート(縦型)
	○	化粧鏡(W1100×H600)	○	シャワーパン
	○	室名札(ピクトサイン：壁付型)	○	フィティングボード
	○	便座クリーナー	○	

特記事項

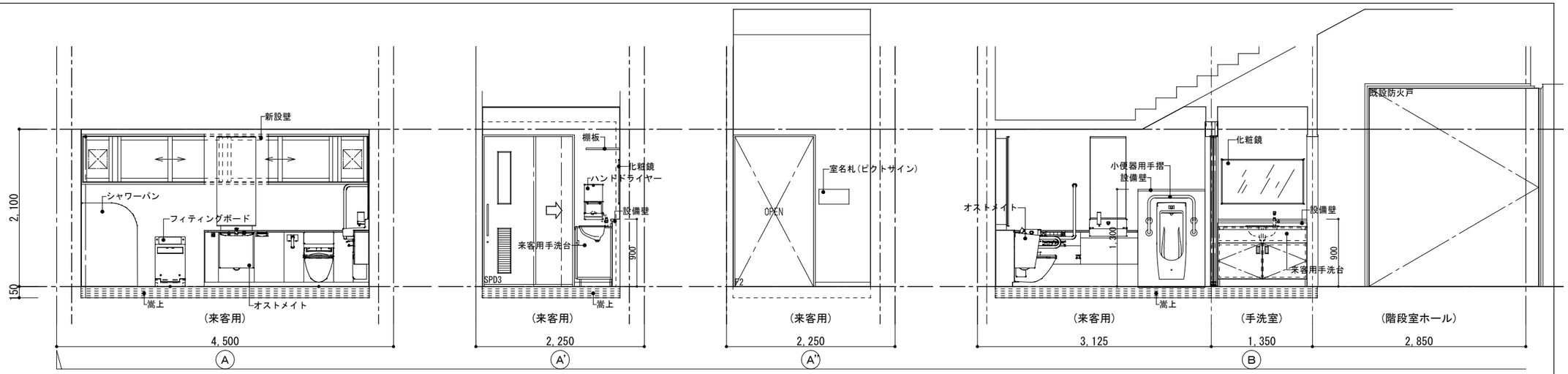
	和便器撤去跡 開口閉鎖 階段室ホールの床仕上の張替え (壁・天井は現況のまま)
	設備機器類は各設備図による。

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-20
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 本館西側１階来客用トイレ：改修後平面図	

改修後

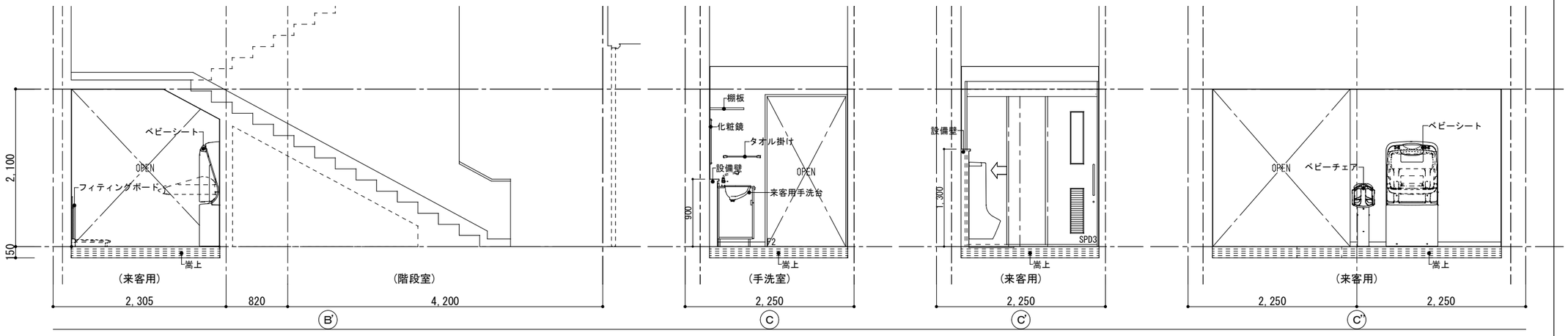
本館西側来客用トイレ

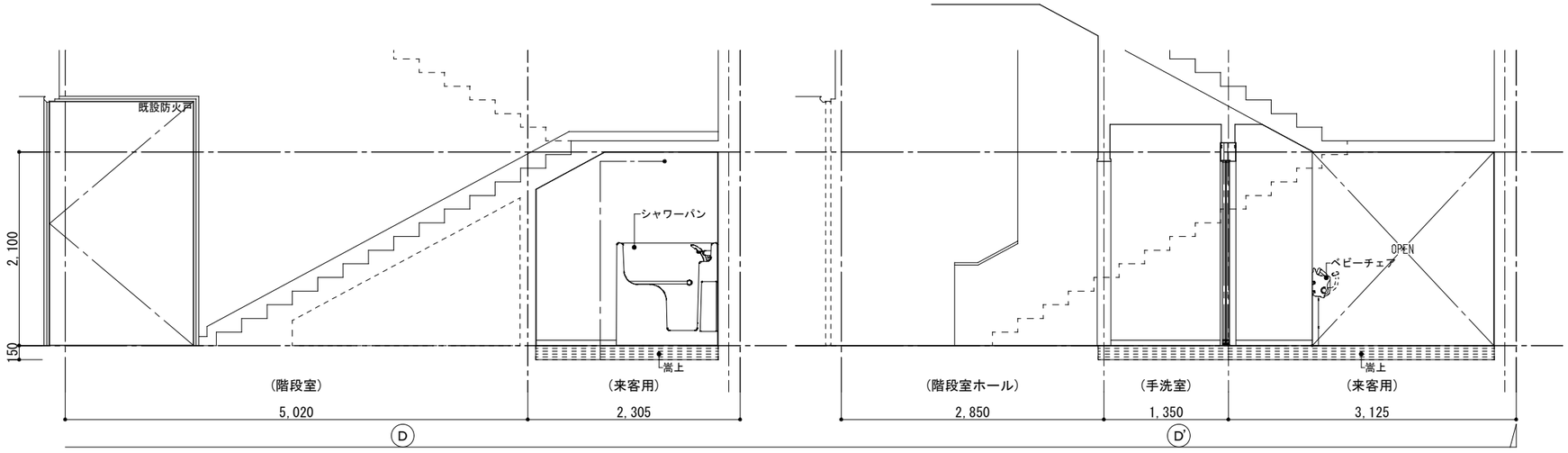
天井高	CH=2,100
天井	リシン吹付
廻縁	ー
上壁	メラミン不燃化粧板貼
	ＯＮタイル工法
腰壁	ー
巾木	アルミ巾木
床	長尺塩ビシート張(ノンスリップ)
備考	



本館西側来客用手洗室

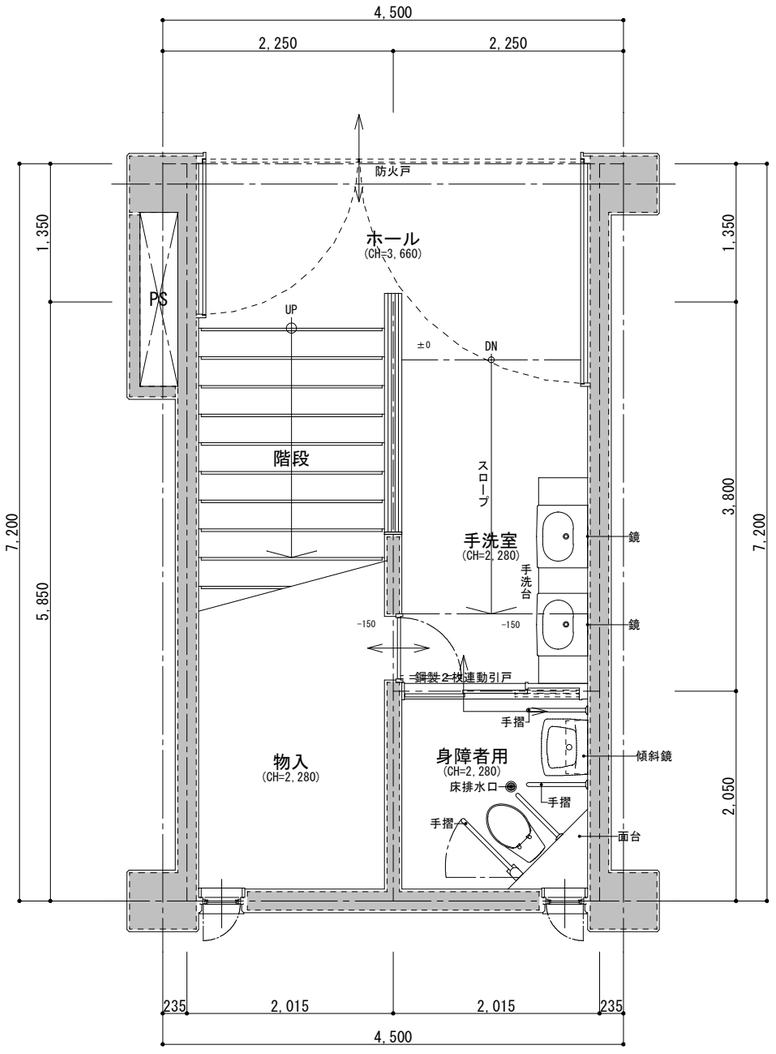
天井高	CH=2,400
天井	化粧石膏ボード貼
廻縁	アルミ製廻縁
上壁	メラミン不燃化粧板貼
	ＯＮタイル工法
腰壁	ー
巾木	アルミ巾木
床	長尺塩ビシート張(ノンスリップ)
備考	





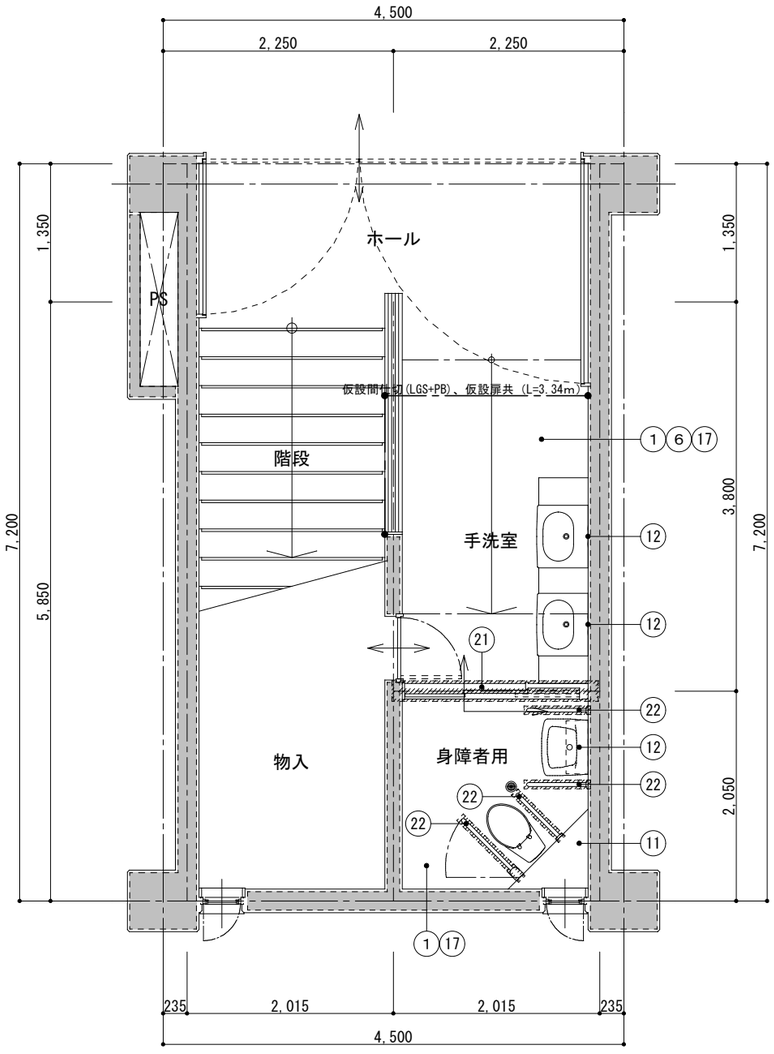
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-21
			DATE 平成 年 月 日	PLAN NAME 本館西側１階来客用トイレ：改修後展開図	

改修前



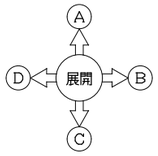
(現況平面図)

改修前：本館東側１階来賓用トイレ(S=1/60)



(撤去図)

改修前：本館東側１階来賓用トイレ(S=1/60)



※設備機器等の撤去は各設備工事とする。

本館東側１階来客用トイレ：改修前平面図

部位	記号	改修前 仕上・仕様	記号	備考
天井	◯	リシン吹付け	◯	
廻縁	◯	―		
壁	◯	手洗室：エマトップ吹付 トイレ：100角陶器質タイル貼	◯ ◯	
巾木	◯	手洗室：塩ビ巾木		
床	◯ ◯	長尺塩ビシート張	◯ ◯	

本館東側１階来客用トイレ：改修前平面図→撤去図　（撤：撤去処分、移：移設　を表わす。）

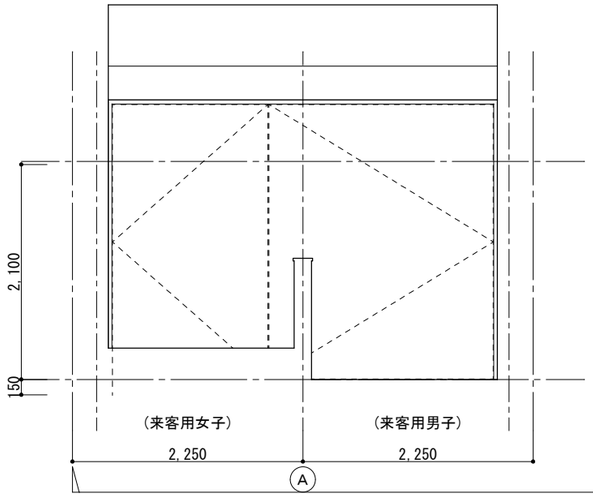
符	項目	撤	移	符	項目	撤	移	符	項目	撤	移
1	長尺塩ビシート張	○		9				17	リシン吹付け	○	
2				10				18			
3				11	面台	○		19			
4				12	鏡・傾斜鏡	○		20		○	
5				13				21	鋼製２枚連動引戸		
6	塩ビ巾木	○		14				22	手摺	○	
7				15				23			
8				16				24	室名札	○	

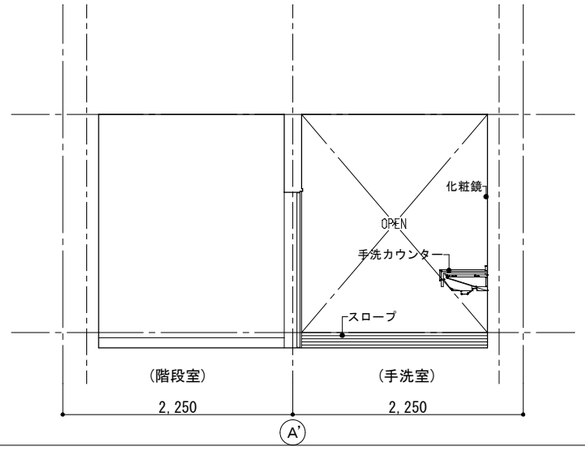
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-22
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 本館東側１階来客用トイレ：改修前平面図	

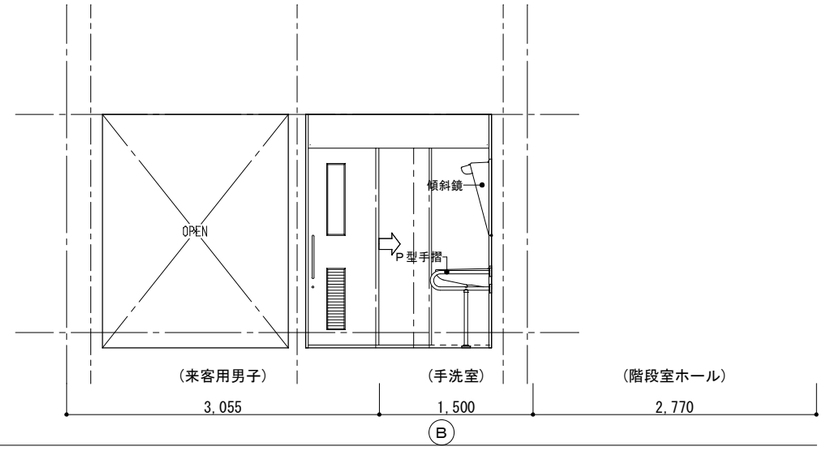
改修前

本館東側来客用トイレ

天井高	CH=2,280
天井	リシン吹付
廻縁	―
上壁	陶器質タイル貼
腰壁	―
巾木	―
床	長尺塩ビシート張
備考	P型手摺、はね上式手摺
	傾斜鏡、面台

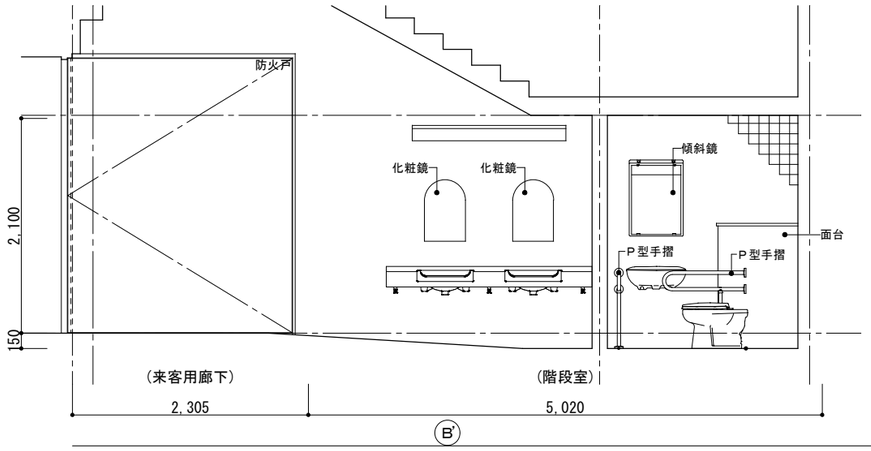


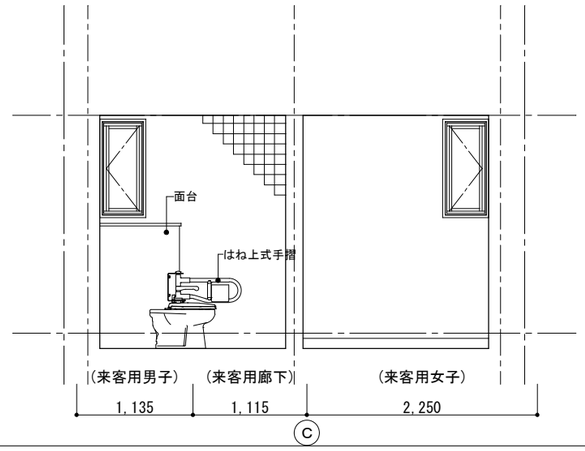


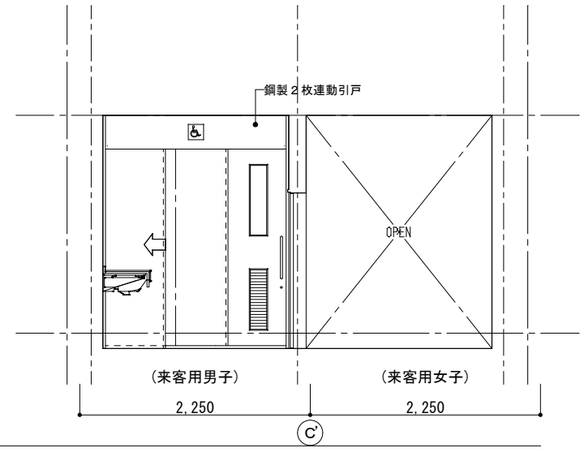


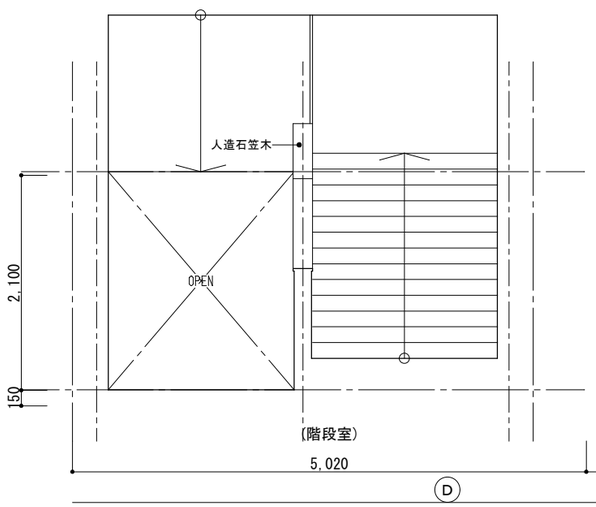
本館東側来客用手洗室

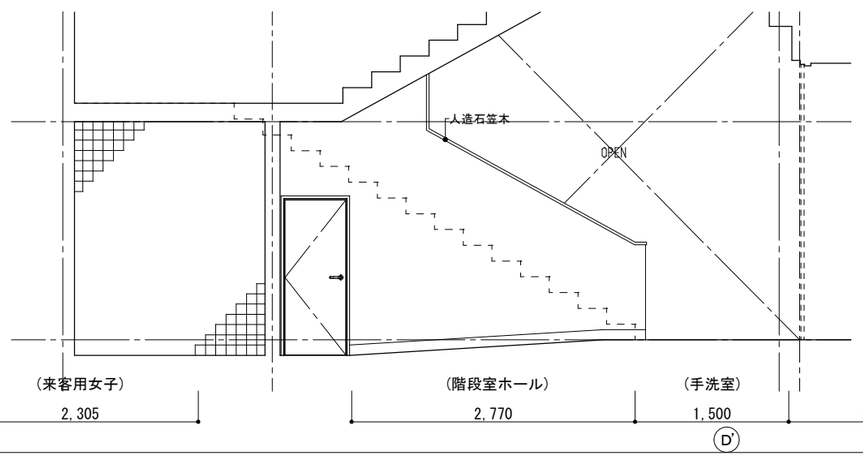
天井高	CH=2,280～
天井	リシン吹付
廻縁	―
上壁	エマトップ吹付
腰壁	―
巾木	―
床	長尺塩ビシート張
備考	手洗台
	化粧鏡





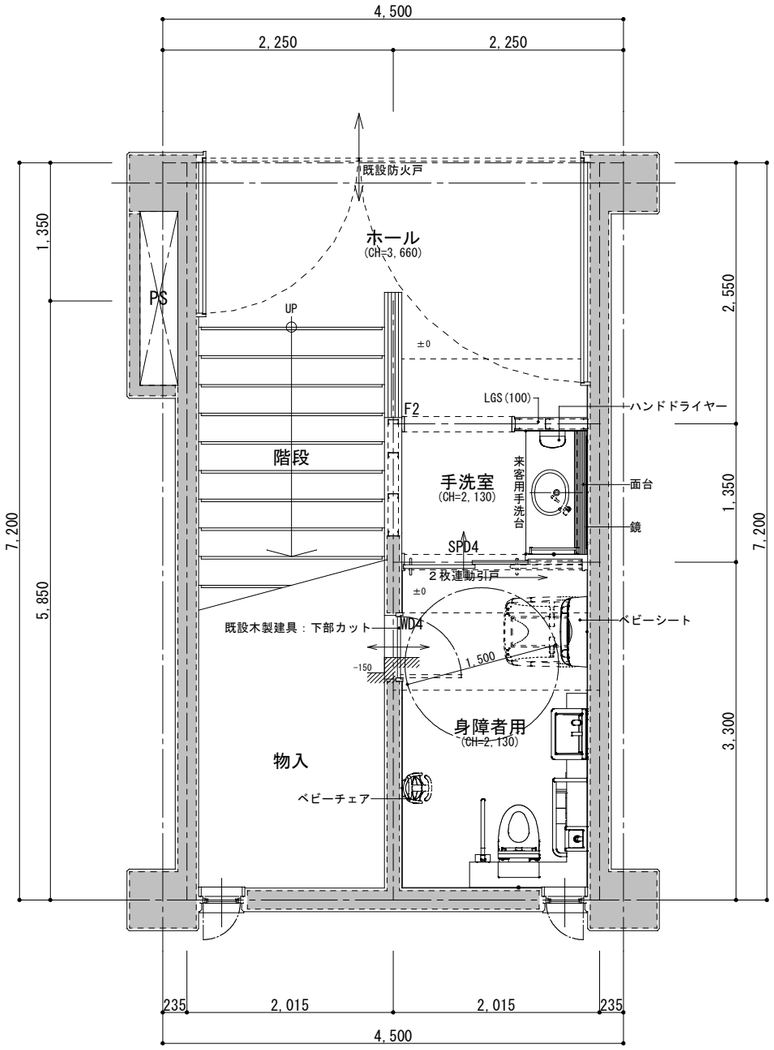






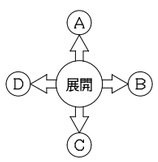
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No. A-23
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 本館東側１階来客用トイレ：改修前展開図	

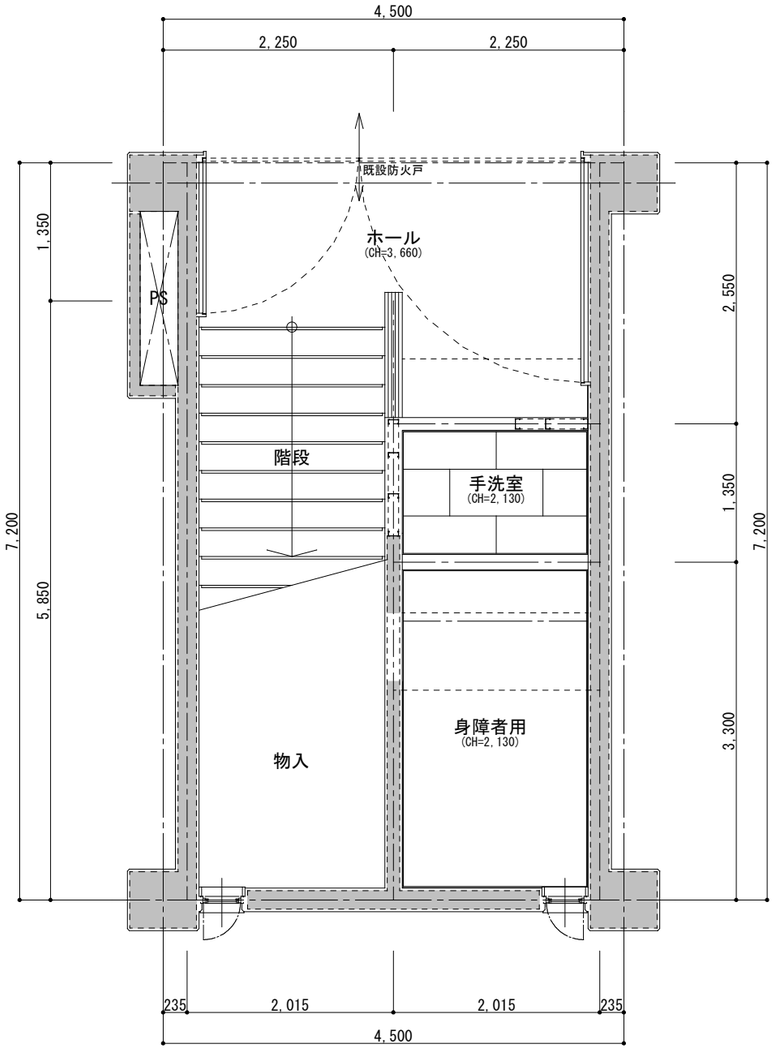
改修後



(計画平面図)

改修後：本館東側１階来賓用トイレ(S=1/60)





(計画天井伏図)

改修後：本館東側１階来賓用トイレ(S=1/60)

本館東側１階来賓用トイレ：改修後平面図

部位	記号	改修後 仕上・仕様	記号	備考
天井	○	リシン吹付 一部　化粧石膏ボード貼(t=9.5mm)	○	天井点検口(450×450)アルミ製
廻縁	○	アルミ製廻縁		
壁	○	既設壁部： メラミン不燃化粧板貼　ONタイル工法 新設間仕切部： 軽量鉄骨壁下地(65)＋石膏ボード(12.5)下地 メラミン不燃化粧板貼	○ ○ ○	ライニング(設備)壁
巾木	○	アルミ巾木 (H=60)		

部位	記号	改修後 仕上・仕様	記号	備考
床	○ ○ ○	長尺塩ビシート張(t=2.5)ノンスリップ	○ ○ ○	軽量コンクリート嵩上げ(H=150)
その他	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	タオル掛 ハンドドライヤー 化粧鏡(W1100×H600) 室名札(ピクトサイン：壁付型) 棚板(手洗カウンター上部)	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	便座クリーナー 来客用手洗台(L1230×D500×H800) ベビーチェアー(座面固定タイプ) ベビーシート(縦型)

特記事項

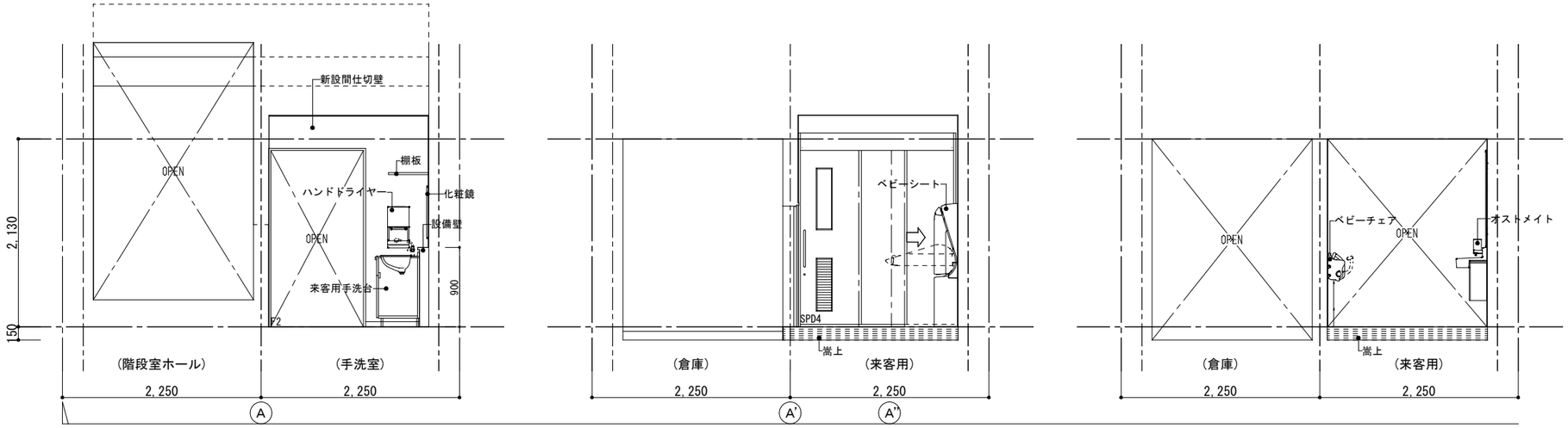
	階段室ホールの床仕上の張替え (壁・天井は現況のまま)
	設備機器類は各設備図による。

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-24
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 本館東側１階来客用トイレ：改修後平面図	

改修後

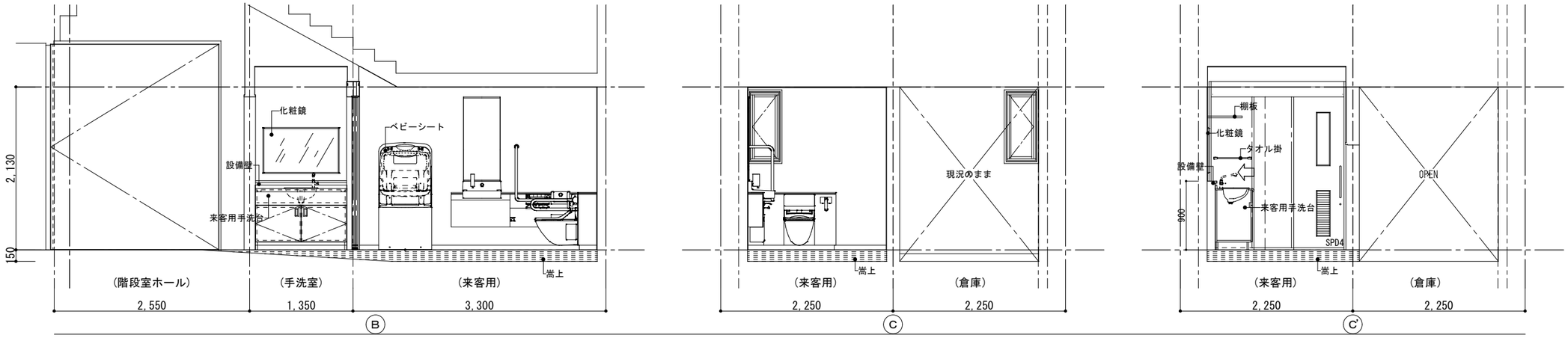
本館西側来客用トイレ

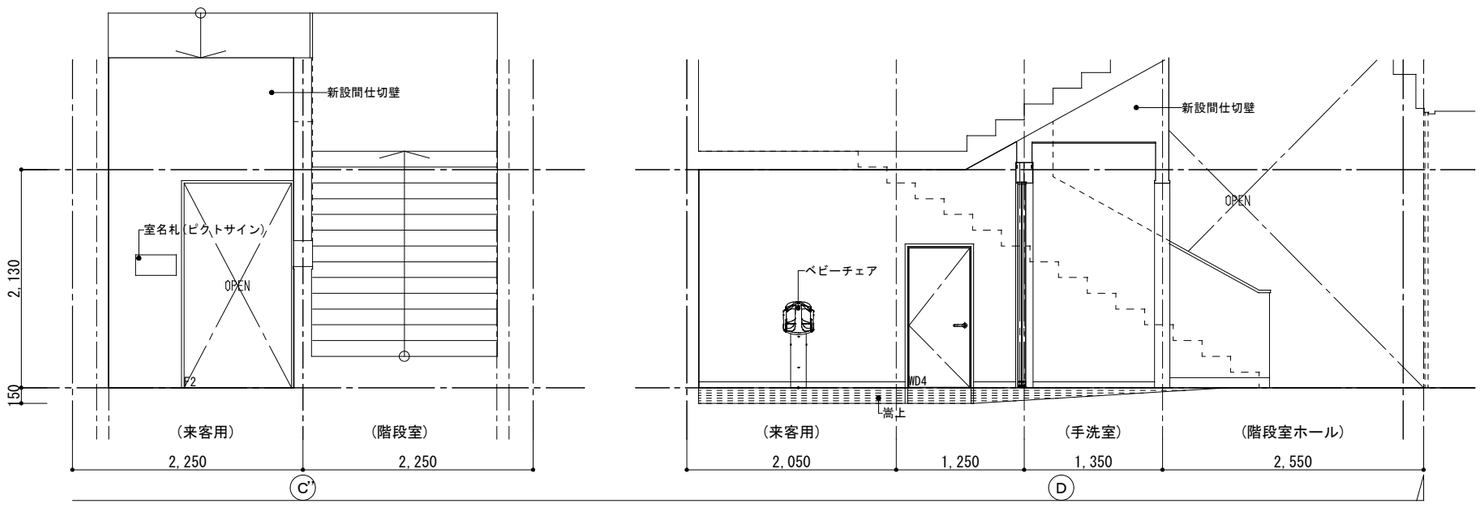
天井高	CH=2,130
天井	リシン吹付
廻縁	ー
上壁	メラミン不燃化粧板貼
	ＯＮタイル工法
腰壁	ー
巾木	アルミ巾木
床	長尺塩ビシート張(ノンスリップ)
備考	



本館西側来客用手洗室

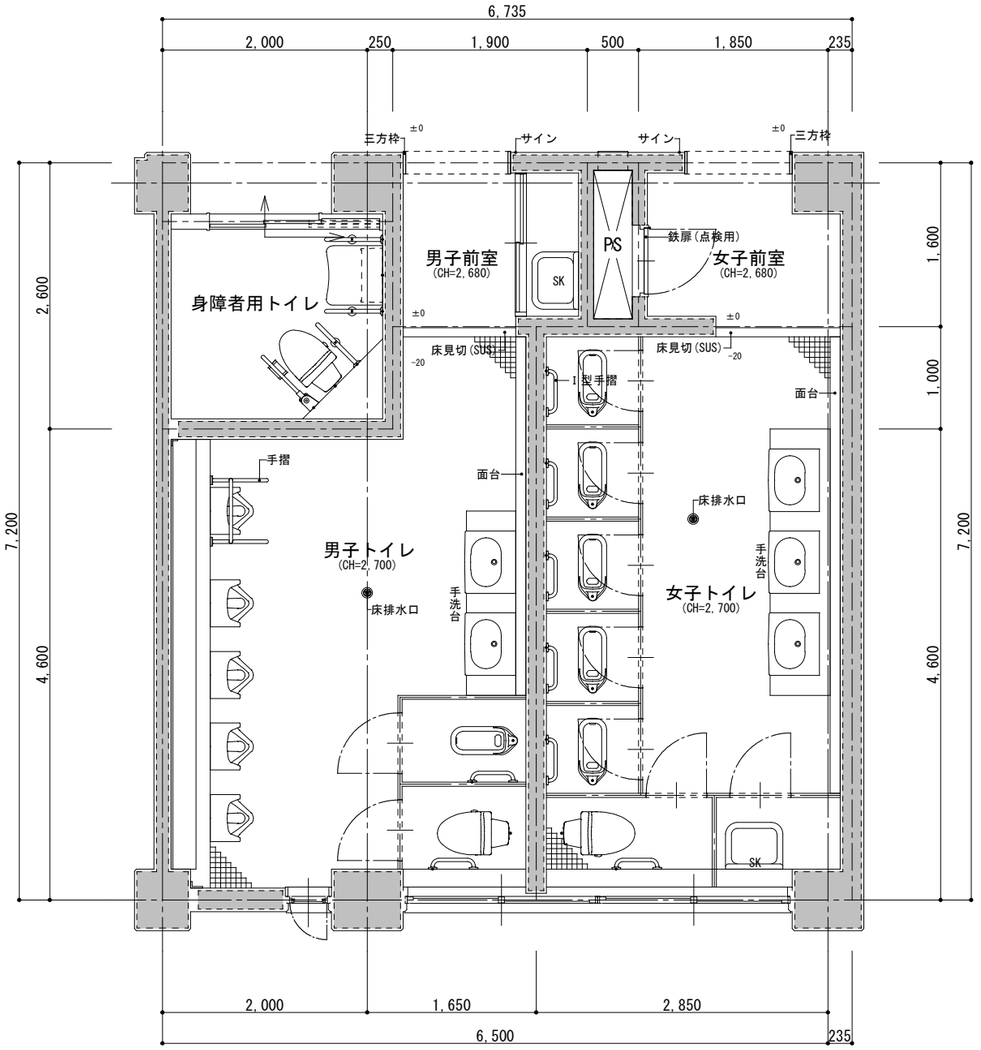
天井高	CH=2,400
天井	化粧石膏ボード貼
廻縁	アルミ製廻縁
上壁	メラミン不燃化粧板貼
	ＯＮタイル工法
腰壁	ー
巾木	アルミ巾木
床	長尺塩ビシート張(ノンスリップ)
備考	





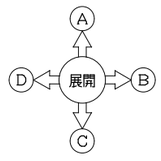
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-25
			DATE 平成 年 月 日	PLAN NAME 本館東側１階来客用トイレ：改修後展開図	

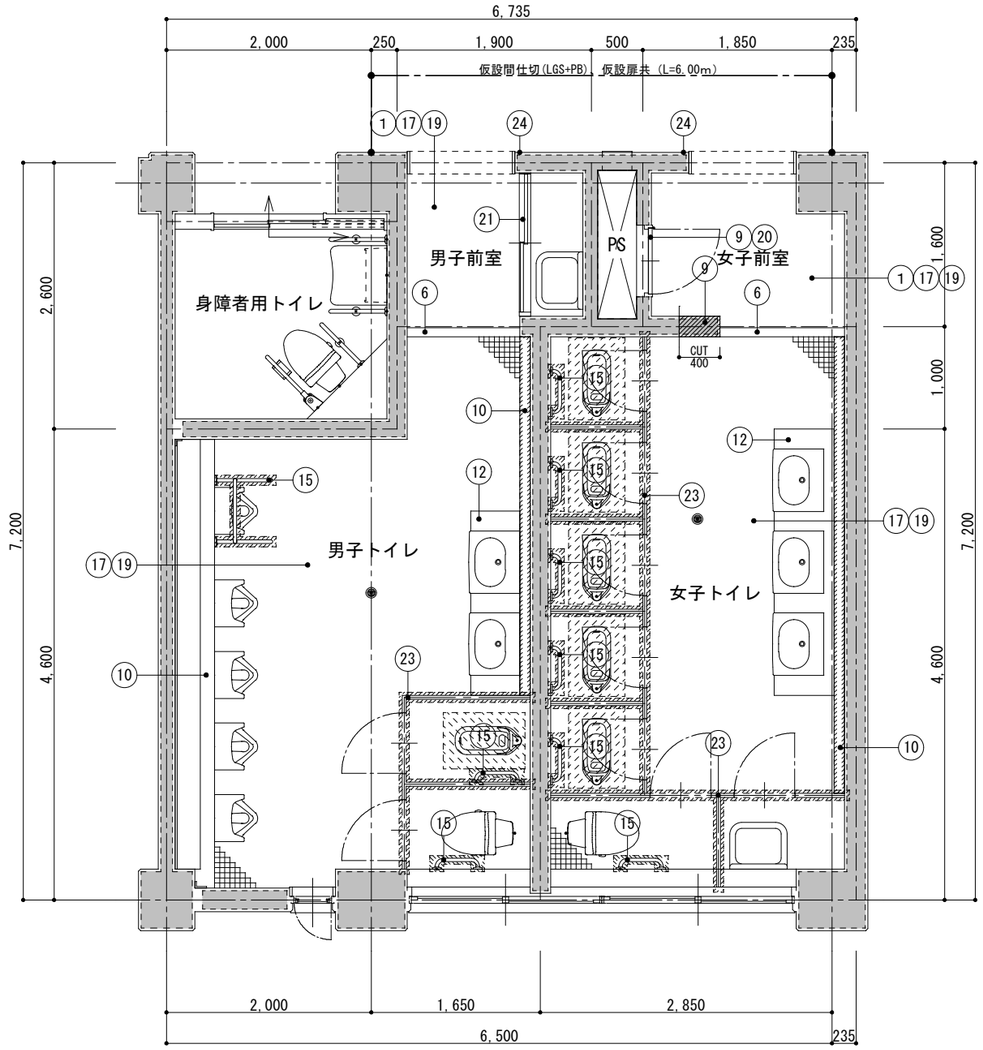
改修前



(現況平面図)

改修前：本館東側２～３階児童用トイレ(S=1/60)





(撤去図)

改修前：本館東側２～３階児童用トイレ(S=1/60)

※設備機器等の撤去は各設備工事とする。

本館東側２～３階児童用トイレ：改修前平面図

部位	記号	改修前 仕上・仕様	記号	備考
天井	○	軽量鉄骨天井下地 珪酸カルシウム板貼(t=9.5㎜)＋EP塗	○	天井点検口(450×450)アルミ製
廻縁	○	アルミ製廻縁		
壁	○	100角陶器質タイル貼	○ ○	ライニング(設備)壁：タイル貼 手摺(小便器用)
巾木	○	―		
床	○ ○	手洗室：長尺塩ビシート張 トイレ：50角磁器質タイル貼	○ ○	ステンレス床見切

本館東側２～３階児童用トイレ：改修前平面図→撤去図　(撤：撤去処分、移：移設　を表わす。)

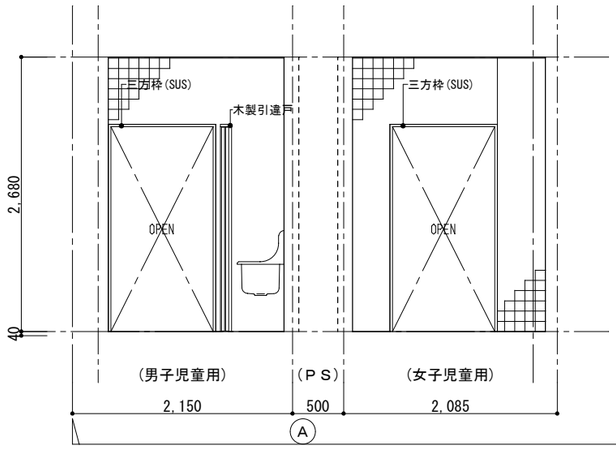
符	項目	撤	移	符	項目	撤	移	符	項目	撤	移
1	長尺塩ビシート張	○		9	RC壁	○		17	珪酸カルシウム板(LGS下地共)	○	
2				10	設備壁(CB積)	○		18	天井点検口	○	
3				11				19	アルミ廻縁	○	
4	ステンレス床見切	○		12	手洗カウンター(D500)	○		20	鉄扉(点検用)	○	
5				13				21	木製引違戸	○	
6				14				22			
7				15	手摺(小便器用等)	○		23	トイレブース	○	
8				16				24	室名札	○	

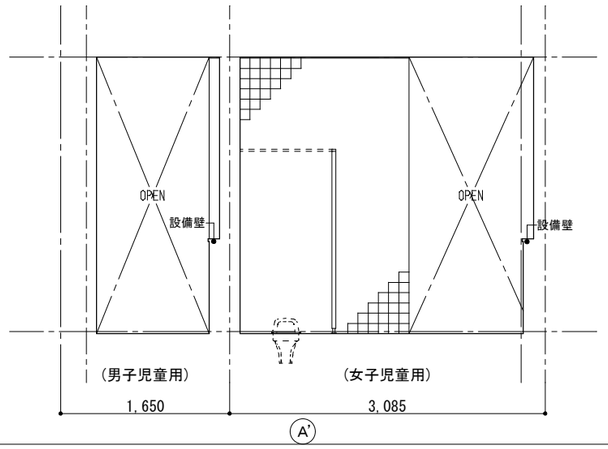
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-26
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 本館東側２～３階児童用トイレ：改修前平面図	

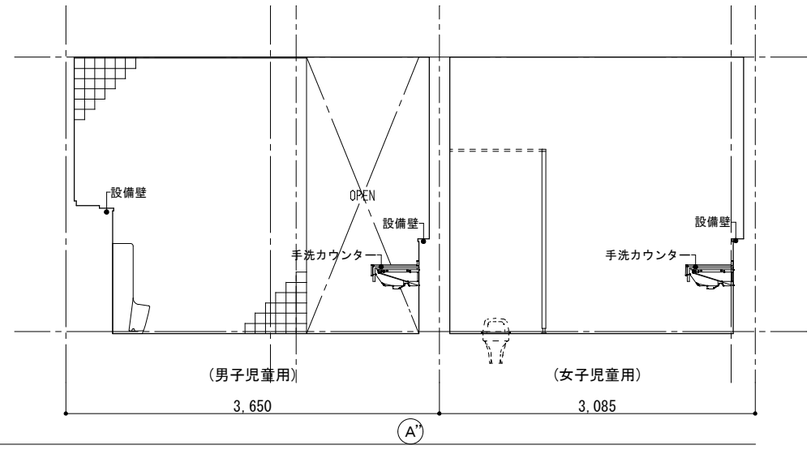
改修前

本館東側児童用トイレ

天井高	CH=2,720
天井	珪酸カルシウム板貼＋EP塗
廻縁	アルミ製廻縁
上壁	陶器質タイル貼
腰壁	―
巾木	―
床	磁器質タイル貼
備考	小便器用手摺

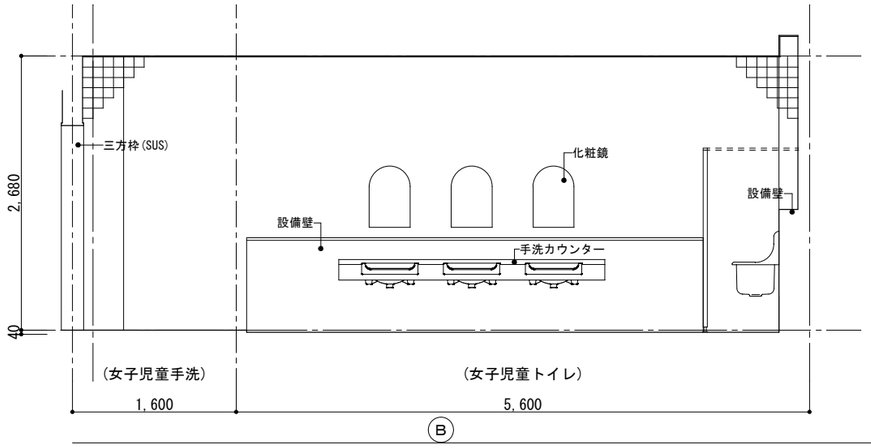


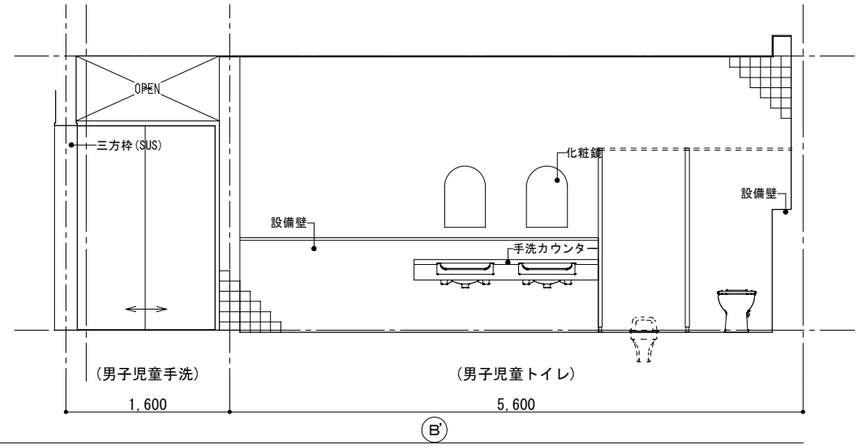


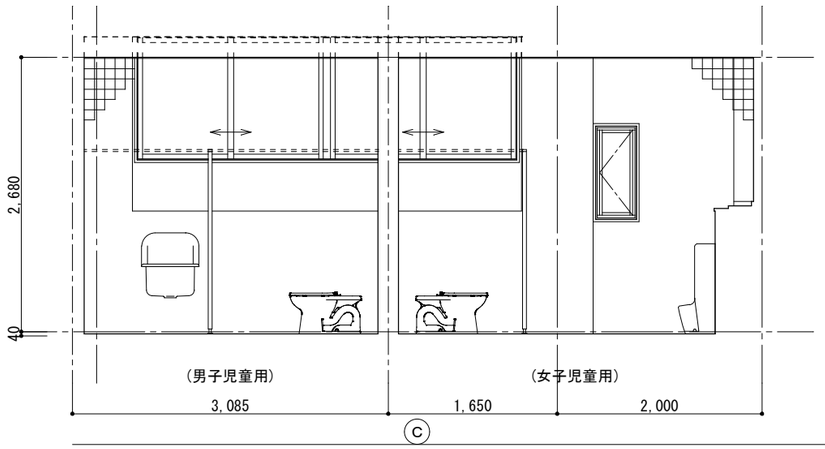


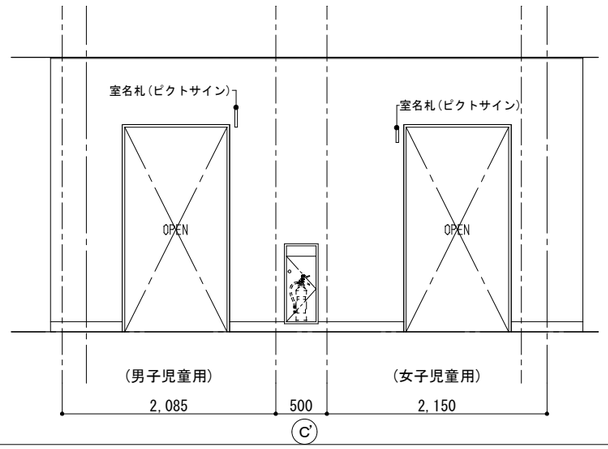
本館東側児童用手洗室

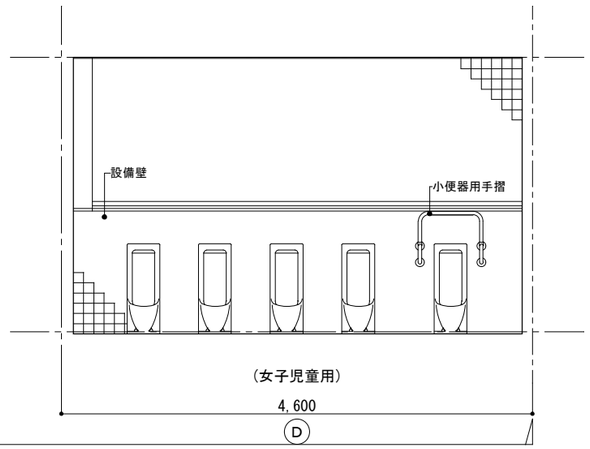
天井高	CH=2,680
天井	珪酸カルシウム板貼＋EP塗
廻縁	アルミ製廻縁
上壁	陶器質タイル貼
腰壁	―
巾木	―
床	長尺塩ビシート張
備考	





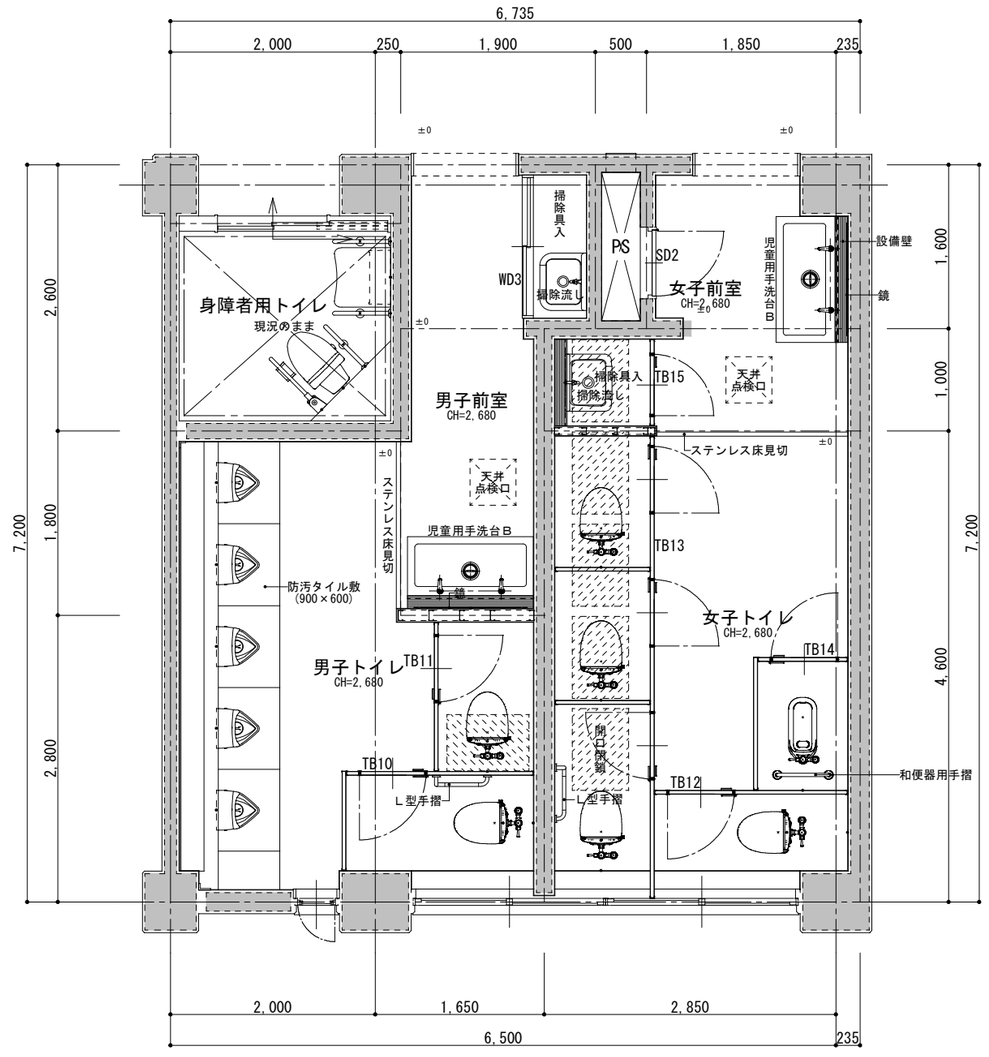






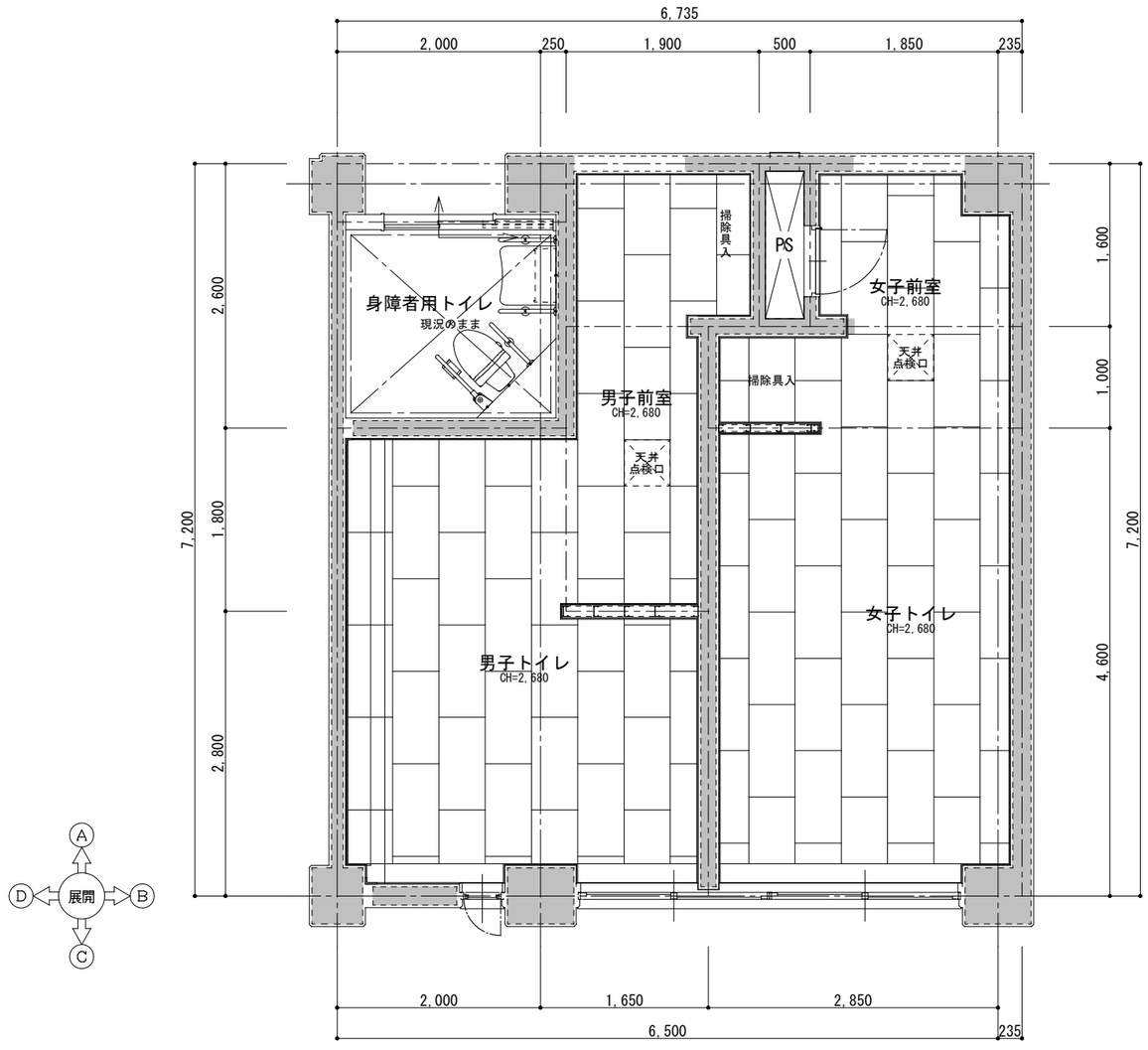
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-27
			DATE 平成 年 月 日	PLAN NAME 本館東側２～３階児童用トイレ：改修前展開図	

改修後



(計画平面図)

改修後：本館東側２～３階児童用トイレ(S=1/60)



(計画天井伏図)

改修後：本館東側２～３階児童用トイレ(S=1/60)

本館東側２～３階児童用トイレ：改修後平面図

部位	記号	改修後 仕上・仕様	記号	備考
天井	○	軽量鉄骨天井下地(インサート共) 化粧石膏ボード貼(t=9.5mm)	○	天井点検口(450×450)アルミ製
廻縁	○	アルミ製廻縁		
壁	○	既設壁部： メラミン不燃化粧板貼　ＯＮタイル工法 新設間仕切部： 軽量鉄骨壁下地(65)＋石膏ボード(12.5)下地 メラミン不燃化粧板貼	○ ○ ○	ライニング(設備)壁
巾木	○	アルミ巾木 (H=60)		

部位	記号	改修後 仕上・仕様	記号	備考
床	○ ○ ○	長尺塩ビシート張(t=2.5)ノンスリップ 仕上床見切縁：ステンレスＨＬ 小便器防汚床：ハイドロセラ・フロアＰＵ	○ ○ ○	セルフレベリング嵩上げ(H=20) 床開口閉鎖(D13@200補強)
その他	○ ○ ○ ○ ○ ○	手摺(腰掛便器用、和便器用) 化粧鏡(W1100×H600) 室名札(ピクトサイン：突出型) 棚板(手洗台上部)	○ ○ ○ ○ ○ ○	小物置き(和・腰掛便器横) 便座クリーナー(手洗台に１ヶ所) 児童用手洗台Ｂ(L1230×D600×H650)

特記事項

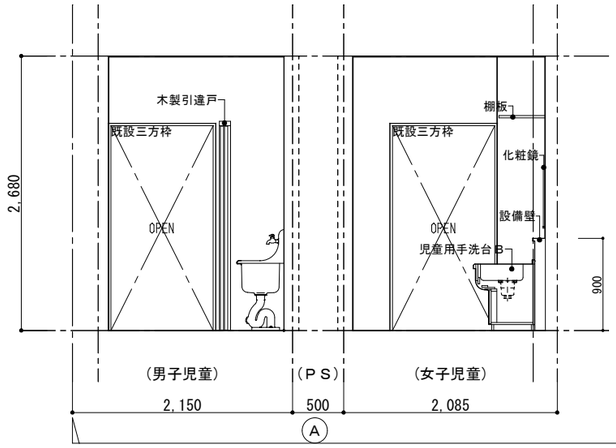
▨	和便器撤去跡 開口閉鎖
	設備機器類は各設備図による。

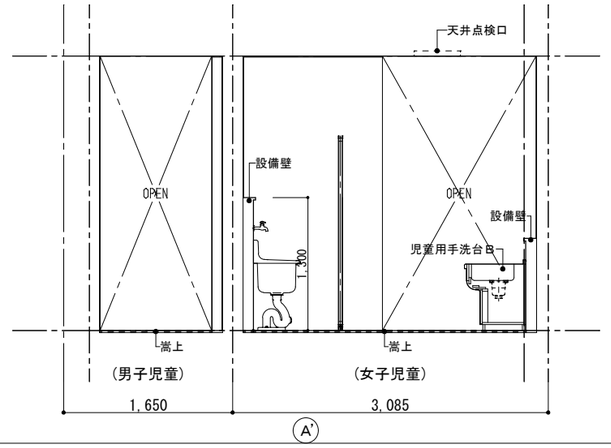
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-28
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 本館東側２～３階児童用トイレ：改修後平面図	

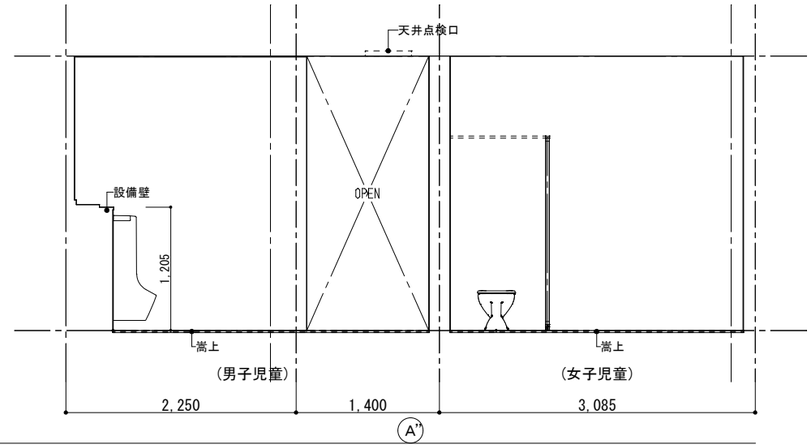
改修後

本館東側児童用トイレ

天井高	CH=2,680
天井	化粧石膏ボード貼
廻縁	アルミ製廻縁
上壁	メラミン不燃化粧板貼
	ＯＮタイル工法
腰壁	―
巾木	アルミ巾木
床	長尺塩ビシート張(ノンスリップ)
備考	

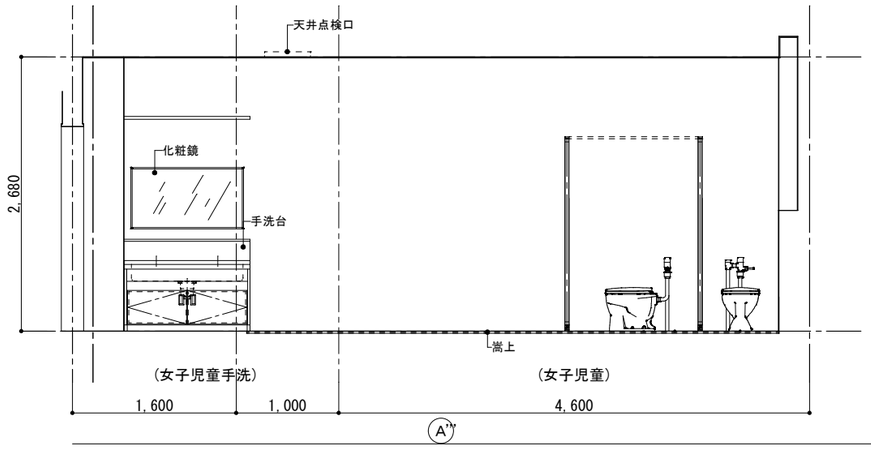


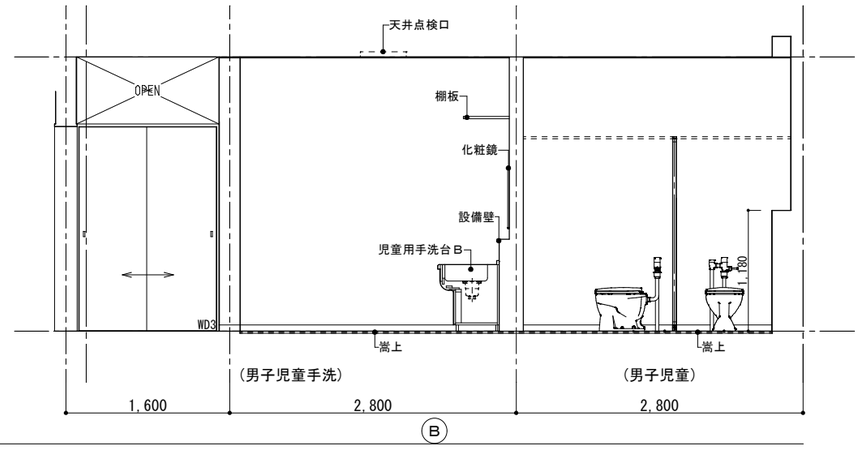


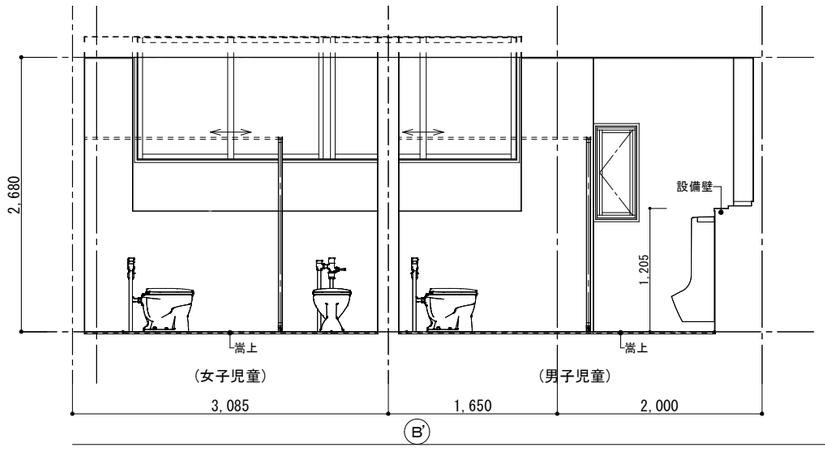


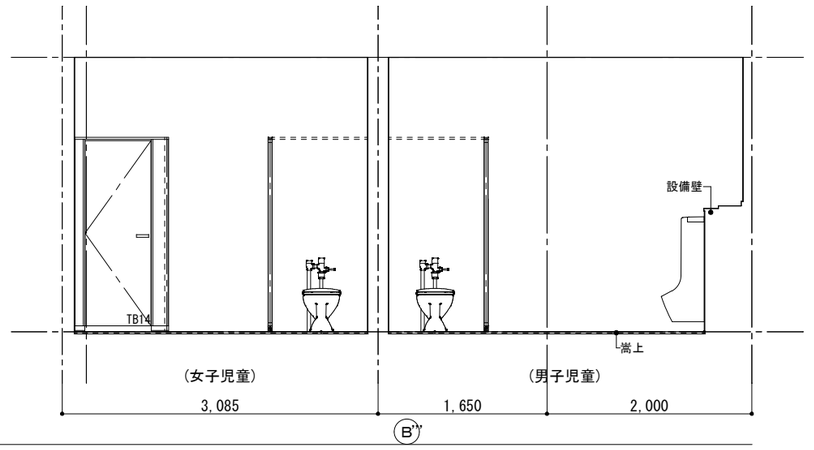
本館東側児童用手洗室

天井高	CH=2,680
天井	化粧石膏ボード貼
廻縁	アルミ製廻縁
上壁	メラミン不燃化粧板貼
	ＯＮタイル工法
腰壁	―
巾木	アルミ巾木
床	長尺塩ビシート張(ノンスリップ)
備考	



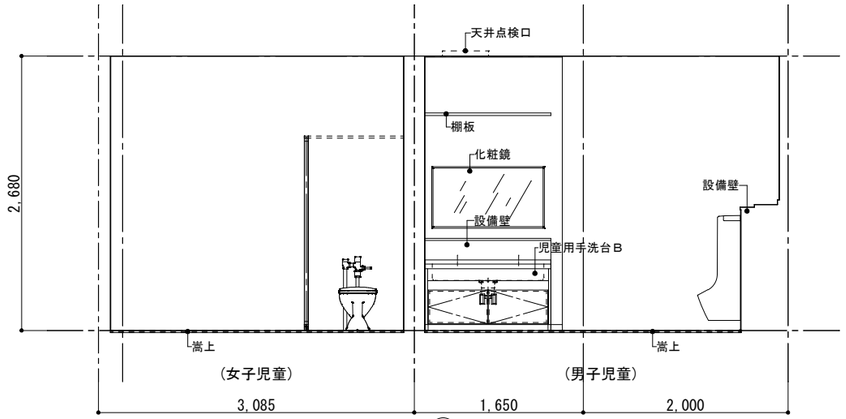


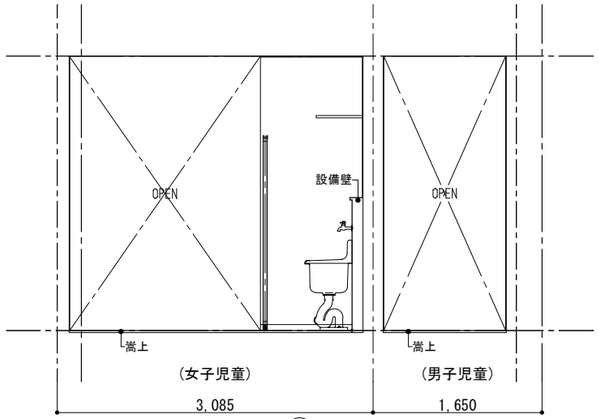


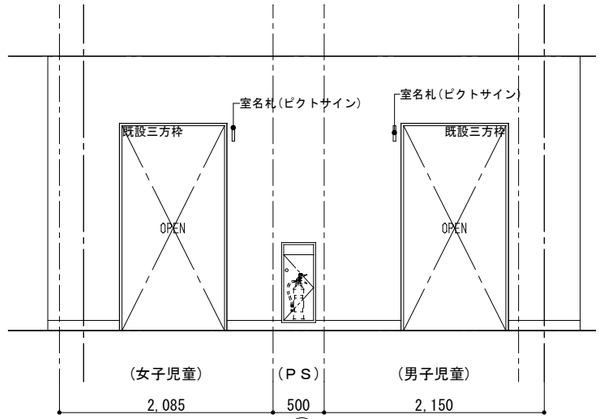


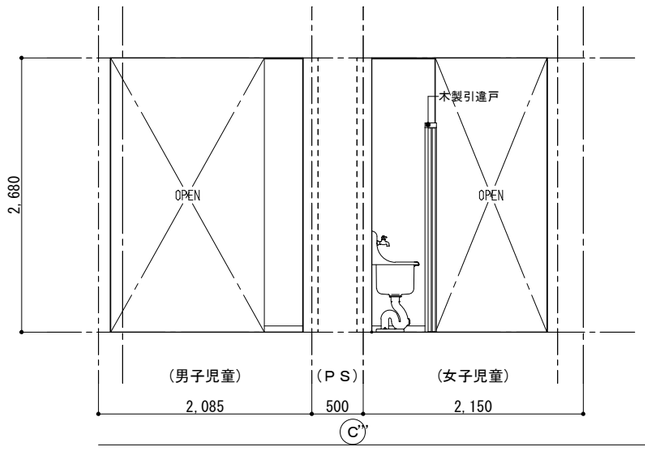
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-29
			DATE 平成 年 月 日	PLAN NAME 本館東側２～３階児童用トイレ：改修後展開図（１）	

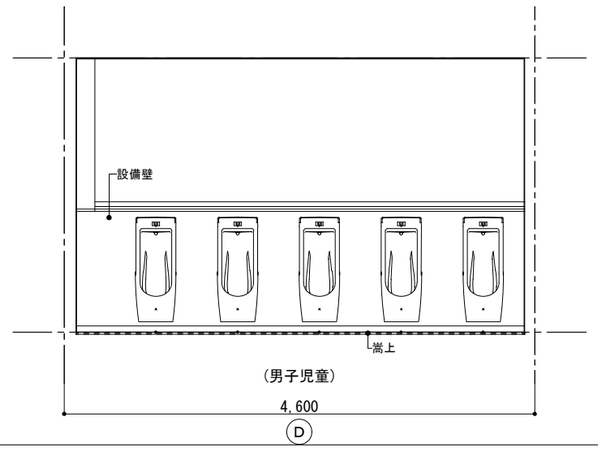
改修後

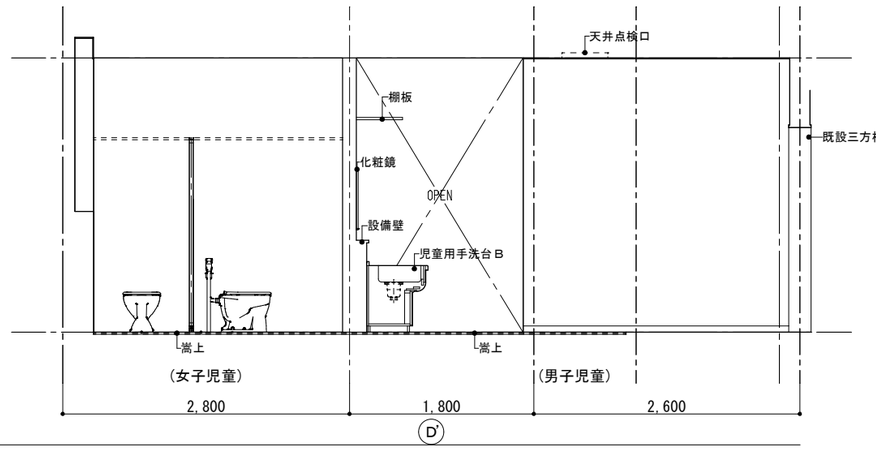


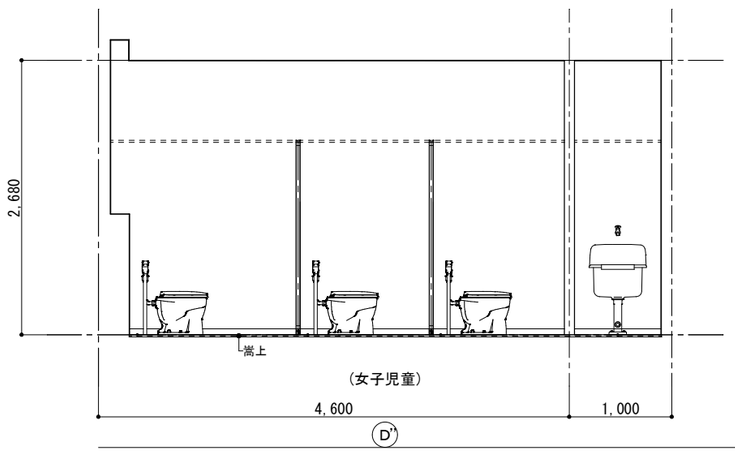


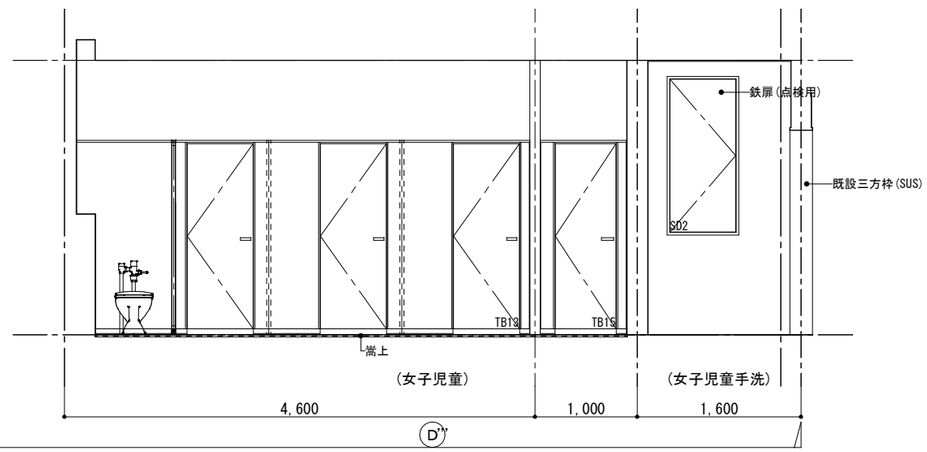








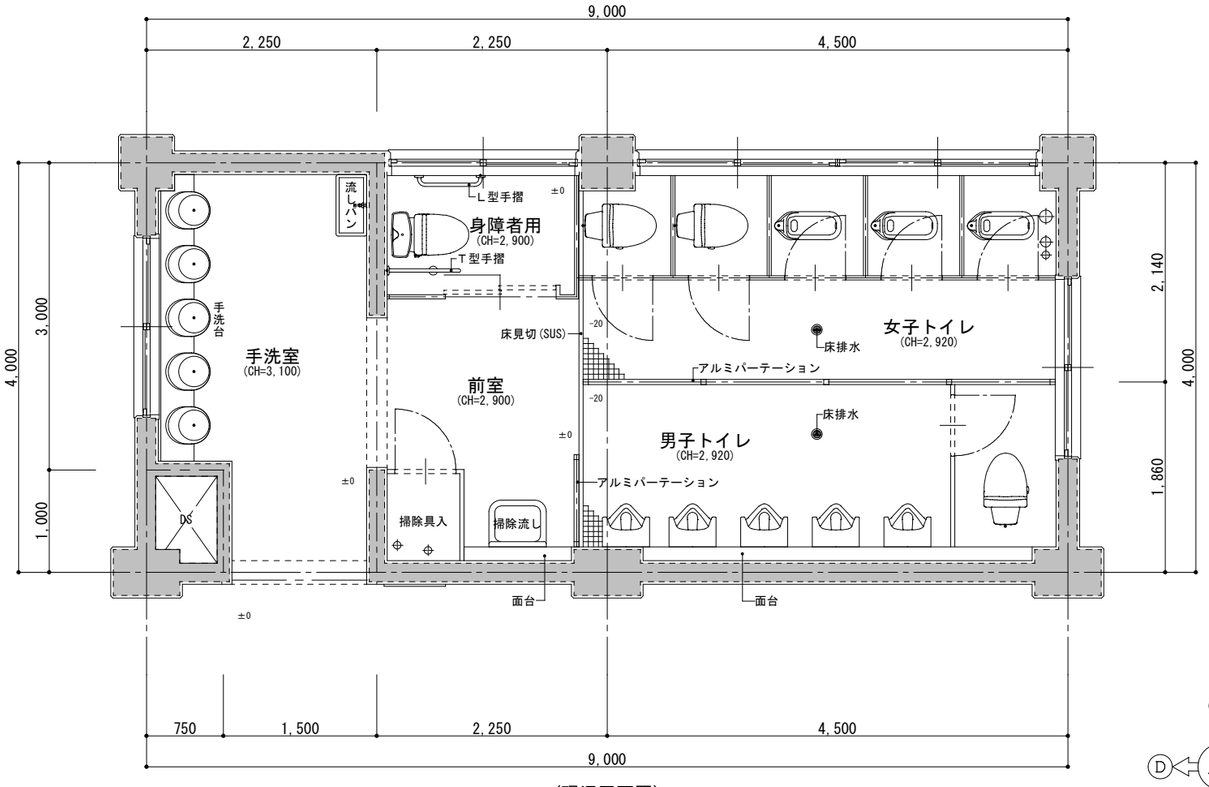




	CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE S=1/60	CONSTRUCTION NAME 平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事
				DATE 平成 年 月 日	PLAN NAME 本館東側２～３階児童用トイレ：改修後展開図(２)

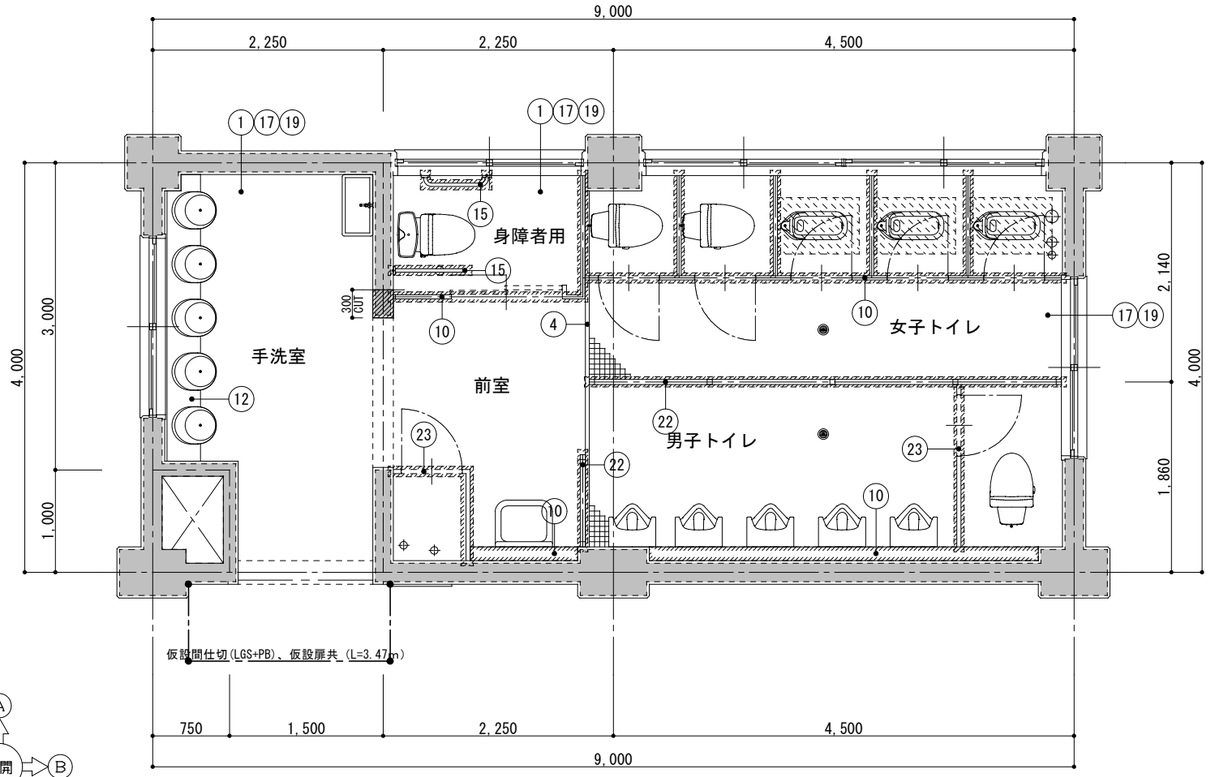
No. A-30

改修前



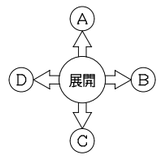
(現況平面図)

改修前：北館１～２階児童用トイレ(S=1/60)



(撤去図)

改修前：北館１～２階児童用トイレ(S=1/60)



※設備機器等の撤去は各設備工事とする。

北館１～２階児童用トイレ：改修前平面図

部位	改修前			
	記号	仕上・仕様	記号	備考
天井	○	軽量鉄骨天井下地 珪酸カルシウム板貼(t=9.5mm)＋EP塗	○	天井点検口(450×450)アルミ製
廻縁	○	アルミ製廻縁		
壁	○	100角陶器質タイル貼	○ ○	ライニング(設備)壁：タイル貼 手摺(コ型、小便器用)
巾木	○	－		
床	○ ○	手洗室：長尺塩ビシート張 トイレ：50角磁器質タイル貼	○ ○	床下点検口(600×600) ステンレス床見切

北館１～２階児童用トイレ：改修前平面図→撤去図　（撤：撤去処分、移：移設　を表わす。）

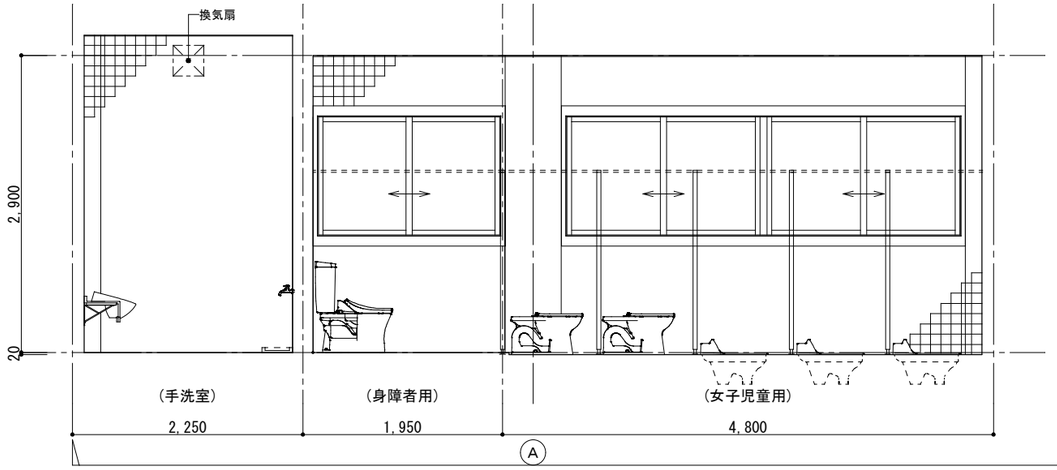
符	項目	撤	移	符	項目	撤	移	符	項目	撤	移
1	長尺塩ビシート張	○		9	RC壁	○		17	珪酸カルシウム板(LGS下地共)	○	
2		○		10	設備壁(CB積)	○		18	天井点検口	○	
3				11		○		19	塩ビ廻縁	○	
4	ステンレス床見切	○		12	手洗カウンター(W2800×D500)	○		20			
5				13				21			
6				14		○		22	アルミパーテーション	○	
7				15	手摺(Ｐ型、はね上式等)	○		23	トイレブース	○	
8				16				24	室名札	○	

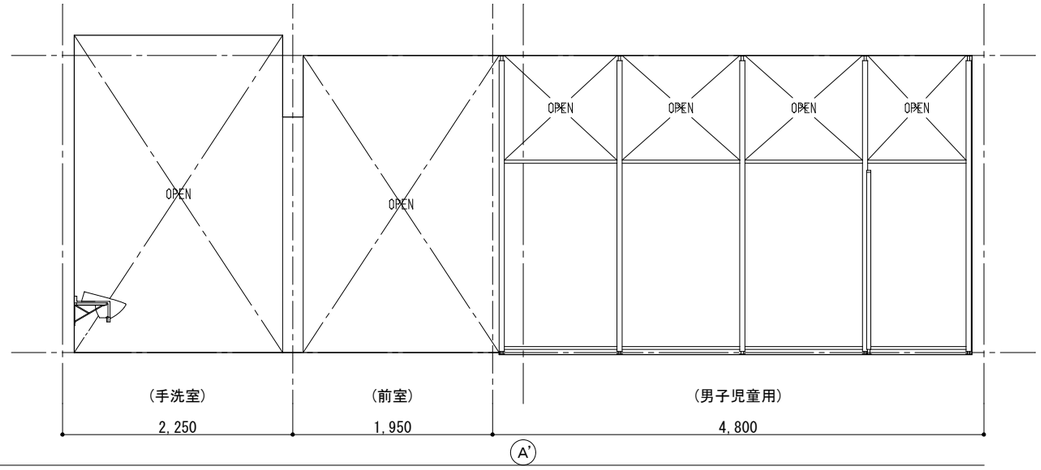
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-31
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 北館１～２階児童用トイレ：改修前平面図	

改修前

北館児童用トイレ

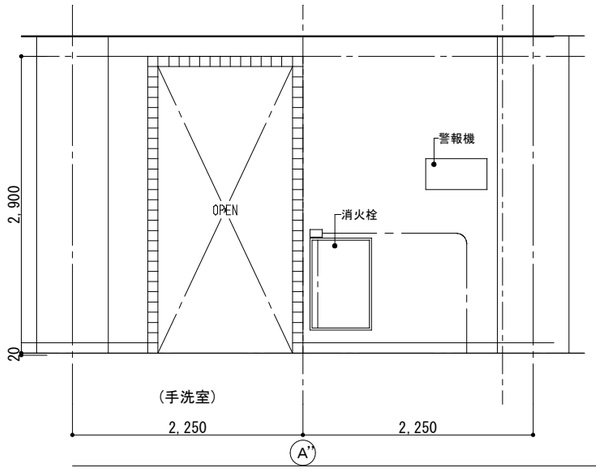
天井高	CH=2,920
天井	珪酸カルシウム板貼＋EP塗
廻縁	アルミ製廻縁
上壁	陶器質タイル貼
腰壁	―
巾木	―
床	磁器質タイル貼
備考	Ｐ型手摺

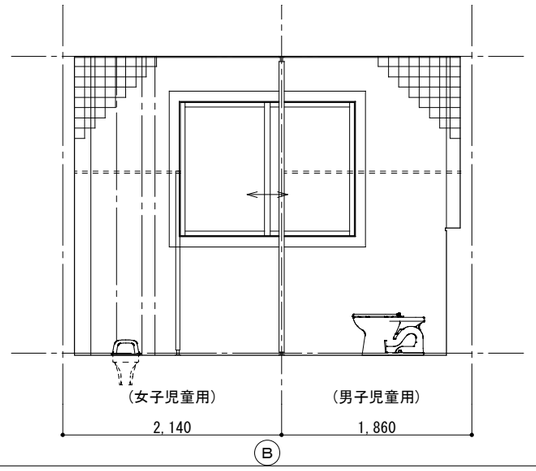


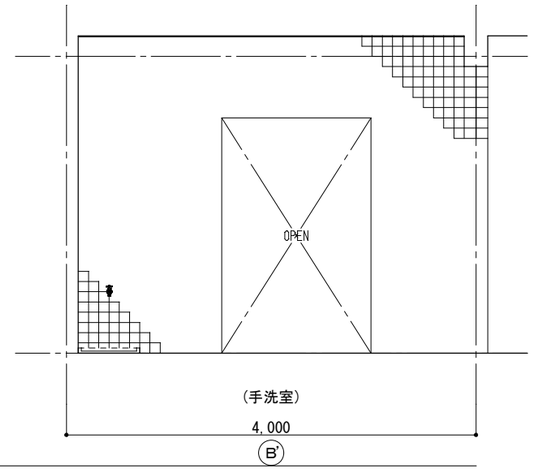


北館児童用手洗室

天井高	CH=3,100
天井	珪酸カルシウム板貼＋EP塗
廻縁	アルミ製廻縁
上壁	陶器質タイル貼
腰壁	―
巾木	―
床	長尺塩ビシート張
備考	手洗台

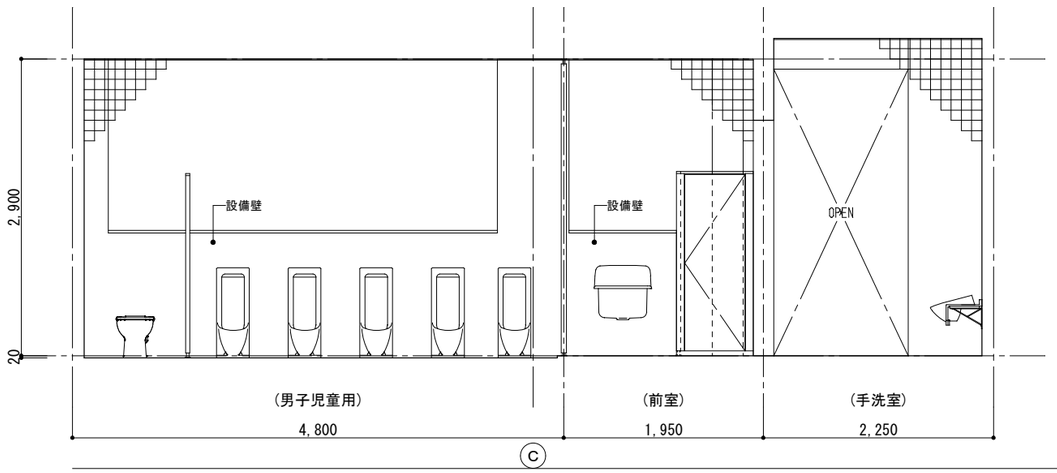


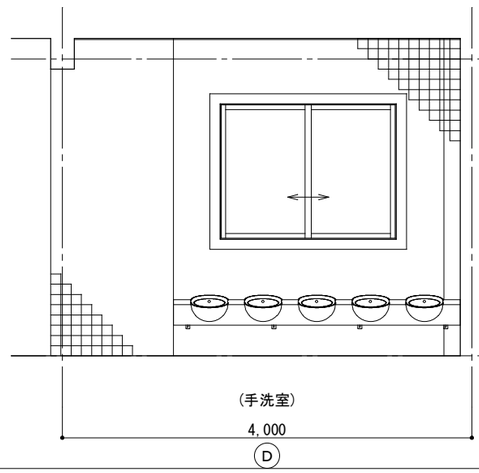


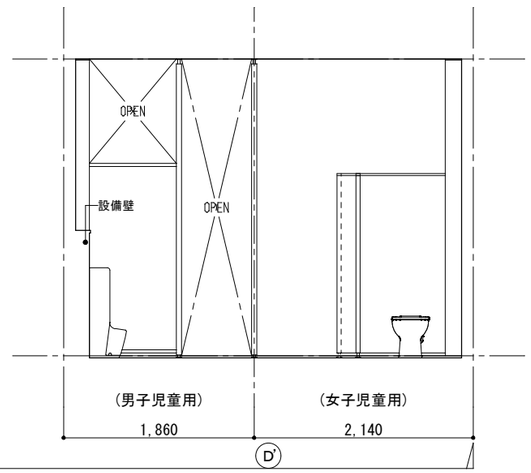


北館身障者用トイレ

天井高	CH=2,920
天井	珪酸カルシウム板貼＋EP塗
廻縁	アルミ製廻縁
上壁	陶器質タイル貼
腰壁	―
巾木	―
床	磁器質タイル貼
備考	Ｐ型手摺

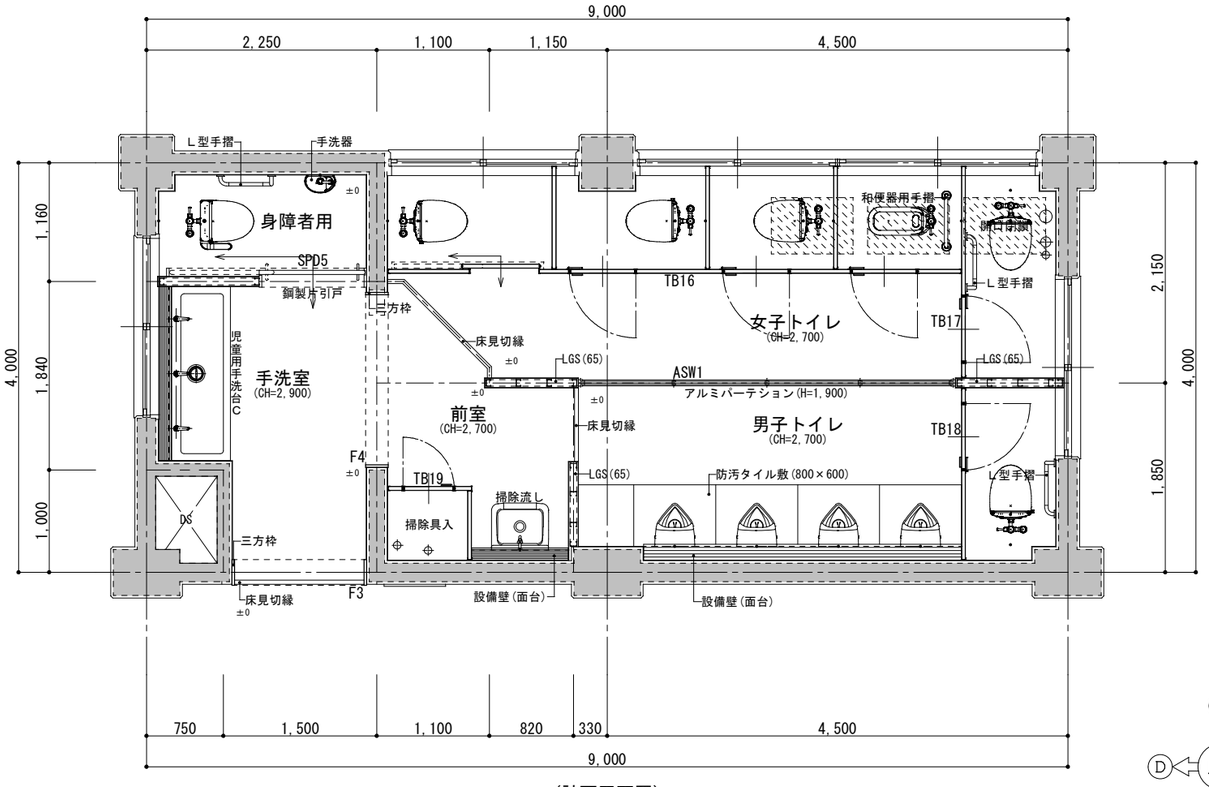






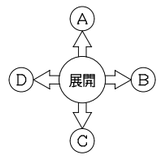
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-32
			DATE 平成 年 月 日	PLAN NAME 北館１～２階児童用トイレ：改修前展開図	

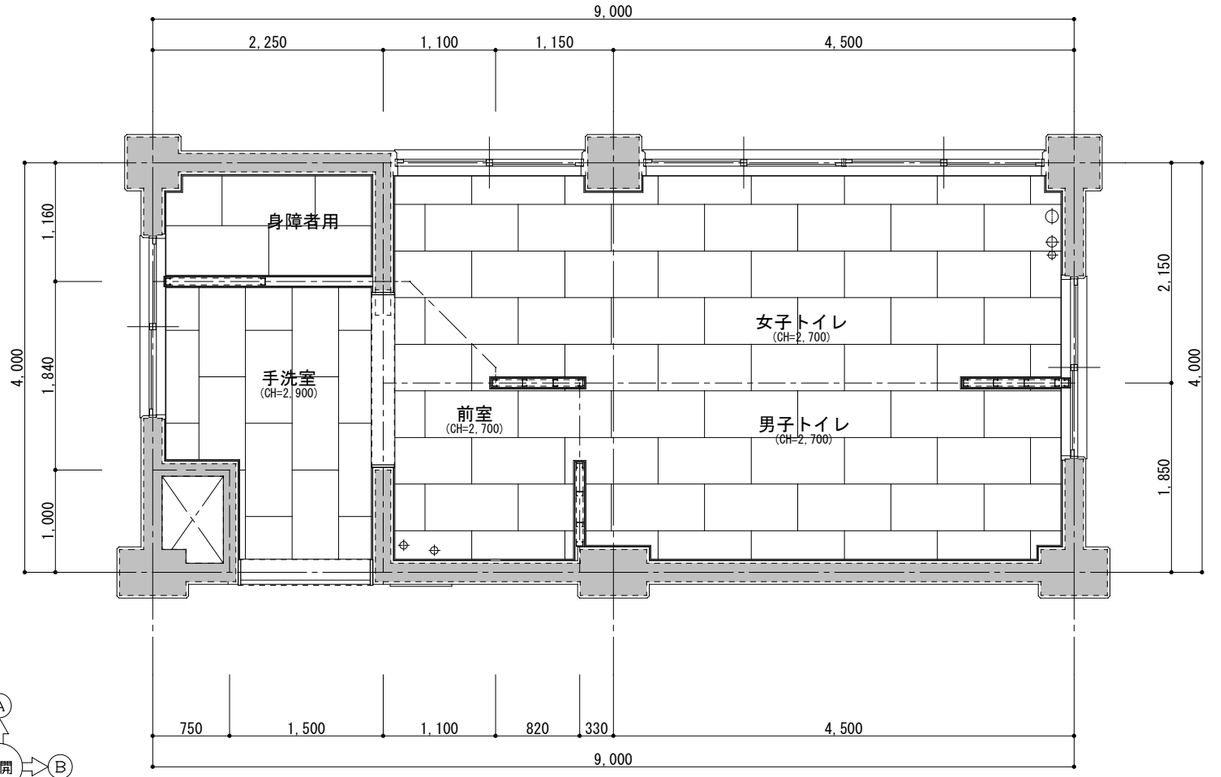
改修後



(計画平面図)

改修後：北館１～２階児童用トイレ(S=1/60)





(計画天井伏図)

改修後：北館１～２階児童用トイレ(S=1/60)

北館１～２階児童用トイレ：改修後平面図

部位	記号	改修後 仕上・仕様	記号	改修後 備考	部位	記号	改修後 仕上・仕様	記号	改修後 備考
天井	○	軽量鉄骨天井下地(インサート共) 化粧石膏ボード貼(t=9.5mm)	○	天井点検口(450×450)アルミ製	床	○ ○ ○	長尺塩ビシート張(t=2.5)ノンスリップ 仕上床見切縁：ステンレスＨＬ 小便器防汚床：ハイドロセラ・フロアＰＵ	○ ○ ○	セルフレベリング嵩上げ(H=20) 床開口閉鎖(D13@200補強)
廻縁	○	アルミ製廻縁							
壁	○	既設壁部： メラミン不燃化粧板貼　ＯＮタイル工法 新設間仕切部： 軽量鉄骨壁下地(65)＋石膏ボード(12.5)下地 メラミン不燃化粧板貼	○ ○ ○	ライニング(設備)壁	その他	○ ○ ○ ○ ○ ○	手摺(腰掛便器用、和便器用) 化粧鏡 室名札(ピクトサイン：突出型) 棚板(手洗台上部)	○ ○ ○ ○ ○ ○	小物置き(和・腰掛便器横) 便座クリーナー(手洗台に１ヶ所) 児童用手洗台Ｃ(L1700×D600×H550)
巾木	○	アルミ巾木 (H=60)							

特記事項

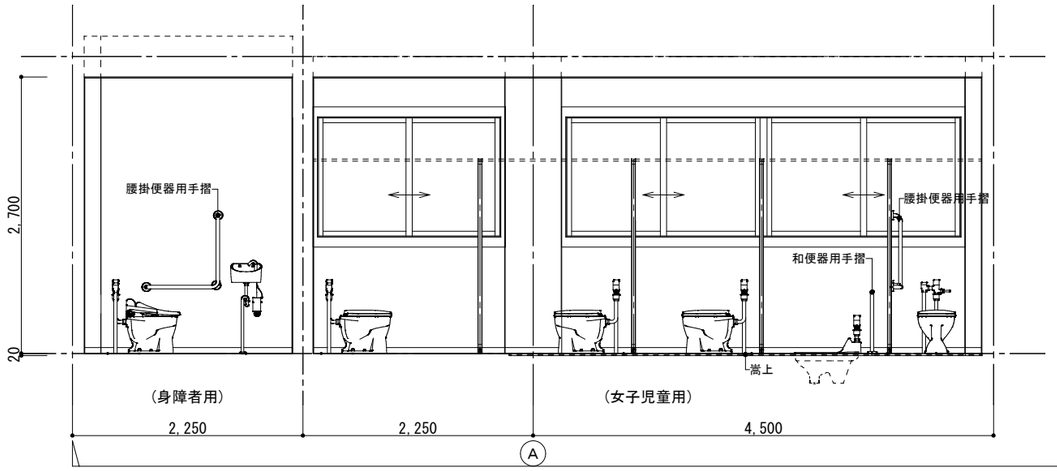
▨	和便器撤去跡 開口閉鎖
	設備機器類は各設備図による。

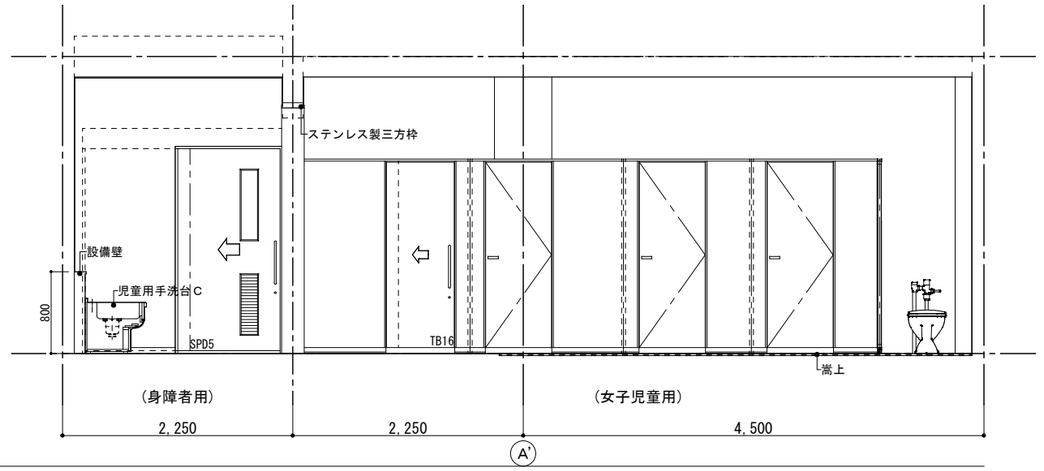
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-33
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 北館１～２階児童用トイレ：改修後平面図	

改修後

北館児童用トイレ

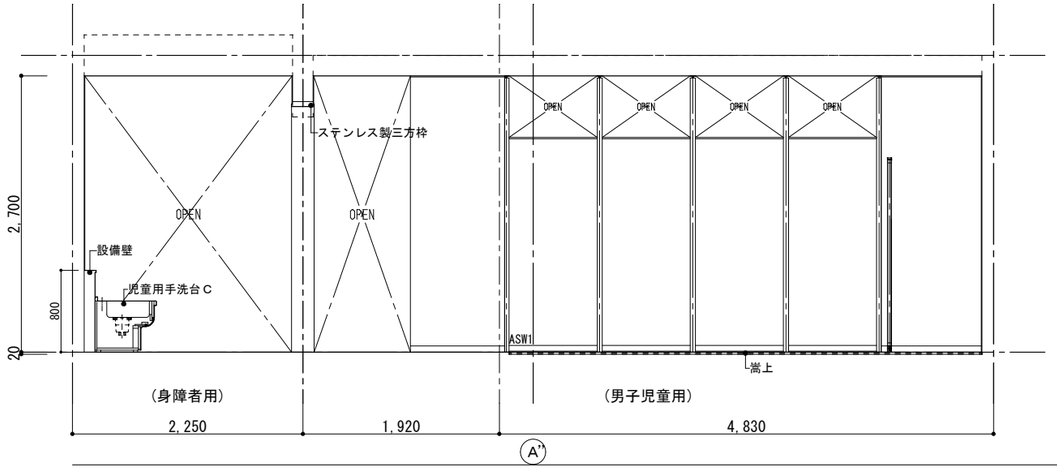
天井高	CH=2,700
天井	化粧石膏ボード貼
廻縁	アルミ製廻縁
上壁	メラミン不燃化粧板貼
	ＯＮタイル工法
腰壁	―
巾木	アルミ巾木
床	長尺塩ビシート張(ノンスリップ)
備考	

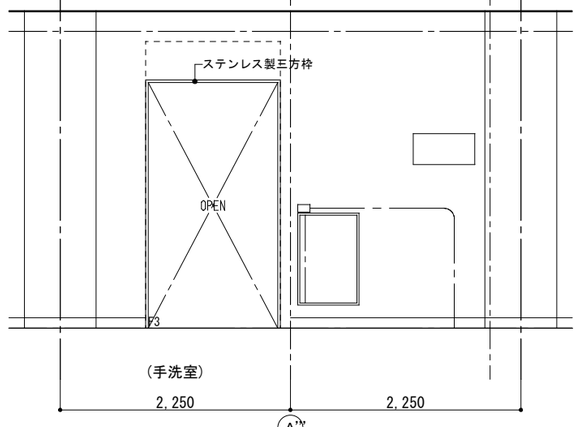




北館児童用手洗室

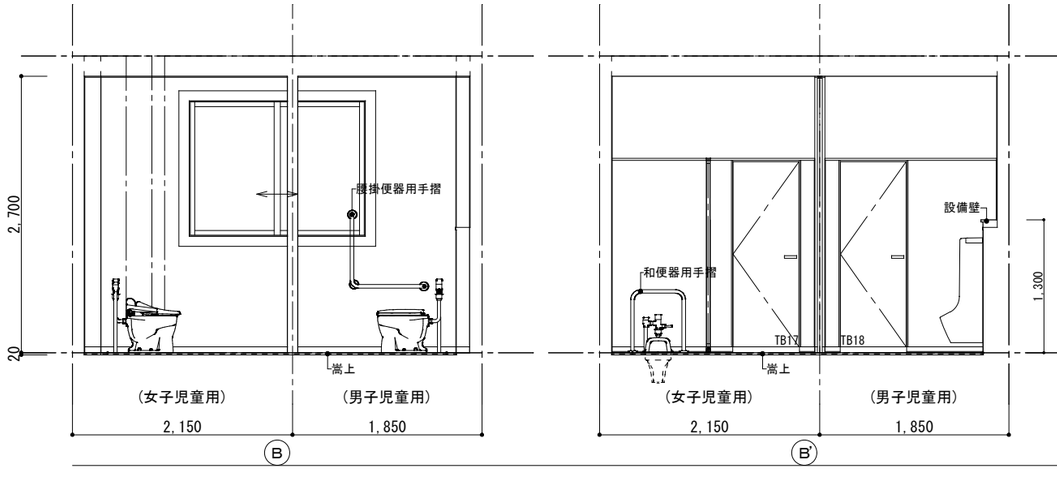
天井高	CH=2,700
天井	化粧石膏ボード貼
廻縁	アルミ製廻縁
上壁	メラミン不燃化粧板貼
	ＯＮタイル工法
腰壁	―
巾木	アルミ巾木
床	長尺塩ビシート張(ノンスリップ)
備考	

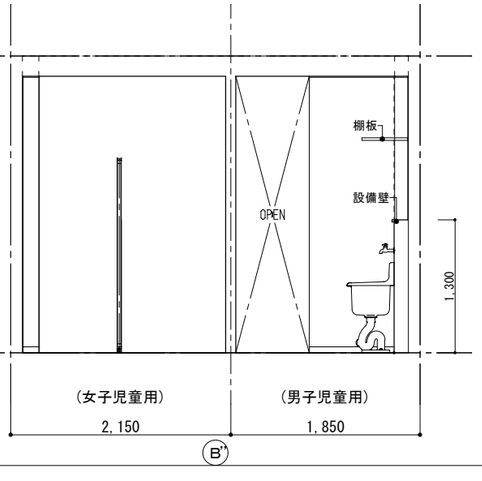


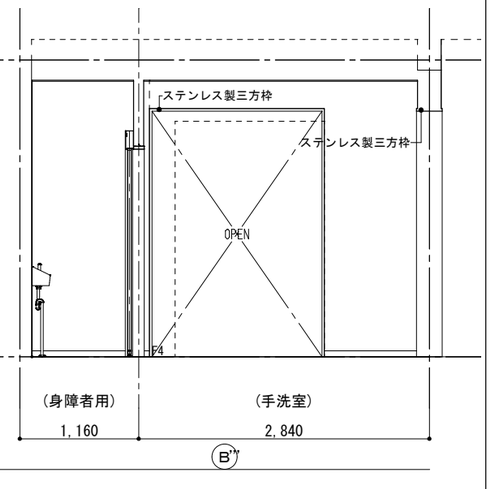


北館身障者用トイレ

天井高	CH=2,700
天井	化粧石膏ボード貼
廻縁	アルミ製廻縁
上壁	メラミン不燃化粧板貼
	ＯＮタイル工法
腰壁	―
巾木	アルミ巾木
床	長尺塩ビシート張(ノンスリップ)
備考	

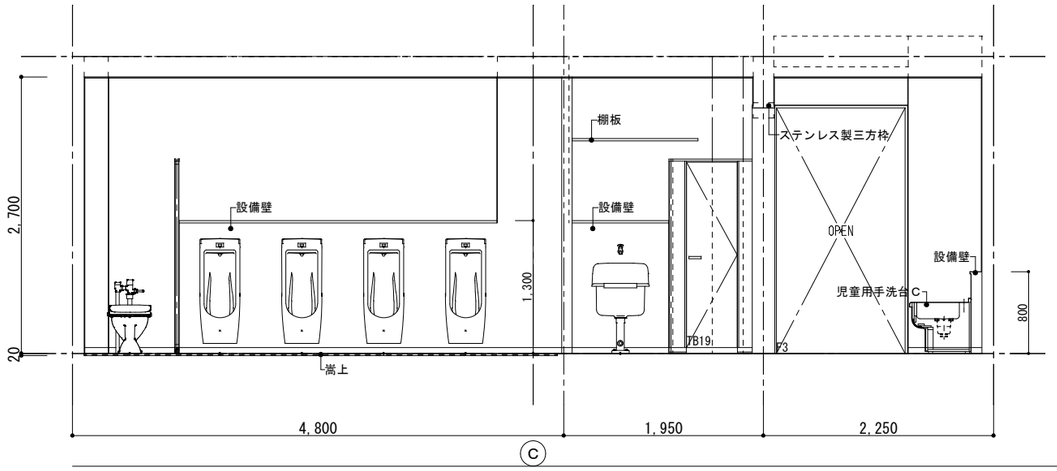


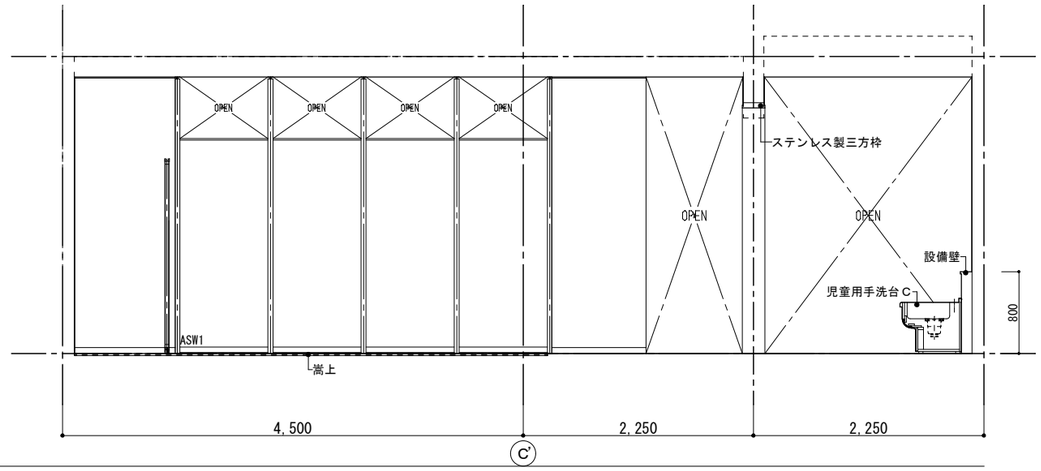


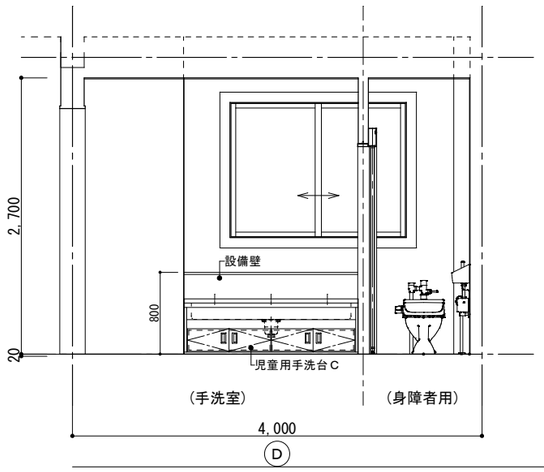


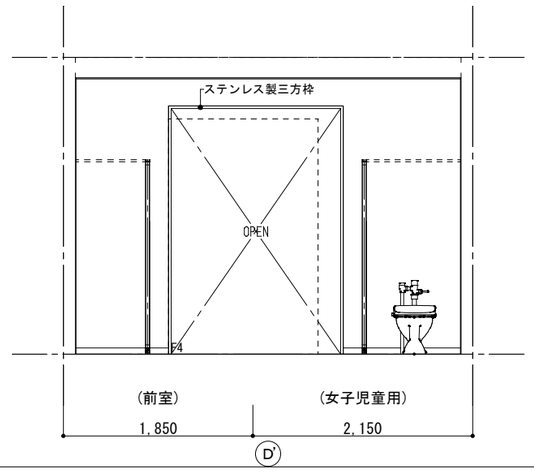
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-34
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 北館１～２階児童用トイレ：改修後展開図(１)	

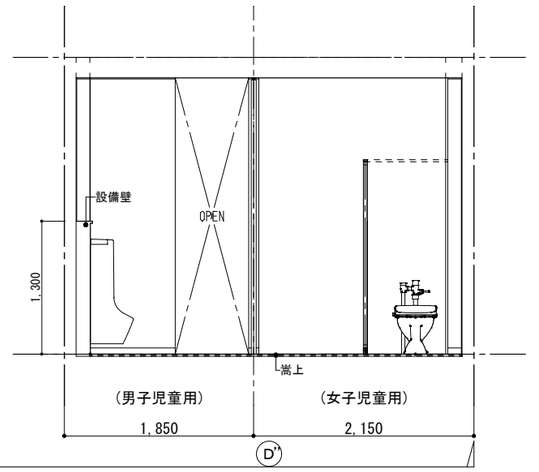
改修後





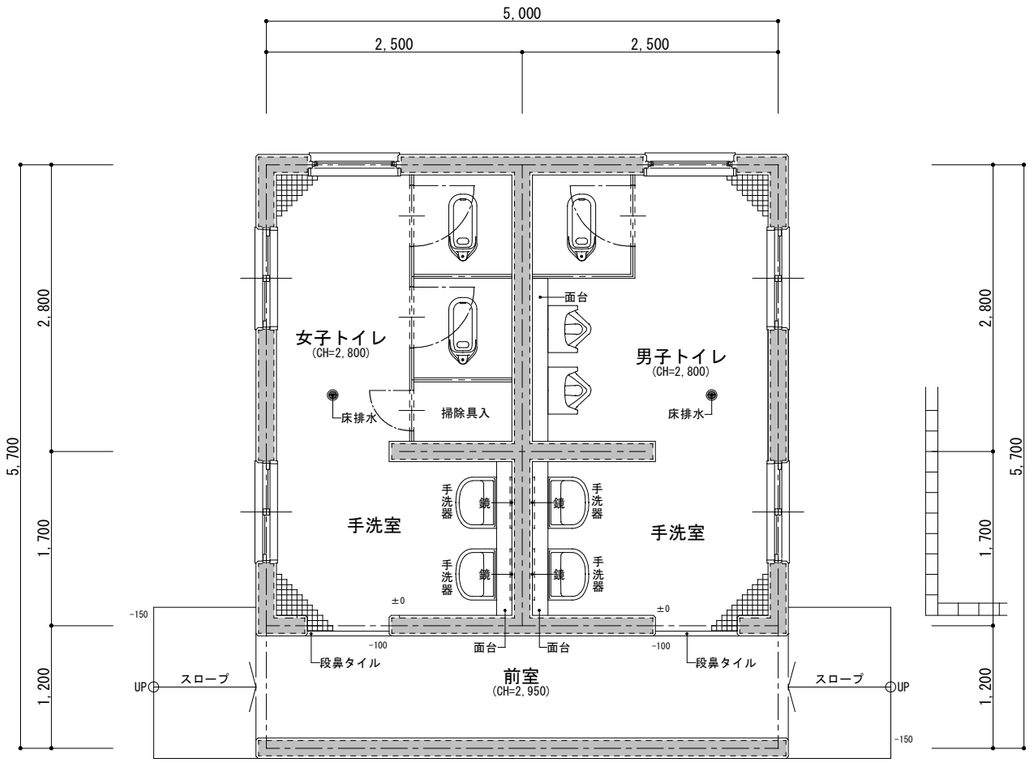






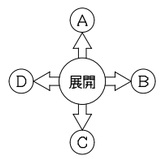
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-35
			DATE 平成 年 月 日	PLAN NAME 北館１～２階児童用トイレ：改修後展開図（２）	

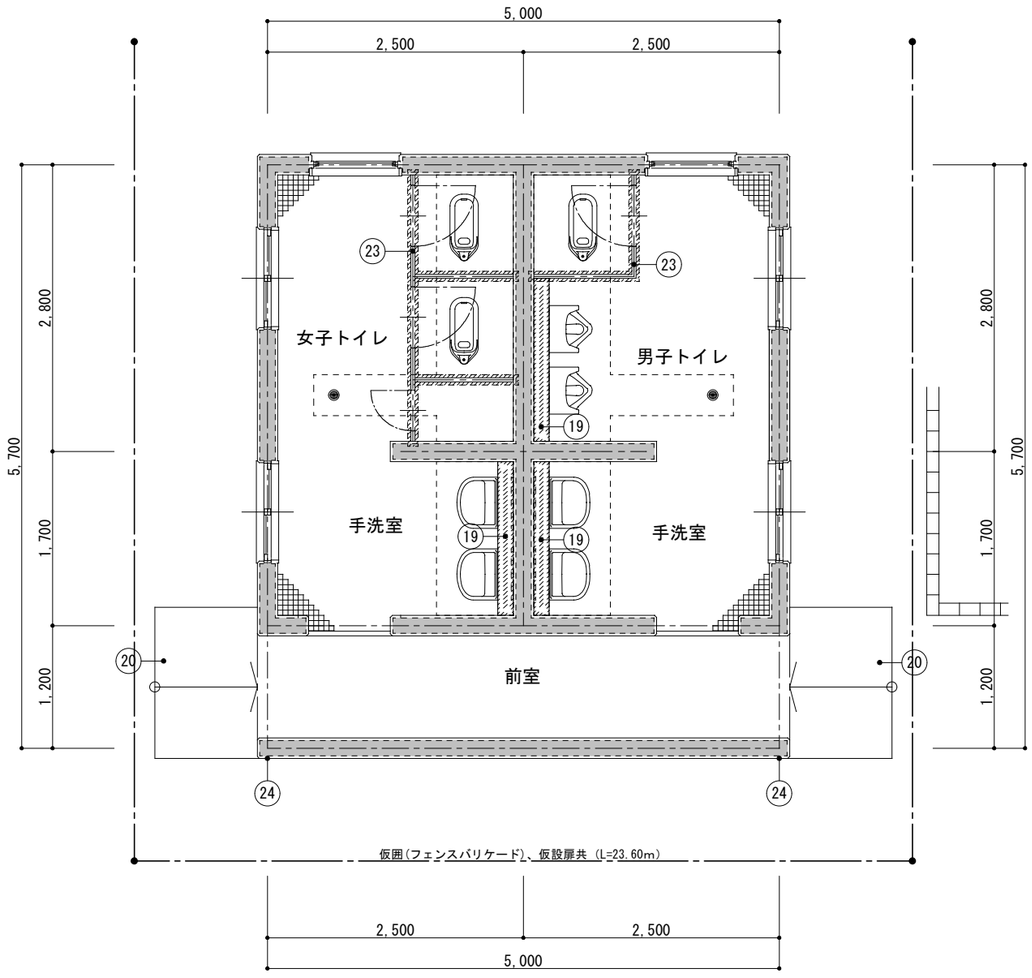
改修前



(現況平面図)

改修前：運動場屋外トイレ(S=1/60)





(撤去図)

改修前：運動場屋外トイレ(S=1/60)

※設備機器等の撤去は各設備工事とする。

運動場屋外トイレ：改修前平面図

部位	改修前			
	記号	仕上・仕様	記号	備考
天井	○	ＥＰ塗	○	
廻縁	○	－		
壁	○	上壁：ＥＰ塗 腰壁：タイル貼(50角)	○ ○	ライニング(設備)壁
巾木	○	－		
床	○	25角磁器質タイル貼	○ ○	

運動場屋外トイレ：改修前平面図→撤去図　（撤：撤去処分、移：移設　を表わす。）

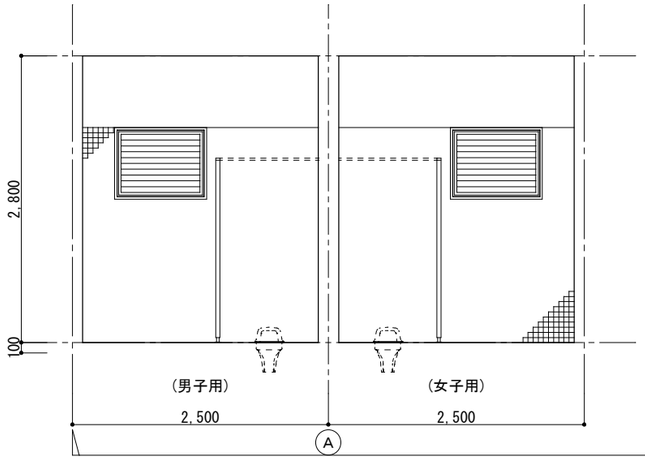
符	項目	撤	移	符	項目	撤	移	符	項目	撤	移
1				9				17			
2				10				18			
3				11				19	設備壁	○	
4				12				20	スロープ撤去	○	
5				13				21			
6				14				22			
7				15				23	トイレブース	○	
8				16				24	室名札	○	

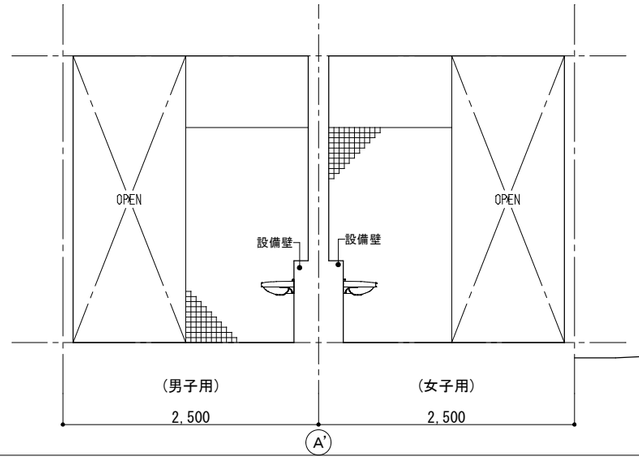
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-36
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 運動場屋外トイレ：改修前平面図	

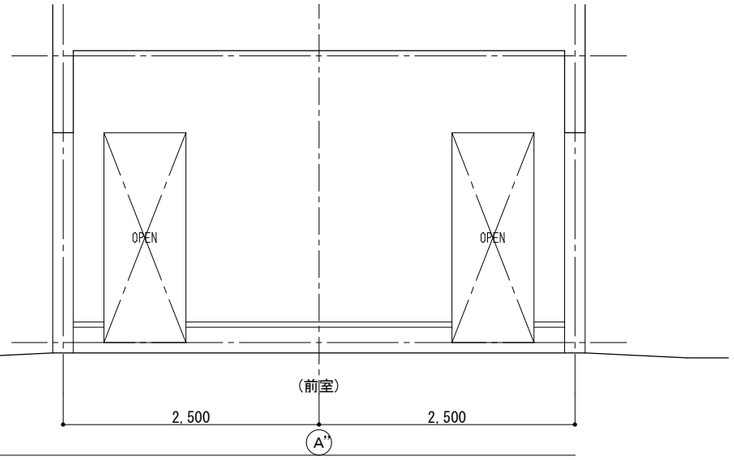
改修前

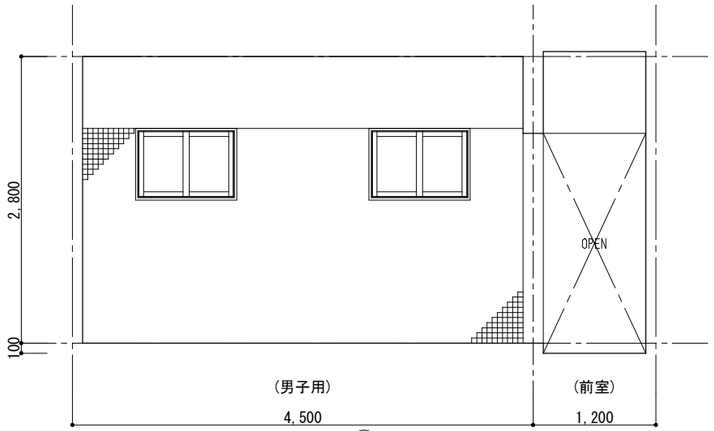
運動場屋外トイレ

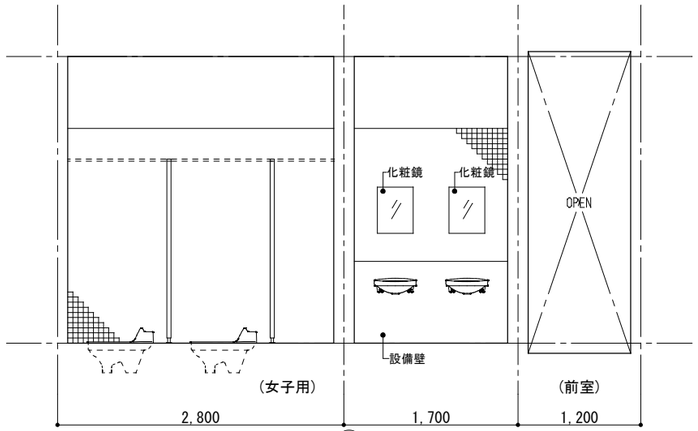
天井高	CH=2,800
天井	ＥＰ塗
廻縁	―
上壁	ＥＰ塗
腰壁	50角陶器質タイル貼
巾木	―
床	25角磁器質タイル貼
備考	

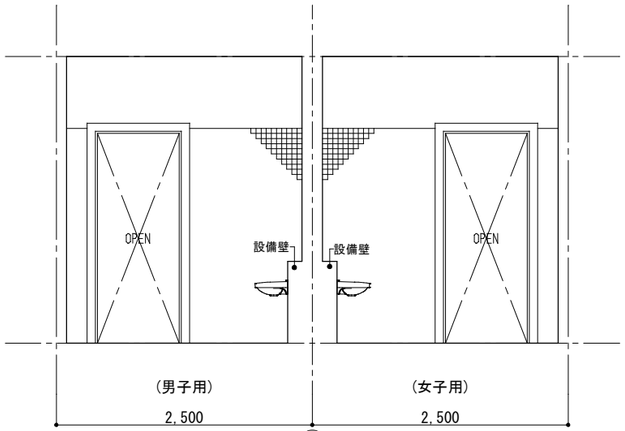


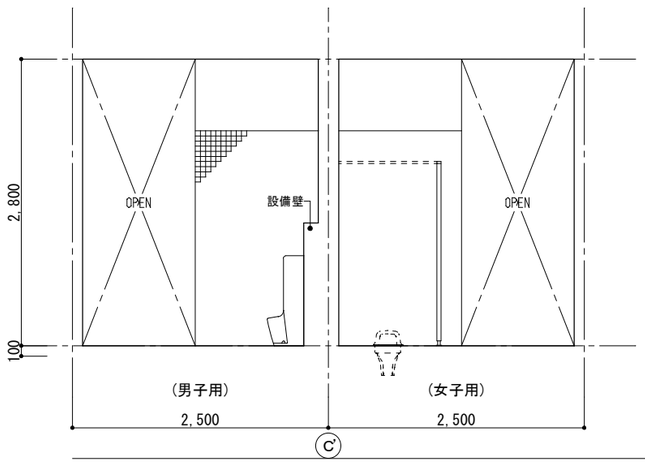


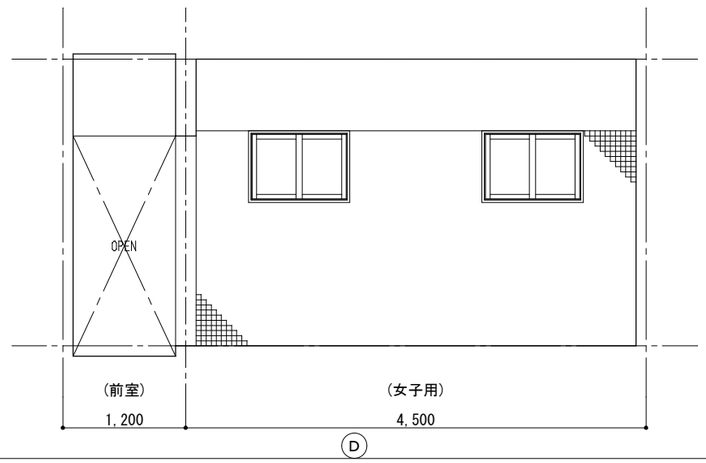


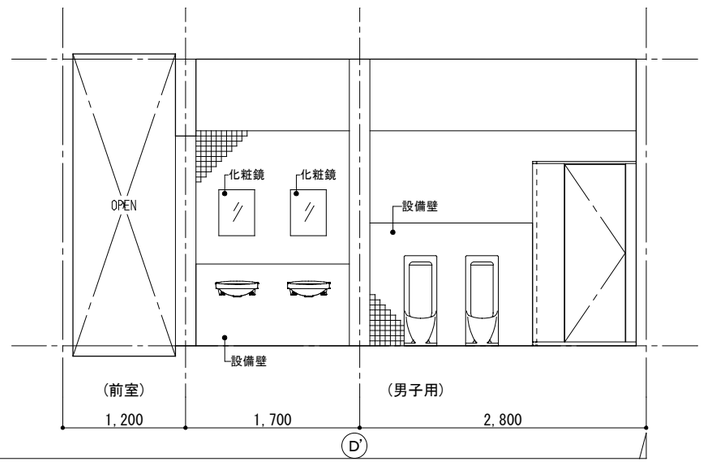






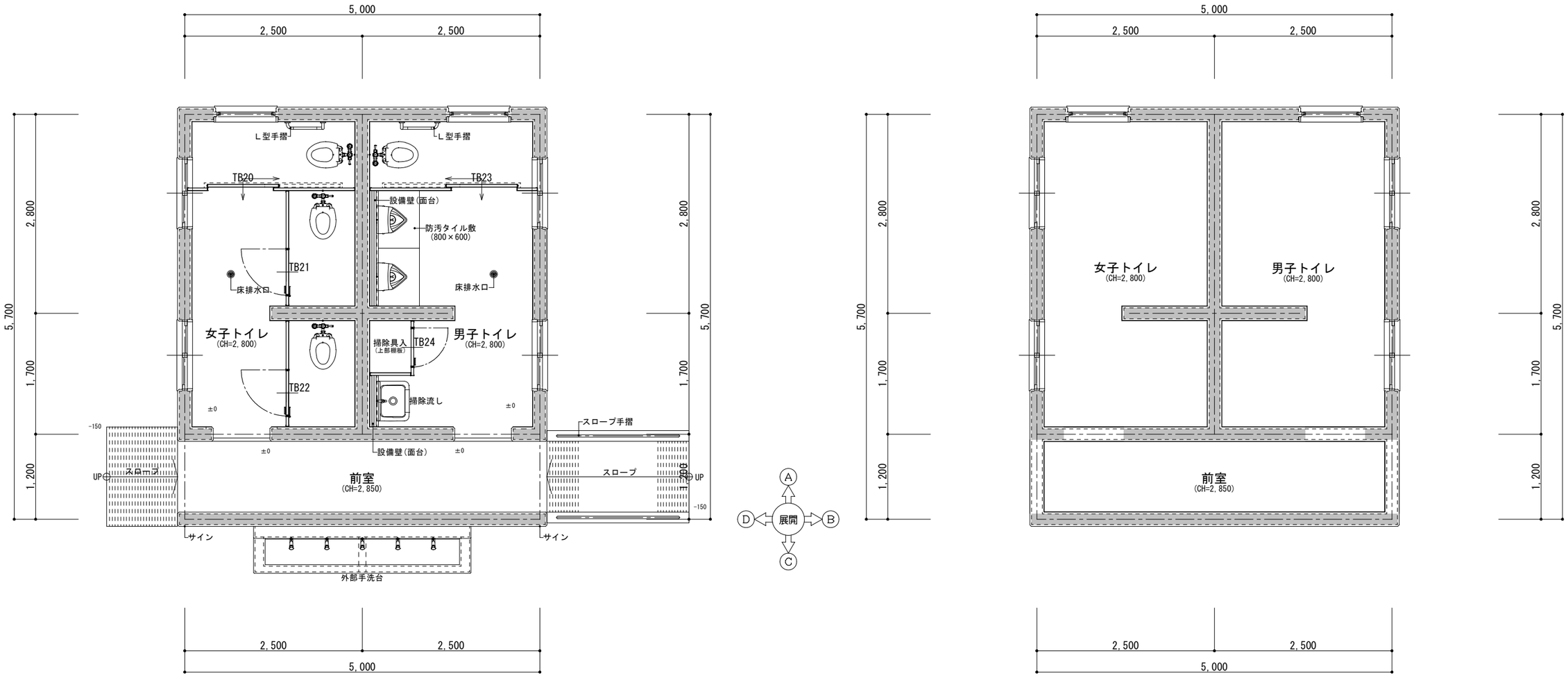






CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-37
			DATE 平成 年 月 日	PLAN NAME 運動場屋外トイレ：改修前展開図	

改修後



(計画平面図)

改修後：運動場屋外トイレ(S=1/60)

(計画天井伏図)

改修後：運動場屋外トイレ(S=1/60)

運動場屋外トイレ：改修後平面図

部位	改修後 記号	仕上・仕様	記号	備考	部位	改修後 記号	仕上・仕様	記号	備考
天井	○	下地処理(RA種)の上、ＥＰ塗り	○	－	床	○	25角磁器質タイル貼(部分補修のこと)	○	
						○		○	
廻縁	○	－				○	小便器防汚床：ハイドロセラ・フロアＰＵ	○	
壁	○	上壁部：下地処理(RA種)の上、ＥＰ塗り	○	ライニング(設備)壁	その他	○	手摺(腰掛便器用)	○	小物置き(腰掛便器横)
		腰壁部：50角タイル貼(部分補修のこと)	○			○	室名札(ピクトサイン(壁付型)	○	
			○			○		○	
						○		○	
						○		○	
巾木	○	－				○		○	

特記事項

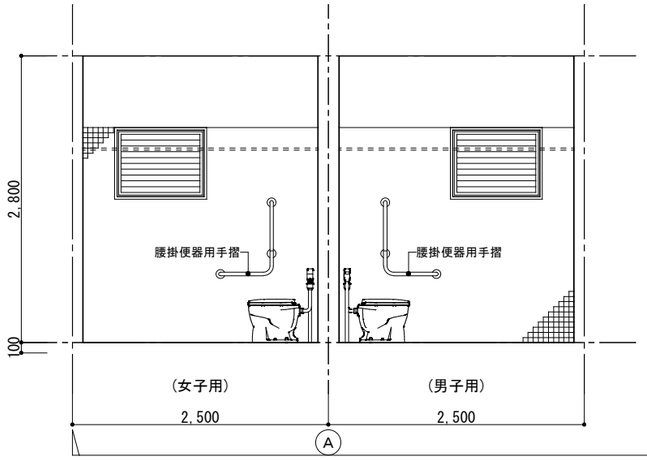
	設備機器類は各設備図による。

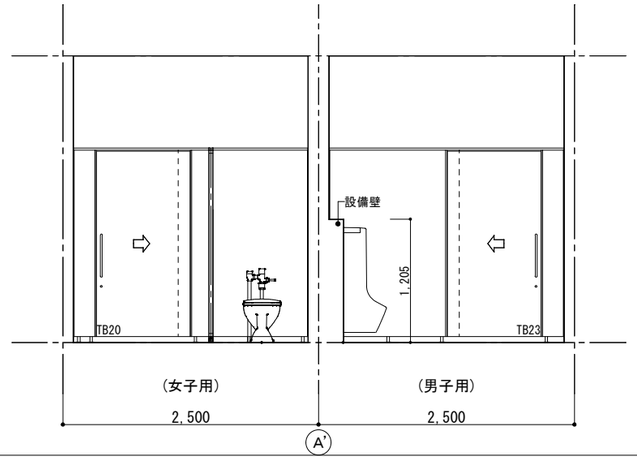
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-38
			DATE 平成 年 月 日	PLAN NAME 運動場屋外トイレ：改修後平面図	

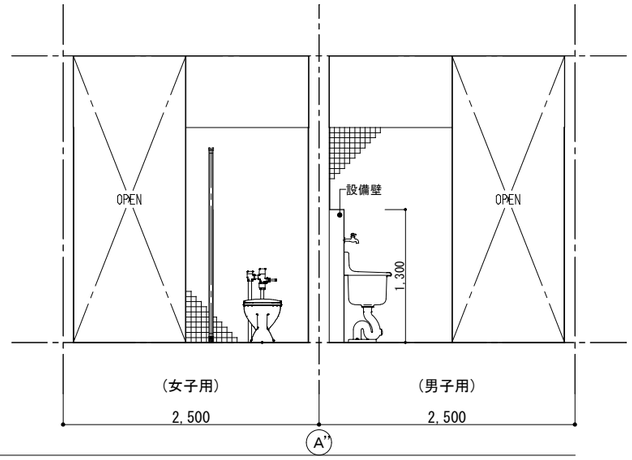
改修後

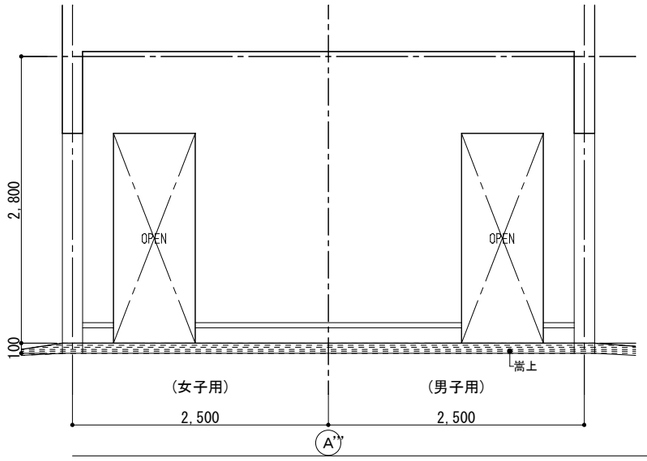
運動場屋外トイレ

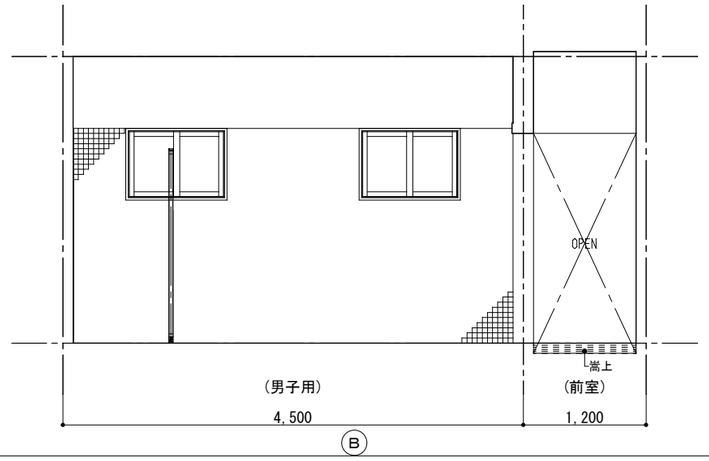
天井高	CH=2,800
天井	ＥＰ塗
廻縁	―
上壁	ＥＰ塗
腰壁	50角陶器質タイル貼 （部分補修のこと）
巾木	―
床	25角磁器質タイル貼 （部分補修のこと）
備考	

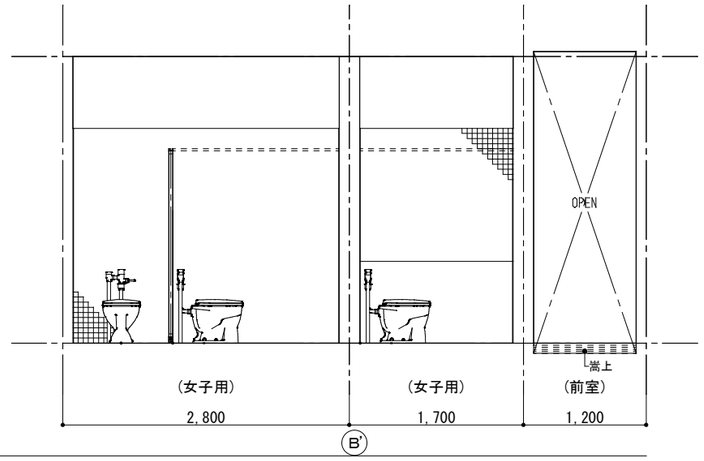


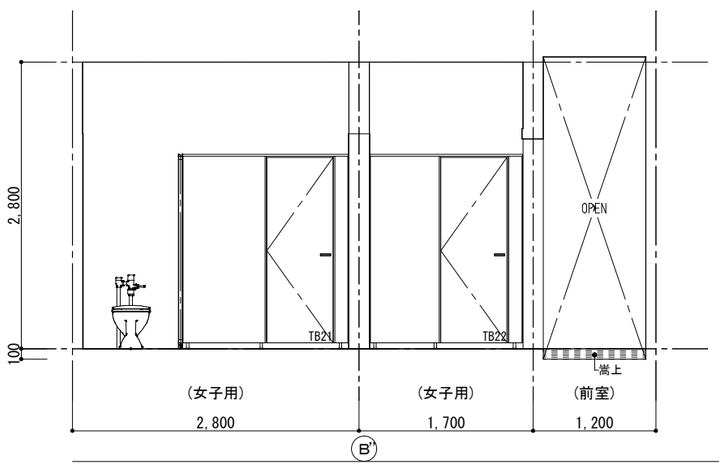


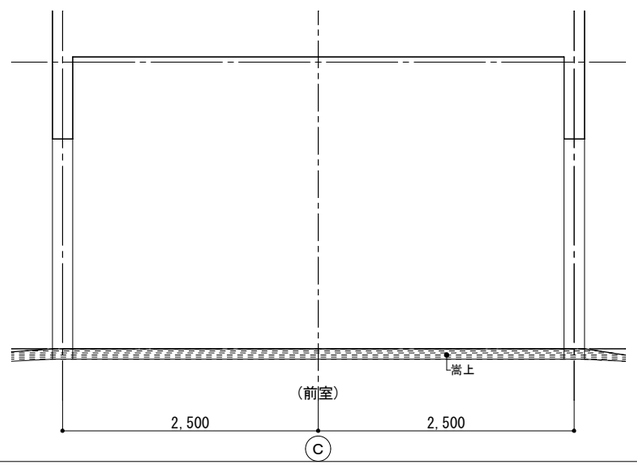


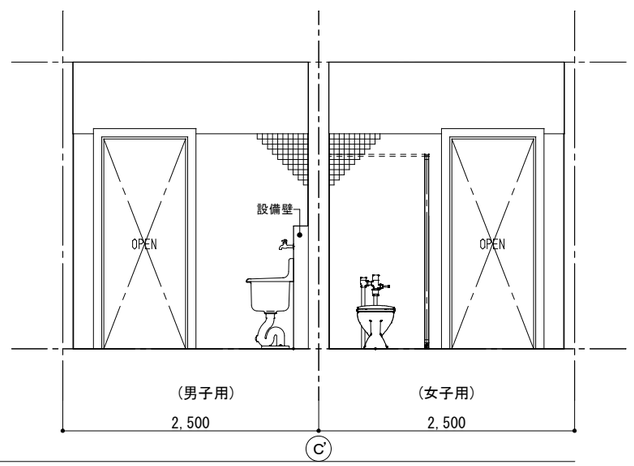






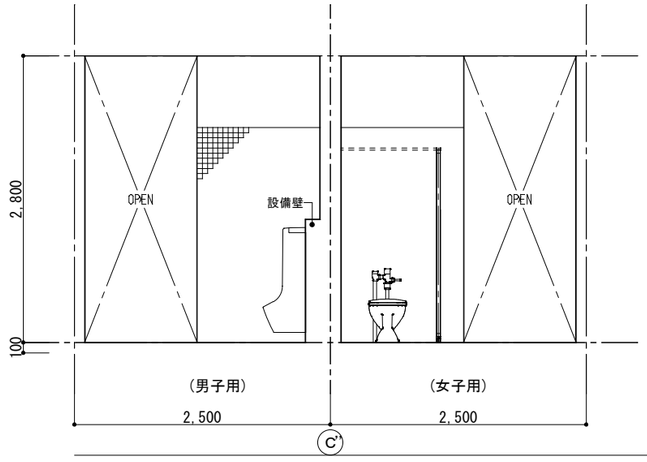


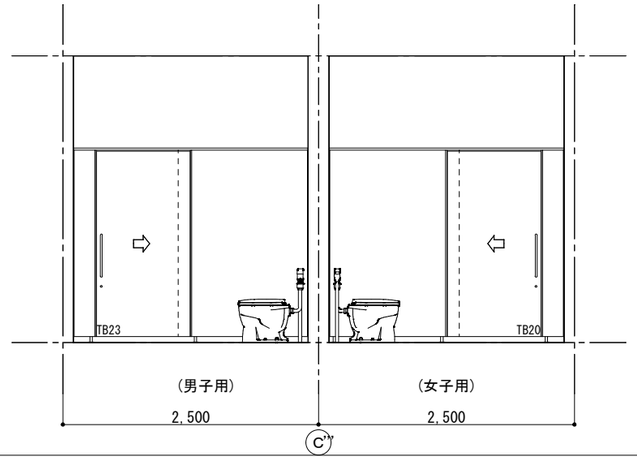


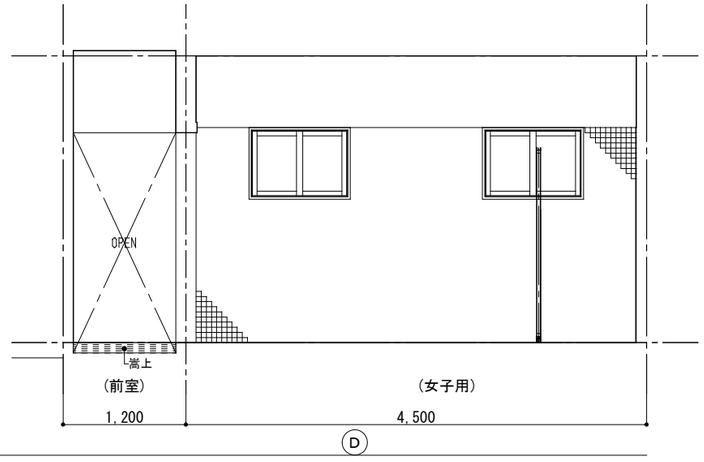


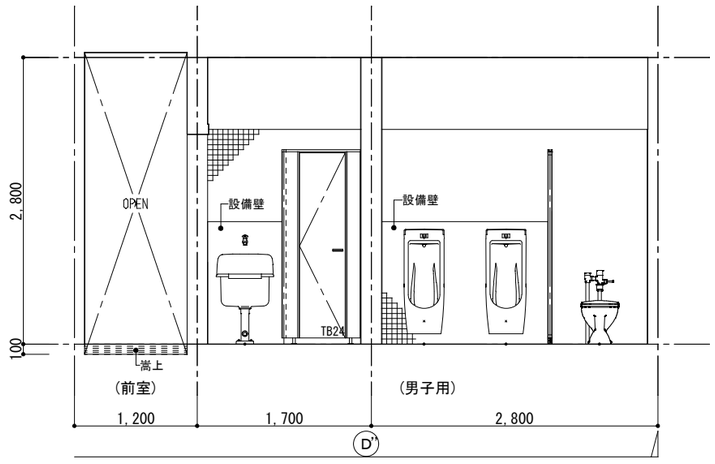
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-39
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 運動場屋外トイレ：改修後展開図（1）	

改修後



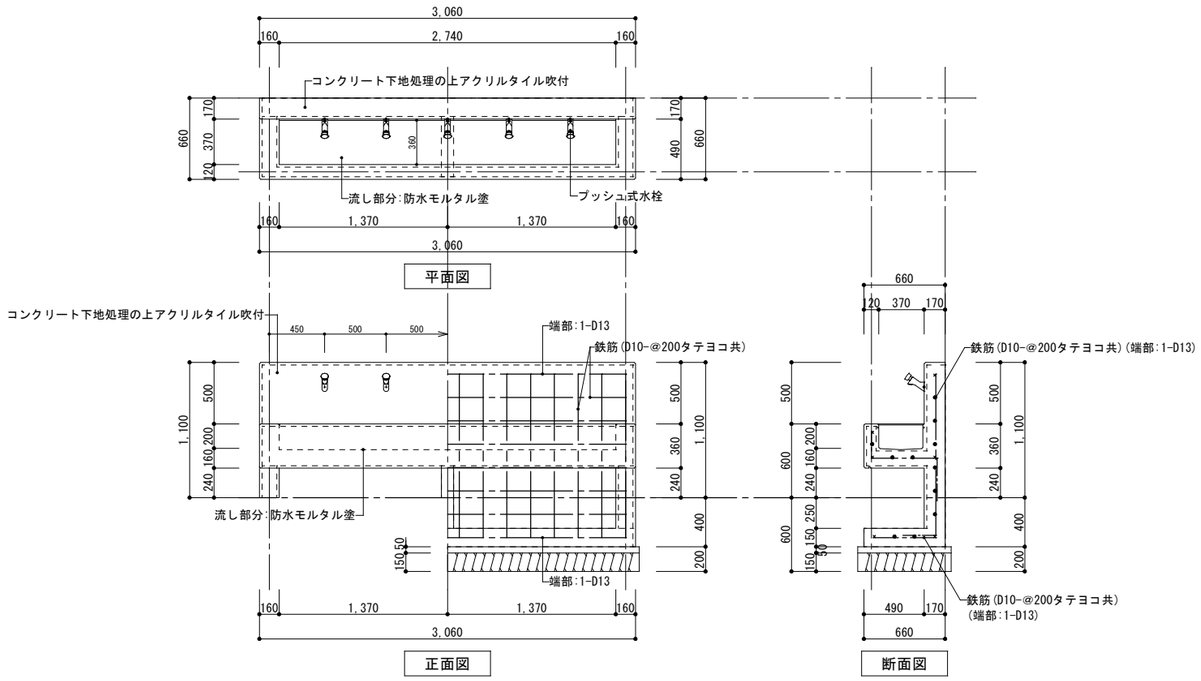




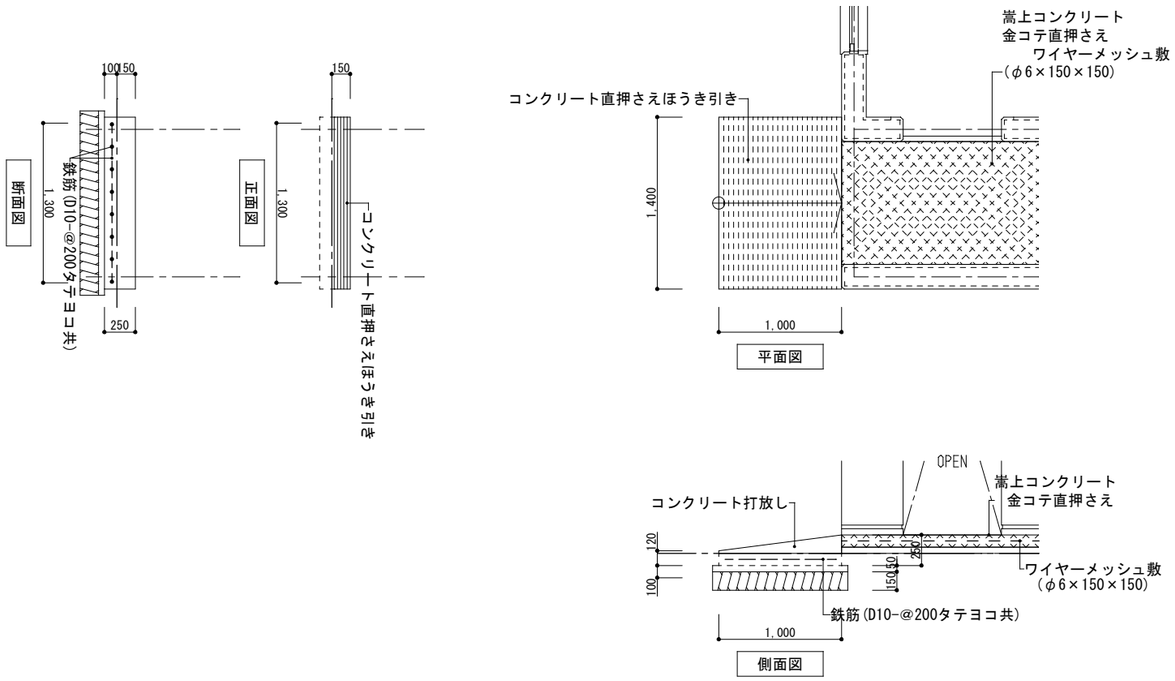


CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-40
			DATE 平成 年 月 日	PLAN NAME 運動場屋外トイレ：改修後展開図(2)	

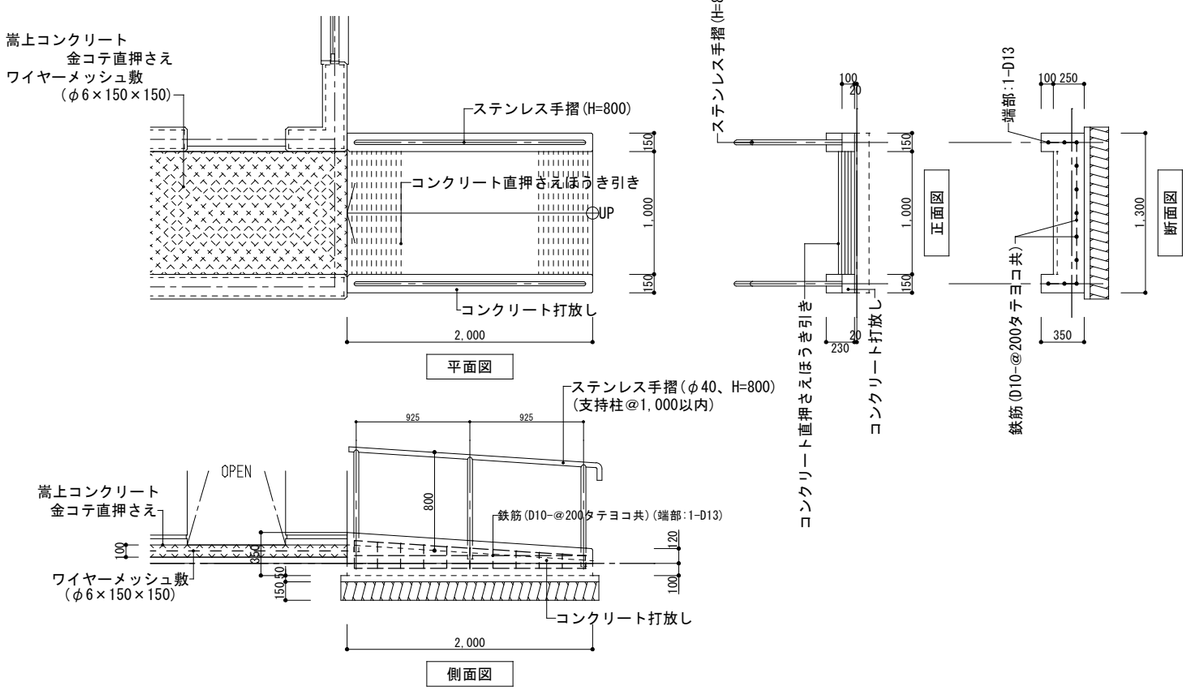
運動場トイレ：外部手洗場　S=1/50



運動場トイレ：外部スロープA　S=1/50

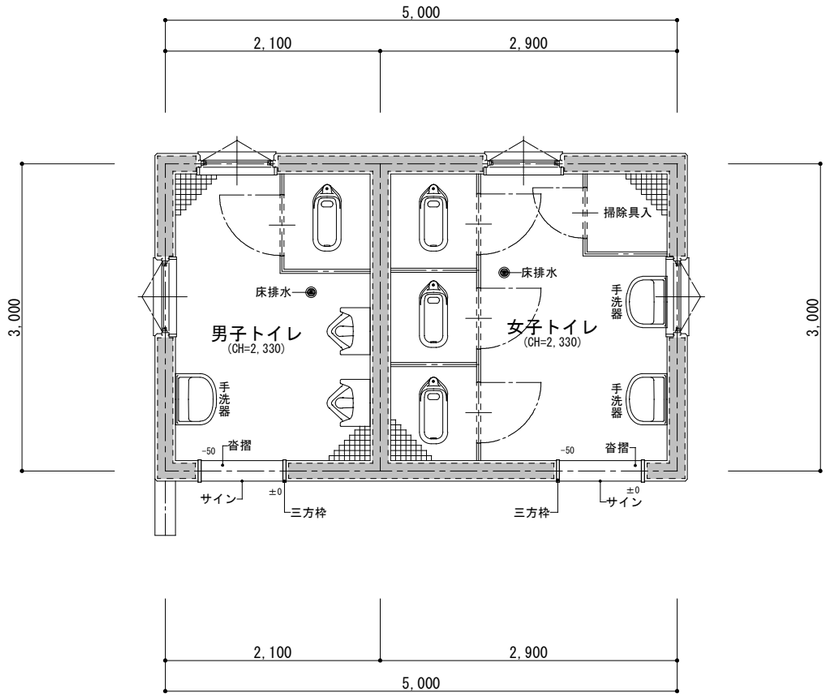


運動場トイレ：外部スロープB　S=1/50



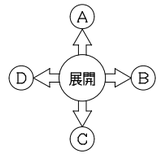
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/50	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-41
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 外部手洗台詳細図	

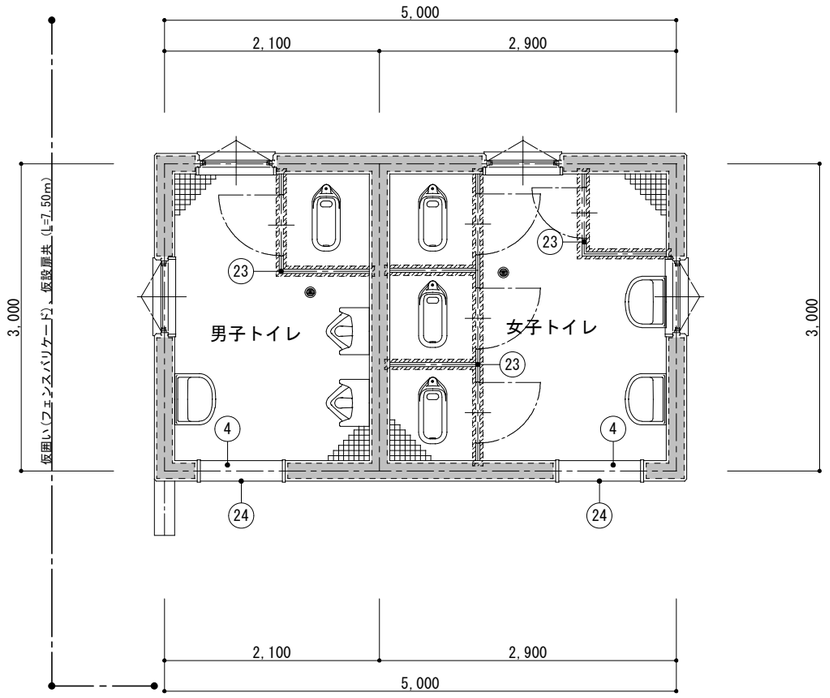
改修前



(現況平面図)

改修前：プール屋外トイレ(S=1/60)





(撤去図)

改修前：プール屋外トイレ(S=1/60)

※設備機器等の撤去は各設備工事とする。

プール屋外トイレ：改修前平面図

部位	記号	改修前 仕上・仕様	記号	備考
天井	◯	垂木・野地板表わし　SOP塗	◯	天井点検口(450×450)アルミ製
廻縁	◯	―		
壁	◯	ＥＰ塗	◯ ◯	ライニング(設備)壁
巾木	◯	ＥＰ塗		
床	◯	50角磁器質タイル貼	◯ ◯	

プール屋外トイレ：改修前平面図→撤去図

(撤：撤去処分、移：移設　を表わす。)

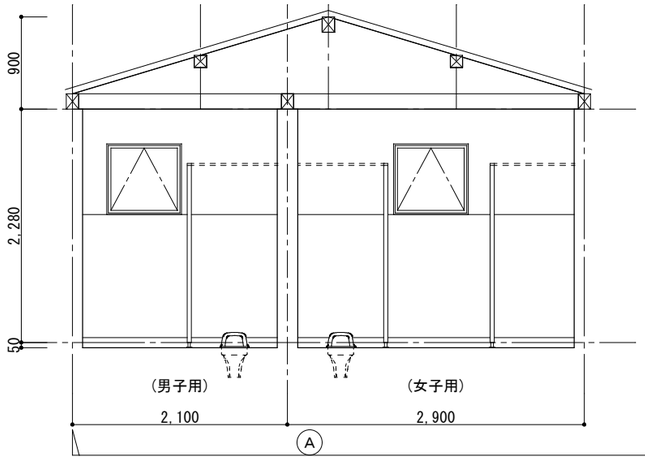
符	項目	撤	移	符	項目	撤	移	符	項目	撤	移
1				9				17			
2				10				18			
3				11				19			
4	沓摺(見切)	○		12				20			
5				13				21			
6				14				22			
7				15				23	トイレブース	○	
8				16				24	室名札	○	

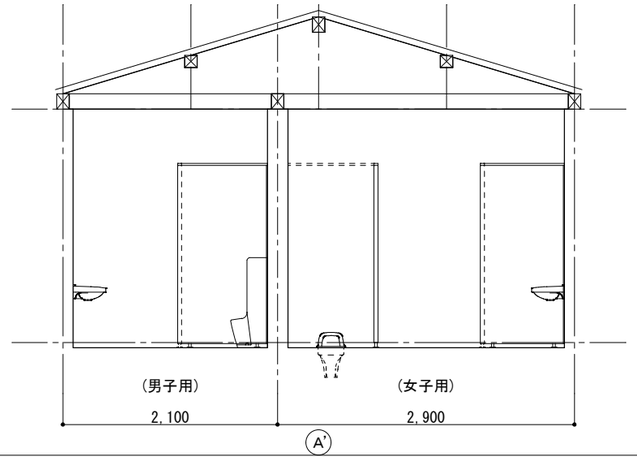
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-42
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME プール屋外トイレ：改修前平面図	

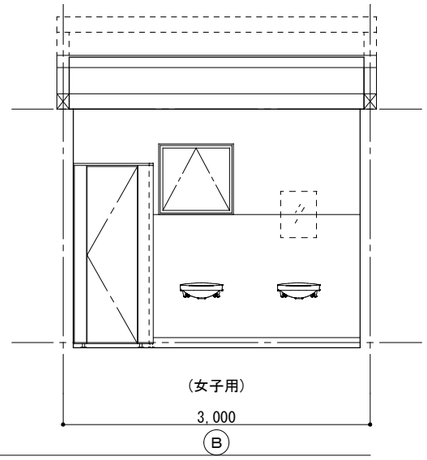
改修前

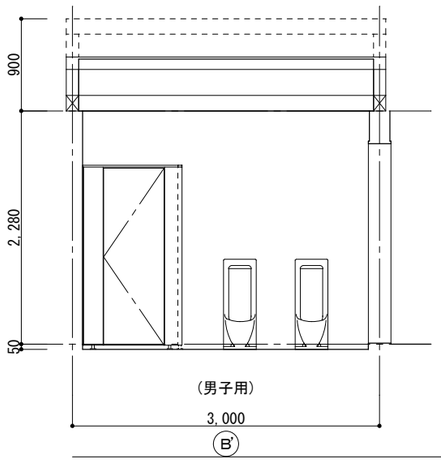
プール屋外トイレ

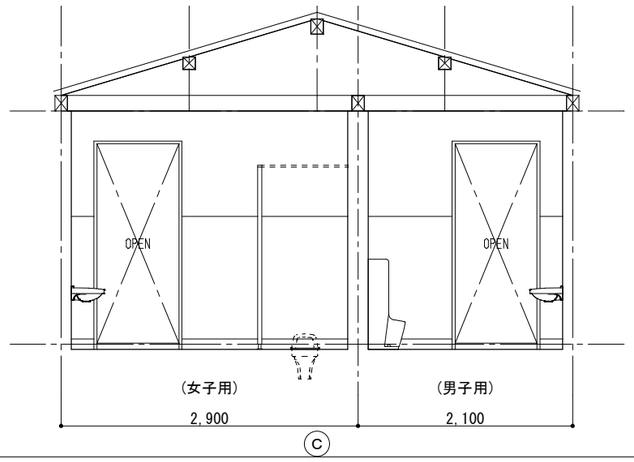
天井高	CH=2,330～3,230
天井	垂木・野地板表わし　SOP塗
廻縁	ー
上壁	ＥＰ塗
腰壁	ー
巾木	ＥＰ塗
床	磁器質タイル貼
備考	

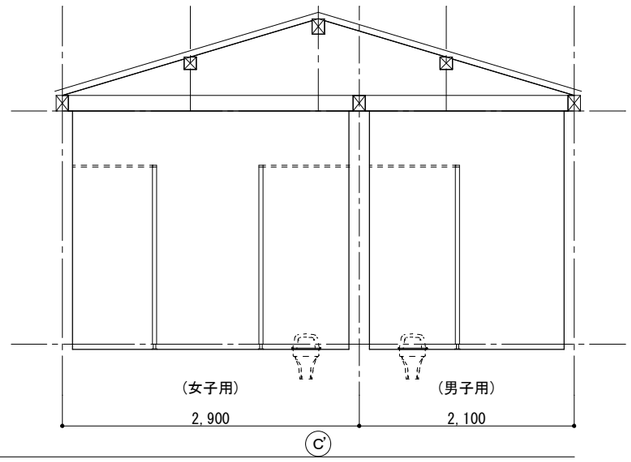


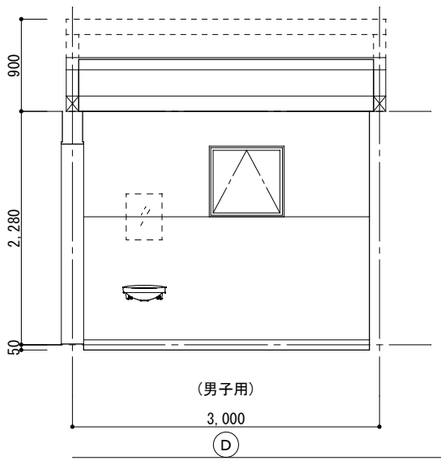


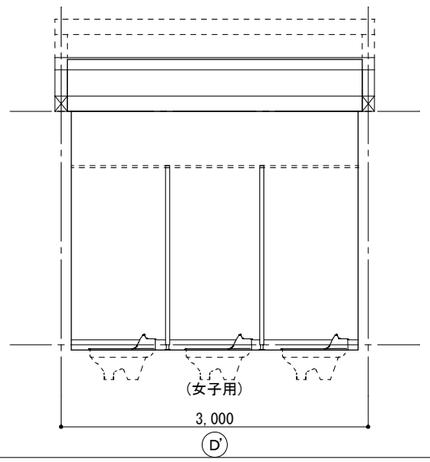


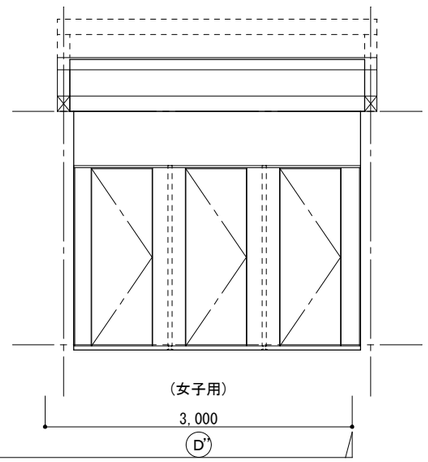






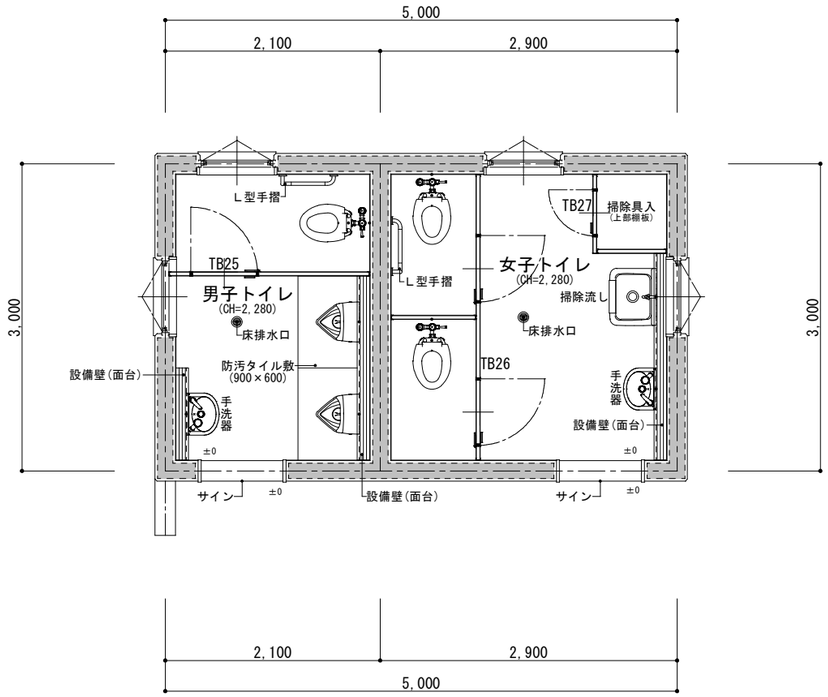






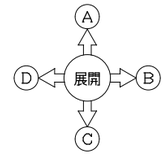
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-43
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME プール屋外トイレ：改修前展開図	

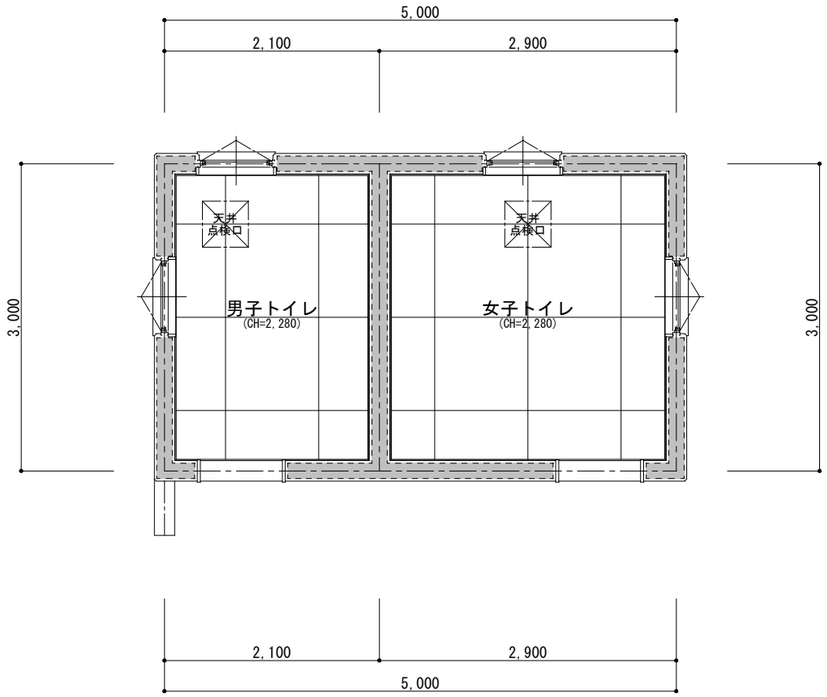
改修後



(計画平面図)

改修後：プール屋外トイレ(S=1/60)





(計画天井伏図)

改修後：プール屋外トイレ(S=1/60)

プール屋外トイレ：改修後平面図

部位	記号	改修後 仕上・仕様	記号	備考	部位	記号	改修後 仕上・仕様	記号	備考
天井	○	珪酸カルシウム板貼(t=9mm)＋EP塗 木製天井下地	○	天井点検口(450×450)アルミ製	床	○	50角磁器質タイル貼 小便器防汚床：ハイドロセラ・フロアＰＵ	○	軽量コンクリート嵩上げ(H=20)
廻縁	○	木製廻縁							
壁	○	上壁部： 下地調整(RA種)の上　ＥＰ塗 腰壁部： 下地調整(RA種)の上　ＥＰ塗	○	ライニング(設備)壁	その他	○	手摺(腰掛便器用) 室名札(ピクトサイン：壁付型)	○	小物置き(腰掛便器横)
巾木	○	巾木(H=60)：下地調整(RA種)の上　ＥＰ塗							

特記事項

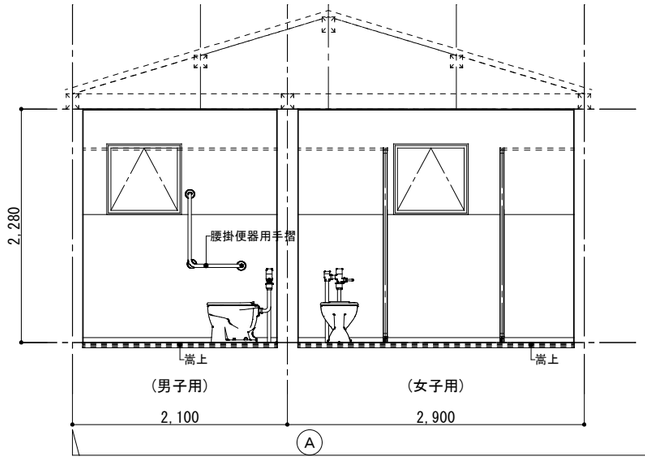
	設備機器類は各設備図による。

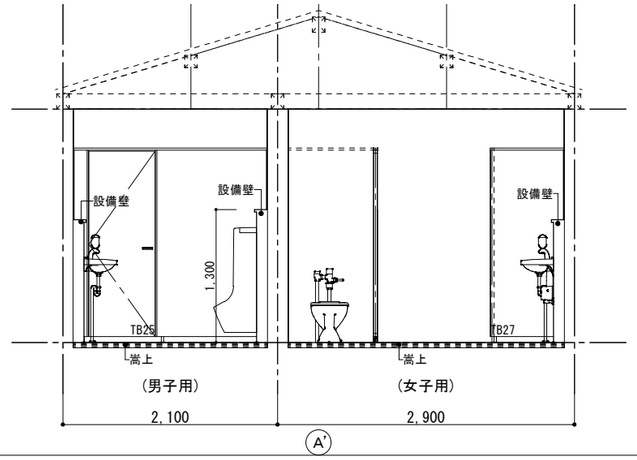
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-44
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME プール屋外トイレ：改修後平面図	

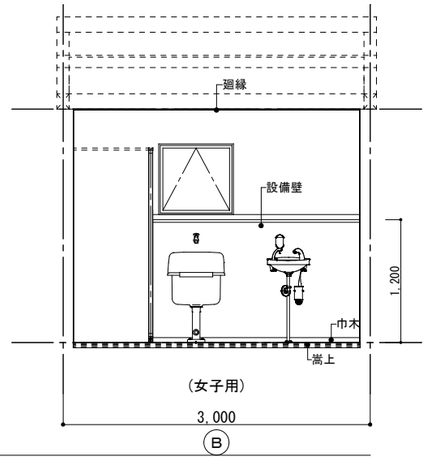
改修後

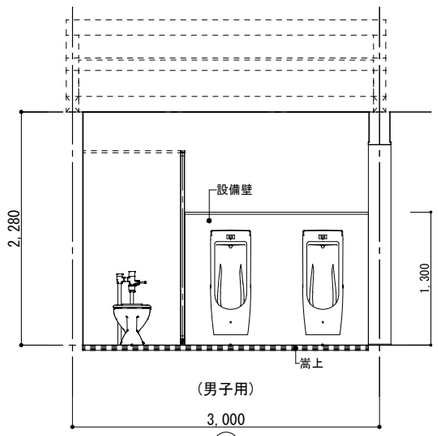
プール屋外トイレ

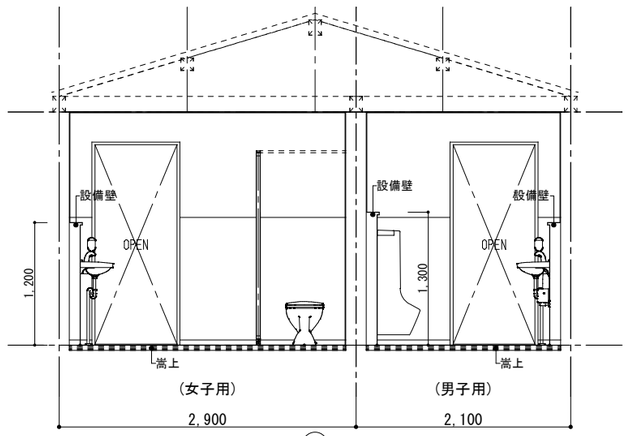
天井高	CH=2,280
天井	珪酸カルシウム板　EP塗
廻縁	木製廻縁
上壁	ＥＰ塗
腰壁	ＥＰ塗
巾木	ＥＰ塗
床	50角磁器質タイル貼
備考	

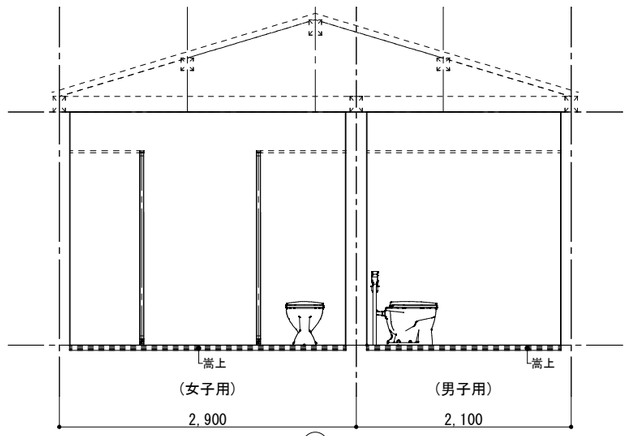


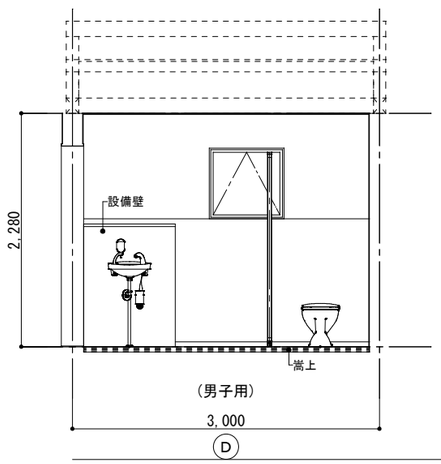


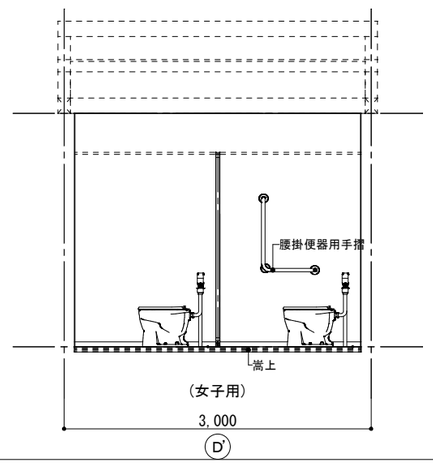


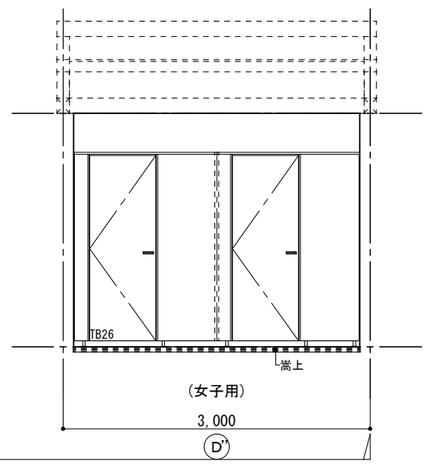






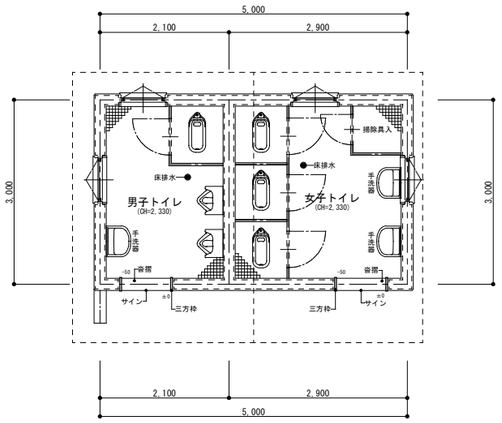




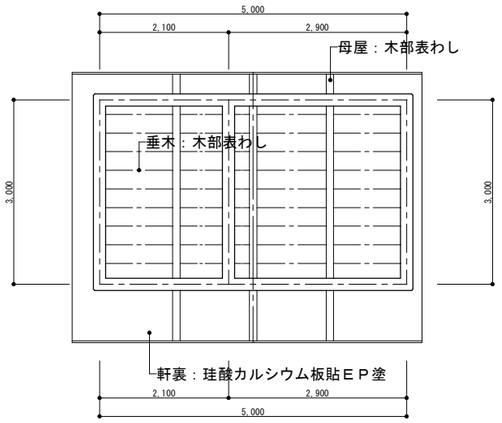


CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-45
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME プール屋外トイレ：改修後展開図	

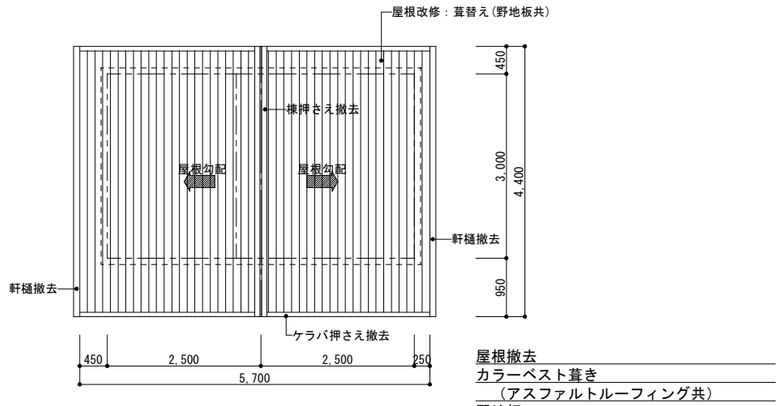
改修前



改修前：平面図(S=1/100)

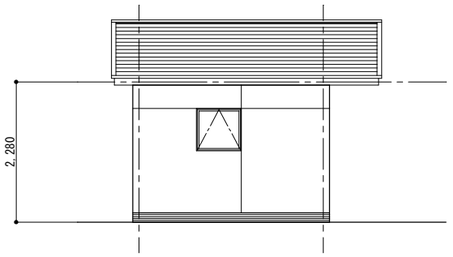


改修前：天井伏図(S=1/100)

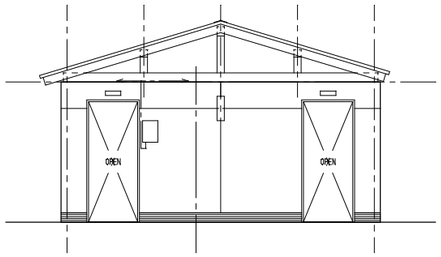


改修前：屋根伏図(S=1/60)

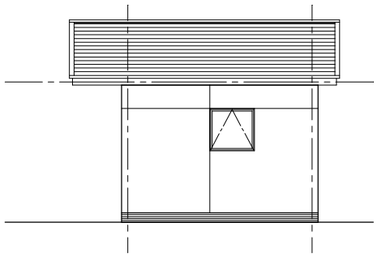
屋根撤去
カラーベスト葺き
（アスファルトルーフィング共）
野地板
役物(軒先、ケラバ、棟押さえ等)
樋(軒樋、竪樋)



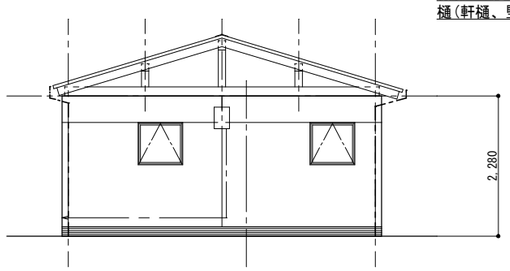
改修前：南側立面図(S=1/100)



改修前：東側立面図(S=1/100)

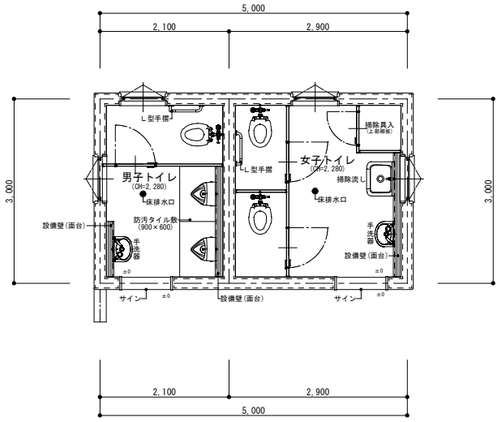


改修前：北側立面図(S=1/100)

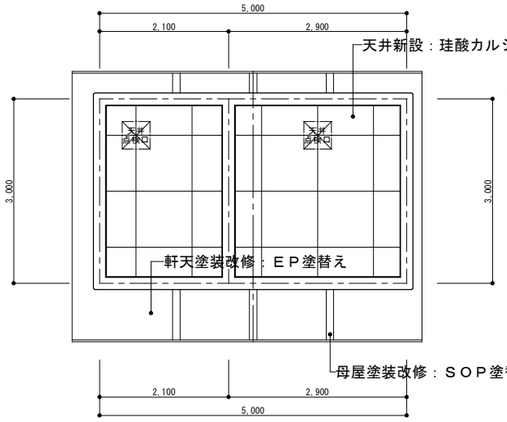


改修前：西側立面図(S=1/100)

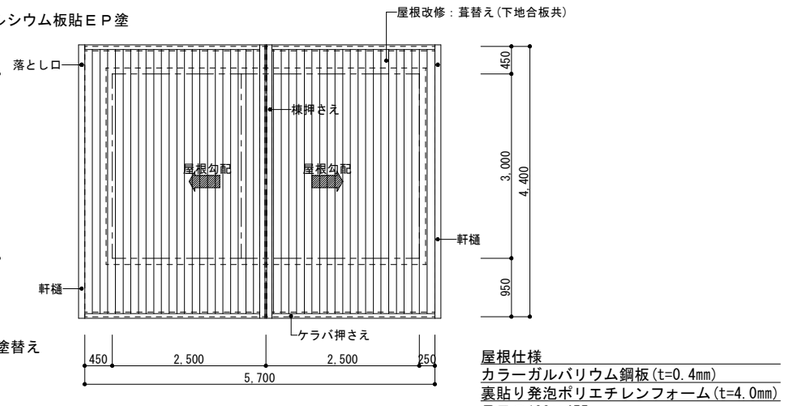
改修後



改修後：平面図(S=1/100)

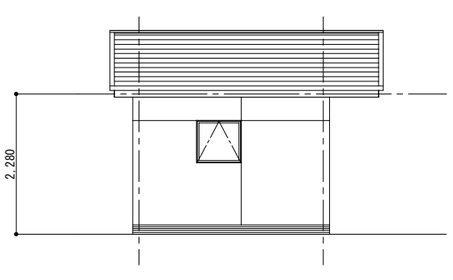


改修後：天井伏図(S=1/100)

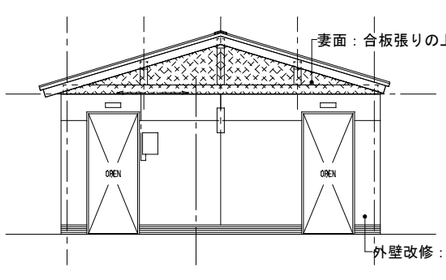


改修後：屋根伏図(S=1/60)

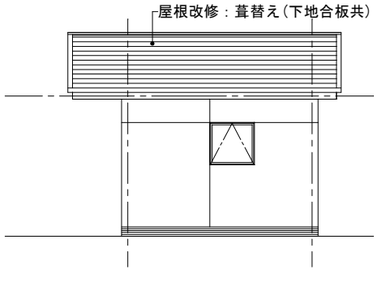
屋根仕様
カラーガルバリウム鋼板(t=0.4mm)
裏貼り発泡ポリエチレンフォーム(t=4.0mm)
吊子@182×455
（参考：ダンツキルーフ182　元旦）
防水紙：アスファルトルーフィング940
野地板：耐水合板(t=12.0mm)



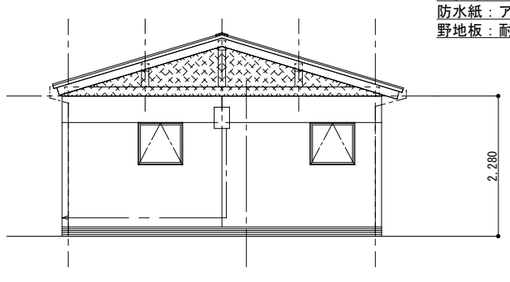
改修後：南側立面図(S=1/100)



改修後：東側立面図(S=1/100)

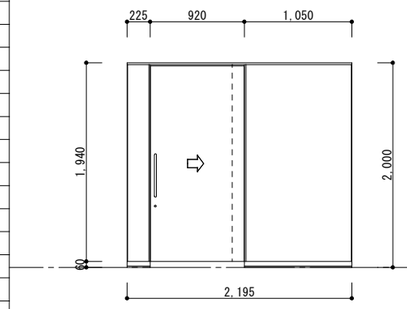
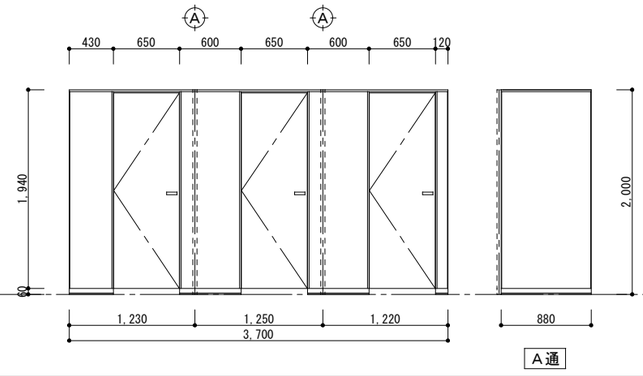
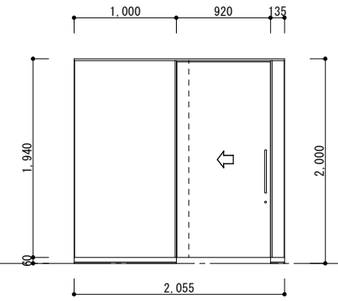


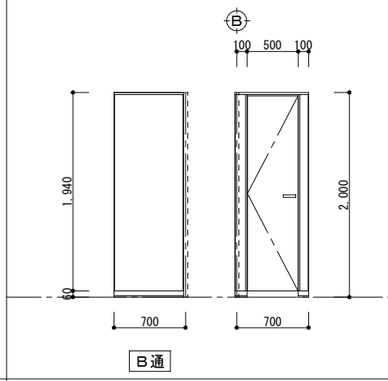
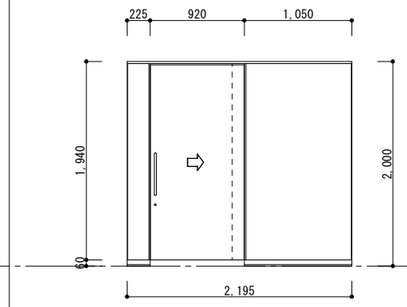
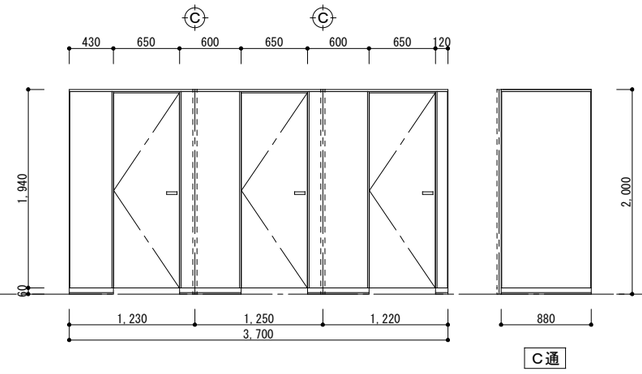
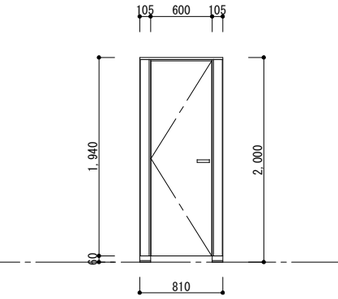
改修後：北側立面図(S=1/100)

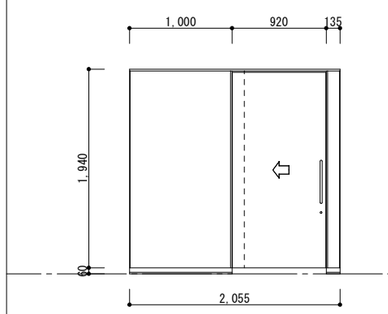
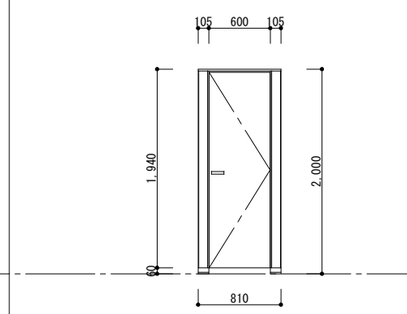
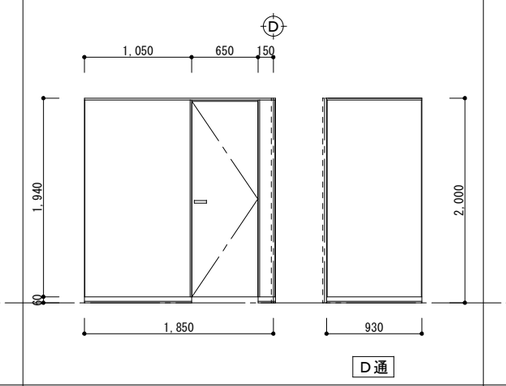
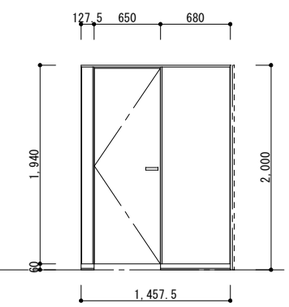
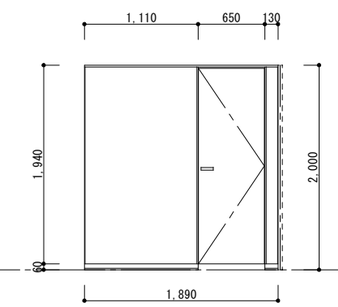


改修後：西側立面図(S=1/100)

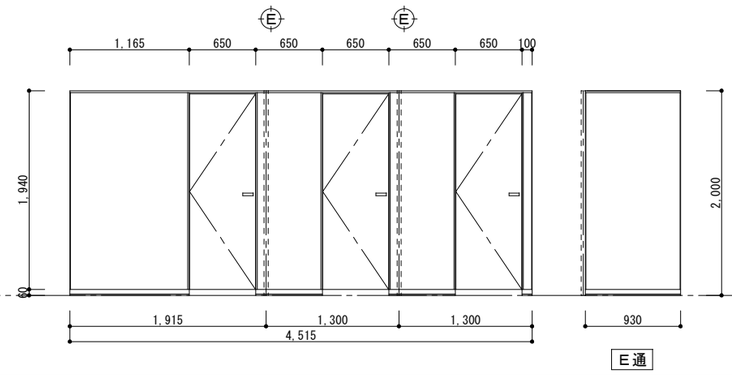
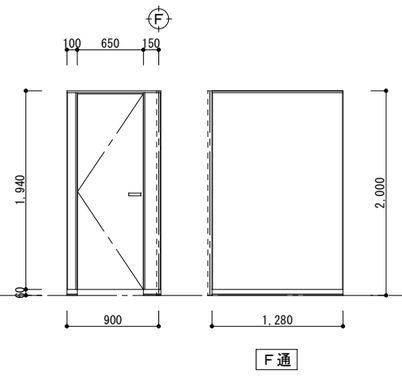
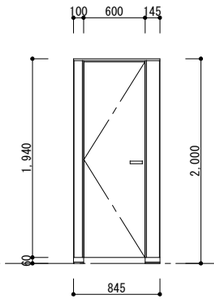
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/100	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-46
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME プール屋外トイレ外装改修図	

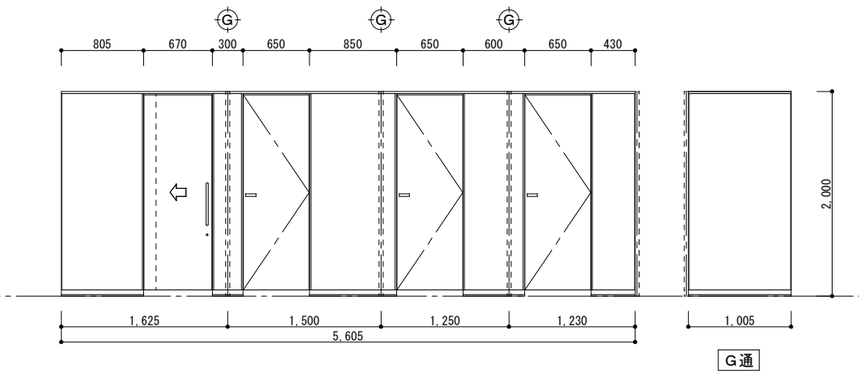
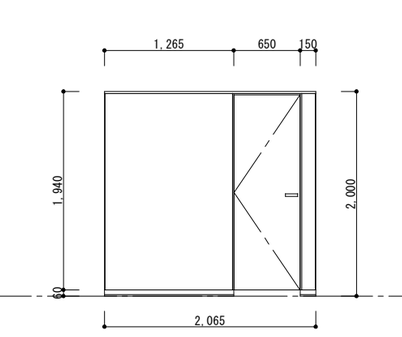
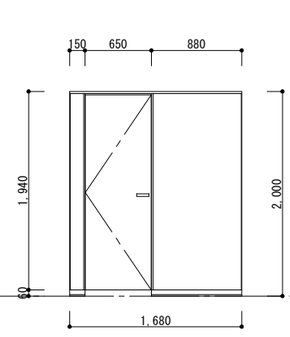
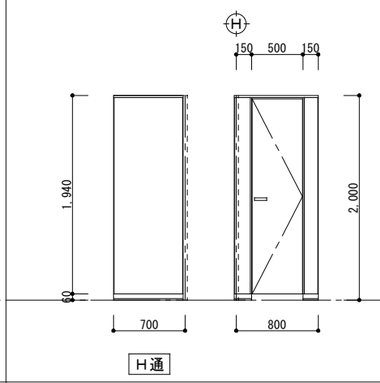
符号・建具型式		TB 1 トイレブース	TB 2 トイレブース	TB 3 トイレブース
使用箇所・数量	ヶ所	本館西側１階女子職員用トイレ 1 ヶ所	本館西側１階女子職員用トイレ 1 ヶ所	本館西側１階男子職員用トイレ 1 ヶ所
姿図・形状	トイレブース仕様 ・仕様 芯材　：ペーパーコア 表面材：メラミン樹脂化粧板貼 笠木　：ステンレス笠木 巾木　：ステンレス巾木 エッジ：アルミアールエッジ 吊方式：中心吊グレビティヒンジ 附属　：戸当、表示付ラッチ その他：附属金物一式 ・上吊引戸タイプ 自動閉鎖装置(定トルク式) 表示錠、サムターン ステンレス把手（L=450,φ25） ・掃除用具入 用具入れ用取手			
型 式 仕 様		フラッシュトイレブース	フラッシュトイレブース	フラッシュトイレブース
寸法・見付		W2,195×H1,900、見込40	W3,700×H1,900、D880、見込40	W2,055×H1,900、見込40
備　　考		有効開口巾800以上確保のこと。		有効開口巾800以上確保のこと。

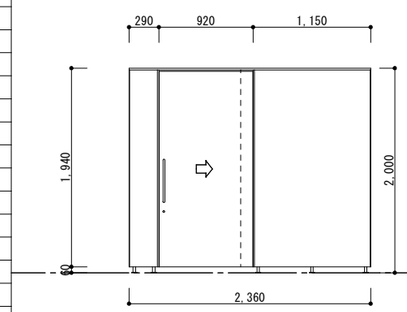
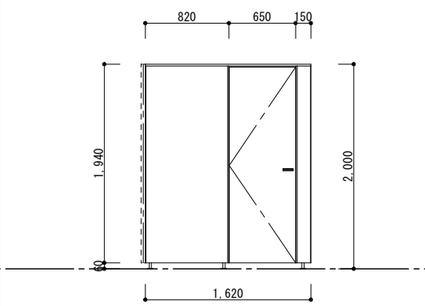
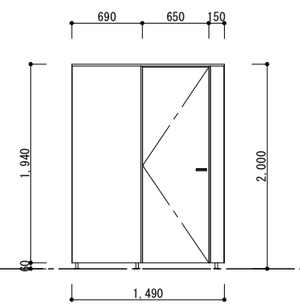
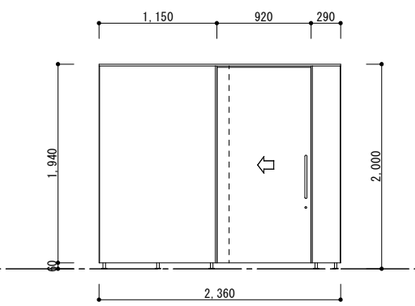
符号・建具型式	TB 4 トイレブース（掃除具入）	TB 5 トイレブース	TB 6 トイレブース	TB 7 トイレブース（掃除具入）
使用箇所・数量	本館西側１階男子職員用トイレ 1 ヶ所	本館西側２～３階女子児童用トイレ 2 ヶ所	本館西側２～３階女子児童用トイレ 2 ヶ所	本館西側２～３階女子児童用トイレ 2 ヶ所
姿図・形状				
型 式 仕 様	フラッシュトイレブース	フラッシュトイレブース	フラッシュトイレブース	フラッシュトイレブース
寸法・見付	W700×H1,900、D700、見込40	W2,195×H1,900、見込40	W3,700×H1,900、D880、見込40	W810×H1,900、見込40
備　　考		有効開口巾800以上確保のこと。		

符号・建具型式	TB 8 トイレブース	TB 9 トイレブース（掃除具入）	TB 10 トイレブース	TB 11 トイレブース	TB 12 トイレブース
使用箇所・数量	本館西側２～３階男子児童用トイレ 2 ヶ所	本館西側２～３階男子児童用トイレ 2 ヶ所	本館東側２～３階男子児童用トイレ 2 ヶ所	本館東側２～３階男子児童用トイレ 2 ヶ所	本館東側２～３階女子児童用トイレ 2 ヶ所
姿図・形状					
型 式 仕 様	フラッシュトイレブース	フラッシュトイレブース	フラッシュトイレブース	フラッシュトイレブース	フラッシュトイレブース
寸法・見付	W2,055×H1,900、見込40	W810×H1,900、見込40	W1,850×H1,900、D930、見込40	W1,457×H1,900、見込40	W1,890×H1,900、見込40
備　　考	有効開口巾800以上確保のこと。				

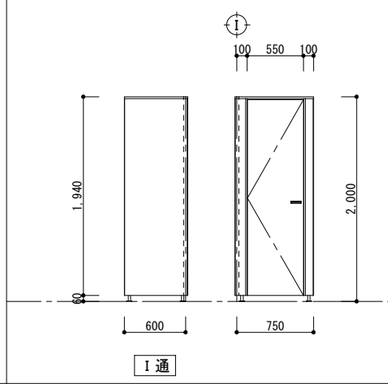
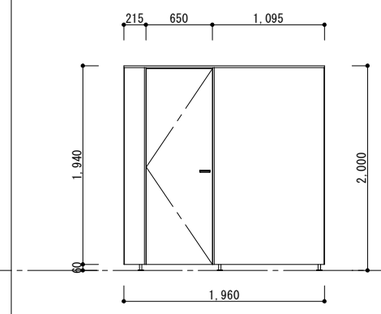
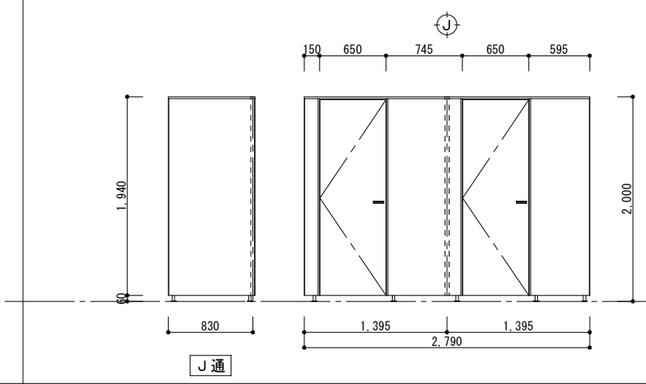
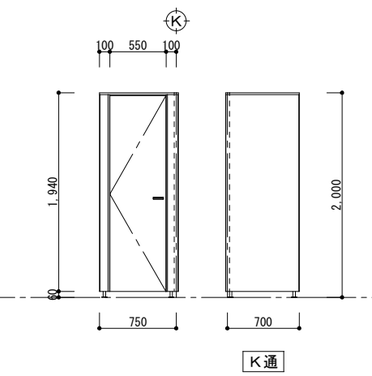
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-47
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 建具表（1）：トイレブース	

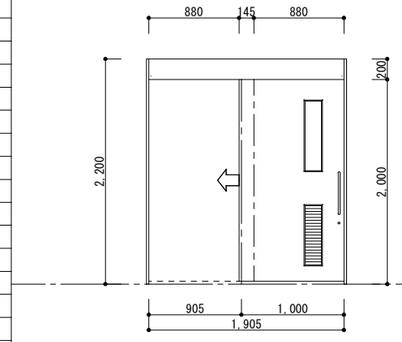
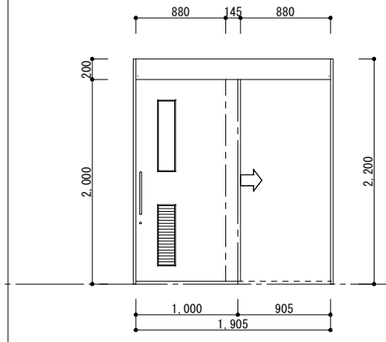
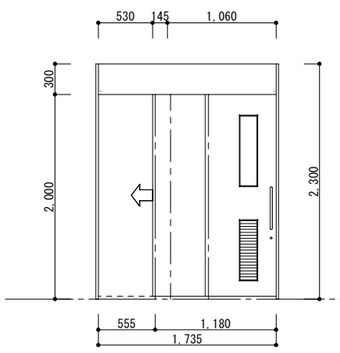
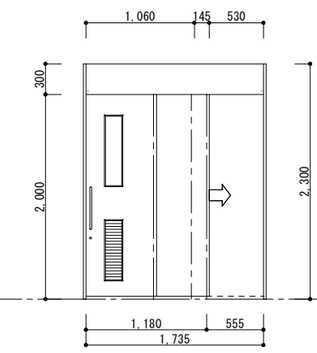
符号・建具型式	TB 13 トイレブース		TB 14 トイレブース		TB 15 トイレブース（掃除具入）			
使用箇所・数量	本館東側２～３階女子児童用トイレ	2 ヶ所	本館東側２～３階女子児童用トイレ	2 ヶ所	本館西側２～３階女子児童用トイレ	2 ヶ所		ヶ所
姿図・形状								
型 式 仕 様	フラッシュトイレブース		フラッシュトイレブース		フラッシュトイレブース			
寸法・見付	W4,515×H1,900、D930、見込40		W900×H1,900、D1,280、見込40		W845×H1,900、見込40			
備　　考								

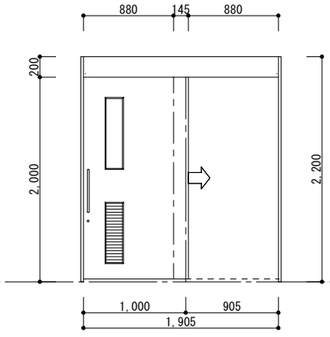
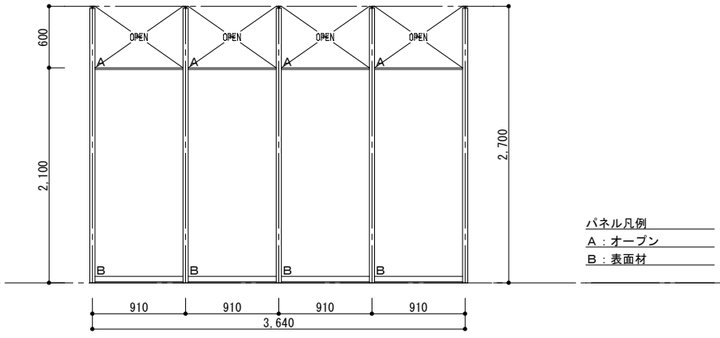
符号・建具型式	TB 16 トイレブース		TB 17 トイレブース		TB 18 トイレブース		TB 19 トイレブース（掃除具入）	
使用箇所・数量	北側１～２階女子児童用トイレ	2 ヶ所	北側１～２階女子児童用トイレ	2 ヶ所	北側１～２階男子児童用トイレ	2 ヶ所	北側１～２階男子児童用トイレ	2 ヶ所
姿図・形状								
型 式 仕 様	フラッシュトイレブース		フラッシュトイレブース		フラッシュトイレブース		フラッシュトイレブース	
寸法・見付	W5,605×H1,900、D1,005、見込40		W2,065×H1,900、見込40		W1,680×H1,900、見込40		W800×H1,900、D700、見込40	
備　　考								

符号・建具型式			TB 20 トイレブース		TB 21 トイレブース		TB 22 トイレブース		TB 23 トイレブース	
使用箇所・数量		ヶ所	運動場屋外女子トイレ	1 ヶ所	運動場屋外女子トイレ	1 ヶ所	運動場屋外女子トイレ	1 ヶ所	運動場屋外男子トイレ	1 ヶ所
姿図・形状	トイレブース仕様 ・仕様 芯材　：ペーパーコア 表面材：メラミン樹脂化粧板貼 笠木　：ステンレス笠木 巾木　：ステンレスサポート エッジ：アルミアールエッジ 吊方式：中心吊グレビティヒンジ 附属　：戸当、表示付ラッチ その他：附属金物一式 ・上吊引戸タイプ 自動閉鎖装置(定トルク式) 表示錠、サムターン ステンレス把手（L=450,φ25） ・掃除用具入 用具入れ用取手									
型 式 仕 様			フラッシュトイレブース（上吊引戸タイプ）		フラッシュトイレブース		フラッシュトイレブース		フラッシュトイレブース（上吊引戸タイプ）	
寸法・見付			W2,360×H1,900、見込40		W1,620×H1,900、見込40		W1,490×H1,900、見込40		W2,360×H1,900、見込40	
備　　考			有効開口巾800以上確保のこと。						有効開口巾800以上確保のこと。	

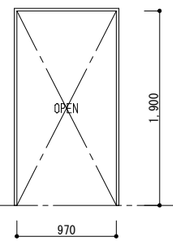
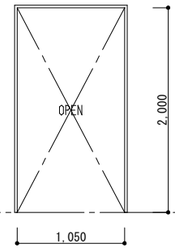
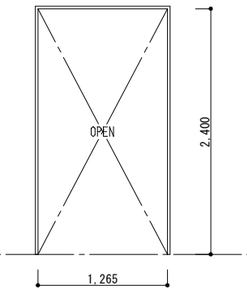
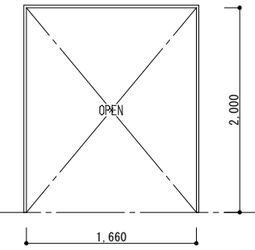
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-48
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 建具表（２）：トイレブース	

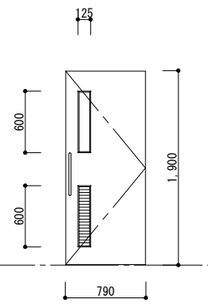
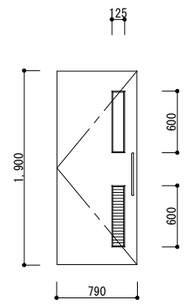
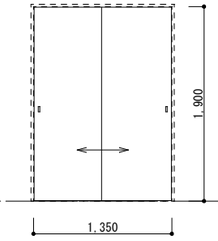
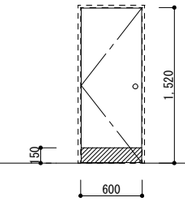
符号・建具型式	TB 24 トイレブース（掃除具入）	TB 25 トイレブース	TB 26 トイレブース	TB 27 トイレブース（掃除具入）
使用箇所・数量	運動場屋外男子トイレ 1 ヶ所	プール屋外男子トイレ 1 ヶ所	プール屋外女子トイレ 1 ヶ所	プール屋外女子トイレ 1 ヶ所
姿図・形状				
型 式 仕 様	フラッシュトイレブース	フラッシュトイレブース	フラッシュトイレブース	フラッシュトイレブース
寸法・見付	W750×H1,900、D600、見込40	W1,960×H1,900、見込40	W2,790×H1,900、D830、見込40	W750×H700、D600、見込40
備　　考				

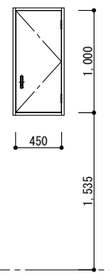
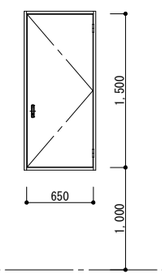
符号・建具型式		SPD 1 片引スチールハンガー戸	SPD 2 片引スチールハンガー戸	SPD 3 ２枚連動片引スチールハンガー戸	SPD 4 ２枚連動片引スチールハンガー戸
使用箇所・数量	ヶ所	本館西側１階女子職員用トイレ 1 ヶ所	本館西側１階男子職員用トイレ 1 ヶ所	本館西側１階来賓用トイレ 1 ヶ所	本館東側１階来賓用トイレ 1 ヶ所
姿図・形状	・片引スチールハンガー戸（上吊自動閉鎖装置付引戸） 特殊溶融亜鉛メッキ鋼板 化粧鋼板（t=0.5mm） ＦＷＧ６．８ ステンレス把手（L=450,φ25） 手詰防止ゴム、アルミガラリ、アルミ小窓 大型サムターン表示錠×シリンダー錠 附属金物一式				
型 式 仕 様		片引スチールハンガー戸（上吊自動閉鎖装置付引戸）	片引スチールハンガー戸（上吊自動閉鎖装置付引戸）	片引スチールハンガー戸（上吊自動閉鎖装置付引戸）	片引スチールハンガー戸（上吊自動閉鎖装置付引戸）
寸法・見付		W=1,905、H=2,200　枠見込270	W=1,905、H=2,200　枠見込270	W=1,735、H=2,200　枠見込175	W=1,735、H=2,200　枠見込175
備　　考		三方枠戸袋なしタイプ	三方枠戸袋なしタイプ	外面戸袋ありタイプ	外面戸袋ありタイプ

符号・建具型式	SPD 5 片引スチールハンガー戸			ASW 1 アルミスタッド式可動間仕切
使用箇所・数量	北館１～２階身障者用トイレ 2 ヶ所	ヶ所	ヶ所	北館１～２階児童用トイレ 2 ヶ所
姿図・形状			・アルミスタッド式可動間仕切 パネル　表面材　メラミン化粧シートMDF(t=2.5) 芯材　ペーパーコア スタッド　アルミ押出形材　50角 パネルフレーム、巾木等 附属金物一式 メーカー標準仕様	
型 式 仕 様				
寸法・見付				
備　　考				

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE S=1/60	CONSTRUCTION NAME 平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	No. A-49
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 建具表（３）：トイレブース、鋼製建具	

符号・建具型式		F 1 ステンレスフレーム		F 2 ステンレスフレーム		F 3 ステンレスフレーム		F 4 ステンレスフレーム	
使用箇所・数量	ヶ所	本館西側２～３階児童用トイレ	4 ヶ所	本館西側・東側１階来賓用トイレ	2 ヶ所	北館１～２階児童用トイレ　手洗室	2 ヶ所	北館１～２階児童用トイレ	2 ヶ所
姿図・形状	・ステンレスフレーム 三方枠　1.5HL								
型 式 仕 様		ステンレスフレーム		ステンレスフレーム		ステンレスフレーム		ステンレスフレーム	
寸法・見付		W=970、H=2,000　見込190		W=1,050、H=2,000　見込150		W=1,265、H=2,400　見込250		W=1,660、H=2,000　見込220	
備　　考									

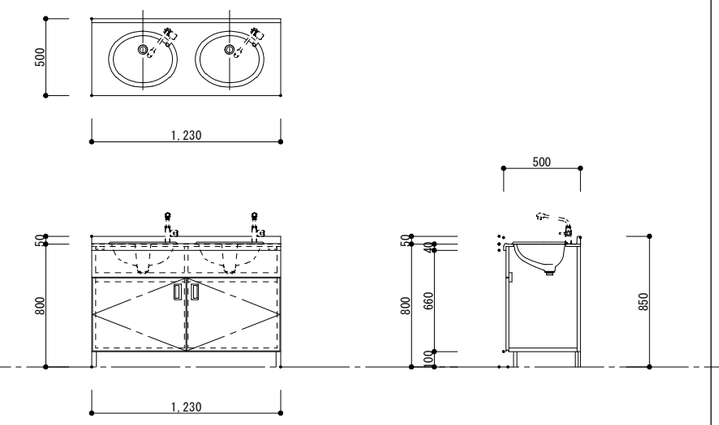
符号・建具型式		WD 1 片開戸		WD 2 片開戸		WD 3 引違戸		WD 4 片開戸（既設戸改修）	
使用箇所・数量	ヶ所	本館西側１階女子職員用トイレ	1 ヶ所	本館西側１階男子職員用トイレ	1 ヶ所	本館東側２～３階男子児童用トイレ	2 ヶ所	本館東側１階来賓用トイレ	1 ヶ所
姿図・形状	・片開き戸 ポリ合板フラッシュ Ｆ４ 明り窓､木製換気ガラリ 把手（L=450､φ25） 丁番､戸当 ドアチェック その他附属金物一式								
型 式 仕 様		フラッシュ戸(右吊)		フラッシュ戸(左吊)		フラッシュ戸		フラッシュ戸	
寸法・見付		W=790、H=1,900、見込 40		W=790、H=1,900、見込 40		W=1,350、H=2,000、見込 40		W=600、H=1,520-150、見込 40	
備　　考								アンダーカット：H150	

符号・建具型式		SD 1 点検口片開き(右吊)		SD 2 点検口片開き(右吊)					
使用箇所・数量	ヶ所	本館西側１階～３階トイレ	3 ヶ所	本館東側２階～３階トイレ	2 ヶ所		ヶ所		ヶ所
姿図・形状	・点検口用片開戸 盤面錠、戸当りゴム、旗丁番 ＳＯＰ塗り その他附属金物一式								
型 式 仕 様		溶融亜鉛メッキ鋼板、枠(扉)板厚1.2ミリ		溶融亜鉛メッキ鋼板、枠(扉)板厚1.2ミリ					
寸法・見付		W=450、H=1,000 見込60		W=650、H=1,500 見込60					
備　　考									

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/60	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-50
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 建具表（４）：鋼製建具・木製建具	

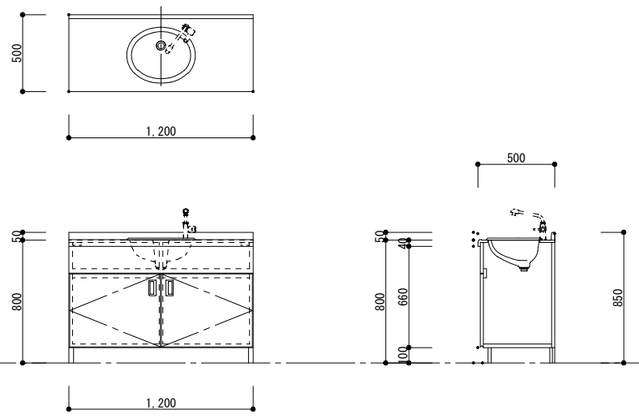
K-1　職員用手洗台　　YFS-18PJN(改)　　2台

名　称	材　質・仕　様
作業天板	人工大理石
本体仕上	ポリエステル樹脂合板
内部仕上	耐摩耗紙化粧板
縦見付	樹脂エッジ
開　戸	t20 ポリエステル樹脂合板
	木口：樹脂エッジ
	通気孔付取手（ABS樹脂）
台　輪	ポリエステル樹脂合板
	角部：セーフティカバー27L（ABS樹脂）
流　シ	磁製流シINAX L-2292（設備工事）
給水栓	（別途）自動感知水栓
特　記	現場採寸のこと



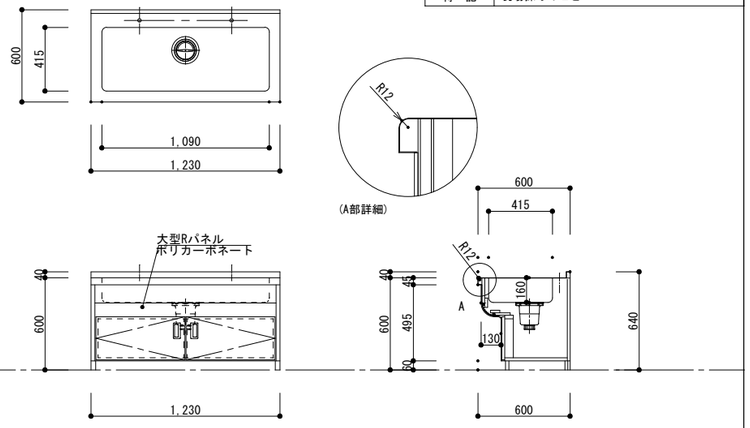
K-2　来客用手洗台　　YFS-18PJN(改)　　2台

名　称	材　質・仕　様
作業天板	人工大理石
本体仕上	ポリエステル樹脂合板
内部仕上	耐摩耗紙化粧板
縦見付	樹脂エッジ
開　戸	t20 ポリエステル樹脂合板
	木口：樹脂エッジ
	通気孔付取手（ABS樹脂）
台　輪	ポリエステル樹脂合板
	角部：セーフティカバー27L（ABS樹脂）
流　シ	磁製流シINAX L-2292（設備工事）
給水栓	（別途）自動感知水栓
特　記	現場採寸のこと



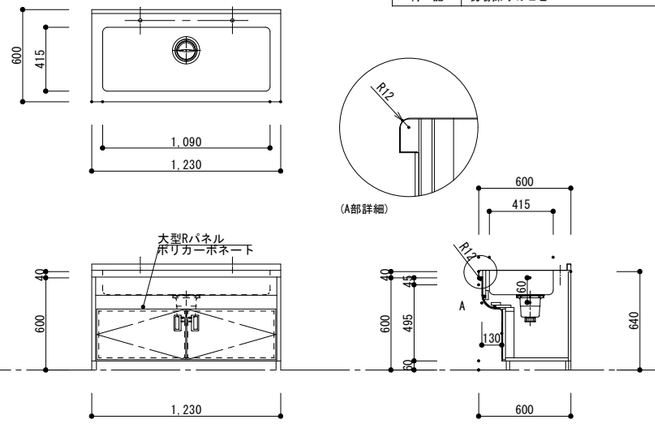
K-3　児童手洗台A　　YSSR-18(改)　　4台

名　称	材　質・仕　様
流　し	ステンレス304　t1.0（正面木口R加工）
	大型排水トラップ（ゴミカゴ付）　YT-50XSP
外　装	ポリエステル樹脂合板
内　装	耐摩耗紙化粧板
側板見付	ソフトコーナー（TPE樹脂）
開　戸	t20 ポリエステル樹脂合板
	木口：樹脂エッジ（PP樹脂）
	通気孔付取手（ABS樹脂）
大型Rパネル	ポリカーボネート
台　輪	ポリエステル樹脂合板
	角部：セーフティカバー27L（ABS樹脂）
給水栓	（別途）自動感知水栓
特　記	現場採寸のこと



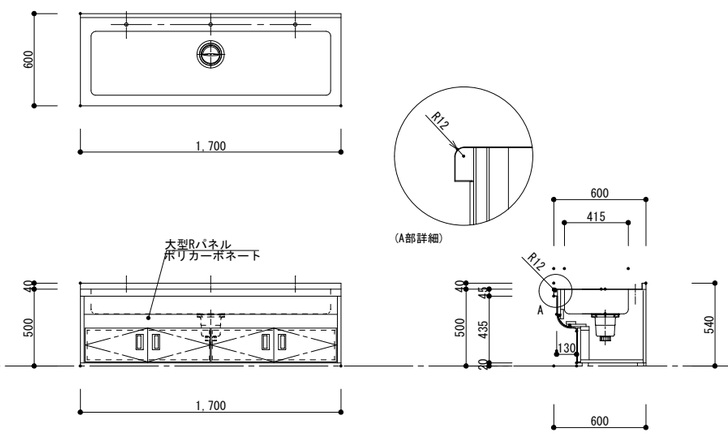
K-4　児童手洗台B　　YSSR-18D(改)　　4台

名　称	材　質・仕　様
流　し	ステンレス304　t1.0（正面木口R加工）
	大型排水トラップ（ゴミカゴ付）　YT-50XSP
外　装	ポリエステル樹脂合板
内　装	耐摩耗紙化粧板
側板見付	ソフトコーナー（TPE樹脂）
開　戸	t20 ポリエステル樹脂合板
	木口：樹脂エッジ（PP樹脂）
	通気孔付取手（ABS樹脂）
大型Rパネル	ポリカーボネート
台　輪	ポリエステル樹脂合板
	角部：セーフティカバー27L（ABS樹脂）
給水栓	（別途）自動感知水栓
特　記	現場採寸のこと



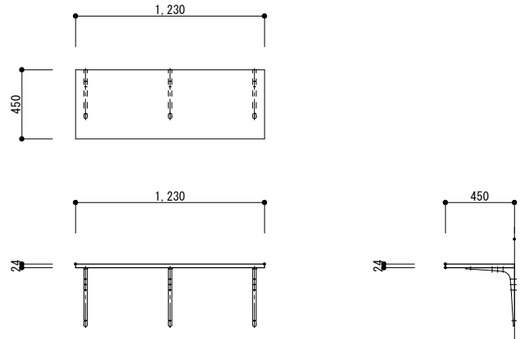
K-5　児童手洗台C　　YSSR-18(改)　　2台

名　称	材　質・仕　様
流　し	ステンレス304　t1.0（正面木口R加工）
	大型排水トラップ（ゴミカゴ付）　YT-50XSP
外　装	ポリエステル樹脂合板
内　装	耐摩耗紙化粧板
側板見付	ソフトコーナー（TPE樹脂）
開　戸	t20 ポリエステル樹脂合板
	木口：樹脂エッジ（PP樹脂）
	通気孔付取手（ABS樹脂）
大型Rパネル	ポリカーボネート
台　輪	ポリエステル樹脂合板
給水栓	（別途）レバー水栓
特　記	現場採寸のこと



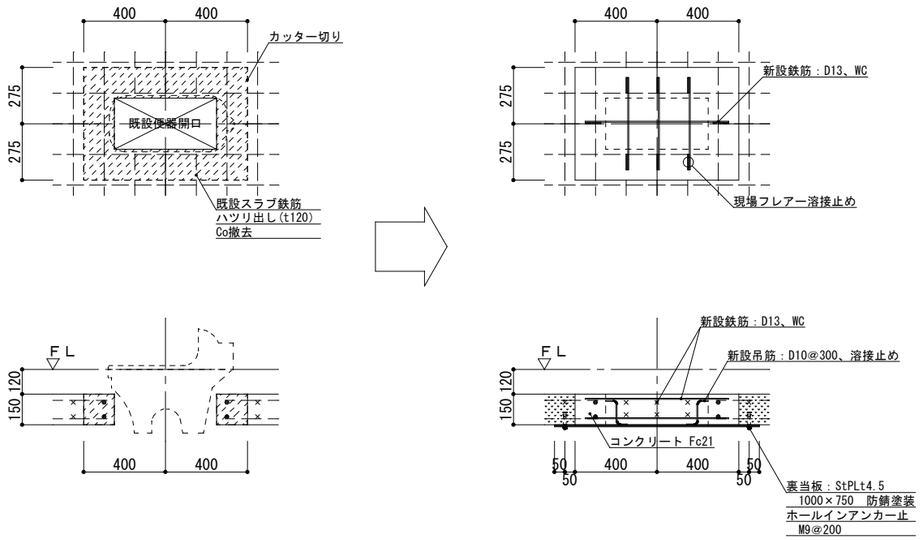
K-6　手洗台上部棚板　　14台

名　称	材　質・仕　様
棚　板	ポリエステル樹脂合板
	木口：樹脂エッジ
金　物	ステンレス鋼製棚受　BT-380W(ホワイト)



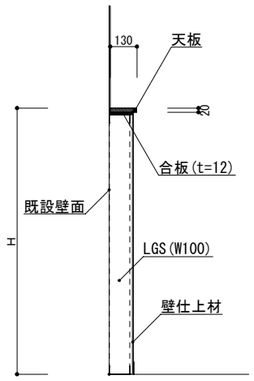
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/40	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-51
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 家具詳細図	

既設設備開口閉鎖詳細図　S=1/30



既設設備開口閉鎖詳細図

設備壁(ライニング)標準図　S=1/30



設備壁仕様一覧表		
	高さ	表面仕上材
A	1,300	抗菌化粧メラミン板
B	900	抗菌化粧メラミン板
C	1,300	陶器質タイル貼
D	900	陶器質タイル貼
E	1,300	珪酸カルシウム板貼　EP塗
F	900	珪酸カルシウム板貼　EP塗

標準高さ寸法表	
部位	H(mm)
小便器用	1,300
掃除流用	1,300
手洗器用	900

設備壁(ライニング)長さ一覧表

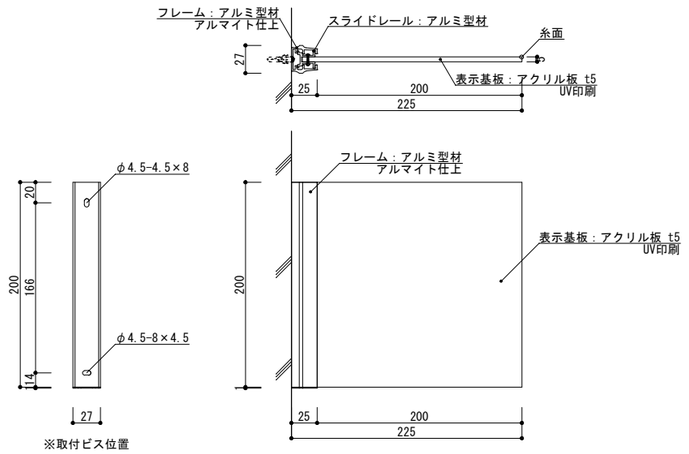
			小便器用	掃除流用	手洗器用
本館西側	職員用	男子	A	A	B
		女子	―	A	B
	児童用	男子	A	A	B
		女子	―	A	B
	来客用		A	―	B
本館東側	来客用		―	―	B
	児童用	男子	A	―	B
		女子	―	A	B
北館	児童用	男子	A	A	―
		女子	―	―	―
		手洗室	―	―	B
運動場	屋外用	男子	C	C	―
		女子	―	―	―
プール	屋外用	男子	E	―	F
		女子	―	E	―

特記

・天板：ポストフォーム同等品

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			図示	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-52
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 雑詳細図	

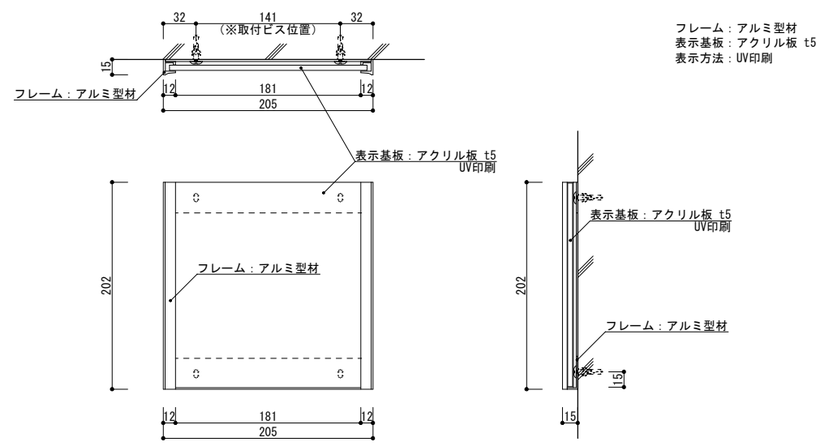
P１　突出し型ピクト（アクリル素材）200角型　(S=1/6)



サイン一覧表		
サイン種	箇所数	備　考
P1-a	2	校舎北側
P1-b	2	本館東側
P1-c	2	本館東側
P1-d		
P1-e		

a トイレ（男女）〔便所〕	b 男子トイレ〔男子〕	c 女子トイレ〔女子〕	d 車いすトイレ〔身障者用設備〕	e
			シンボルマークの形状はJIS Z 8210 5.1.9（障害者が利用できる建築物及び施設であることを示している）に規定されているものとする。	

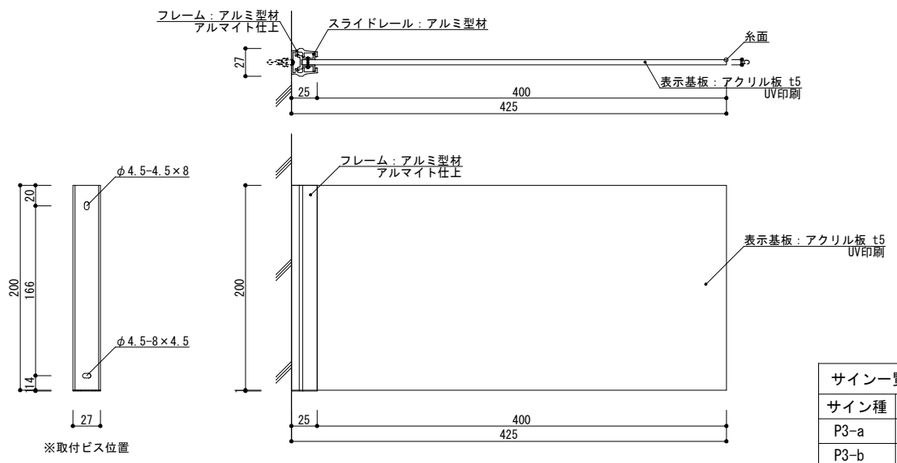
P２　壁付け型ピクト（アクリル素材）200角型　(S=1/6)



サイン一覧表		
サイン種	箇所数	備　考
P2-a		
P2-b	5	本館西側、運動場、プール
P2-c	5	本館西側、運動場、プール
P2-d	2	校舎北側
P2-e		

a トイレ（男女）〔便所〕	b 男子トイレ〔男子〕	c 女子トイレ〔女子〕	d 車いすトイレ〔身障者用設備〕	e
			シンボルマークの形状はJIS Z 8210 5.1.9（障害者が利用できる建築物及び施設であることを示している）に規定されているものとする。	

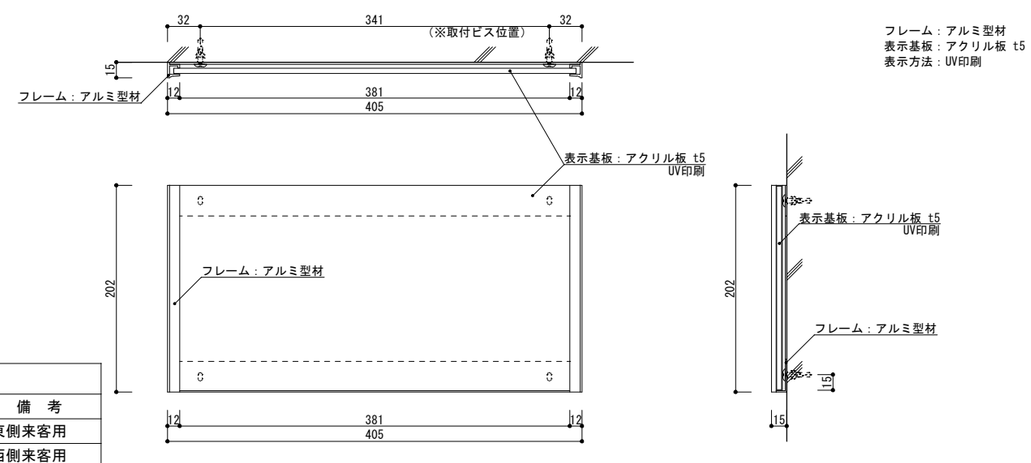
P３　突出し型ピクト（アクリル素材）400×200型　(S=1/6)



サイン一覧表		
サイン種	箇所数	備　考
P3-a		
P3-b		
P3-c		

a 複合サイン板	b 複合サイン板	c

P４　壁付け型ピクト（アクリル素材）400×200型　(S=1/6)



サイン一覧表		
サイン種	箇所数	備　考
P4-a	1	東側来客用
P4-b	1	西側来客用
P4-c		

a 複合サイン板	b 複合サイン板	c

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/6	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	A-53
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME サイン詳細図	

機械設備特記仕様書

Ⅰ．　工事名称　　滝野東小学校トイレ改修工事

Ⅱ．　工事場所　　建築図面による

Ⅲ．　一般共通事項

1．本工事の施工は本仕様書、設計図書により完全に施工すること。尚、記載無き事項は下記による。

⊙　国土交通大臣官房官庁営繕部監修（機械設備工事共通仕様書）及び（標準図）　（最新版）

・　新日本建築家協会建築設備工事共通仕様書　（最新版）

2．本工事に必要な関係官庁への手続き、申請等は請負業者が代行し、これに伴う費用は請負者の負担とする。

3．設計図書に明記なき場合又は、疑義が生じた場合は監督員と協議の上施工のこと。
この場合請負金額の増減はしない。

4．本工事に施工前に次にのものを提出し監督員の承諾を得ること。

⊙着工届　・工事請負契約書　⊙工程表
⊙組織表　⊙メーカーリスト　⊙その他の係員の指示するもの
⊙現場代理人及び主任技術者届　⊙納入仕様書
⊙下請業者名簿　⊙施工図

5．優先順位

1．監督員現場説明事項　2．特記事項　3．設計図書　4．機械設備共通仕様書

6．本工事竣工時に次のものを提出すること。（印がない場合は設計技術者の指示による）

・工事引渡書　⊙各種試験結果報告書　⊙各検査合格書
・竣工図（製本　部）（二つ折り製本　部）（原図　部）⊙建築工事による
・施工図（製本　部）（二つ折り製本　部）（原図　部）⊙建築工事による
⊙工事写真　⊙機器完成図及び取扱説明書　・工事記録書
⊙官公庁への申請書類の写し　・引渡予備品　⊙その他係員の指示するもの

Ⅳ．　工事種目

⊙給水設備工事　・浄化槽設備工事　⊙空調設備工事
⊙排水通気設備工事　⊙ガス設備工事　⊙換気設備工事
⊙衛生機器設備工事
⊙給湯設備工事
⊙消火設備工事

Ⅴ．　工事区分

工事項目	本工事	建築	電気	別途
1．構造体貫通スリーブ	○			
2．同上鉄筋補強		○		
3．雨水設備立樋及びルーフドレン		○		
4．同上曲部管以降		○		
5．各種点検口		○		
6．キッチンユニット（厨房器具）		○		
7．同上配管接続	○			
8．洗面カウンター		○		
9．化粧鏡		○		
10. 浄化槽放流負担金、下水局負担金				○
11. 水道分担金、開発負担金、検査手数料				○
12. 外部地中埋設管表示テープ及び表示杭	○			
13. 機械基礎工事	○			
14. 機器二次側配線（リモコン配線）	○			
15. 同上空配管	○			
16. 手摺		○		
17. タオル掛け		○		
18. シャワーパン		○		
19. ベビーチェアー、ベビーシート、フッティングボード		○		

Ⅵ．　使用材料

・本工事に使用する材料は、特記なき限り下記の通りとする

給水管			
⊙ 耐衝撃性塩化ビニール管	HIVP	⊙ 全般	⊙ 地中埋設
・ 硬質塩化ビニールライニング鋼管	SGP-VA	・ 全般	・ 地中埋設以外
・ 硬質塩化ビニールライニング鋼管	SGP-VB	・ 便所 屋外架空	
・ 硬質塩化ビニールライニング鋼管	SGP-VD	・ ピット内 RC内	
雑排水・汚水管			
⊙ 硬質塩化ビニール管	VP	⊙ 全般ピット内	⊙ 地中埋設
⊙ 硬質塩化ビニール管（外部はカラー-VP）	VP(カラー)	・ 全般	⊙ 露出
⊙ 石綿二層ビニール管（立管、2F以上）	TMP	⊙ 地中埋設以外	・ 防火区画貫通部分前後１ｍ
油管			
・ 配管用炭素鋼鋼管	SGP（黒）	・ 全般	・ 地中埋設
・ 配管用炭素鋼鋼管	SGP（白）	・ 全般	・ 地中埋設
給湯管			
・ 架橋ポリエチレン管	PP	・ 壁空内	・ 地中埋設
⊙ 金属被覆保温付きポリエチレン管（ｴｽﾛﾒﾀｯｸｽ）	PP	⊙ 全般	⊙ 地中埋設
消火管			
⊙ 配管用炭素鋼鋼管	SGP（白）	⊙ 全般	・ 地中埋設
・ 消火用硬質塩化ビニール外面被覆鋼管	SGP-VS	・ 地中埋設	
・ 耐衝撃性塩化ビニール管	HIVP	・ 地中埋設	
ガス管			
⊙ 配管用炭素鋼鋼管	SGP（白）	⊙ 全般	・ 地中埋設
⊙ ポリエチレンライニング鋼管	PLP	⊙ 地中埋設	
・ ナイロン１２被服鋼管	ELP	・ ＲＣ内	
空調用冷媒管			
・ 国土交通仕様保温付被覆冷媒鋼管		・ 全般	・ 地中埋設
空調用ドレン管			
・ 硬質塩化ビニール管	VP	・ 全般	・ 地中埋設
・ 硬質塩化ビニール管	VP（カラー）	・ 屋外露出	
排気ダクト			
・ スパイラルダクト（0.5t）		・ 天井換気扇	
・ SUS製鋼板		・ フード、フード以降	

Ⅶ．　保温仕様

・本工事に使用する材料は、特記なき限り下記の通りとする

給水管・排水管・消火管・ドレン管	
屋内露出	保温筒（Ａ）＋ポリエチレンフィルム＋カラー亜鉛鉄板
機械室、倉庫	保温筒（Ａ）＋ポリエチレンフィルム＋原紙＋アルミガラスクロス
天井内、PS内、空隙壁中	保温筒（Ａ）＋ポリエチレンフィルム＋アルミガラスクロス
床下、暗渠内、ピット内	保温筒（Ａ）＋鉄線＋ポリエチレンフィルム＋着色アルミガラスクロス
屋外露出	保温筒（Ａ）＋ポリエチレンフィルム＋ステンレス鋼板
給湯管（屋内配管で被覆銅管の場合は保温不要）	
屋内露出	保温筒（Ｂ）＋鉄線＋原紙＋カラー亜鉛鉄板
機械室、倉庫	保温筒（Ｂ）＋鉄線＋原紙＋アルミガラスクロス
天井内、PS内、空隙壁中	保温筒（Ｂ）＋鉄線＋アルミガラスクロス
床下、暗渠内、ピット内	保温筒（Ｂ）＋鉄線＋ポリエチレンフィルム＋防水麻布＋アスファルトプライマー
屋外露出	保温筒（Ｂ）＋鉄線＋ポリエチレンフィルム＋ステンレス鋼板
冷媒管	
屋内露出	ファインカバー仕上げ
屋外露出	ＳＵＳラッキング保温

＊保温筒　（Ａ）ポリスチレンフォーム　（Ｂ）ロックウール　（Ｃ）グラスウール
屋外ドレン配管は保温無しとし塗装仕上げとする。
銅管の土中、コンクリート内はペトロラタム防食テープ巻きとする

Ⅷ．　塗装仕様

国土交通省大臣官房官庁営繕部監修（機械設備工事共通仕様書）による

Ⅸ．　特記事項

Ａ．完成引継ぎの際には各種工事の予備品、鍵類等備品一式を提出する。

Ｂ．防火区画を貫通する部分の穴埋めは完全に行い定められた保護を行うこと。

Ｃ．建物内埋設部土間配管はスラブより防食塗装吊り金物にて支持すること。

Ｄ．管を土中埋設とする場合は、管保護のため砂を周囲に埋め戻すこと。

Ｅ．給水設備工事施工の際は、当該局、事業所規定の下行うこと。

Ｆ．排水設備工事施工の際は、公共下水道条例、同施工基準に準じて施工のこと。

Ｇ．空調設備、室内外連絡配線及びリモコン配線は本工事で施工する。

Ｈ．屋外設置機器固定ボルト及び配管支持金物、便所ピット内支持金物はＳＵＳ製とする。

Ｉ．ライニング管のねじ込み配管に使用する継手は管端防食継手とする
又、弁類の接続においても管防食継手の規格に準じた管端コアを有する弁を使用すること

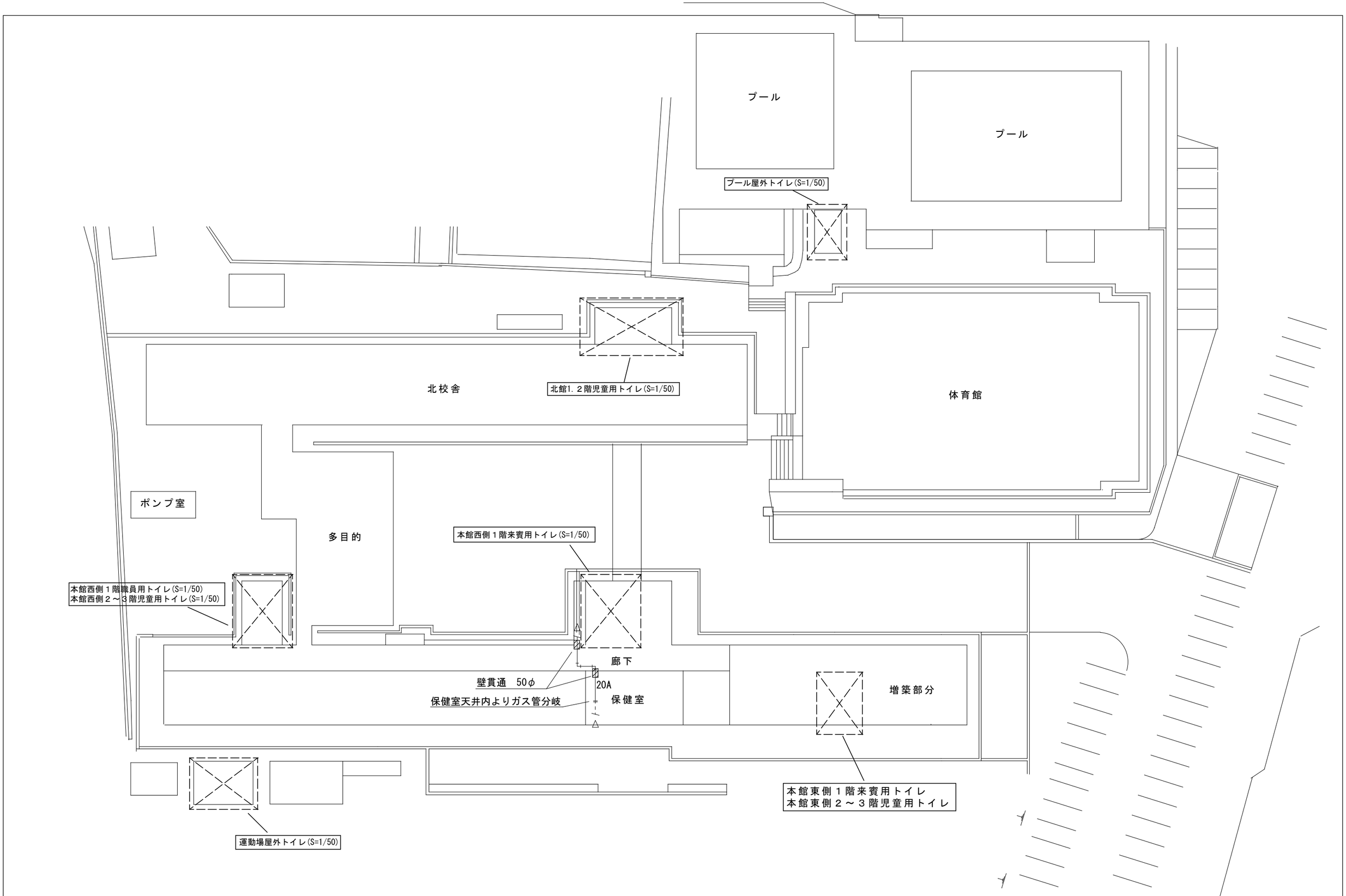
Ｊ．水道使用バルブは鉛対策品を使用すること。

Ⅹ．メーカーリスト

・本工事に使用する機材の製造メーカーは下記と同等品以上とする。

名　称	製　作　所				
管材	JIS規格品	JWWA規格品			
バルブ類	東洋バルブ	キッツ	ヤマトバルブ		
衛生機器類	東陶機器	リクシル			
水栓類	東陶機器	リクシル			
排水金物、蓋	大坂ドレネジ	長谷川鋳工	福西鋳物		
換気扇	三菱電機	東芝	パナソニック		

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			―	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	M－1
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 機械設備　特記仕様書	

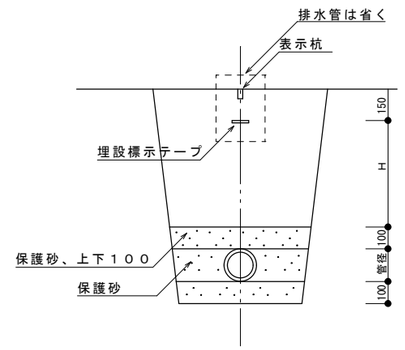


CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No. M－2
			DATE 平成　年　月　日	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	
				PLAN NAME 全体配置図	

器 具 表

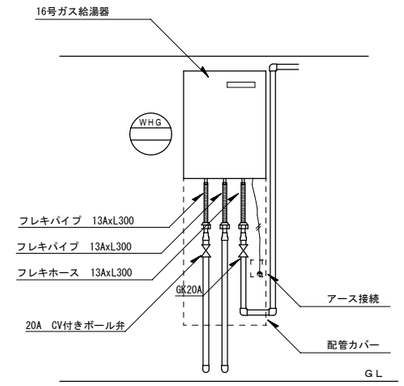
名 称	品 番	附属品	合計	西側				東側			北側		屋外		
				1階職員便所	2階児童便所	3階児童便所	1階来賓用便所	1階来賓用便所	2階児童便所	3階児童便所	1階児童便所	2階児童便所	屋外運動場便所	屋外プール	
和風便器	C-755VU	TEF70CN, T82CR32, YH117, TES27PE, THD15R	6		1	1			1	1	1	1			
耐火カバー	HGS755V		5		1	1			1	1		1			
洋風大便器	C-21N（ｳｫｼｭﾚｯﾄ	TEF70DHN, T82CR32, TCF5502ER, TH484V3, HP430-7, T53DN, TES27PE, THD15R, YH117, TS153S	5	5											
洋風大便器	C-21N（ｳｫｰﾑﾚｯﾄ	TEF70DHN, T82CR32, TCF226（蓋なし）, HP430-7, T53DN, TES27PE, THD15R, YH117, TS153S	30		4	4			6	6	5	5			
洋風大便器	C-21N（普通便座	TEF70DHN, T82CR32, TC301（蓋なし）, HP430-7, T53DN, TES27PE, THD15R, YH117, TS153S	4										4		
洋風大便器	CS220B（普通便座	SH220BH, SH220BNS, HE30J, TC301（蓋なし）, YH117	3											3	
洋風大便器	CS480CN（身障者ｳｫｼｭﾚｯﾄ	TEF70SSX, TES27PE, THD15R, TCF4721V81, T82CR32, TH484V3, TCA88, T53WR75, YH117, TS153S	2								1	1			
小便器	UFS800CE		35	4	4	4	1		5	5	4	4	2	2	
掃除流し	SK22A	TK22, T23AE20, TN114X, T9RJ, T37SEP	13	1	2	2			2	2	1	1	1	1	
音姫	YES402R		14				1	1	5	5	1	1			
壁掛け手洗器	L30D	TEN40AX, T22BP, T6BRX, TL220D	2											2	
壁掛け手洗器	LSE90AAPT（身障者）		2								1	1			
洗面器	L530	TEN41AX, T7PW3, T6BRX, TL516GLR	6	4			1	1							
自動水栓	TEN40AX		16		4	4			4	4					
ｵｰﾄｽﾄｯﾌﾟ水栓	TL19		5										5		
立水栓	TLS11		6								3	3			
多機能ﾄｲﾚﾊﾟｯｸ	XPDAARS3121WWG	便器、ｳｫｼｭﾚｯﾄ、手洗器、洗面器、手摺、紙巻	1					1							
ｵｽﾄﾒｲﾄﾄｲﾚﾊﾟｯｸ	XPDA5RS3121WWG	便器、ｳｫｼｭﾚｯﾄ、汚物流し、手洗器、洗面器、手摺、紙巻	1				1								
床上掃除口	COV2-100		23	2	3	3	2	1	5	5	1	1			
床上掃除口	COV2-80		16	1	4	4			1	1	3	2			
床上掃除口	COV2-65		2						1	1					
床上掃除口	COV2-50		5	3			1	1							
床排水金物	T5A-50		2										2		
目皿	D-50		1										1		
床上掃除口	COA-100		4										2	2	
床上掃除口	COA-80		2										2		
床上掃除口	COA-50		1											1	
壁換気扇	VK-1	壁扇　20cm　EX-20EK6-C　SUS製フード　防鳥網付き	5				1				2	2			
壁換気扇	VK-2	パイプファン　V-12PS6　SUS製フード　防鳥網付き	1					1							
天井換気扇	VF-1	能力：150φ×460m3/h×90Pa　VD-20ZC	10	2	2	2			2	2					

土間埋設部分　詳細図　（参考図）



土間埋設部分

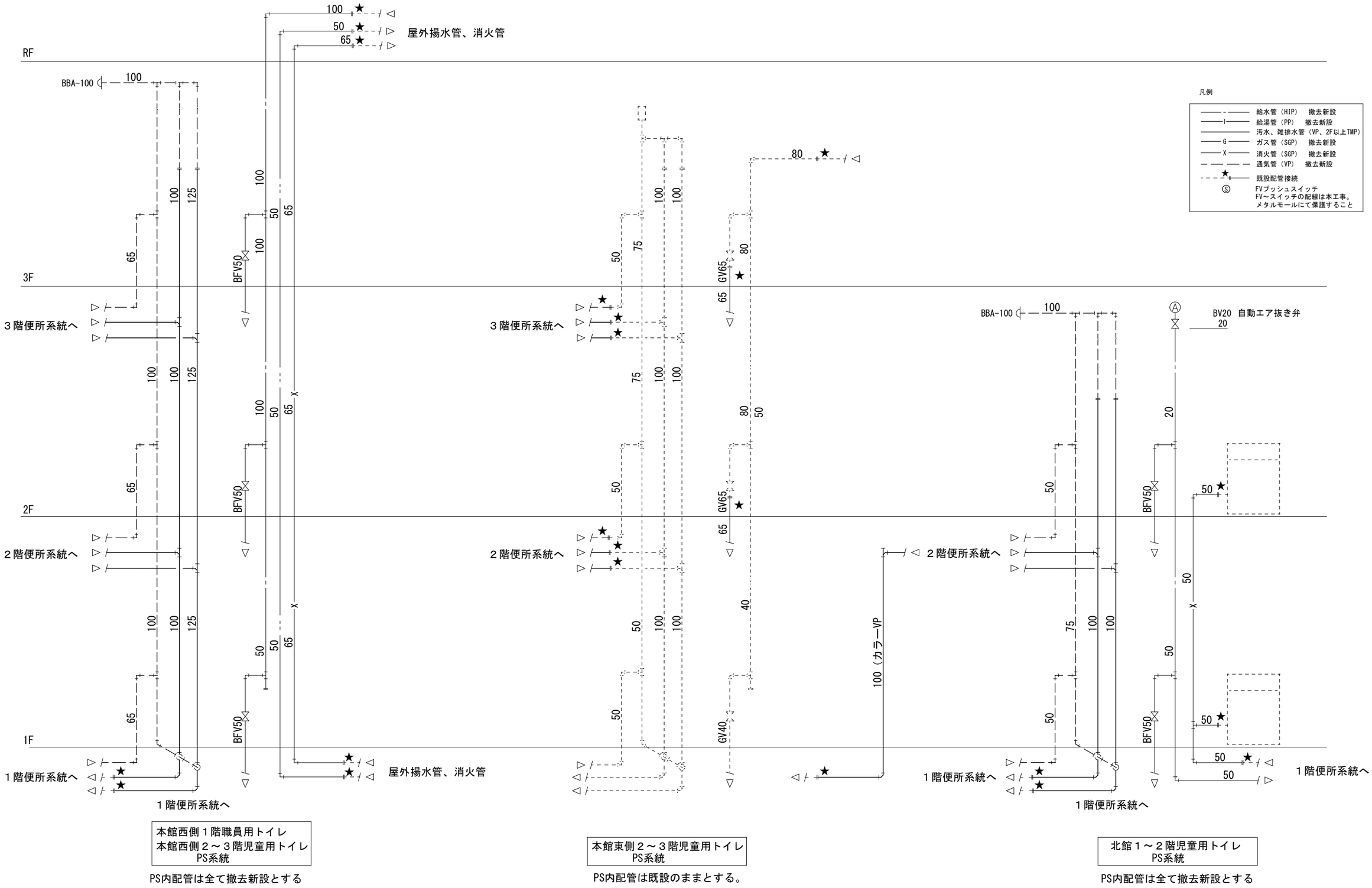
ガス給湯器配管要領図（WHG-）　（参考図）



衛生器具表１

記　号	機器名	機　器　仕　様	数量
ＷＨＧ－１	ガス給湯器	16号屋外壁掛設置形　1φ100	1
		メインコントローラー，据置台セット，配管カバー	
		給水給湯フレキシブル管　（ＬＰＧ仕様）	

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			－	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	Ｍ－３
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 機器表	



本館西側１階職員用トイレ
本館西側２～３階児童用トイレ
PS系統

PS内配管は全て撤去新設とする

本館東側２～３階児童用トイレ
PS系統

PS内配管は既設のままとする。

北館１～２階児童用トイレ
PS系統

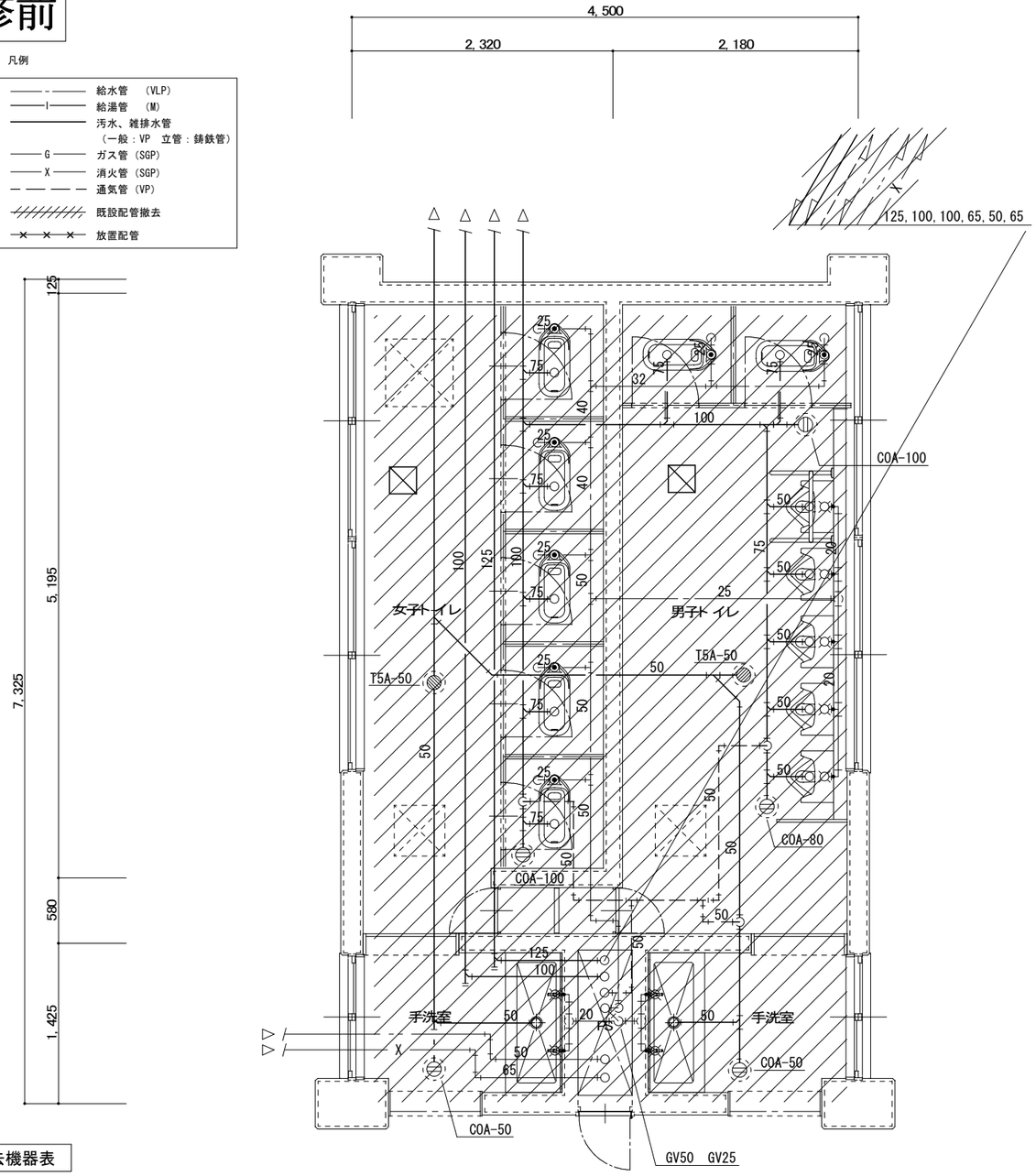
PS内配管は全て撤去新設とする

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			－	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	M－4
			DATE 平成 年 月 日	PLAN NAME 系統図	

改修前

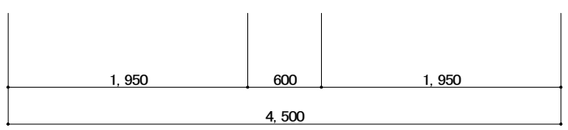
凡例

- 給水管 (VLP)
- 給湯管 (M)
- 汚水、雑排水管 (一般：VP 立管：鋳鉄管)
- G ガス管 (SGP)
- X 消火管 (SGP)
- 通気管 (VP)
- 既設配管撤去
- 放置配管



撤去機器表

品　名	品　番	1F
和風便器	フラッシュバルブ	7
小便器	手動	5
水栓	手動	4

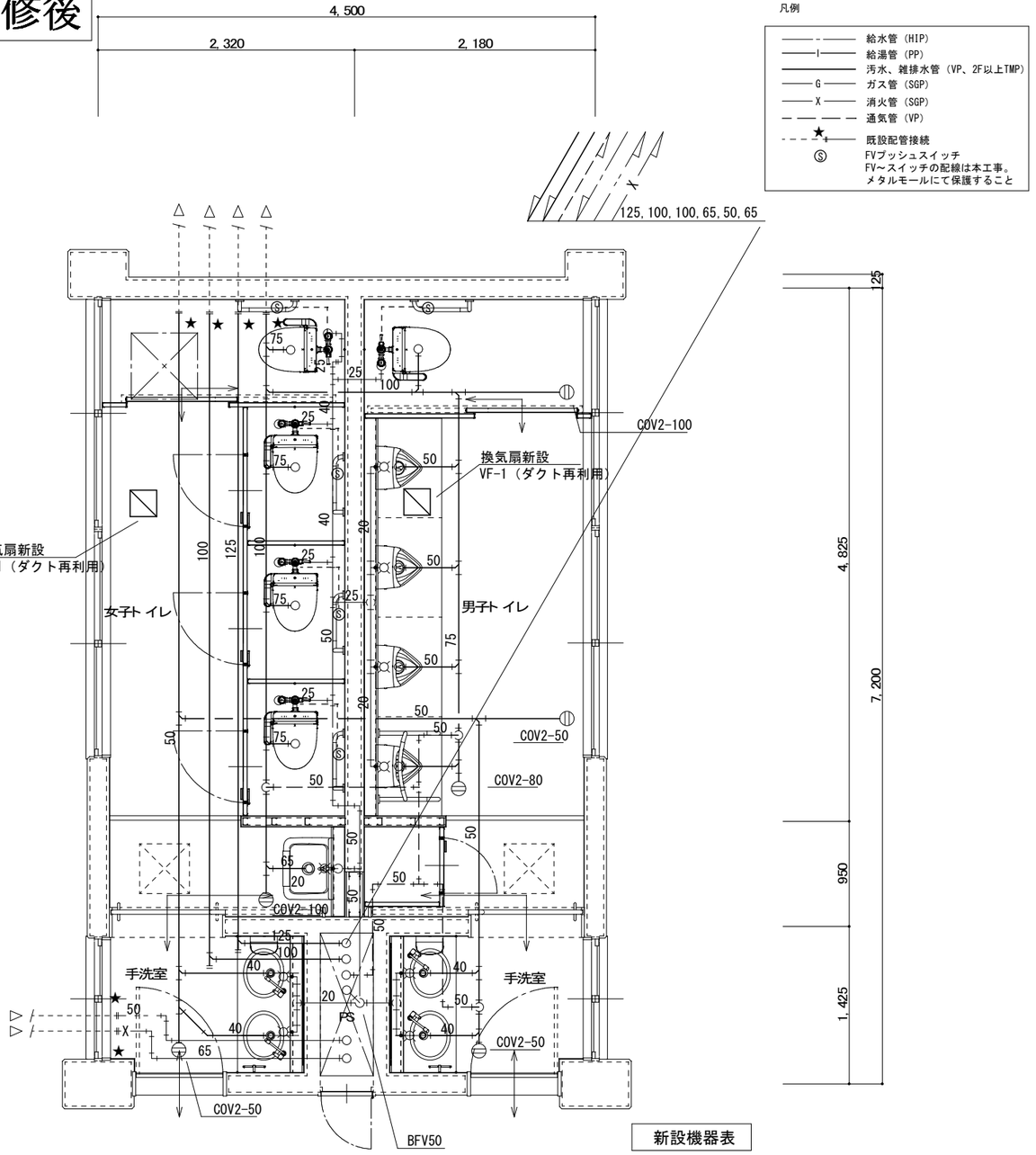


改修前：本館西側1 階職員用トイレ(S=1/50)

改修後

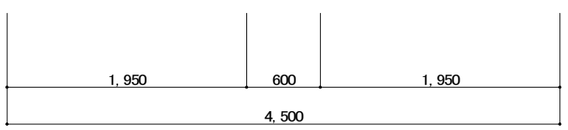
凡例

- 給水管 (HIP)
- 給湯管 (PP)
- 汚水、雑排水管 (VP、2F以上TMP)
- G ガス管 (SGP)
- X 消火管 (SGP)
- 通気管 (VP)
- 既設配管接続
- Ⓢ FVプッシュスイッチ FV～スイッチの配線は本工事。メタルモールにて保護すること



新設機器表

品　名	品　番	1F
洋風大便器	C-21N（ｳｫｼｭﾚｯﾄ	5
小便器	UFS800CE	4
掃除流し	SK22A	1
洗面器	L530	4



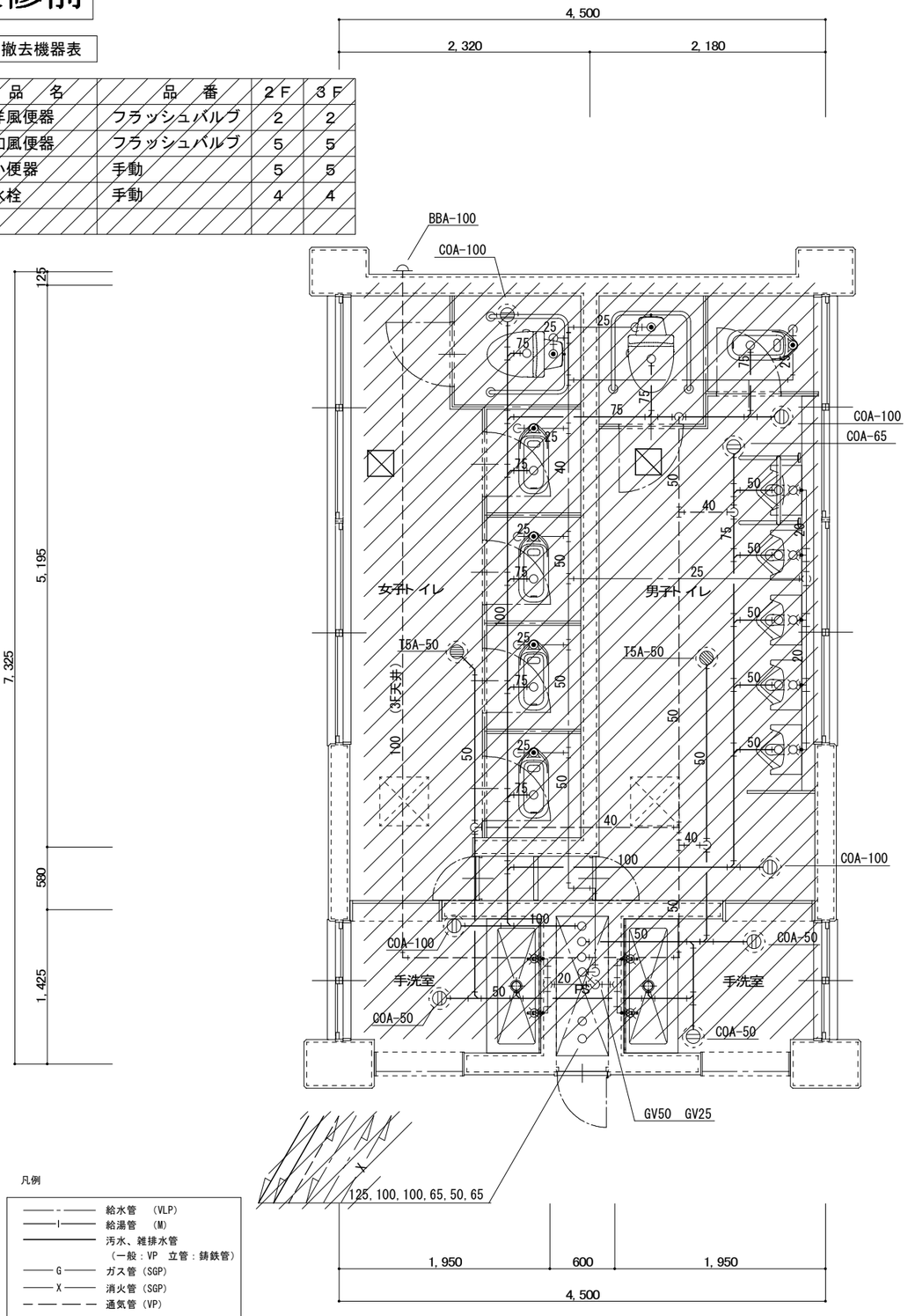
改後後：本館西側1 階職員用トイレ(S=1/50)

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/50	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	M－5
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 本館西側１階職員用トイレ	

改修前

撤去機器表

品　名	品　番	２Ｆ	３Ｆ
洋風便器	フラッシュバルブ	2	2
和風便器	フラッシュバルブ	5	5
小便器	手動	5	5
水栓	手動	4	4



凡例

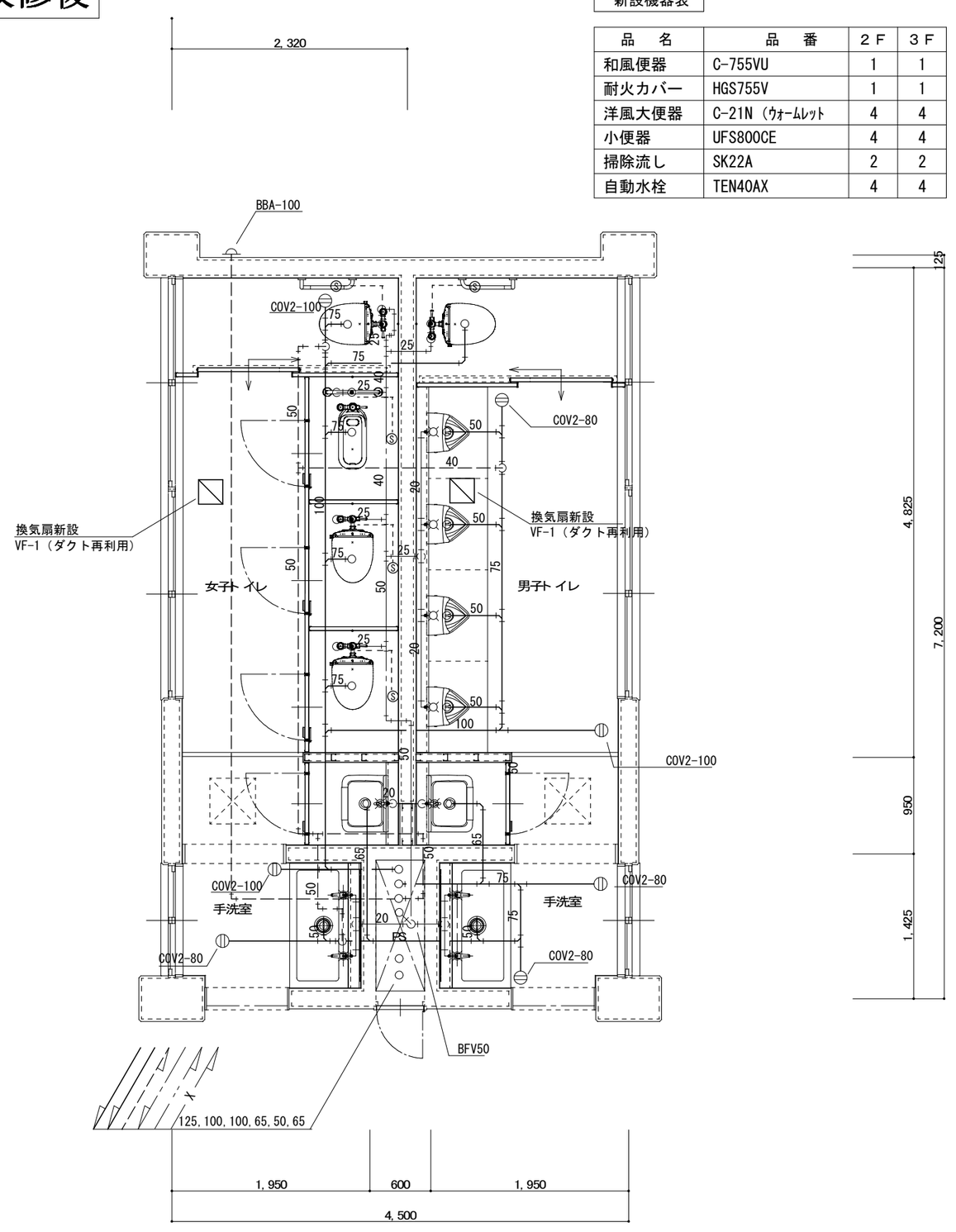
——-———	給水管　(VLP)
——I———	給湯管　(M)
———————	汚水、雑排水管
	（一般：VP　立管：鋳鉄管）
——G———	ガス管（SGP）
——X———	消火管（SGP）
— — — —	通気管（VP）
	既設配管撤去
—×—×—×—	放置配管

改修前：本館西側2 ～3 階児童用ト イレ(S=1/50)

改修後

新設機器表

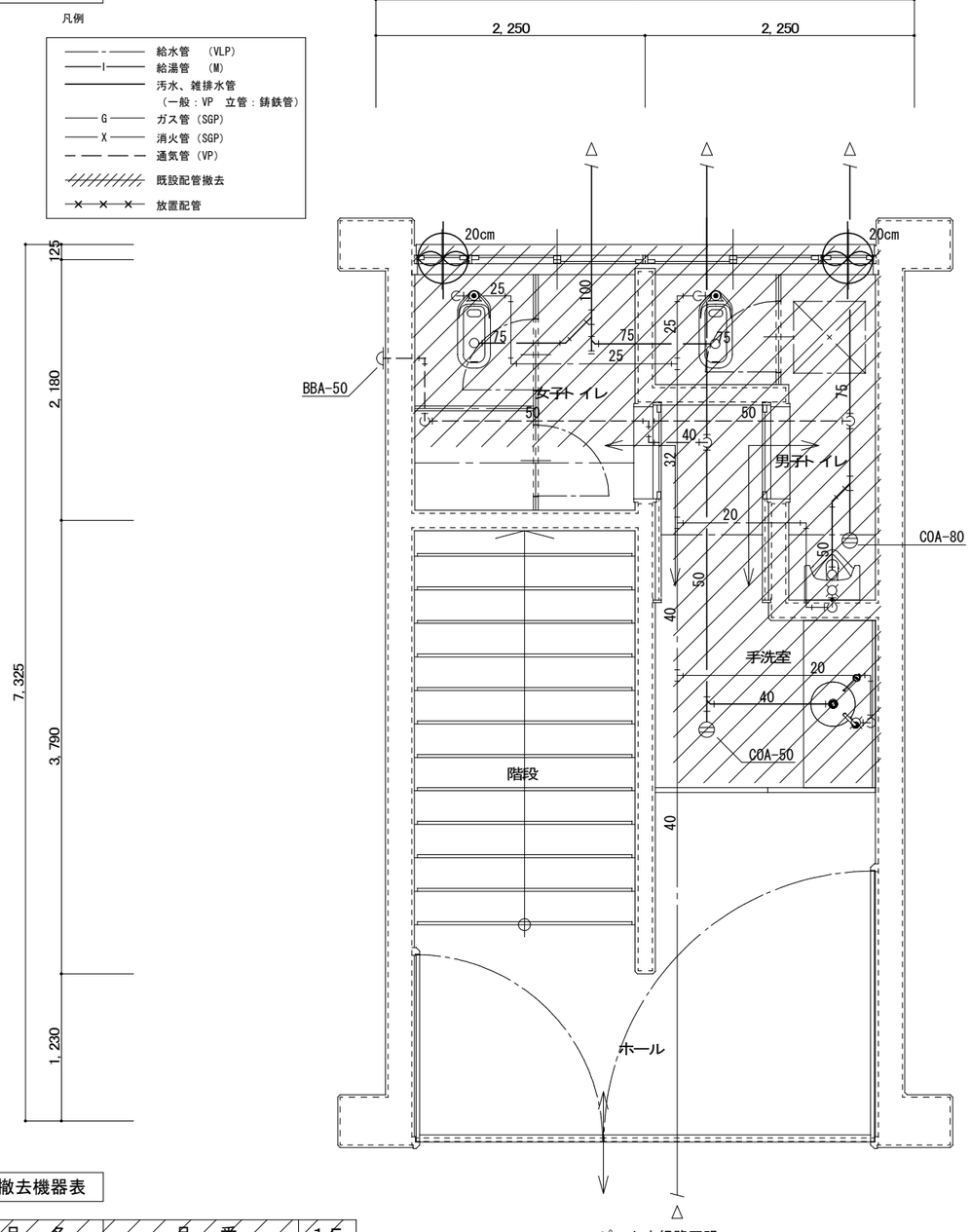
品　名	品　番	２Ｆ	３Ｆ
和風便器	C-755VU	1	1
耐火カバー	HGS755V	1	1
洋風大便器	C-21N（ウォームレット	4	4
小便器	UFS800CE	4	4
掃除流し	SK22A	2	2
自動水栓	TEN40AX	4	4



改修後：本館西側2 ～3 階児童用ト イレ(S=1/50)

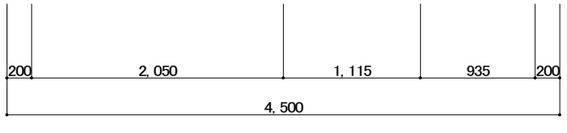
CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/50	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	M－6
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 本館西側２～３階児童用トイレ	

改修前



撤去機器表

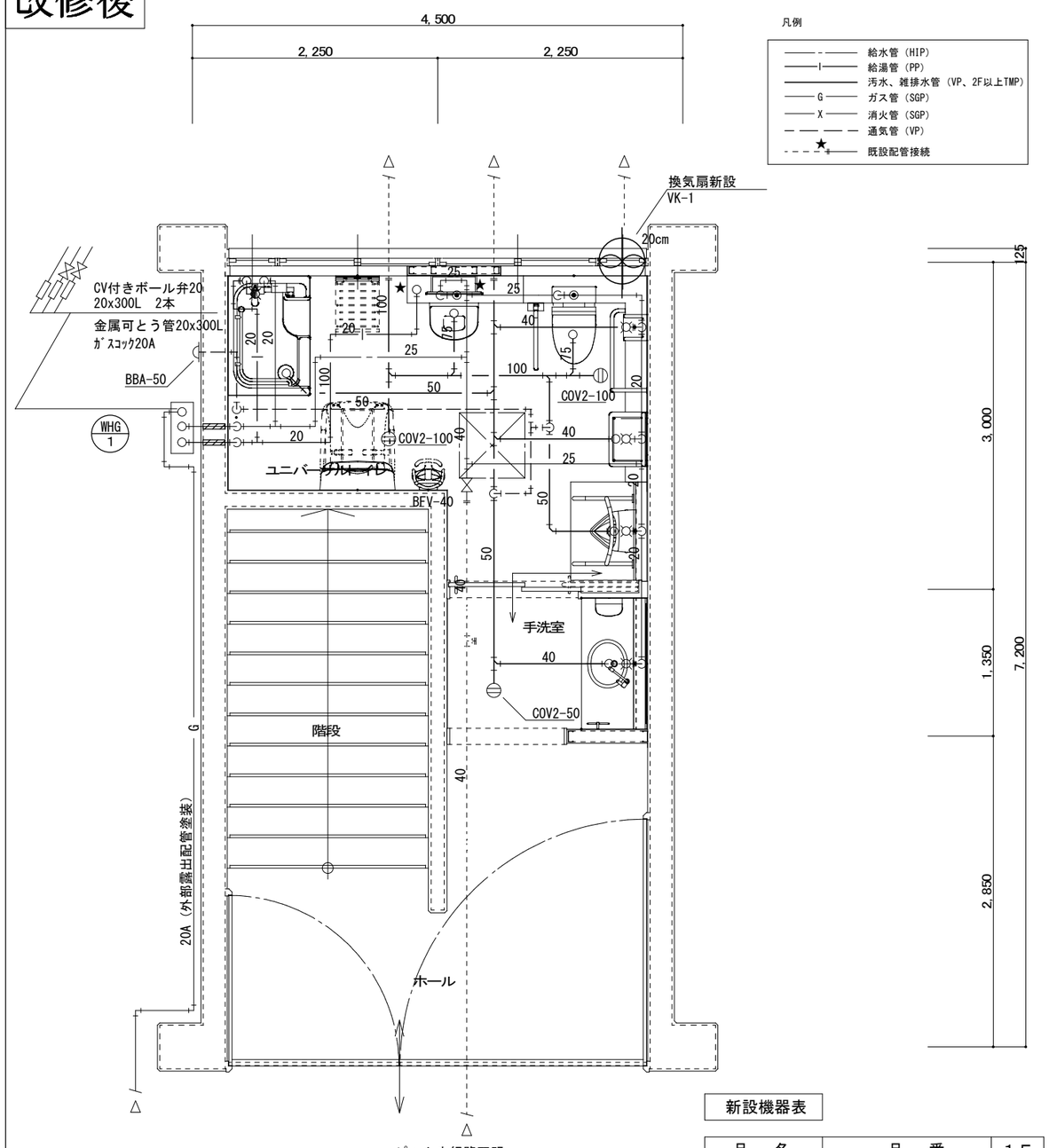
品　名	品　番	1F
和風便器	フラッシュバルブ	2
小便器	手動	1
洗面器	手動	1



ピット内経路不明に付き
ハッチ撤去後に経路確認のこと

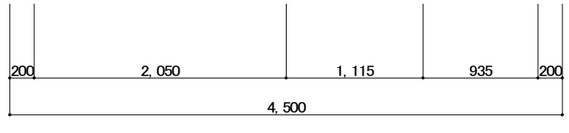
改修前：本館西側1 階来賓用ト イレ(S=1/50)

改修後



新設機器表

品　名	品　番	1F
小便器	UFS800CE	1
音姫	YES402R	1
洗面器	L530	2
ｵｽﾄﾒｲﾄﾄｲﾚﾊﾟｯｸ	XPDA5RS3121WWG	1



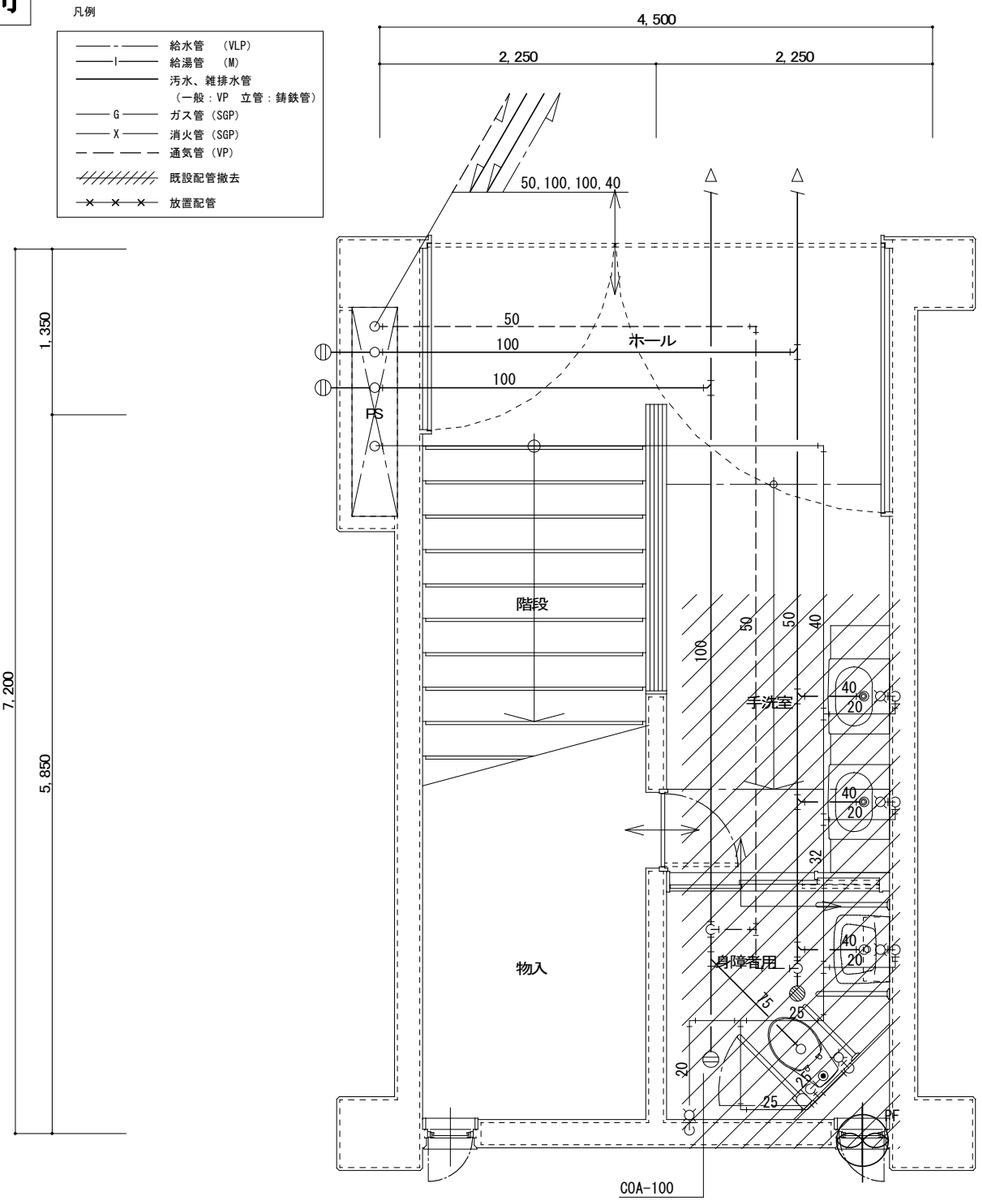
改修後：本館西側1 階来賓用ト イレ(S=1/50)

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/50	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	M－7
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 本館西側１階来賓用トイレ	

改修前

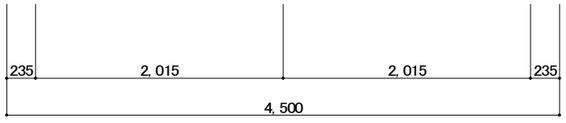
凡例

- 給水管 (VLP)
- 給湯管 (M)
- 汚水、雑排水管 （一般：VP　立管：鋳鉄管）
- G ガス管 (SGP)
- X 消火管 (SGP)
- 通気管 (VP)
- 既設配管撤去
- 放置配管



撤去機器表

品　名	品　番	１Ｆ
身障者便器	フラッシュバルブ	1
洗面器	手動	3

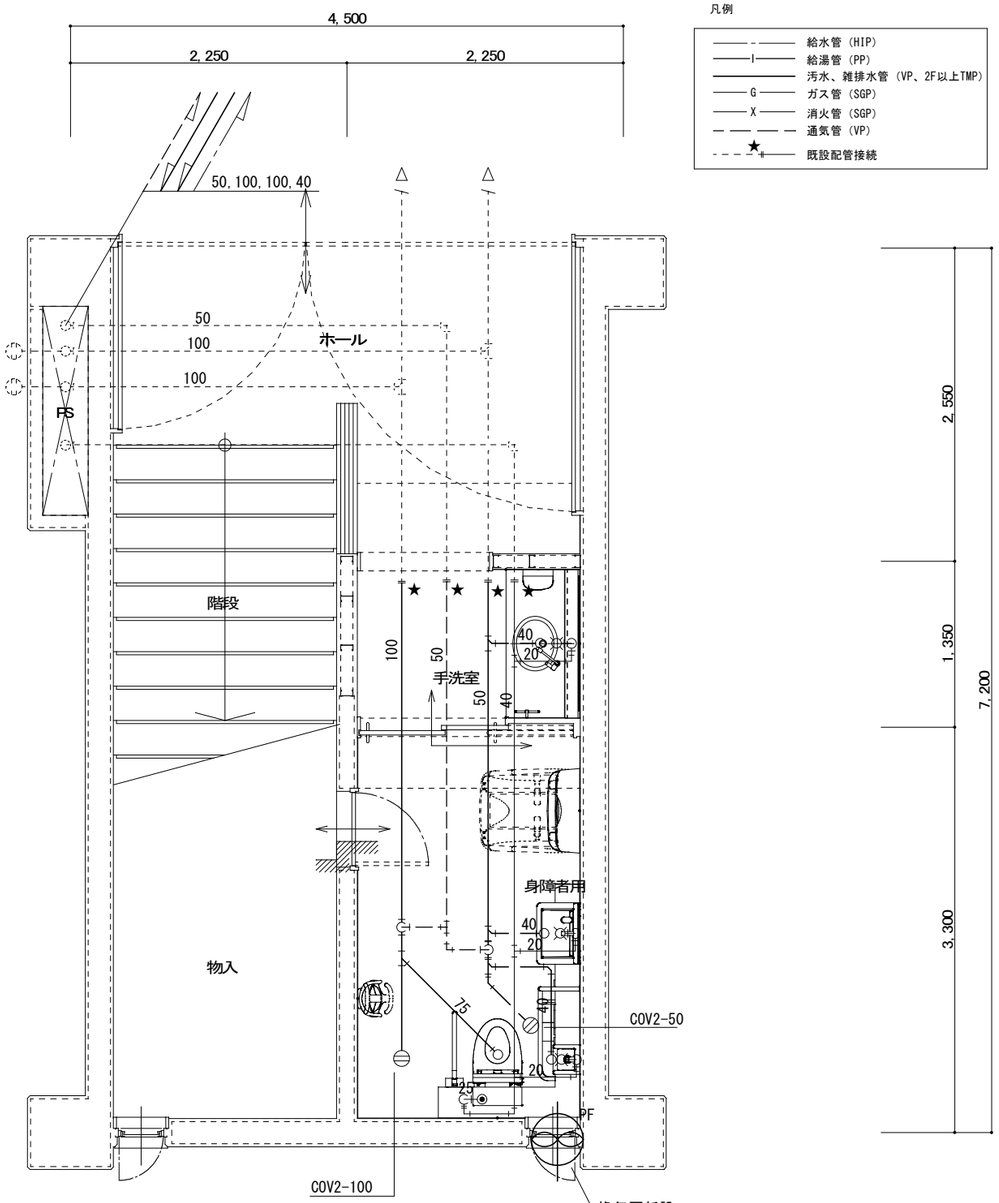


改修前: 本館東側1 階来賓用ト イレ(S=1/50)

改修後

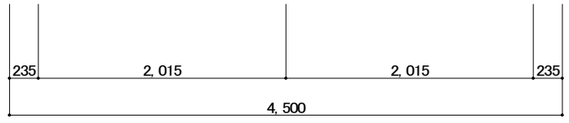
凡例

- 給水管 (HIP)
- 給湯管 (PP)
- 汚水、雑排水管 (VP、2F以上TMP)
- G ガス管 (SGP)
- X 消火管 (SGP)
- 通気管 (VP)
- ★ 既設配管接続



新設機器表

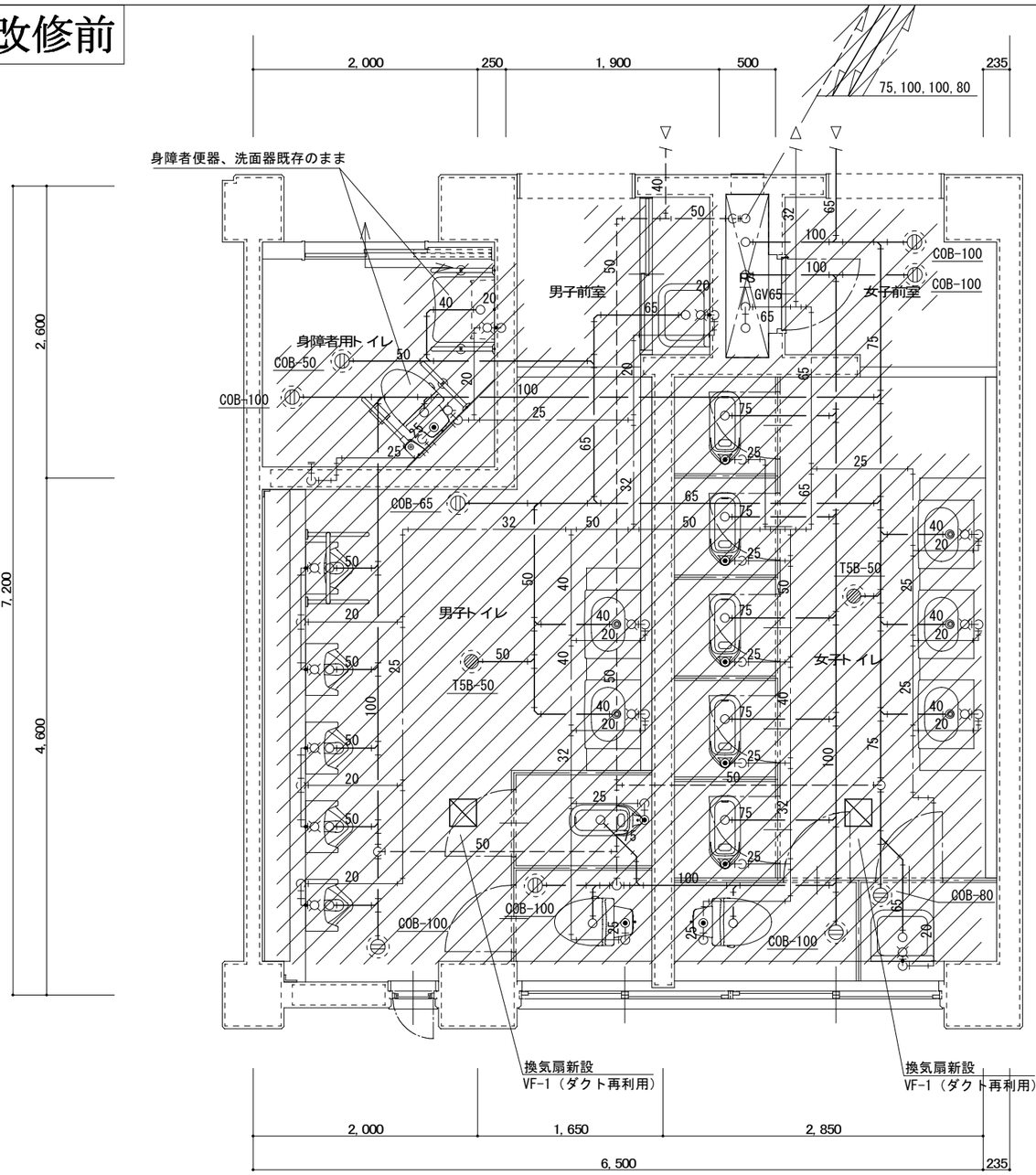
品　名	品　番	１Ｆ
音姫	YES402R	1
洗面器	L530	1
多機能ﾄｲﾚﾊﾟｯｸ	XPDAARS3121WWG	1



改修後: 本館東側1 階来賓用ト イレ(S=1/50)

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/50	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	M－8
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 本館東側１階来賓用トイレ	

改修前



改修前: 本館東側2 ～3 階児童用ト イレ(S=1/50)

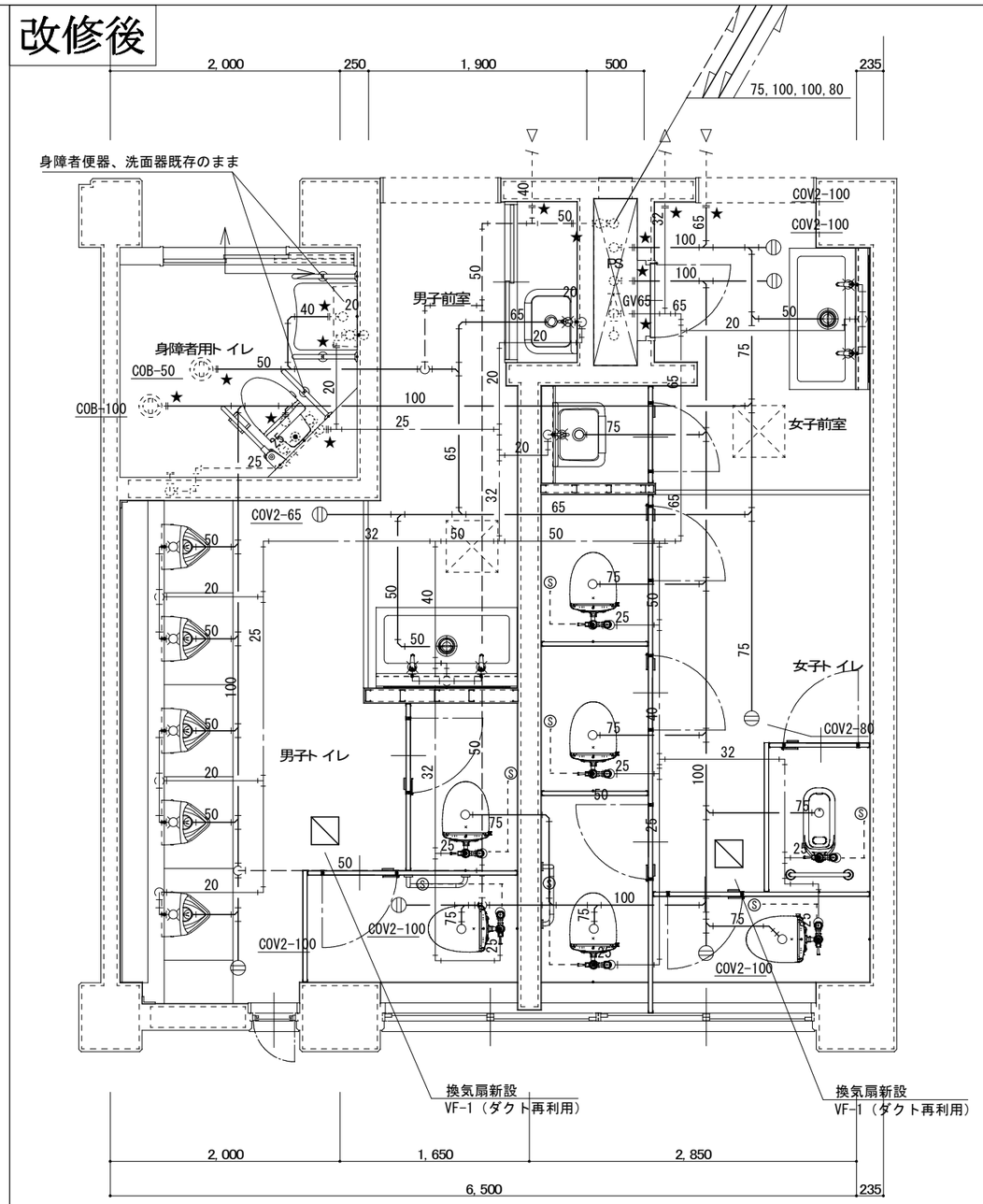
撤去機器表

品　名	品　番	２Ｆ	３Ｆ
洋風便器	フラッシュバルブ	2	2
和風便器	フラッシュバルブ	6	6
小便器	手動	5	5
洗面器	手動	5	5
掃除流し		2	2

凡例

- 給水管　(VLP)
- 給湯管　(M)
- 汚水、雑排水管（一般：VP　立管：鋳鉄管）
- G ガス管 (SGP)
- X 消火管 (SGP)
- 通気管 (VP)
- 既設配管撤去
- 放置配管

改修後



改修後: 本館東側2 ～3 階児童用ト イレ(S=1/50)

凡例

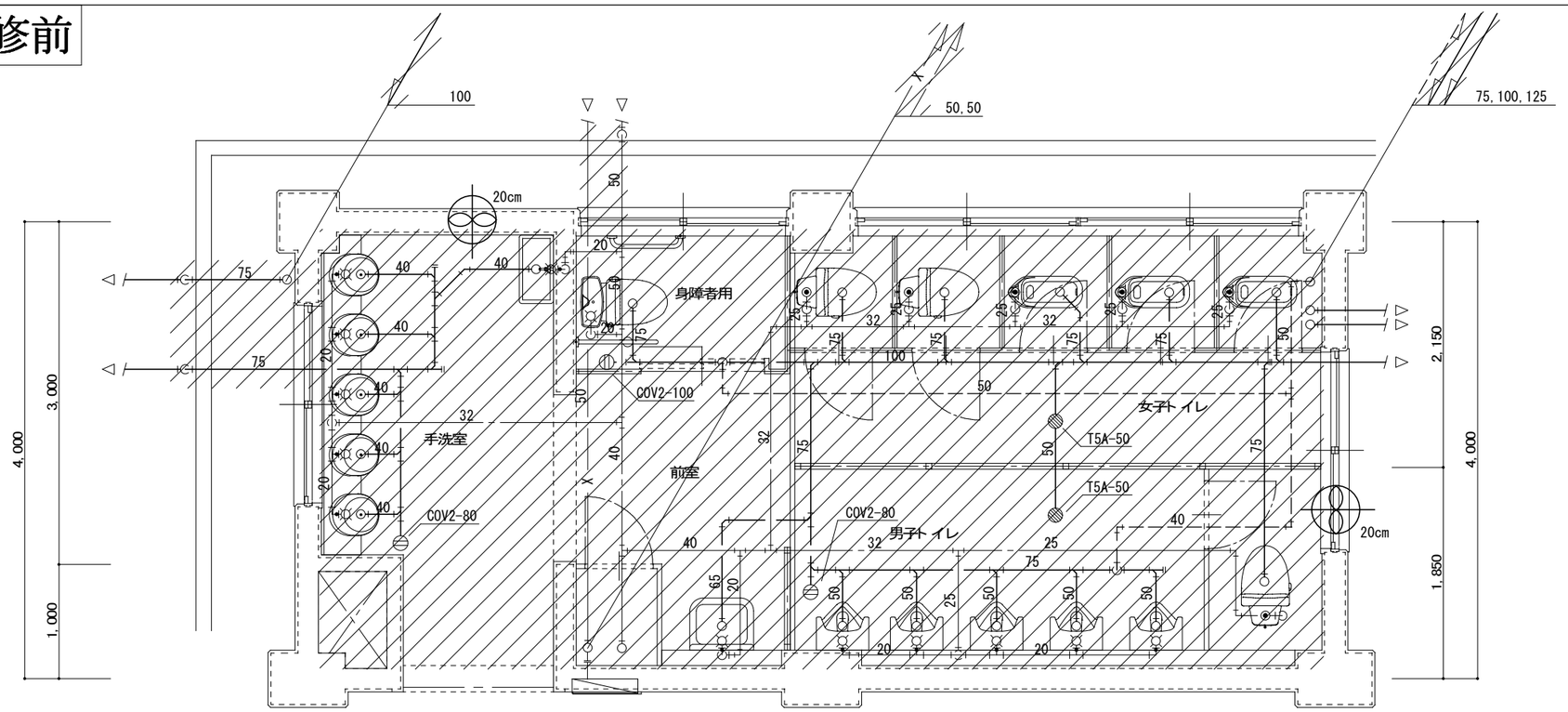
- 給水管 (HIP)
- 給湯管 (PP)
- 汚水、雑排水管 (VP、2F以上TMP)
- G ガス管 (SGP)
- X 消火管 (SGP)
- 通気管 (VP)
- ★ 既設配管接続
- Ⓢ FVプッシュスイッチ FV～スイッチの配線は本工事。メタルモールにて保護すること

新設機器表

品　名	品　番	２Ｆ	３Ｆ
和風便器	C-755VU	1	1
耐火カバー	HGS755V	1	1
洋風大便器	C-21N（ウォームレット	6	6
小便器	UFS800CE	5	5
掃除流し	SK22A	2	2
音姫	YES402R	5	5
自動水栓	TEN40AX	4	4

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/50	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	M－9
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 本館東側２～３階児童用トイレ	

改修前



凡例

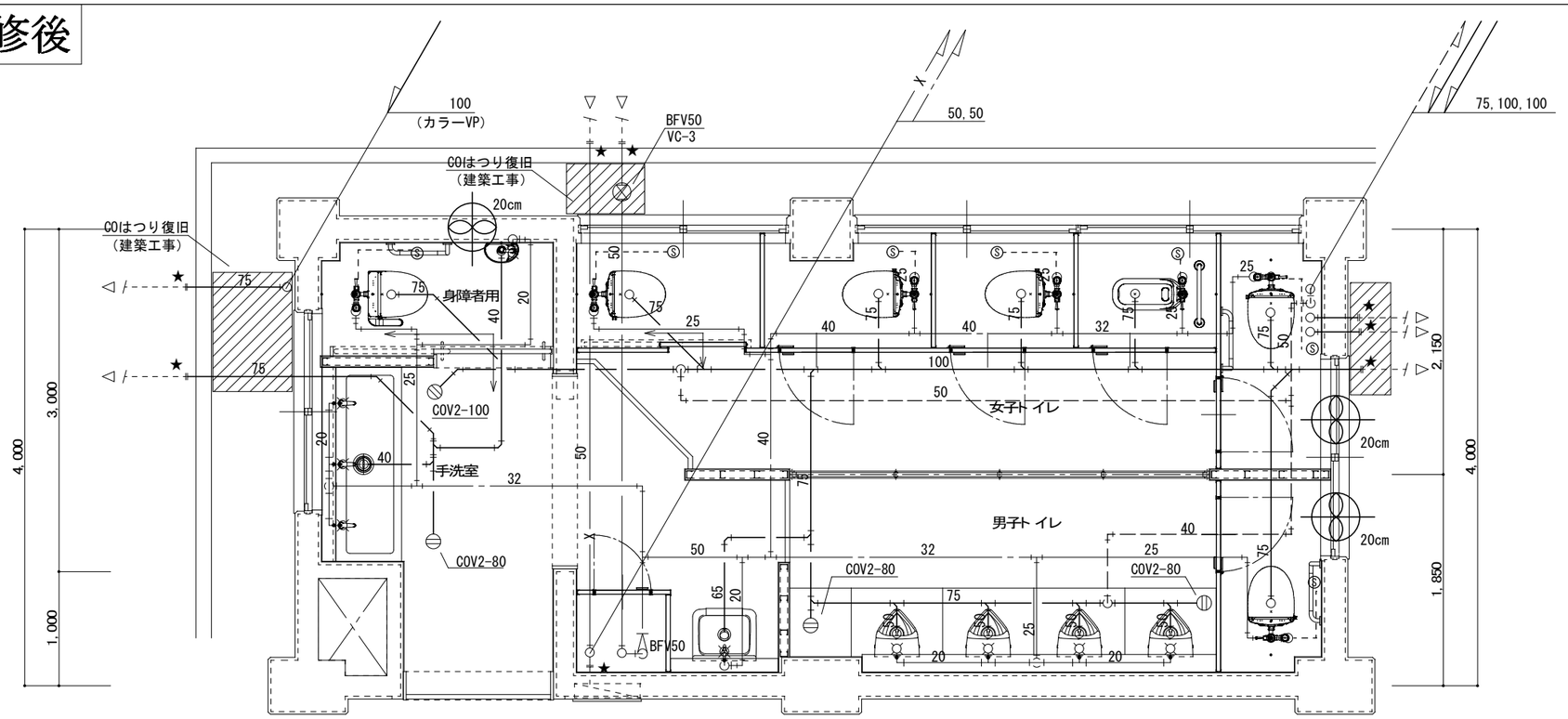
- 給水管 (VLP)
- 給湯管 (M)
- 汚水、雑排水管（一般：VP　立管：鋳鉄管）
- G ガス管 (SGP)
- X 消火管 (SGP)
- 通気管 (VP)
- 既設配管撤去
- 放置配管

撤去機器表

品　名	品　番	1F
身障者便器	フラッシュバルブ	1
洋風便器	フラッシュバルブ	3
和風便器	フラッシュバルブ	3
小便器	手動	5
洗面器	手動	5
掃除流し		1

改修前: 北館1 階児童用トイレ(S=1/50)

改修後



凡例

- 給水管 (HIP)
- 給湯管 (PP)
- 汚水、雑排水管 (VP、2F以上TMP)
- G ガス管 (SGP)
- X 消火管 (SGP)
- 通気管 (VP)
- 既設配管接続
- Ⓢ FVプッシュスイッチ　FV～スイッチの配線は本工事。メタルモールにて保護すること

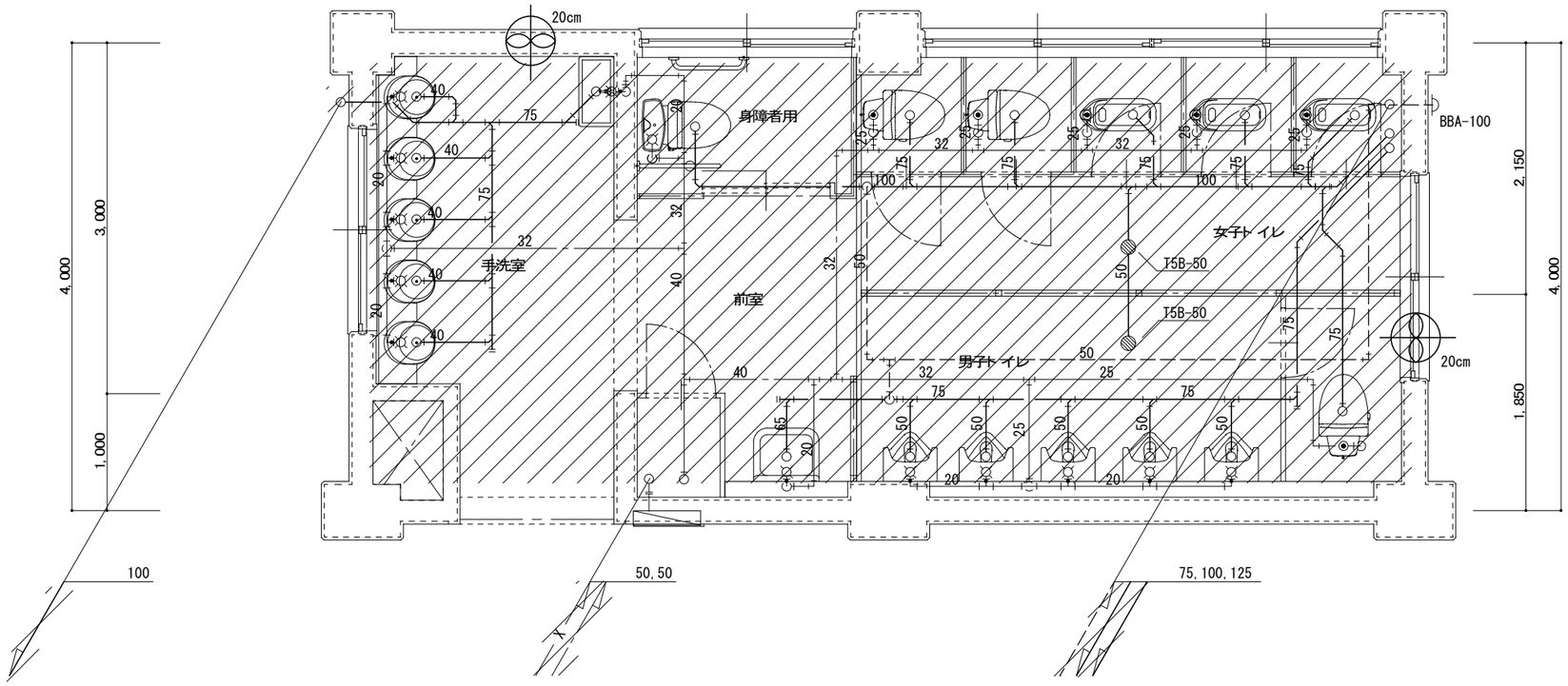
新設機器表

品　名	品　番	1F
和風便器	C-755VU	1
洋風大便器	C-21N（ウォームレット	5
洋風大便器	CS480CN（身障者ウォシュレット	1
小便器	UFS800CE	4
掃除流し	SK22A	1
音姫	YES402R	1
壁掛け手洗器	LSE90AAPT（身障者）	1
立水栓	TLS11	3

改修後: 北館1 階児童用トイレ(S=1/50)

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/50	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	M−10
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 北館１階児童用トイレ	

改修前



凡例

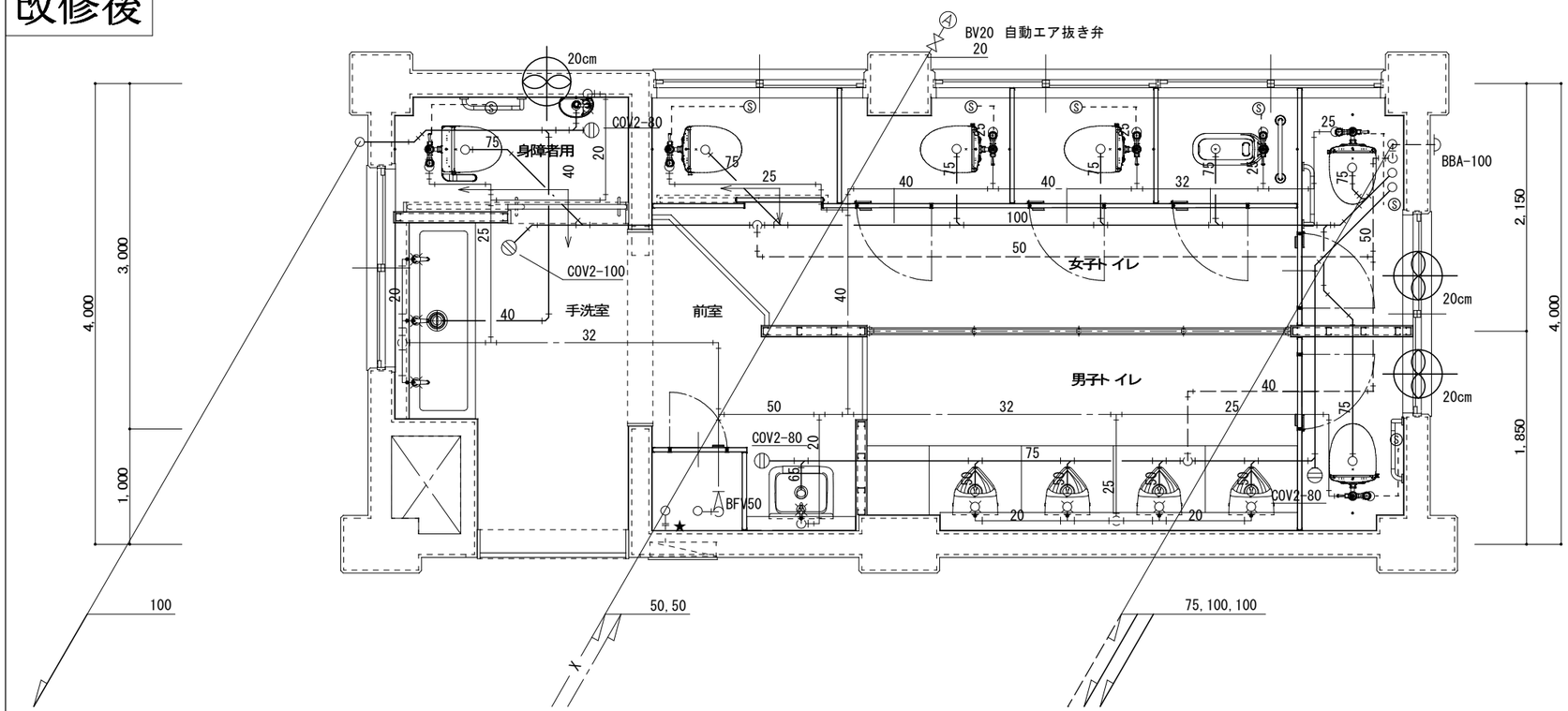
——-——-	給水管 (VLP)
——I——	給湯管 (M)
————	汚水、雑排水管（一般：VP 立管：鋳鉄管）
——G——	ガス管（SGP）
——X——	消火管（SGP）
— — — —	通気管（VP）
////////	既設配管撤去
×—×—×	放置配管

撤去機器表

品　名	品　番	２Ｆ
身障者便器	フラッシュバルブ	1
洋風便器	フラッシュバルブ	3
和風便器	フラッシュバルブ	3
小便器	手動	5
洗面器	手動	5
掃除流し		1

改修前: 北館2 階児童用トイレ(S=1/50)

改修後



凡例

——-——-	給水管 (HIP)
——I——	給湯管 (PP)
————	汚水、雑排水管 (VP、2F以上TMP)
——G——	ガス管 (SGP)
——X——	消火管 (SGP)
— — — —	通気管 (VP)
★	既設配管接続
Ⓢ	FVプッシュスイッチ FV～スイッチの配線は本工事。メタルモールにて保護すること

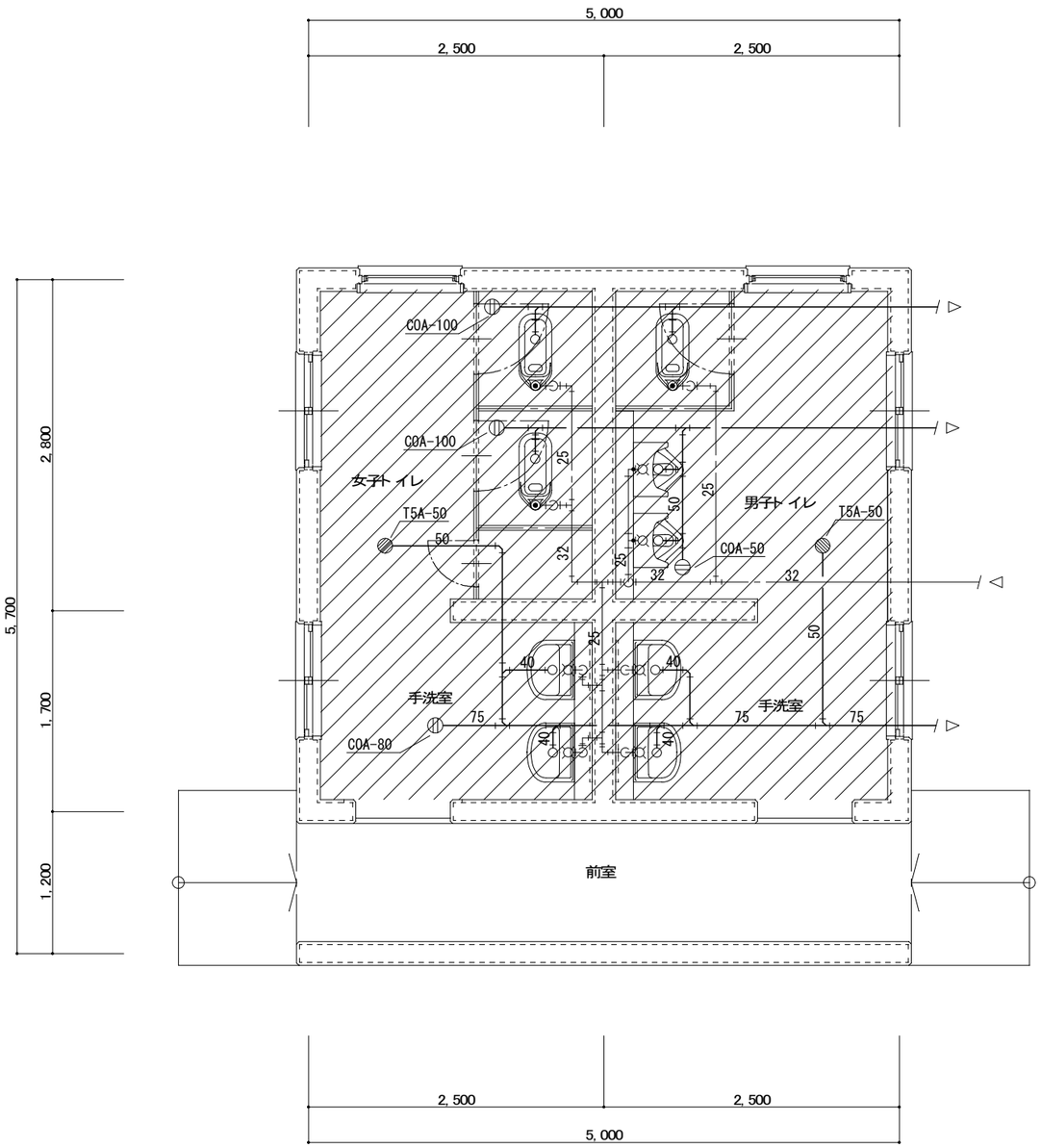
新設機器表

品　名	品　番	２Ｆ
和風便器	C-755VU	1
耐火カバー	HGS755V	1
洋風大便器	C-21N（ウォームレット	5
洋風大便器	CS480CN（身障者ウォシュレット	1
小便器	UFS800CE	4
掃除流し	SK22A	1
音姫	YES402R	1
壁掛け手洗器	LSE90AAPT（身障者）	1
立水栓	TLS11	3

改修後: 北館2 階児童用トイレ(S=1/50)

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/50	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	M－11
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 北館２階児童用トイレ	

改修前



改修前：運動場屋外ト イレ（S=1/50）

凡例

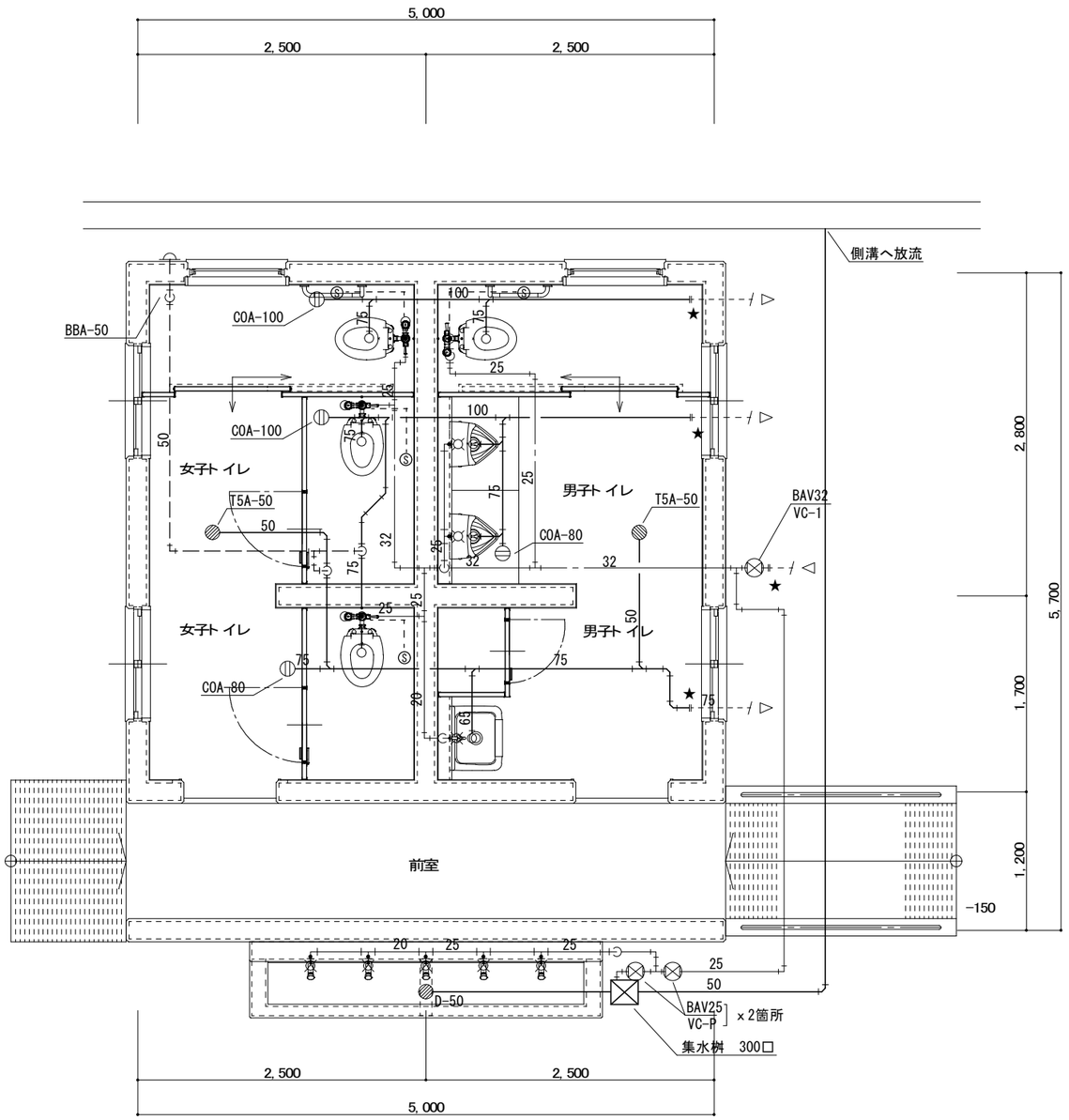
- 給水管 （VLP）
- 給湯管 （M）
- 汚水、雑排水管（一般：VP 立管：鋳鉄管）
- G ガス管（SGP）
- X 消火管（SGP）
- 通気管（VP）
- 既設配管撤去
- 放置配管

地中内経路不明に付き
COはつり時に経路確認のこと

撤去機器表

品　名	品　番	1F
和風便器	フラッシュバルブ	3
小便器	手動	2
洗面器	手動	4

改修後



改修後：運動場屋外ト イレ（S=1/50）

凡例

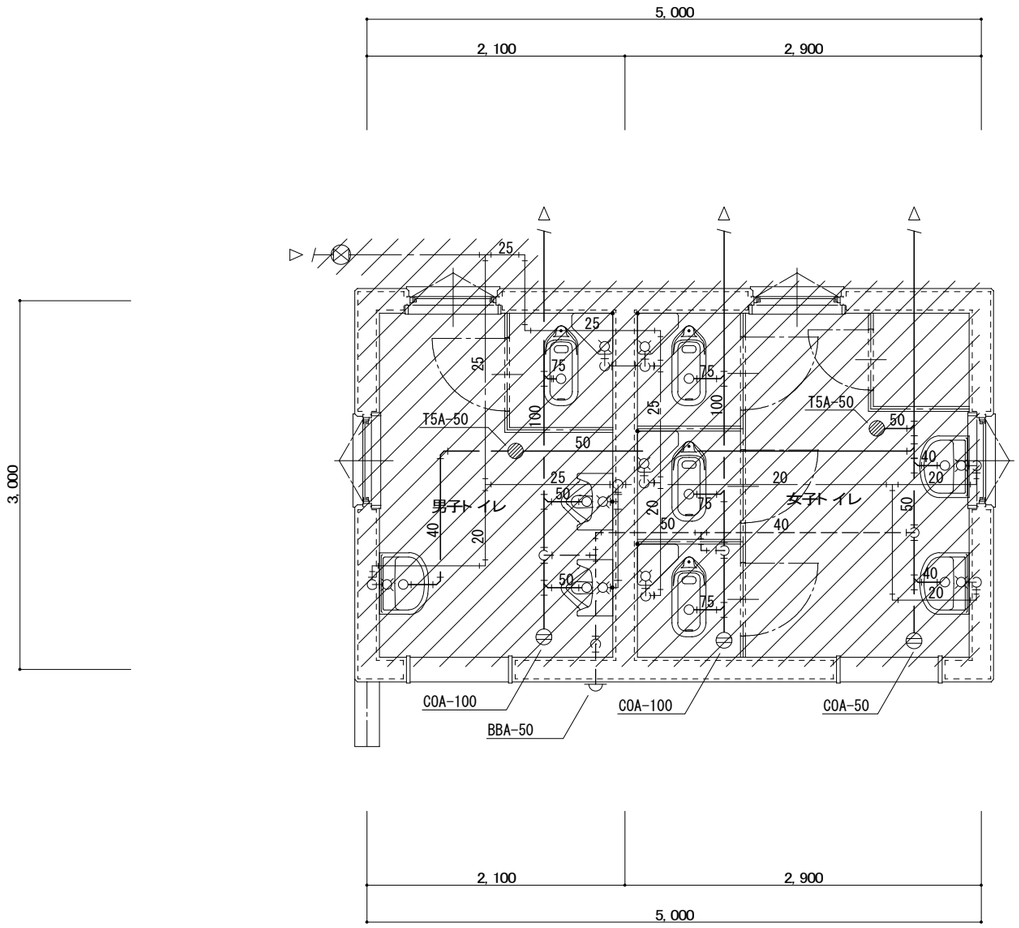
- 給水管（HIP）
- 給湯管（PP）
- 汚水、雑排水管（VP、2F以上TMP）
- G ガス管（SGP）
- X 消火管（SGP）
- 通気管（VP）
- ★ 既設配管接続
- Ⓢ FVプッシュスイッチ FV～スイッチの配線は本工事。メタルモールにて保護すること

新設機器表

品　名	品　番	1F
洋風大便器	C-21N（普通便座	4
小便器	UFS800CE	2
掃除流し	SK22A	1
ｵｰﾄｽﾄｯﾌﾟ水栓	TL19	5

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/50	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	M－12
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 運動場屋外トイレ	

改修前



改修前：プール屋外トイレ（S=1/50）

凡例

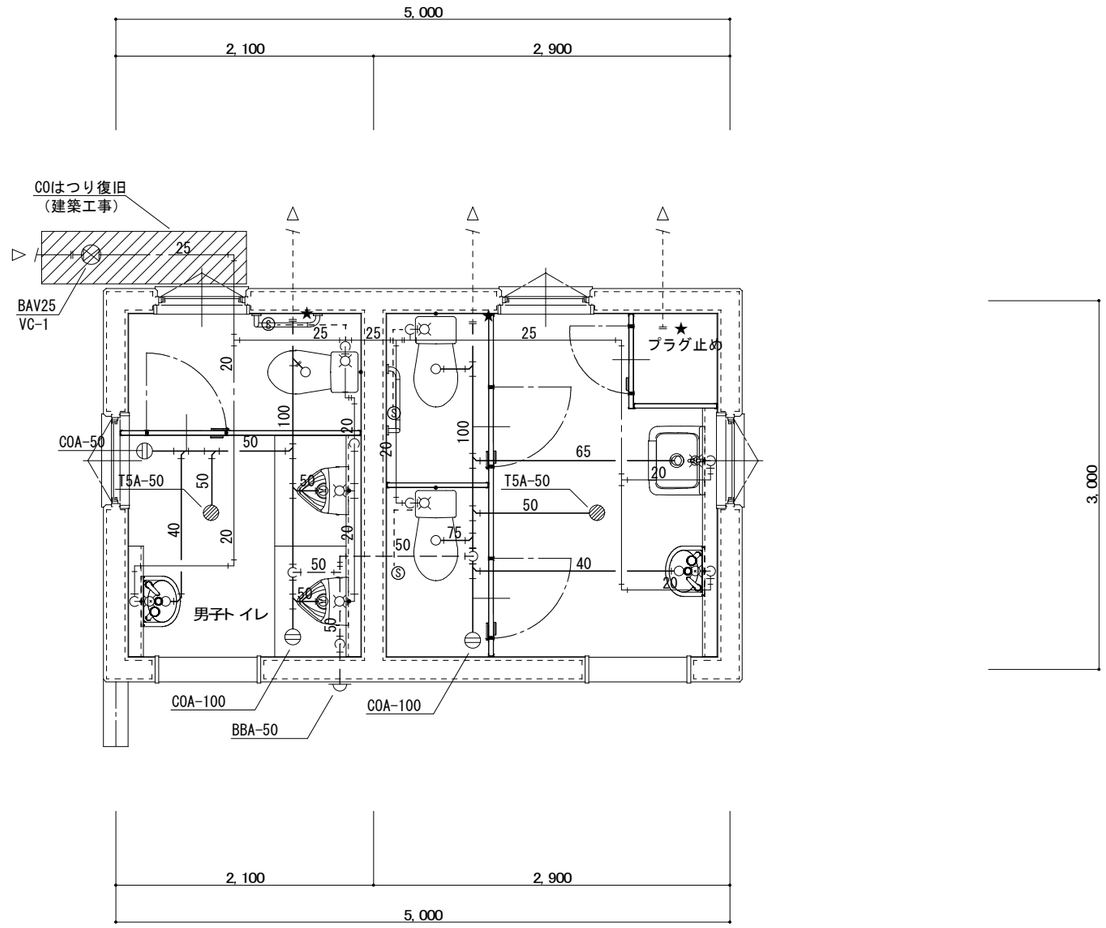
——-——-	給水管 （VLP）
——I——	給湯管 （M）
———	汚水、雑排水管（一般：VP 立管：鋳鉄管）
——G——	ガス管（SGP）
——X——	消火管（SGP）
— — — —	通気管（VP）
////////	既設配管撤去
——×——×——	放置配管

地中内経路不明に付き
COはつり時に経路確認のこと

撤去機器表

品　名	品　番	1F
和風便器	ロータンク	4
小便器	手動	2
洗面器	手動	3

改修後



改修後：プール屋外トイレ（S=1/50）

凡例

——-——-	給水管（HIP）
——I——	給湯管（PP）
———	汚水、雑排水管（VP、2F以上TMP）
——G——	ガス管（SGP）
——X——	消火管（SGP）
— — — —	通気管（VP）
★	既設配管接続
Ⓢ	FVプッシュスイッチ FV～スイッチの配線は本工事。メタルモールにて保護すること

新設機器表

品　名	品　番	1F
洋風大便器	CS220B（普通便座	3
小便器	UFS800CE	2
掃除流し	SK22A	1
壁掛け手洗器	L30D	2

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/50	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	M－13
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME プール屋外トイレ	

電 気 設 備 特 記 仕 様 書

工 事 概 要	工 事 名 称： 平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事									
	工 事 場 所： 主体工事による　　工 事 期 間： 主体工事による									
一 般 事 項		下記事項は、●印を本工事に適用する。ただし●印の無い場合は※印を適用する。								
共 通 事 項	1.	本工事に於いて、本特記仕様書・本設計図書に記載されていない事項は、								
		「電気設備技術基準」「内線規定」「建築基準法・消防法」及び、最新の下記仕様に基づき施工する。								
		※ 国土交通省大臣官房官庁営繕部の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)								
		(平成22年版)」(以下、「標準仕様書」という。)及び「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(平成22年版)」								
		(以下、「標準図」という。)による。								
		○ 国土交通省住宅局住宅総合整備課監修「公共住宅建設工事共通仕様書」電気編								
		○ 新日本建築家協会監修「電気設備工事共通仕様書」								
	2.	本工事に必要なる電力会社、官公庁への手続き（ ○ 仮設含）申請の一切を代行し								
		遅滞する事なく行い、試運転・試験調整を含めその費用は全て請負者の負担とする。								
	3.	本仕様書・設計図書に明記のない場合でも施工上、技術上必要と思われる事項が発生した場合								
		係員の指示を仰ぎ速やかに施工する。但し請負金額の増減は無いものとする。								
本 工 事 完 成	4.	○ イ. 竣 工 図					○ ホ. 試験成績書 （ ○ 工場検査含む）			
引渡し関係書類		○ ロ. 機 器 完 成 図					○ ヘ. 保 証 書			
		○ ハ. 名機器取扱い説明書					○ ト. 工事記録写真			
		○ ニ. 関係官公庁検査済証及び申請控え					※ チ. 標準仕様書による。			
工 事 補 償	5.	竣工引渡後・かしの担保期間内に工事不良又は、これに準ずる理由により生じたと認められる損傷、								
		不都合は請負者の負担により速やかに修理・復旧する事。								
優 先 順 位	6.	1 質疑回答書	2 現場説明・指示書	3 本特記仕様書	4 図 面	5 標準仕様書				
ｸﾞﾘｰﾝ購入法	7.	● 適合品の使用								
省 エ ネ 法	8.	● 適合品の使用								

工 事 種 目・範 囲　　下記種目及び範囲は、●印を本工事に適用する。

○	引込設備	試験、申請費	○ 配管	○ 配線	○ 機器取付及び調整	○	一般放送		○ 配管	○ 配線	○ 機器取付及び調整
○	受変電設備	試験、申請費	○ 配管	○ 配線	○ 機器取付及び調整	○	非常放送	試験、申請費	○ 配管	○ 配線	○ 機器取付及び調整
○	自家用発電設備	試験、申請費	○ 配管	○ 配線	○ 機器取付及び調整	○	防災無線		○ 配管	○ 配線	○ 機器取付及び調整
●	幹線・動力設備		● 配管	● 配線	● 機器取付及び調整	○	有線放送		○ 配管	○ 配線	○ 機器取付及び調整
○	警報設備工事		○ 配管	○ 配線	○ 機器取付及び調整	○	火災報知設備	試験、申請費	○ 配管	○ 配線	○ 機器取付及び調整
●	電灯･ｺﾝｾﾝﾄ設備	試験、申請費	● 配管	● 配線	● 機器取付及び調整	○	自動閉鎖設備	試験、申請費	○ 配管	○ 配線	○ 機器取付及び調整
○	電話設備		○ 配管	○ 配線	○ 機器取付及び調整	○	情報設備		○ 配管	○ 配線	○ 機器取付及び調整
○	ﾃﾚﾋﾞ共同受信設備		○ 配管	○ 配線	○ 機器取付及び調整	○	機械警備用設備		○ 配管	○ 配線	○ 機器取付及び調整
○	ﾃﾚﾋﾞ電波障害 防除設備		○ 配管	○ 配線	○ 機器取付及び調整	○	避雷針設備		○ 配管	○ 配線	○ 機器取付及び調整
○	インターホン		○ 配管	○ 配線	○ 機器取付及び調整	○	太陽光発電設備	試験、申請費	○ 配管	○ 配線	○ 機器取付及び調整
○	ナースコール		○ 配管	○ 配線	○ 機器取付及び調整	○	遠隔指示式 水道ﾒｰﾀｰ設備		○ 配管	○ 配線	○ 機器取付及び調整
●	トイレ呼出		○ 配管	● 配線	● 機器取付及び調整	●	既設改修		○ 一部再使用有り	○ 引渡し品有り	
○	ＩＴＶ		○ 配管	○ 配線	○ 機器取付及び調整		● 撤去、産業廃棄処分（Ｅ票迄提出）		○ PCB処分	○ 含有試験	
○	電気錠		○ 配管	○ 配線	○ 機器取付及び調整		○ 水銀ﾘｻｲｸﾙ ● ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｺｱｰ貫通及び斫補修			● 鉄筋探査調査報告	
○	時計		○ 配管	○ 配線	○ 機器取付及び調整		● 上記費用は全て請負者の負担とする				

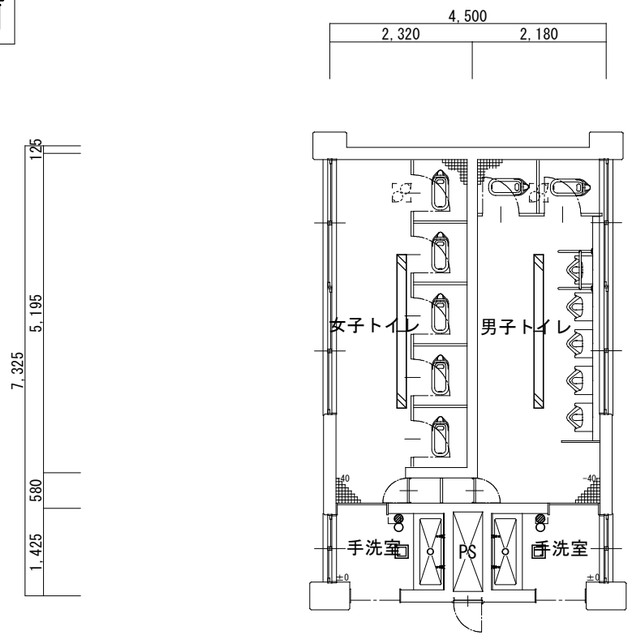
	特 記 事 項
1	特記なき2重天井内は、ｹｰﾌﾞﾙ配線とする。
2	露出配管は下地処理の上指定色2回塗りとする。
3	合成樹脂配管の場合原則として位置BOX及びP.BOXは、樹脂製を使用。
4	空配管長さ1m以上は、管内清掃の上ﾋﾞﾆｰﾙ被服鉄線1.2mを挿入。
5	蛍光灯・水銀灯器具は、高力率省電力型とする。
6	本工事使用機器、主要材料は全てJIS表示品とする。
7	埋込配線器具 大角（ ● 新金属 ○ 樹脂 ○ ﾓﾀﾞﾝ ○ ＢＬ ）
	尚水廻りは、絶縁取付枠とする。 （ ● 身障者ﾄｲﾚは、ﾜｲﾄﾞｽｲｯﾁ）
8	ｽｲｯﾁ４ヶ以上は、ﾈｰﾑ付とする。
9	特記なき配管は （ ○ VE ○ CD ● PF ● CPE ）電線管とする。
10	耐震措置を考慮するものは、建築設備耐震設計・施工指針により施工し
	計算書を提出すること。尚、重要機器の後施工ｱﾝｶｰは担当者の指示を仰ぎ
	抜き取り検査結果報告書を提出すること。
11	防火区画貫通部は、建築基準法例第112条に基ずき施工する。
12	FEP配管は難燃性とする。

備　　考

※ 本工事において分電盤、配管、配線のサイズ及び経路等
多少の変更はさしつかえない。但 監督員の承諾、指示を仰ぐ事。

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=ー	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	E-01
			DATE 平成 年 月 日	PLAN NAME 電気設備 特記仕様書	

改修前

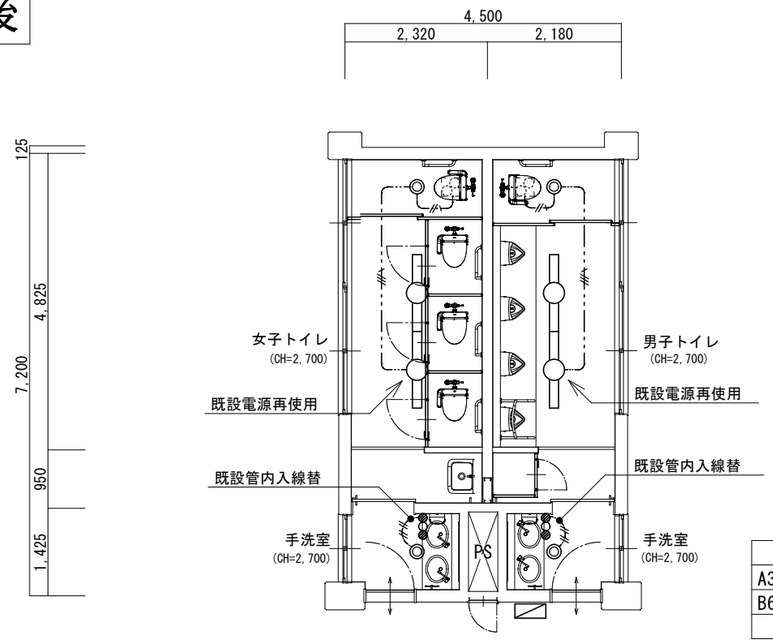


撤去照明器具	台数
FL40w-1灯　埋込	4.0
IL60w　　埋込	2.0

撤去図

改修前：本館西側１階職員用トイレ(S=1/100)

改修後



照明器具	台数
A321	4.0
B601	4.0

改後後：本館西側１階職員用トイレ(S=1/100)

参考姿図

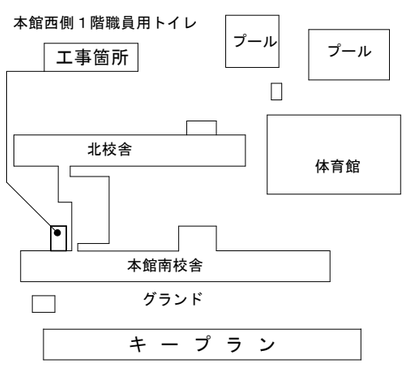
A321	ＬＥＤ２５００ｌｍタイプ	B601	ＬＥＤダウンライト
A322	ＬＥＤ５２００ｌｍタイプ		

定格出力型、ボルトフリー（100～242V）
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命：40000時間（光束維持率85%）
昼白色（5000K）
電源装置はライトバー側に内蔵

昼光色LED:仕様800Lm以上　拡散ﾀｲﾌﾟ
枠：（クールホワイトつや消し仕上）
バッフル：アルミ（クールホワイトつや消し仕上）
光源寿命40000時間(光束維持率70%)
埋込穴Φ100　埋込高Ｈ＝138　　参考型番　ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ NNN61501

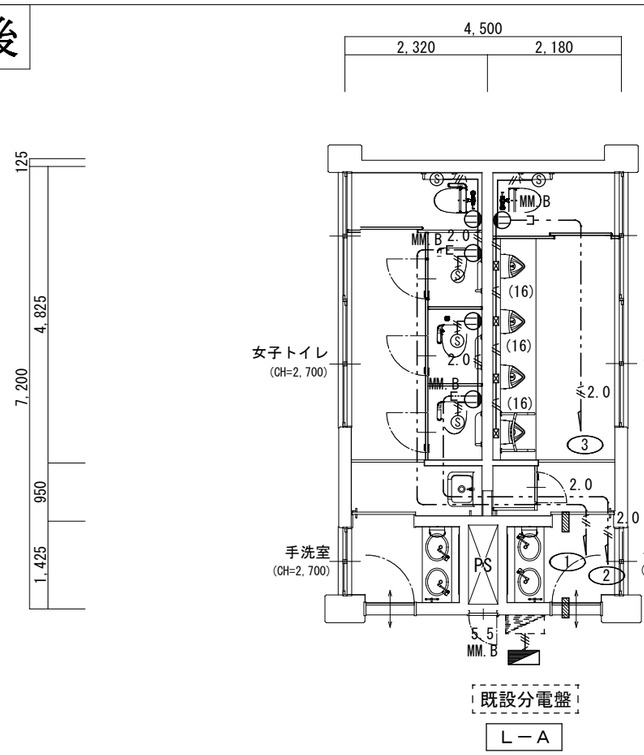
特記無きは、下記による。（本工事共通）　　二重天井内はｺﾛｶﾞｼ配線とする。

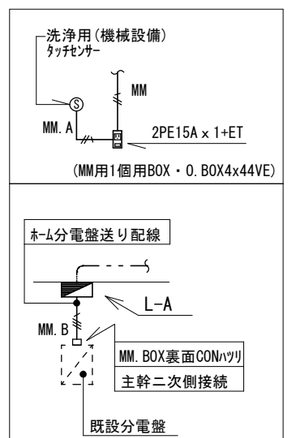
― - - ― - - ―	EM-EEF1.6-2C	―//― 2.0	EM-EEF2.0-3C(E)　MM.B
― - - //― - - ―	EM-EEF1.6-3C(E)	― - - //― 5.5 - - ―	EM-CE5.5□-4C(E)
― - - //― 2.0 - - ―	EM-EEF2.0-3C(E)	―//― 5.5	EM-CE5.5□-4C(E)　MM.B
―//―	EM-EEF1.6-3C(E)　MM.A	―//― (16)	EM-EEF1.6-3C(E)　(PF16)
― - - E MM - - ―	MM.A・B：SWBOX及び天井ｺｰﾅｰBOX取付し		
	立上りはﾒﾀﾙﾓｰﾙで配線保護		
☒	ﾒﾀﾙﾓｰﾙ用天井コーナーBOX		
▨	32Φコアー抜き貫通箇所（区画貫通処理共）		
▨	既設電灯分電盤		
▬	新設電灯分電盤　　ELB3P30A･2P20Ax3L+3SP(樹脂製ﾎｰﾑ分電盤)		
⊖	コンセント　2PE15A x 1+ET(MM用1個用BOX・O.BOX4x44VE)		



キ　ー　プ　ラ　ン

改修後

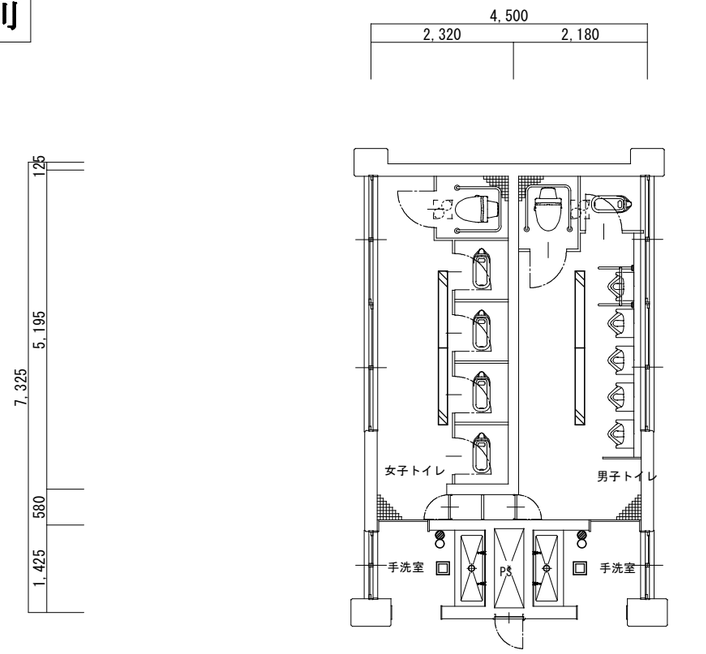




改後後：本館西側１階職員用トイレ(S=1/100)

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/100	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	E-02
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 電気設備　本館西側１階職員用トイレ	

改修前

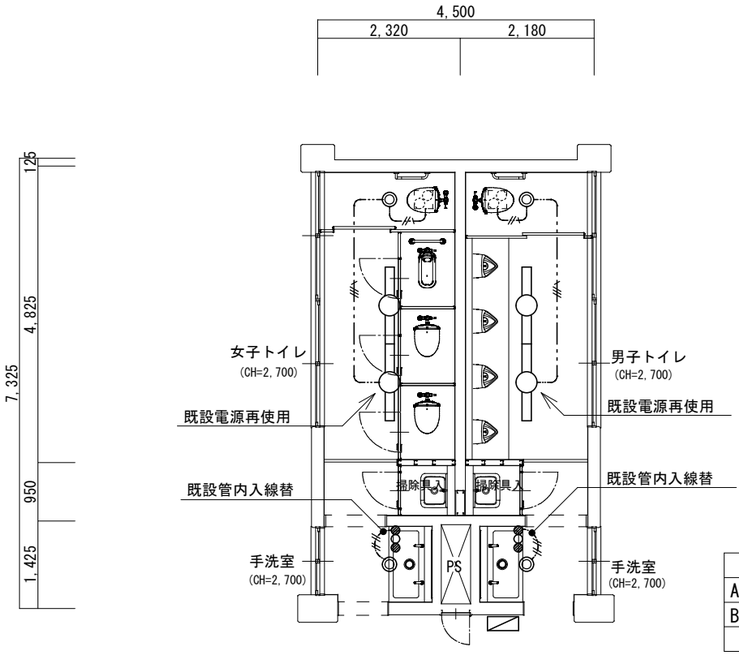


撤去照明器具	台数
FL40w-1灯　埋込	4.0
IL60w　　埋込	2.0

撤去図

改修前：本館西側２～３階児童用トイレ(S=1/100)

改修後



照明器具	台数
A321	4.0
B601	4.0

改修後：本館西側２～３階児童用トイレ(S=1/100)

参考姿図

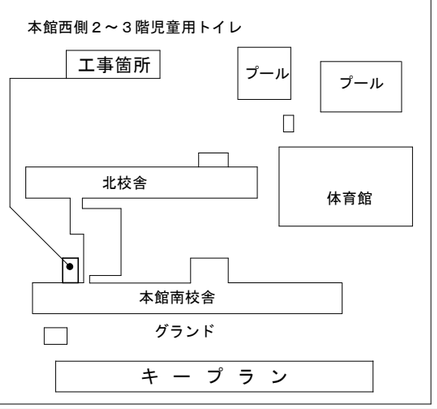
A321	ＬＥＤ２５００ｌｍタイプ	B601	ＬＥＤダウンライト
A322	ＬＥＤ５２００ｌｍタイプ		

定格出力型、ボルトフリー（100～242V）
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命：40000時間（光束維持率85%）
昼白色（5000K）
電源装置はライトバー側に内蔵

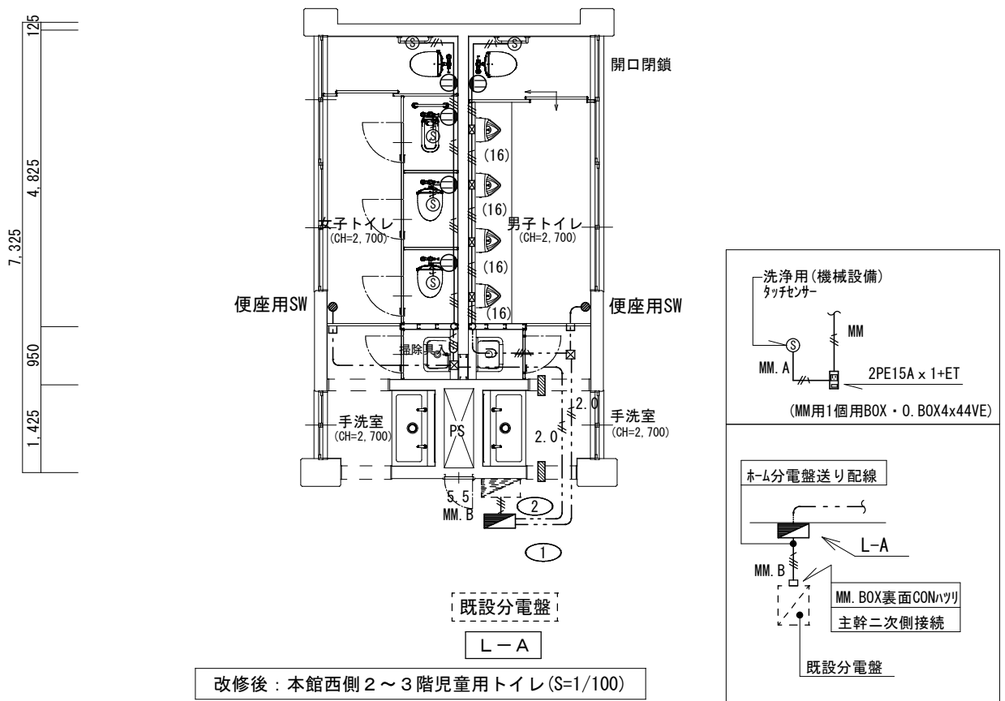
昼光色LED:仕様800Lm以上　拡散ﾀｲﾌﾟ
枠：（クールホワイトつや消し仕上）
バッフル：アルミ（クールホワイトつや消し仕上）
光源寿命40000時間(光束維持率70%)
埋込穴Φ100　埋込高Ｈ＝138　　参考型番　ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ NNN61501

特記無きは、下記による。（本工事共通）　　二重天井内はｺﾛｶﾞｼ配線とする。

― - - ― - - ―	EM-EEF1.6-2C	―― 2.0	EM-EEF2.0-3C(E)　MM.B
― - - ― - - ―	EM-EEF1.6-3C(E)	― - - 5.5 - - ―	EM-CE5.5□-4C(E)
― - - 2.0 - - ―	EM-EEF2.0-3C(E)	―― 5.5	EM-CE5.5□-4C(E)　MM.B
――	EM-EEF1.6-3C(E)　MM.A	―― (16)	EM-EEF1.6-3C(E)　(PF16)
― - - ― - - ―	EM-EEF1.6-3C+1.6(E)	― - - 2.0 - - ―	EM-EEF2.0-3C+1.6(E)
― - - E MM - - ―	MM.A・B：SWBOX及び天井ｺｰﾅｰBOX取付し		
	立上りはﾒﾀﾙﾓｰﾙで配線保護		
☒	ﾒﾀﾙﾓｰﾙ用天井コーナーBOX		
▨	32Φコアー抜き貫通箇所（区画貫通処理共）		
▨	既設電灯分電盤		
▬	新設電灯分電盤　　ELB3P30A･2P20Ax3L+3SP(樹脂製ﾎｰﾑ分電盤)		
⊖	コンセント　2PE15Aｘ1+ET(MM用1個用BOX・0.BOX4x44VE)		



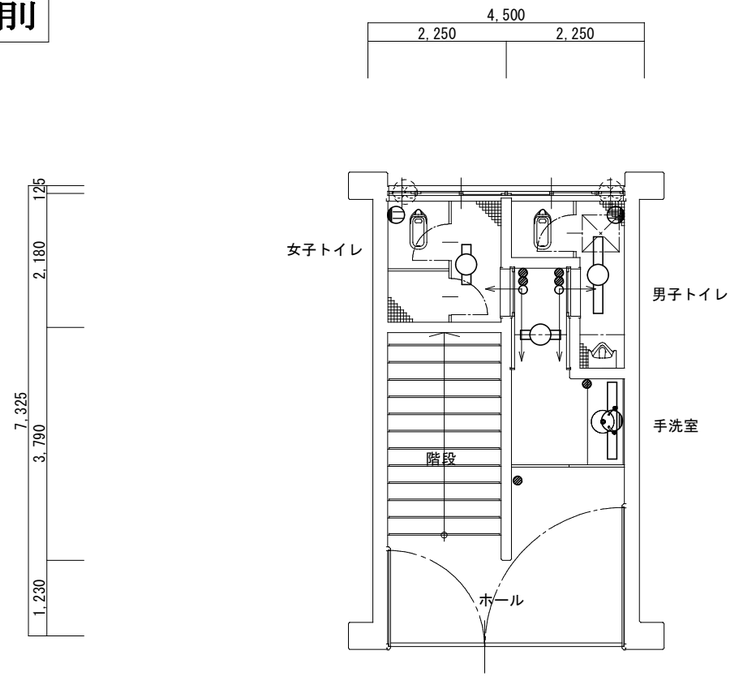
改修後



改修後：本館西側２～３階児童用トイレ(S=1/100)

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/100	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	E-03
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 電気設備　本館西側２～３階児童用トイレ	

改修前

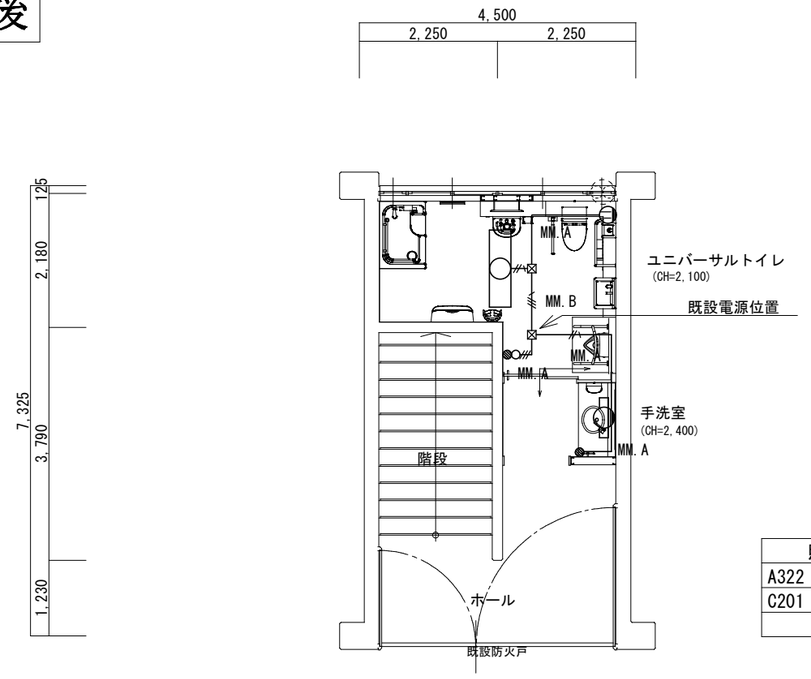


撤去図

撤去照明器具	台数
FL20w-1灯　直付	2.0
FL40w-1灯　直付	2.0

改修前：本館西側１階来賓用トイレ(S=1/100)

改修後



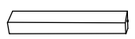
照明器具	台数
A322	1.0
C201	1.0

改修後：本館西側１階来賓用トイレ(S=1/100)

参考姿図

A321	ＬＥＤ２５００ｌｍタイプ	C201	ＬＥＤ８００ｌｍタイプ
A322	ＬＥＤ５２００ｌｍタイプ		

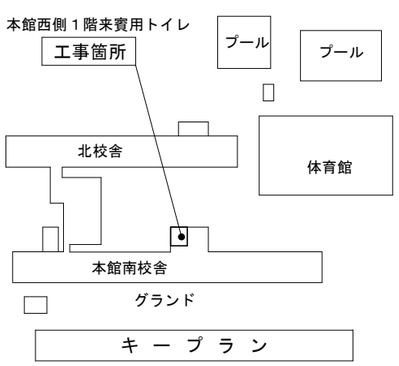
定格出力型、ボルトフリー（100～242V）
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命：40000時間（光束維持率85%）
昼白色（5000K）
電源装置はライトバー側に内蔵



ボルトフリー（１００～２４２Ｖ）
壁面（縦向き・横向き）取付専用
カバー：クリーンアクリル（乳白）
光源寿命４００００時間
適合ランプ：直管ＬＥＤランプ共、素材：ガラス

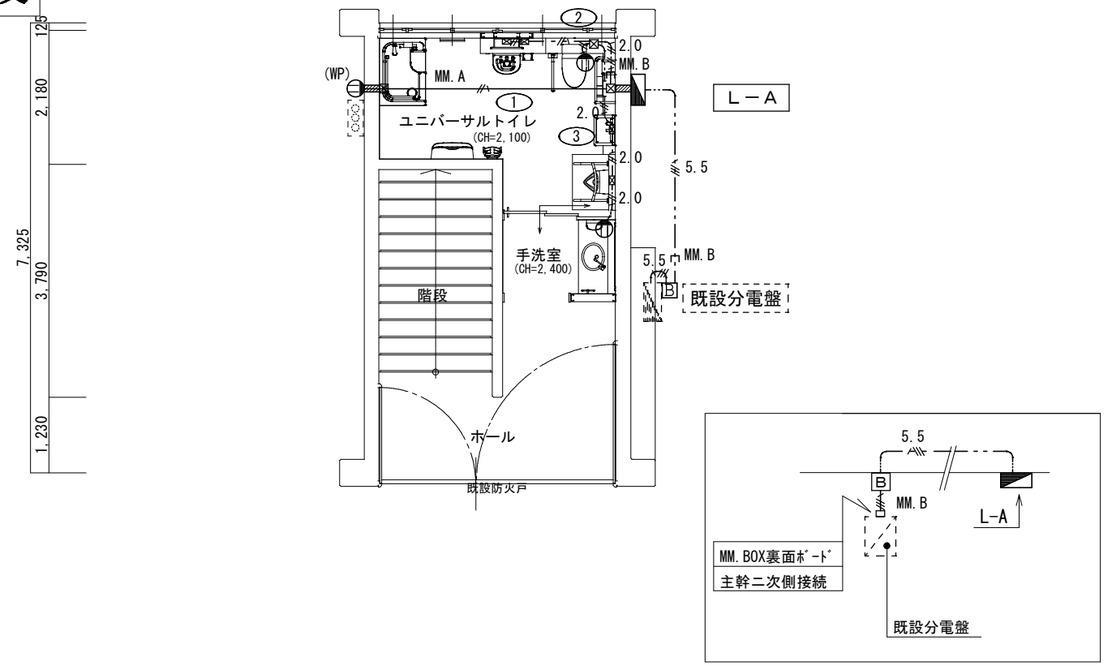
特記無きは、下記による。（本工事共通）　　二重天井内はｺﾛｶﾞｼ配線とする。

― - - ― - - ―	EM-EEF1.6-2C	2.0	EM-EEF2.0-3C(E)　MM.B
― - - ―//― - - ―	EM-EEF1.6-3C(E)	5.5	EM-CE5.5□-4C(E)
― - - ―//― - - ― 2.0	EM-EEF2.0-3C(E)	5.5	EM-CE5.5□-4C(E)　MM.B
―――//―――	EM-EEF1.6-3C(E)　MM.A	(16)	EM-EEF1.6-3C(E)　(PF16)
― - - E MM - - ―	MM.A・B：SWBOX及び天井ｺｰﾅｰBOX取付し		
	立上りはﾒﾀﾙﾓｰﾙで配線保護		
☒	ﾒﾀﾙﾓｰﾙ用天井Ｊ.BOX		
▨	32Φコアー抜き貫通箇所（区画貫通処理共）		
▨	既設電灯分電盤		
▬	新設電灯分電盤　　ELB3P30A･2P20Ax3L+3SP(樹脂製ﾎｰﾑ分電盤)		
B	ｹｰｽﾌﾞﾚｰｶMCB3P30A樹脂製		
⊖	コンセント　2PE15A x 1+ET(MM用1個用BOX・0.BOX4x44VE)		



キ　ー　プ　ラ　ン

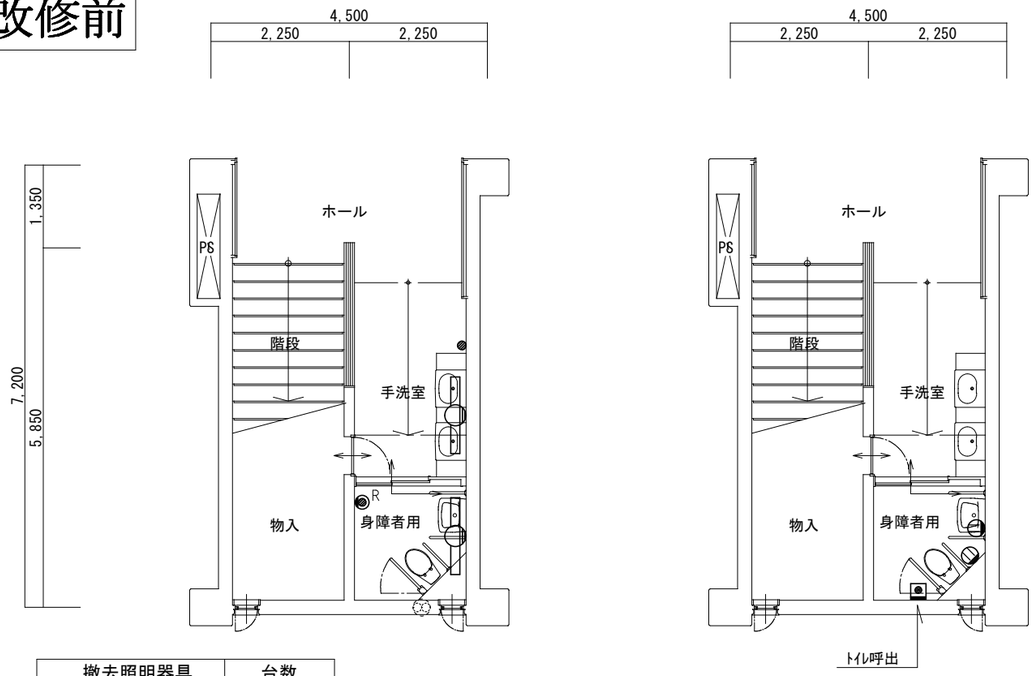
改修後



改修後：本館西側１階来賓用トイレ(S=1/100)

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/100	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	E-04
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 電気設備　本館西側１階来賓用トイレ	

改修前

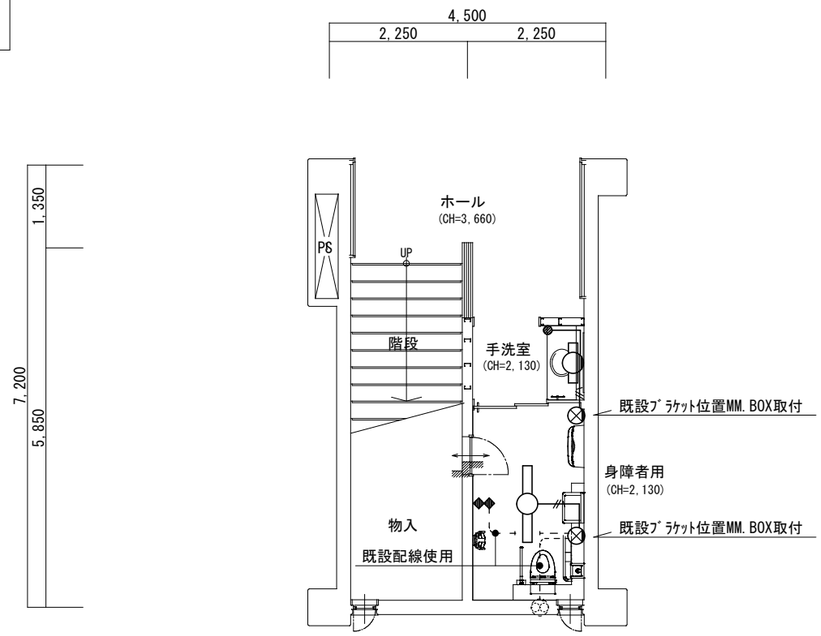


撤去照明器具	台数
FL40w-1灯　直付	2.0

撤去図

改修前：本館東側１階来賓用トイレ(S=1/100)

改修後



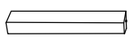
照明器具	台数
A321	1.0
C201	1.0

改修後：本館東側１階来賓用トイレ(S=1/100)

参考姿図

A321	ＬＥＤ２５００ｌｍタイプ	C201	ＬＥＤ８００ｌｍタイプ
A322	ＬＥＤ５２００ｌｍタイプ		

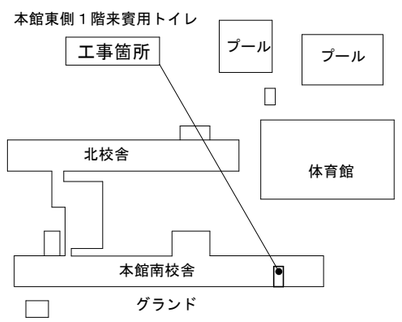
定格出力型、ボルトフリー（100～242V）
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命：40000時間（光束維持率85%）
昼白色（5000K）
電源装置はライトバー側に内蔵



ボルトフリー（１００～２４２Ｖ）
壁面（縦向き・横向き）取付専用
カバー：クリーンアクリル（乳白）
光源寿命４００００時間
適合ランプ：直管ＬＥＤランプ共、素材：ガラス

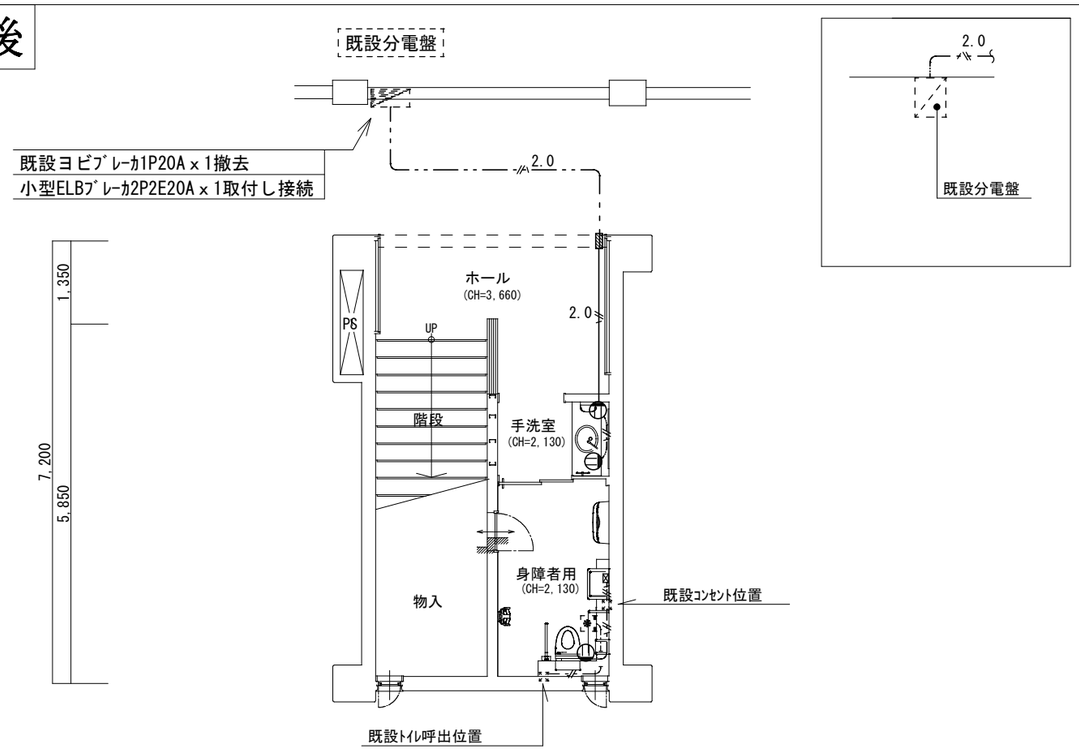
特記無きは、下記による。（本工事共通）　　二重天井内はｺﾛｶﾞｼ配線とする。

― - - ― - - ―	EM-EEF1.6-2C	2.0	EM-EEF2.0-3C(E)　MM.B
― - - //― - - ―	EM-EEF1.6-3C(E)	5.5	EM-CE5.5□-4C(E)
― - - 2.0 - - ―	EM-EEF2.0-3C(E)	5.5	EM-CE5.5□-4C(E)　MM.B
―― // ――	EM-EEF1.6-3C(E)　MM.A	(16)	EM-EEF1.6-3C(E)　(PF16)
― - - MM - - ―	MM.A・B：SWBOX及び天井ｺｰﾅｰBOX取付し		
	立上りはﾒﾀﾙﾓｰﾙで配線保護		
⊗	ブランクプレート		
▨	32Φコアー抜き貫通箇所（区画貫通処理共）		
	既設電灯分電盤		
⊖	コンセント　2PE15A x 1+ET(MM用1個用BOX・0.BOX4x44VE)		



キ　ー　プ　ラ　ン

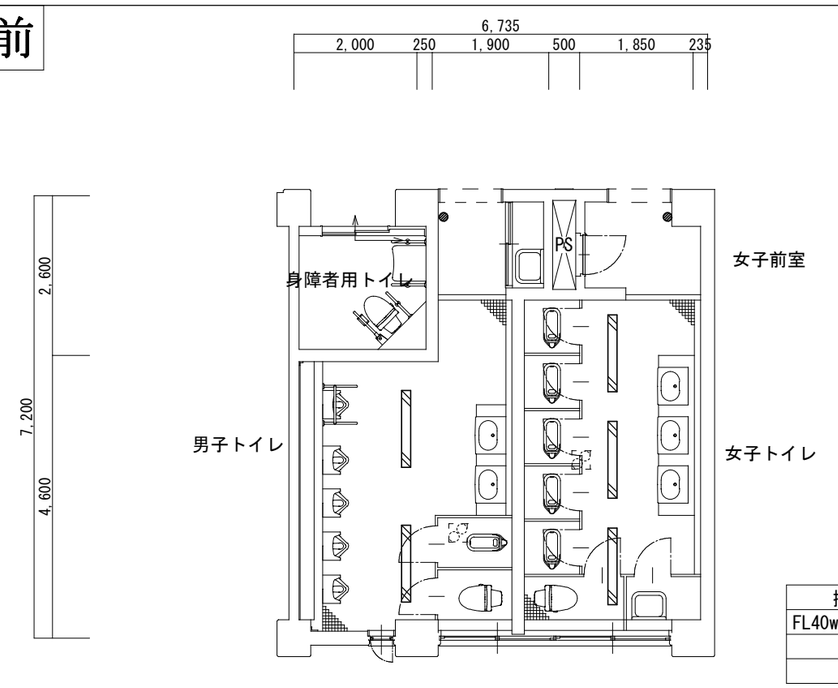
改修後



改修後：本館東側１階来賓用トイレ(S=1/100)

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/100	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	E-05
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 電気設備　本館東側１階来賓用トイレ	

改修前

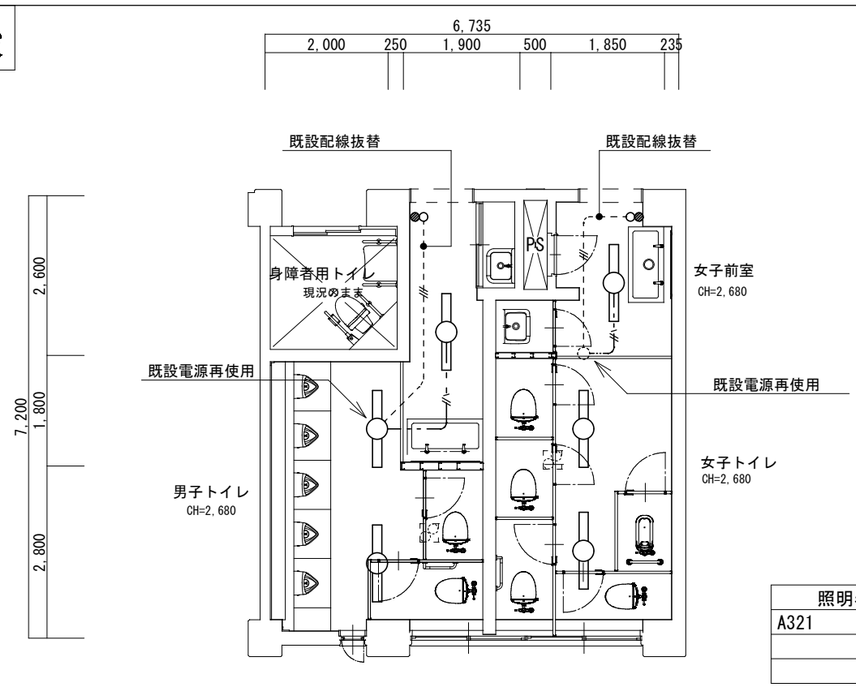


撤去図

撤去照明器具	台数
FL40w-1灯　埋込	5.0

改修前：本館東側２～３階児童用トイレ(S=1/100)

改修後



照明器具	台数
A321	6.0

改修後：本館東側２～３階児童用トイレ(S=1/100)

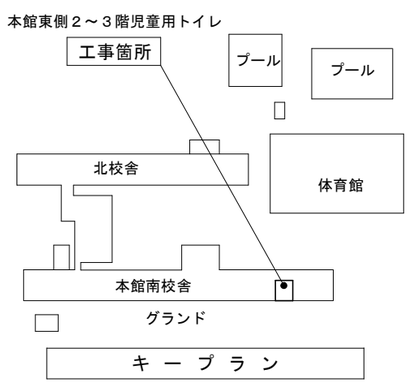
参考姿図

A321	ＬＥＤ２５００ｌｍタイプ
A322	ＬＥＤ５２００ｌｍタイプ

定格出力型、ボルトフリー（100～242V）
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命：40000時間（光束維持率85%）
昼白色（5000K）
電源装置はライトバー側に内蔵

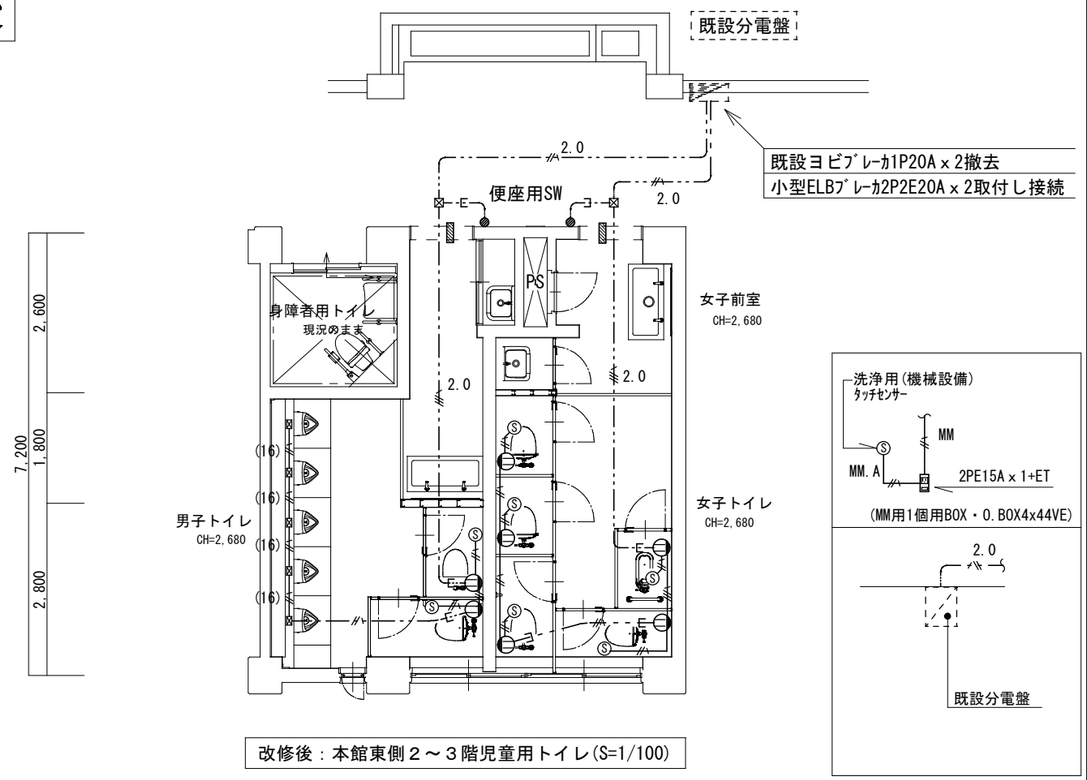
特記無きは、下記による。（本工事共通）　　二重天井内はｺﾛｶﾞｼ配線とする。

---//---	EM-EEF1.6-2C	---2.0---	EM-EEF2.0-3C(E)　MM.B
---//---	EM-EEF1.6-3C(E)	---5.5---	EM-CE5.5□-4C(E)
---2.0---	EM-EEF2.0-3C(E)	---5.5---	EM-CE5.5□-4C(E)　MM.B
---//---	EM-EEF1.6-3C(E)　MM.A	---(16)---	EM-EEF1.6-3C(E)　(PF16)
---//---	EM-EEF1.6-3C+1.6(E)	---2.0---	EM-EEF2.0-3C+1.6(E)
---E MM---	MM.A・B：SWBOX及び天井ｺｰﾅｰBOX取付し		
	立上りはﾒﾀﾙﾓｰﾙで配線保護		
☒	ﾒﾀﾙﾓｰﾙ用天井Ｊ.BOX		
▨	32Φコアー抜き貫通箇所（区画貫通処理共）		
▨	既設電灯分電盤		
⊖	コンセント　2PE15A x 1+ET(MM用1個用BOX・0.BOX4x44VE)		



キ　ー　プ　ラ　ン

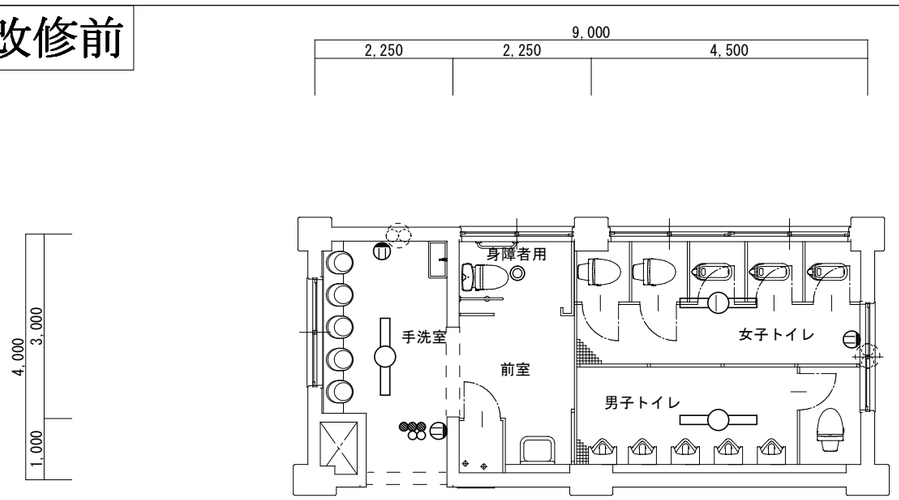
改修後



改修後：本館東側２～３階児童用トイレ(S=1/100)

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/100	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	E-06
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 電気設備　本館東側２～３階児童用トイレ	

改修前

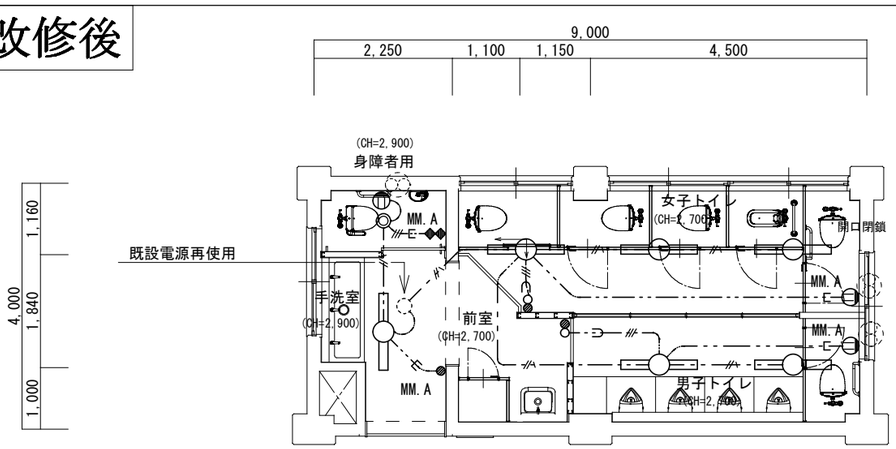


撤去照明器具	台数
FL40w-1灯	3.0
IL60w	1.0

撤去図

改修前：北館１～２階児童用トイレ(S=1/100)

改修後



照明器具	台数
A321	6.0
B601	1.0

改修後：北館１～２階児童用トイレ(S=1/100)

参考姿図

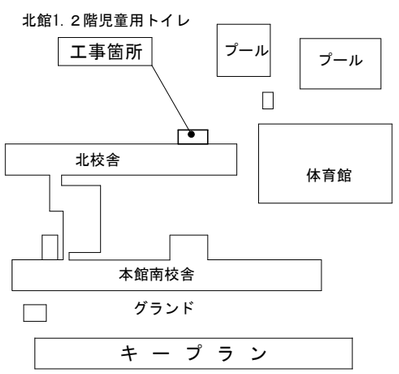
A321	ＬＥＤ２５００ｌｍタイプ	B601	LEDﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ
A322	ＬＥＤ５２００ｌｍタイプ		

定格出力型、ボルトフリー（100～242V）
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命：40000時間（光束維持率85%）
昼白色（5000K）
電源装置はライトバー側に内蔵

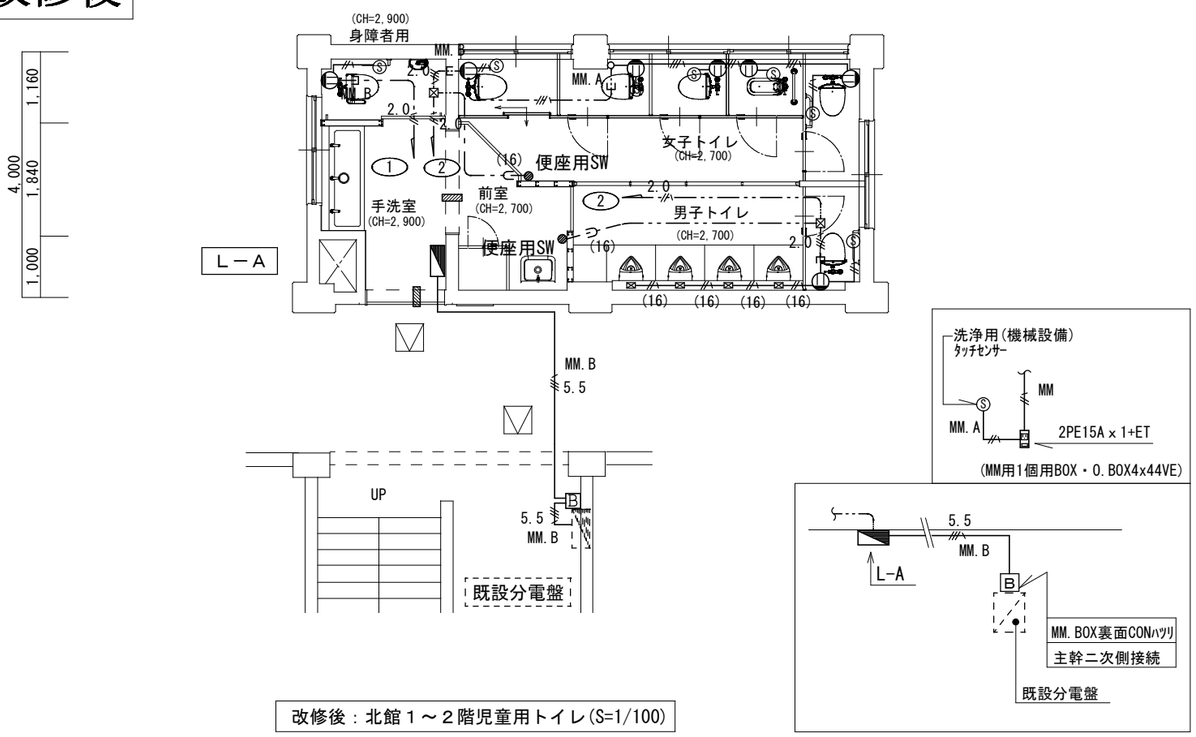
昼光色LED:仕様800Lm以上　拡散ﾀｲﾌﾟ
枠：（クールホワイトつや消し仕上）
バッフル：アルミ（クールホワイトつや消し仕上）
光源寿命40000時間(光束維持率70%)
埋込穴Φ100　埋込高Ｈ＝138　　参考型番　ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ NNN61501

特記無きは、下記による。（本工事共通）　　二重天井内はｺﾛｶﾞｼ配線とする。

— - - — - - —	EM-EEF1.6-2C	— — 2.0 — —	EM-EEF2.0-3C(E)　MM.B
— - // - E —	EM-EEF1.6-3C(E)	— — 5.5 — —	EM-CE5.5□-4C(E)
— — 2.0 — —	EM-EEF2.0-3C(E)	— — 5.5 — —	EM-CE5.5□-4C(E)　MM.B
— — — — —	EM-EEF1.6-3C(E)　MM.A	— — (16) — —	EM-EEF1.6-3C(E)　(PF16)
— - - // - - —	EM-EEF1.6-3C+1.6(E)	— - - 2.0 - - —	EM-EEF2.0-3C+1.6(E)
— - - E MM - - —	MM.A・B：SWBOX及び天井ｺｰﾅｰBOX取付し立上りはﾒﾀﾙﾓｰﾙで配線保護		
☒	ﾒﾀﾙﾓｰﾙ用天井コーナーBOX		
▨	32Φコアー抜き貫通箇所（区画貫通処理共）		
▱	既設電灯分電盤		
▰	新設電灯分電盤　　ELB3P30A･2P20Ax3L+3SP(樹脂製ﾎｰﾑ分電盤)		
B	ｹｰｽﾌﾞﾚｰｶMCB3P30A樹脂製		
⊖	コンセント　2PE15A x 1+ET(MM用1個用BOX・0.BOX4x44VE)		



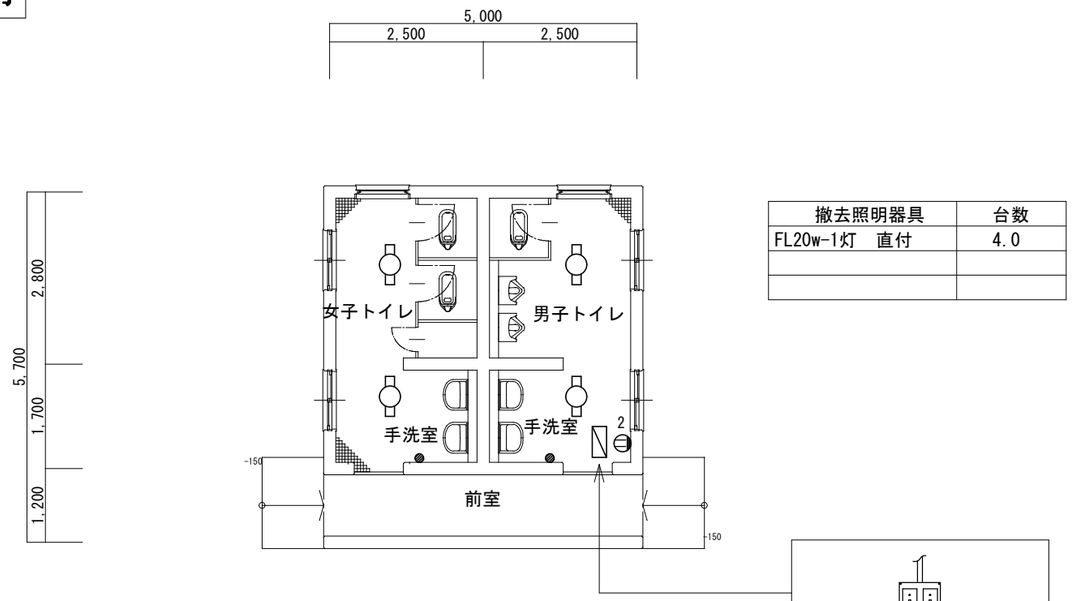
改修後



改修後：北館１～２階児童用トイレ(S=1/100)

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/100	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	E-07
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 電気設備　北館１～２階児童用トイレ	

改修前

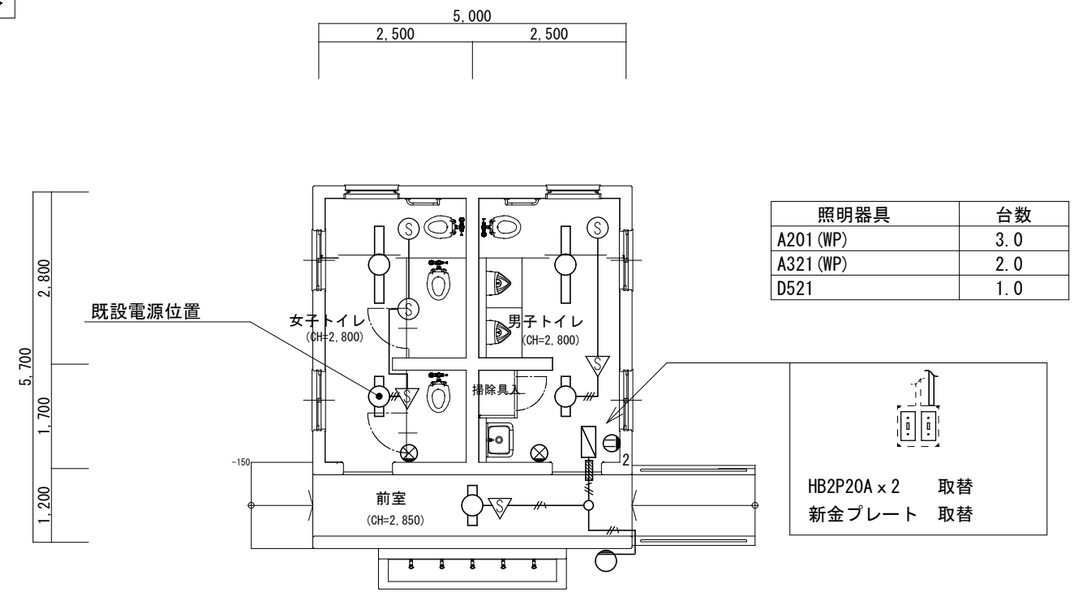


撤去照明器具	台数
FL20w-1灯　直付	4.0

撤去図

改修前：運動場屋外トイレ(S=1/100)

改修後



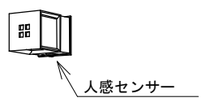
照明器具	台数
A201(WP)	3.0
A321(WP)	2.0
D521	1.0

改修後：運動場屋外トイレ(S=1/100)

参考姿図

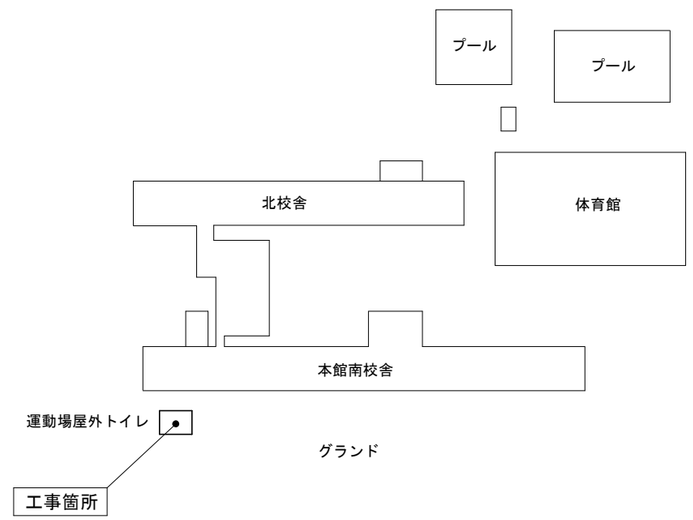
A201(WP)	ＬＥＤ８００ｌｍタイプ	D521	ＬＥＤ５．２Ｗ
A321(WP)	ＬＥＤ２５００ｌｍタイプ		ＬＧＷＣ８５０４０Ｓ

定格出力型、ボルトフリー（100～242V）
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命：40000時間（光束維持率85%）
昼白色（5000K）
電源装置はライトバー側に内蔵



電球色、Ｒａ７４、器具光束１５３ｌｍ、密閉型
カバー：ガラス（乳白つや消し）
本体：アルミダイカスト（シルバーグレーメタリック）
明るさセンサ付、センサ可動範囲（全方向２０度）
点灯照度調整機能付
防雨型、ツマミネジ方式、点灯省エネ型
光源寿命４００００時間（光束維持率７０%）

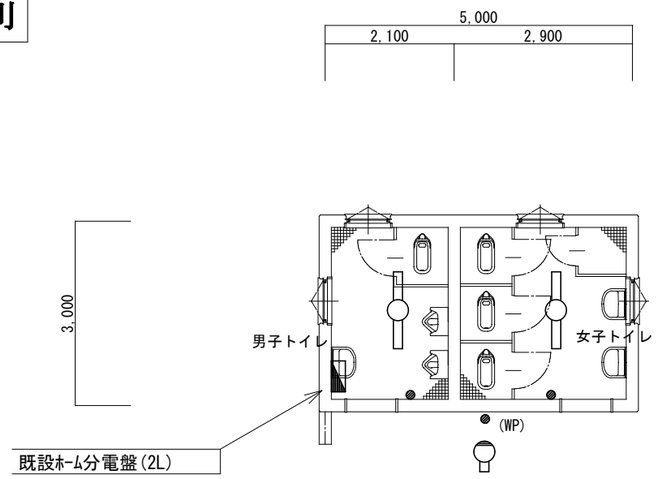
特記無きは、下記による。（本工事共通）			二重天井内はｺﾛｶﾞｼ配線とする。
———	EM-EEF1.6-2C　(C19)		
———//———	EM-EEF1.6-3C(E)　(C19)		
⊗	ブランクプレート		
▽S	人感センサー　親機		露出取付ｶﾊﾞｰ共
Ⓢ	人感センサー　子機		露出取付ｶﾊﾞｰ共
▨	32Φコアー抜き貫通箇所（区画貫通処理共）		
▱	既設電灯分電盤		



キ　ー　プ　ラ　ン

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/100	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	E-08
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 電気設備　運動場屋外トイレ	

改修前

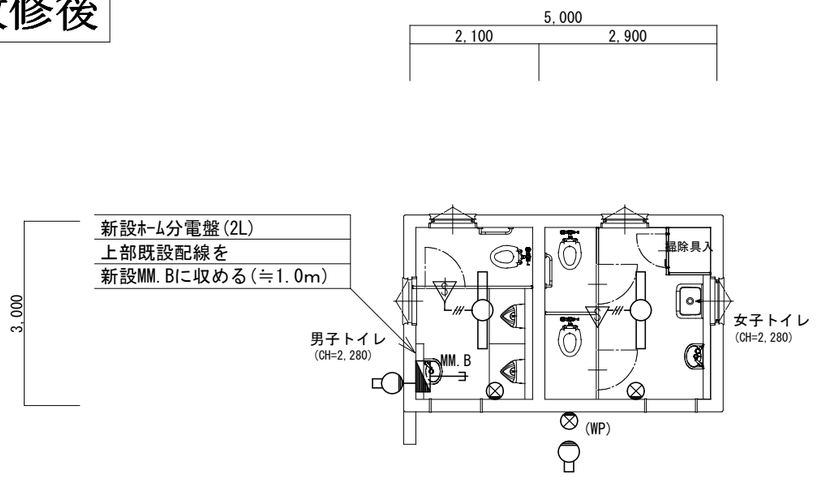


撤去照明器具	台数
FL40w-1灯　直付	2.0
FL20w-1灯　壁付	1.0

撤去図

改修前：プール屋外トイレ(S=1/100)

改修後



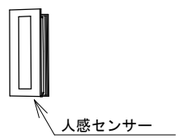
照明器具	台数
A321(WP)	2.0
E521	2.0

改修後：プール屋外トイレ(S=1/100)

参考姿図

A321(WP)	ＬＥＤ２５００ｌｍタイプ	E521	ＬＥＤ５．２Ｗ
			ＬＧＷＣ８５０７５Ｂ

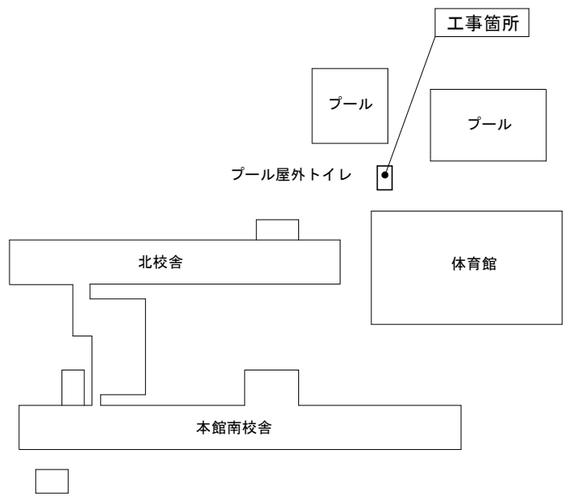
定格出力型、ボルトフリー（100～242V）
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命：40000時間（光束維持率85%）
昼白色（5000K）
電源装置はライトバー側に内蔵



電球色、Ｒａ７４、器具光束８０ｌｍ、密閉型
カバー：アクリル（乳白）
本体：アルミダイカスト（オフブラック）
明るさセンサ付、センサ可動範囲（全方向２０度）
点灯照度調整機能付
防雨型、ツマミネジ方式、点灯省エネ型
光源寿命４００００時間（光束維持率７０%）

特記無きは、下記による。（本工事共通）		二重天井内はｺﾛｶﾞｼ配線とする。	
―‐‐―‐‐―	EM-EEF1.6-2C	―――2.0	EM-EEF2.0-3C(E)　MM.B
―‐‐//‐‐―	EM-EEF1.6-3C(E)	―‐‐//‐5.5‐‐―	EM-CE5.5□-4C(E)
―‐‐//‐2.0‐‐―	EM-EEF2.0-3C(E)	―――5.5	EM-CE5.5□-4C(E)　MM.B
―――//	EM-EEF1.6-3C(E)　MM.A	―――(16)	EM-EEF1.6-3C(E)　(PF16)
―‐‐E MM ‐‐―	MM.A・B：SWBOX及び天井ｺｰﾅｰBOX取付し		
	立上りはﾒﾀﾙﾓｰﾙで配線保護		
⊗	ブランクプレート		
S	人感センサー　　露出取付ｶﾊﾞｰ共		
	既設電灯分電盤		
	新設電灯分電盤　（樹脂製ﾎｰﾑ分電盤）		

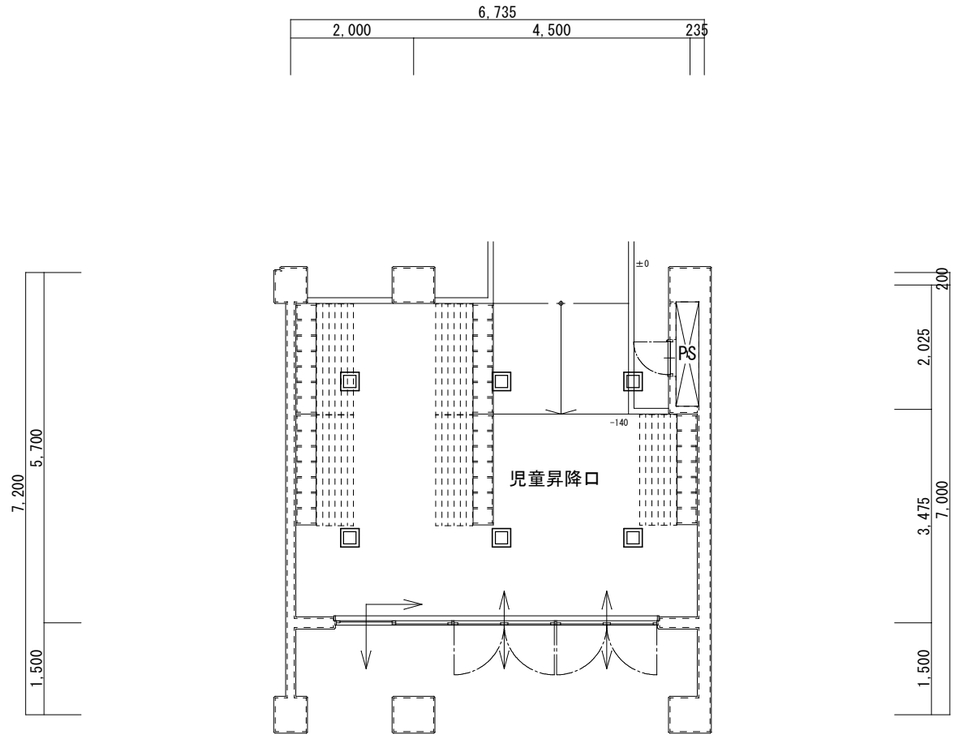
改修後



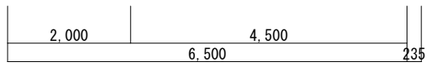
キ　ー　プ　ラ　ン

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/100	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	E-09
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 電気設備　プール屋外トイレ	

改修前



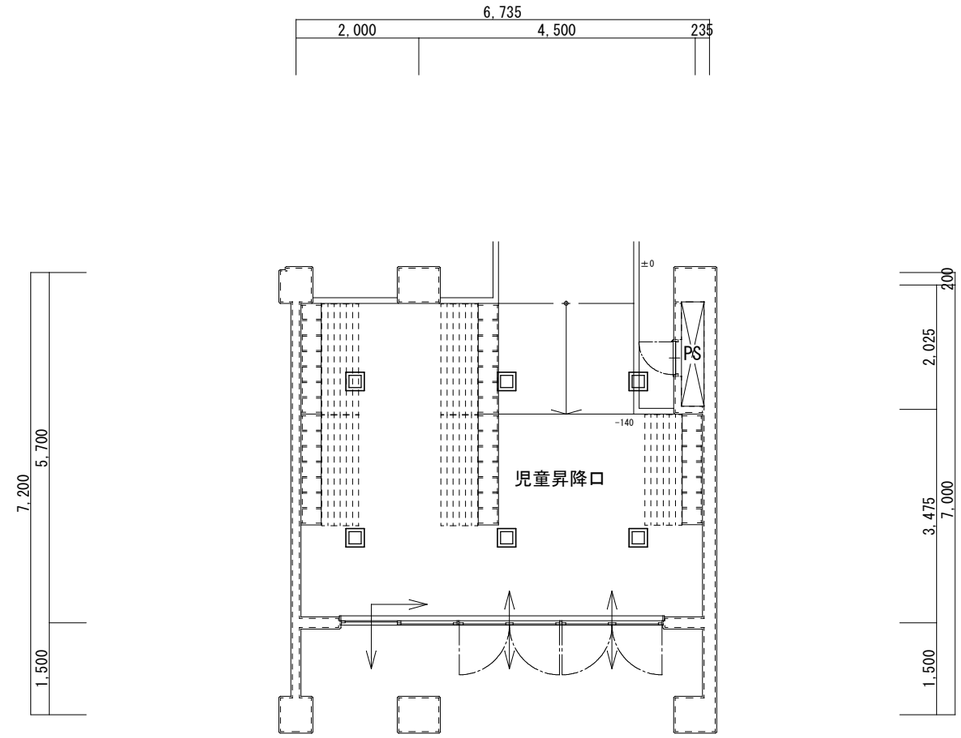
照明器具取外	台数
FPL28w-2灯　埋込	6.0



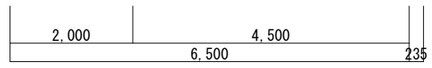
撤去図

改修前：本館東側児童昇降口(S=1/100)

改修後



再取付	台数
FPL28w-2灯　埋込	6.0



改修前：本館東側児童昇降口(S=1/100)

CHECKED BY	DESIGNED BY	DRAWN BY	SCALE	CONSTRUCTION NAME	No.
			S=1/100	平成25年度 滝野東小学校トイレ改修工事	E-10
			DATE 平成　年　月　日	PLAN NAME 電気設備　本館東側児童昇降口	

別表ー1

委託範囲に○印を記入

工事監理業務等における分担率					
業務分類	記号	業務内容	今回委託する業務		備考
			細分担率	計	
1、工事契約等	A	請負契約の協力			
	B	工事費支払手続			
2、設計図書の伝達	A	施工者との打合	○		
	B	図面等の作成	○		(設計図面に変更が生じた際)
3、工事の指導	A	施工計画の承諾	○		
4、工事監理	A	施工図の承諾	○		
	B	仕上材料等承諾	○		
	C	設備機器等承諾	○		
	D	施工状況の確認	○		
	E	工事完了検査	○		
5、工事の完了手続	A	目的物の引渡			
	B	完了通知手続	○		